

平成31年度

七ヶ浜国際村外壁等改修工事

公開数量内訳書

<取扱上の注意事項>

- 1 本内訳書に記載されている数量は参考数量であり、本内訳書は工事請負契約書に記載される設計図書には含まれない。
- 2 公開数量は、設計変更や出来高計算等の対象数量となるものではない。
- 3 公開数量は、公共建築工事積算基準及び公共建築数量積算基準及び公共建築設備数量積算基準の最新版に準拠している。
- 4 本内訳書に疑義があるときは、公開数量に関する質問書に入札参加予定者が自ら作成した内訳及びその根拠（部位別及び階別の集計表）を明示した数量見積書を添付して質問することができる。（細目は、工事担当に問い合わせのこと。）

七ヶ浜町

(数量公開用)

積算総括表

工事名	平成31年度七ヶ浜国際村外壁等改修工事		
工事費	金 額 円(消費税を含む)		
工事日数			
項目	名称	金額 (円)	摘要
A	直接工事費		
B	共通仮設費		
C	純工事費		
D	現場管理費		
E	工事原価		
F	一般管理費等		
G	同上(契約保証費)		
H	工事価格合計		
	改め		
	消費税等相当額		
	総合計		

共 通 費

主たる工事の種別	工事種目	直接工事費(A)	共通仮設費(B)			純工事費(C)	
			共通仮設費率	補正率	共通仮設費		
建築工事（改修）	一般工事						
	鉄骨工事						
	その他工事	家具・書架等 造園装し 舗装 壊し その他					
	共通仮設費(積上分)						
	現場管理費(積上分)						
	小計						
	発生材処分費						
	合計						
	工事種目			現場管理費(D)			工事原価(E)
				現場管理費率	補正率	現場管理費	
	一般工事						
	鉄骨工事						
	その他工事	家具・書架等 造園装し 舗装 壊し その他					
	共通仮設費(積上分)						
	現場管理費(積上分)						
小計							
発生材処分費							
合計							

工事番号 七国第19-6号
 工事名称 平成31年度七ヶ浜国際村外壁等改修工事
 発注者 七ヶ浜町

工 期 _____
 監督員事務所の有無 _____ 無し _____
 前払金支出割合による一般管理費の補正 _____
 前払い金支出割合 _____
 契約保証費の有無 _____ 有り _____
 消費税 率 _____

一般管理費等(F)		
一般管理費等率	補正率	一般管理費
契約保証費(G)		
工事価格(H)=(E)+(F)+(G) (税抜き)		
	改め	
消費税相当額		
工事価格(税込み)		
	(税込み)	

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
		A		指定仮設費		
		B		直接工事費		
				【建築工事】		
				1 直接仮設工事		
				2 外壁改修工事		
				3 建具改修工事		
				4 建具塗装改修工事		
				5 防水改修工事		
				6 屋根塗装改修工事		
				7 軒天改修工事		
				8 屋外階段改修工事		
				9 ハルコニ-1床改修、手摺塗装改修工事		
				10 手摺改修工事		
				11 鉄骨部塗装改修工事		
				12 避雷針受塗装改修工事		
				13 グラスウールガラスクロス貼り改修工事		
				14 その他工事		
				計		
				【電気設備工事】		
				15 電気設備改修工事		
				【機械設備工事】		
				16 空調設備改修工事		
				合計(建+電+機)		
		C		発生材処分費		
		D		有価物売却		
				合計(仮設+建+電+機+処分費-有価)		
				(建+電+機-有価)		一般(A・E・M)

項目別内訳書

項目					名称	金額 (円)	摘要
		A			指定仮設工事		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟防水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	アンフィシアター		
					計		

項目別内訳書

項目					名称	金額 (円)	摘要
	B-2				外壁改修工事		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟防水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	ファンフィアター		
					計		

項目別内訳書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
		B-4			建具塗装改修工事		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟防水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	アンフィニター		
					計		

項目別内訳書

項目				名称	金額 (円)	摘要
		B-5		防水改修工事		
			①	A棟外壁改修		
			②	A棟防水等		
			③	A棟金属屋根		
			④	熱源機械棟		
			⑤	レストラン棟		
			⑥	B棟外壁等		
			⑦	B棟外部等		
			⑧	B棟防水等		
			⑨	アンフィニター		
				計		

項 目 別 内 訳 書

項 目			名 称			金 額 (円)	摘 要
		B-6			屋根塗装改修工事		
			①		A棟外壁改修		
			②		A棟防水等		
			③		A棟金属屋根		
			④		熱源機械棟		
			⑤		レストラン棟		
			⑥		B棟外壁等		
			⑦		B棟外部等		
			⑧		B棟防水等		
			⑨		アンフィニター		
					計		

項 目 別 内 訳 書

項 目			名 称	金 額 (円)	摘 要
		B-7		軒天改修工事	
			①	A棟外壁改修	
			②	A棟防水等	
			③	A棟金属屋根	
			④	熱源機械棟	
			⑤	レストラン棟	
			⑥	B棟外壁等	
			⑦	B棟外部等	
			⑧	B棟防水等	
			⑨	ファンフィニター	
				計	

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
			B-8		屋外階段改修工事		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟防水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	アンフィニター		
					計		

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
	B-9			バルコニー1床改修、手摺塗装改修工事		
				① A棟外壁改修		
				② A棟防水等		
				③ A棟金属屋根		
				④ 熱源機械棟		
				⑤ レストラン棟		
				⑥ B棟外壁等		
				⑦ B棟外部等		
				⑧ B棟防水等		
				⑨ アンフィシアター		
				計		

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
B-10	手摺改修工事		
	① A棟外壁改修		
	② A棟防水等		
	③ A棟金属屋根		
	④ 熱源機械棟		
	⑤ レストラン棟		
	⑥ B棟外壁等		
	⑦ B棟外部等		
	⑧ B棟防水等		
	⑨ アンフィシアター		
	計		

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
		B-11			鉄骨部塗装改修工事		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟王水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	アンフィシアター		
					計		

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
		B-15		電気設備改修工事		
			①	A棟外壁改修		
			②	A棟防水等		
			③	A棟金属屋根		
			④	熱源機械棟		
			⑤	レストラン棟		
			⑥	B棟外壁等		
			⑦	B棟外部等		
			⑧	B棟防水等		
			⑨	アンフィニター		
				計		

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
B-16	空調設備改修工事		
①	A棟外壁改修		
②	A棟防水等		
③	A棟金属屋根		
④	熱源機械棟		
⑤	レストラン棟		
⑥	B棟外壁等		
⑦	B棟外部等		
⑧	B棟防水等		
⑨	ファンフィニター		
	計		

項目別内訳書

項目				名称	金額 (円)	摘要
		C		発生材処分費		
			①	A棟外壁改修		
			②	A棟防水等		
			③	A棟金属屋根		
			④	熱源機械棟		
			⑤	レストラン棟		
			⑥	B棟外壁等		
			⑦	B棟外部等		
			⑧	B棟防水等		
			⑨	アンフィニター		
				計		

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
			D		有価物売却		
				①	A棟外壁改修		
				②	A棟防水等		
				③	A棟金属屋根		
				④	熱源機械棟		
				⑤	レストラン棟		
				⑥	B棟外壁等		
				⑦	B棟外部等		
				⑧	B棟防水等		
				⑨	ファンフィニター		
					計		

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

① (A棟外壁等)

設 計 書

施工地名

七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (

平成 31 年 * 月 * 日 から

日間)

平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
A	指定仮設工事		
B	直接工事費		
	【建築工事】		
	1 直接仮設工事		
	2 外壁改修工事		
	3 建具塗装改修工事		
	4 軒天改修工事		
	5 ハルコニー1床改修、手摺塗装改修工事		
	6 その他工事		
	計		
	【電気設備工事】		
	1 電気設備		
	【機械設備工事】		
	1 空調設備		
	合計(仮設+建+電+機+処分費-有価)		
	合計(建+電+機)		
C	発生材処分費		
D	有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
交通誘導警備員			人			
(小計)						

明 細 書

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
				(円)	(円)	
B	直接工事費					
1	直接仮設工事	1.0	式			
2	外壁改修工事	1.0	式			
3	建具塗装改修工事	1.0	式			
4	軒天改修工事	1.0	式			
5	バルコニー1床改修、手摺塗装改修工事	1.0	式			
6	その他工事	1.0	式			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-1 直接仮設工事						
養生(外壁改修)		1135	m ²			
整理清掃後片付け(外壁改修)		1135	m ²			
枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置165日	3374	m ²			
安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置165日	567	m			
外部 災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置165日	3374	m ²			
仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	3374	m ²			
仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	567	m			
仮設材運搬(シート・ネット類)		3374	m ²			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-2 外壁改修工事						
(新設)						
外壁 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	3009	m ²			
外壁 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 30~50MPa	3009	m ²			
柱型 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	65.2	m ²			
柱型 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 30~50MPa	65.2	m ²			
打継目地 シーリング	一般部 ポリウレタン系(PU-2) 25x10	689	m			
外壁ひび割れ部 樹脂注入工法	硬質系エポキシ樹脂注入	558	m			
外壁ひび割れ部 ポリマーセメントモルタル塗り	幅200	504	m			
外壁汚れ・風化部 ポリマーセメントモルタル塗り		573	m ²			
外壁シヤンカ部 エポキシ樹脂モルタル充填	100x100程度	1	か所			
軒裏 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	71.8	m ²			
軒裏 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 30~50MPa	71.8	m ²			
軒裏ひび割れ部 樹脂注入工法	硬質系エポキシ樹脂注入	21.1	m			
軒裏ひび割れ部 ポリマーセメントモルタル塗り	幅200	21.1	m			
軒裏荒れ部 ポリマーセメントモルタル塗り		8.2	m ²			
外壁・軒裏等 事前調査		3146	m ²			
(撤去)						
打継目地 シーリング撤去	集積共	689	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 ボート・木材類	0.2	m3			
撤去材運搬	ダンブトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.2	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-4 建具塗装改修工事						
(新設)						
建具廻り シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15x10	686	m			
アルミ製建具 DP塗り	アルミ面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	162	m ²			
ステンレス製建具 DP塗り	ステンレス面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	43.9	m ²			
木製建具 SOP塗り	木部 塗料1種 素地別途	9.6	m ²			
木製建具 下地調整	木部 工程RB種	9.6	m ²			
木製建具 既存塗膜除去	木部 工程RB種	9.6	m ²			
鋼製建具 DP塗り	鋼製建具 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	72.1	m ²			
鋼製建具 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	72.1	m ²			
鋼製建具 素地ごしらえ	鉄鋼面	72.1	m ²			
鋼製建具 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	72.1	m ²			
(撤去)						
建具廻り シーリング撤去	集積共	686	m			
(発生材運搬)						
発生材積み込み	人力 ホート・木材類	0.1	m3			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-7 軒天改修工事						
(新設)						
軒裏 アルミエクスパンション材	フッ素樹脂焼付塗装	25.8	m ²			
軒裏 高耐食仕様下地		25.8	m ²			
軒裏 同上搬入諸経費		25.8	m ²			
アルミエクスパンション材軒裏スラブ 事前調査		25.8	m ²			
アルミエクスパンション材軒裏部 あと施工アンカー	M8(W3/8) 上向打	32	本			
軒裏 EP-G塗り改修仕様	けい酸カルシウム板面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)	8.3	m ²			
搬入部キャビネット軒裏 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	65.9	m ²			
搬入部キャビネット軒裏 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	65.9	m ²			
搬入部キャビネット軒裏 素地ごしらえ	鉄鋼面 工程C種	65.9	m ²			
搬入部キャビネット軒裏 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	65.9	m ²			
(撤去)						
軒裏 アルミエクスパンション材撤去	集積共	25.8	m ²			
軒裏 天井下地撤去	集積共	25.8	m ²			
(発生材運搬)						
発生材積み込み	人力 ホート・木材類	0.2	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 金属くず DID区間有り 23.0km以下	0.2	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-9	バルコニー1床改修、手摺塗装改修工事					
	(新設)					
	バルコニー1・プラットフォーム床防塵塗装	154	m ²			
	バルコニー1・プラットフォーム床床モルタル塗り	154	m ²	金ごて 塗仕上下地 厚30		
	バルコニー1・搬入階段段床防塵塗装	16.4	m ²			
	バルコニー1・搬入階段段床階段モルタル塗り	16.4	m ²	金ごて 塗仕上下地 厚30		
	バルコニー1・搬入階段段鼻磁器質ノンスリップタイル	4.2	m	150x60		
	床ひび割れ部樹脂注入工法	40.7	m	硬質系エポキシ樹脂注入		
	外部手摺 DP塗り	1051	m	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途		
	外部手摺 錆止め塗料塗り	1051	m	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り		
	外部手摺 素地ごしらえ	1051	m	細幅物 鉄鋼面		
	外部手摺 既存塗膜除去	40.3	m ²	鉄面 工程RB種		
	(撤去)					
	バルコニー1・プラットフォーム床床モルタル撤去	集積共	154	m ²		
	バルコニー1・搬入階段段床階段モルタル撤去	集積共	16.4	m ²		
	バルコニー1・搬入階段段鼻ノンスリップタイル撤去	集積共	4.2	m		
	(発生材運搬)					
	発生材積込み	人力 コンクリート類	5.1	m ³		
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	5.1	m ³		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-14	その他工事					
	(新設)					
	屋根軒先取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15x10	192	m		
	屋根水上水切取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15x10	106	m		
	手摺脚部取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10x10	5.8	m		
	EXP.J取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 25x10	2.3	m		
	竖樋 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	41.8	m ²		
	竖樋 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	41.8	m ²		
	竖樋 素地ごしらえ	鉄鋼面 工程C種	41.8	m ²		
	竖樋 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	41.8	m ²		
	キャピ-鉄骨 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	54.5	m ²		
	キャピ-鉄骨 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	54.5	m ²		
	キャピ-鉄骨 素地ごしらえ	鉄鋼面 工程C種	54.5	m ²		
	キャピ-鉄骨 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	54.5	m ²		
	キャピ-柱天端 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランテックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	0.3	m ²		
	キャピ-柱天端 モルタル塗り	φ 400 H=100	1	か所		
	SD-19 押棒	H=1500	4	か所		
	(撤去)					
	屋根軒先取合 シーリング撤去	集積共	192	m		
	屋根水上水切取合 シーリング撤去	集積共	106	m		
	手摺脚部取合 シーリング撤去	集積共	5.8	m		
	EXP.J取合 シーリング撤去	集積共	2.3	m		
	キャピ-柱天端 モルタル撤去	φ 400 H=100	1	か所		
	SD-19 押棒撤去	H=1500	3	か所		
	(発生材運搬)					
	発生材積込み	人力 コンクリート類	0.01	m ³		
	発生材積込み	人力 ホ-ド・木材類	0.05	m ³		
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	0.01	m ³		
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.05	m ³		
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 混合廃棄物 DID区間無し 23.0km以下	0.003	m ³		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 発生材処分費						
発生材処分費	無筋コンクリート類	11.8	t			
発生材処分費	金属くず	0.2	t			
発生材処分費	廃プラスチック	0.3	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
1 電気設備						
照明器具	SP-3	3.0	個			
照明器具	SP-8	32.0	個			
塗装工事	PB150° × 150	6.0	個			
塗装工事	(E19)	15.0	m			
撤去	反射型付FL40W-2	3.0	個			
撤去	白熱灯灯光器	37.0	個			
取外し再取付	電動機結線7.5kW以下	4.0	箇所			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価		金 額	備 考
				(円)	(円)		
1 空調設備							
室外機① 再取付	冷房: 4.0kW、架台他	4.0	台				
配管類 再取付	(冷媒管、配管カバー等)	1.0	式				
(小計)							

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

②A棟防水等)

設 計 書

施工地名

七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (

平成 31 年 * 月 * 日 から

日間)

平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
		A		指定仮設工事		
		B		直接工事費		
				【建築工事】		
				1 直接仮設工事		
				2 防水改修工事		
				3 手摺改修工事		
				4 屋外階段改修工事		
				5 グラスウールガラスクロス貼り改修工事		
				計		
				【電気設備工事】		
			1	電気設備		
				【機械設備工事】		
			1	空調設備		
				合計(仮設+建+電+機+処分費-有価)		
				合計(建+電+機)		
		C		発生材処分費		
		D		有価物売却		

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
A	指定仮設工事						
	交通誘導警備員			人			
	(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	直接工事費						
B-1	直接仮設工事		1.0	式			
B-2	防水改修工事		1.0	式			
B-3	手摺改修工事		1.0	式			
B-4	屋外階段改修工事		1.0	式			
B-5	ガラスウールガラスクロス貼り改修工事		1.0	式			
	(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事						
	養生(屋上防水改修)	露出防水・簡易防水 (塗膜・シート)	1139	㎡			
	整理清掃後片付け (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水 (塗膜・シート)	1139	㎡			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-5 防水改修工事						
(新設)						
平面 改質アスファルトシート防水	AS-T2 表面塗料カー 密着工法	883	m ²			
平場 下地調整	溶解アスファルト塗り 1.0kg/m ²	883	m ²			
平面 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	883	m ²			
立上り 改質アスファルトシート防水	AS-T2 表面塗料カー 密着工法	215	m ²			
立上り ケレン清掃		215	m ²			
防水入隅処理(モルタル)	立上り 入隅面取 幅70mm程度	571	m			
防水押え金物	アルミ製 アスファルト防水用	571	m			
平面 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	201	m ²			
平場 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	201	m ²			
立上り 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	55.3	m ²			
立上り 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	55.3	m ²			
階段段床 塗膜防水	X-2 表面塗料カー 防滑仕様	9.4	m ²			
階段段床 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	9.4	m ²			
搬入部キャピ [°] -平面 塗膜防水	X-1 表面塗料カー	43.4	m ²			
搬入部キャピ [°] -平場 ケレン清掃		43.4	m ²			
搬入部キャピ [°] -立上り 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	3.6	m ²			
搬入部キャピ [°] -立上り ケレン清掃		3.6	m ²			
搬入部キャピ [°] -立上り天端 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	5.6	m ²			
搬入部キャピ [°] -立上り天端 ケレン清掃		5.6	m ²			
屋外階段-1踏面 塗膜防水	X-2 表面塗料カー 防滑仕様	11.2	m ²			
屋外階段-1踏面 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	11.2	m ²			
笠木 塗膜防水	アクリル系	113	m ²			
笠木 ケレン清掃		113	m ²			
笠木 事前調査		113	m ²			
笠木 自動低圧樹脂注入工法		16.4	m			
改修用ドレイン	アスファルト防水用 堅型 φ80	2	か所			
改修用ドレイン	アスファルト防水用 堅型 φ100	1	か所			
改修用ドレイン	アスファルト防水用 堅型 φ150	2	か所			
改修用ドレイン	アスファルト防水用 横型 φ100	2	か所			
改修用ドレイン	アスファルト防水用 横型 φ125	12	か所			
改修用ドレイン	塗膜防水用 堅型 φ125	2	か所			

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
改修用ドレイン	塗膜防水用 廊下・踊場用 堅型 φ80	2	か所			
(撤去)						
立上り 既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共	215	m ²			
搬入部キャビ 既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	47	m ²			
既存ルーフトレイン撤去	集積共	23	か所			
(発生材処理)						
発生材積込み	人カ コンクリート類	0.3	m ³			
発生材積込み	人カ ボード・木材類	1.1	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人カ積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	0.3	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人カ積込 金属くず DID区間有り 23.0km以下	0.6	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人カ積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.1	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人カ積込 混合廃棄物 DID区間有り 23.0km以下	0.4	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-10 手摺改修工事						
(新設)						
外部手摺(陸屋根-4周囲) DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	460	m			
外部手摺(陸屋根-4周囲) 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	460	m			
外部手摺(陸屋根-4周囲) 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	460	m			
外部手摺(陸屋根-4周囲) 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	18.4	㎡			
外部手摺(屋外階段-2) DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	280	m			
外部手摺(屋外階段-2) 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	280	m			
外部手摺(屋外階段-2) 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	280	m			
外部手摺(屋外階段-2) 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	9.5	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-8	屋外階段改修工事						
	(外部)						
	屋外階段-1 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	29.9	m ²			
	屋外階段-1 錆止塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	29.9	m ²			
	屋外階段-1 素地ごしらえ	鉄鋼面	29.9	m ²			
	屋外階段-1 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	29.9	m ²			
	屋外階段-1手摺 DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	120	m			
	屋外階段-1手摺 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	120	m			
	屋外階段-1手摺 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	120	m			
	屋外階段-1手摺 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	4.6	m ²			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-13	ガラスウールガラスクロス貼り改修工 事					
	(新設)					
	陸屋根-1外壁 耐候性ガラスウール	t=50 ガラスクロス	3.8 m ²			
	(撤去)					
	陸屋根-1外壁 ガラスウール撤去	集積共	3.8 m ²			
	(発生材処理)					
	発生材積込み	人力 ホ-ド・木材類	0.2 m ³			
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 混合廃棄物 DID区間無し 23.0km以下	0.2 m ³			
	(小計)					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
C	発生材処分費						
	発生材処分費	無筋コンクリート類	0.6	t			(処)
	発生材処分費	金属くず	0.9	t			(処)
	発生材処分費	廃プラスチック	0.01	t			(処)
	発生材処分費	混合廃棄物	0.2	t			(処)
	(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-15	直接工事費(電気設備工事)	②A棟(防水等)					
1	電気設備		1.0	式			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
1	電気設備					
	取外し再取付	電線管 (G22) 露出	56.0	m	2,910	
	取外し再取付	電線管 (G28) 露出	56.0	m	3,750	
	取外し再取付	電線管 (G70) 露出	56.0	m	9,680	
	取外し再取付	EM-CET100° 管内	56.0	m	4,080	
	取外し再取付	EM-CEE2° -8C 管内	56.0	m	1,350	
	取外し再取付	EM-KPEES1.25° -2P 管内	56.0	m	980	
	取外し再取付	EM-IE8° 管内	56.0	m	580	
	取外し再取付	SS500° × 200WP・SUS	5.0	個	21,800	
	取外し再取付	電動機結線7.5kW以下	6.0	箇所	6,330	
	(小計)					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
1	空調設備						
	室外機① 再取付	冷房: 2.8kW、架台他	1.0	台			
	室外機② 再取付	冷房: 3.6kW、架台他	1.0	台			
	室外機③ 再取付	冷房: 4.0kW、架台他	1.0	台			
	室外機④ 再取付	冷房: 12.5kW、架台他	2.0	台			
	室外機⑤ 再取付	冷房: 14.0kW、架台他	2.0	台			
	配管類 再取付	(冷媒管、配管カバー等)	1.0	式			
	(小計)						

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

③ (A棟金属屋根)

設 計 書

施工地名 七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)
平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
交通誘導警備員		0	人			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	直接工事費						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	屋根塗装改修工事		1.0	式			
3	避雷針受塗装改修工事		1.0	式			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-1 直接仮設工事						
養生(外壁改修)		41.2	m ²			
整理清掃後片付け(外壁改修)		41.2	m ²			
枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置10日	119	m ²			
安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置10日	20.6	m			
外部 災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置10日	119	m ²			
仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	119	m ²			
仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	20.6	m			
仮設材運搬(シート・ネット類)		119	m ²			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-12	避雷針受塗装改修工事					
	避雷針受 DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	62	m		
	避雷針受 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	62	m		
	避雷針受 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	62	m		
	避雷針受 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	7.1	m ²		
	(小計)					

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

④ (熱源機械棟)

設 計 書

施工地名 七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)
平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目			名称	金額 (円)	摘要
		A	指定仮設工事		
		B	直接工事費		
			【建築工事】		
			1 直接仮設工事		
			2 建具改修工事		
			3 建具塗装改修工事		
			4 その他工事		
			計		
			合計(仮設+建+処分費-有価)		
			合計(建)		
		C	発生材処分費		
		D	有価物売却費		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事					
	養生(外壁改修)	43.6	m ²			
	整理清掃後片付け(外壁改修)	43.6	m ²			
	外部仕上足場(改修)	塗装塗替え程度 既存塗膜除去有り 階高4.0m以下 脚立足場	7.2	m ²		
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置20日	106	m ²		
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置20日	21.8	m		
	外部 災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置20日	106	m ²		
	仮設材運搬(外部仕上足場)	脚立足場 平家建	7.2	m ²		
	仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	106	m ²		
	仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	21.8	m		
	仮設材運搬(シート・ネット類)		106	m ²		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-3 建具改修工事						
(新設)						
<鋼製建具>						
MSD-3A 両開きフラッシュドア	W2100xH2160	1	か所			
MSD-3B 両開きフラッシュドア	W2100xH2160	1	か所			
取付調整費		1	式			
運搬費		1	式			
<その他>						
建具周囲防水モルタル充填	外部建具	17	m			
ガラス清掃		3.2	m ²			
(撤去)						
鋼製戸撤去	両開き戸枠共 集積共	9.1	m ²			
建具周囲はつり	RC20cm 集積共	17	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力型クレーン類	0.2	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積載人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	0.2	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-4 建具塗装改修工事						
(新設)						
建具廻り シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15x10	55.4	m			
鋼製建具 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	23.6	m ²			
鋼製建具 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	23.6	m ²			
鋼製建具 素地ごしらえ	鉄鋼面	23.6	m ²			
既存鋼製建具 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別 塗	24.5	m ²			
既存鋼製建具 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	24.5	m ²			
既存鋼製建具 素地ごしらえ	鉄鋼面	24.5	m ²			
既存鋼製建具 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	24.5	m ²			
(撤去)						
建具廻り シーリング撤去	集積共	38.4	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 ホート・木材類	0.01	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.01	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-14 その他工事						
(外部)						
目隠しフェンス DP塗り	アルミ面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	57.9	m ²			
目隠しフェンス 既存塗膜除去	アルミ面 工程RB種	57.9	m ²			
目隠しフェンス鉄骨下地 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	24.1	m ²			
目隠しフェンス鉄骨下地 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	24.1	m ²			
目隠しフェンス鉄骨下地 素地ごしらえ	鉄鋼面	24.1	m ²			
目隠しフェンス鉄骨下地 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	24.1	m ²			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 発生材処分費						
発生材処分費	無筋コンクリート類	0.4	t			(処)
発生材処分費	廃プラスチック	0.01	m3			(処)
(小計)						(処)

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 有価物売却費						
鉄くず	H2	-0.3	t			
(小計)						

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

⑤ (レストラン棟)

設 計 書

施工地名

七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (

平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)

平成 3 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
A	指定仮設工事		
B	直接工事費		
	【建築工事】		
	1 直接仮設工事		
	2 建具改修工事		
	3 建具塗装改修工事		
	4 その他工事		
	計		
	合計(仮設+建+処分費-有価)		
	合計(建)		
C	発生材処分費		
D	有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A	指定仮設工事					
	交通誘導警備員		人			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	直接工事費					
1	直接仮設工事	1.0	式			
2	建具改修工事	1.0	式			
3	建具塗装改修工事	1.0	式			
4	その他工事	1.0	式			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事						
	養生(外壁改修)		50.4	m ²			
	整理清掃後片付け(外壁改修)		50.4	m ²			
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置20日	66.1	m ²			
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置20日	25.2	m			
	災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置20日	66.1	m ²			
	仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	66.1	m ²			
	仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	25.2	m			
	仮設材運搬(シート・ネット類)		66.1	m ²			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-3 建具改修工事						
(新設)						
RSD-1 両開き戸	SAT W1690xH2340 取付・運搬費共	1	か所			
RWD-2 木製ドア用枠	W1000xH2535	1	か所			
取付調整費		1	式			
運搬費		1	式			
RWD-2 片開き框戸一時撤去再取付	W1000xH2535	1	か所			
建具周囲モルタル充てん	外部建具	17.4	m			
フロート板ガラス	厚さ8 特寸2.18㎡以下 シーリング 清掃共	3	㎡			
(撤去)						
鋼製戸撤去	両開き戸 枠共 集積共	4	㎡			
RWD-2 鋼製戸撤去	片開き戸 枠のみ 集積共	2.5	㎡			
建具周囲はつり	Rc15cm 集積共	17.4	m			
ガラス撤去	集積共	3	㎡			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 コンクリート類	0.1	m3			
発生材積込み	人力 ボード・木材類	0.02	m3			
発生材運搬	ダンプトラック2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	0.1	m3			
発生材運搬	ダンプトラック2t積級 人力積込 混合廃棄物 DID区間有り 23.0km以下	0.02	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-4 建具塗装改修工事						
(新設)						
建具廻り シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15x10	14.2	m			
鋼製建具(新規) DP塗り	鋼製建具面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	5.9	m ²			
鋼製建具(新規) 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	5.9	m ²			
鋼製建具(新規) 素地ごしらえ	鉄鋼面	5.9	m ²			
鋼製建具 DP塗り	鋼製建具面 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	3.1	m ²			
鋼製建具 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	3.1	m ²			
鋼製建具 素地ごしらえ	鉄鋼面	3.1	m ²			
鋼製建具 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	3.1	m ²			
RWD-2鋼製枠 DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	9.4	m			
RWD-2鋼製枠 錆止め塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	9.4	m			
RWD-2鋼製枠 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	9.4	m			
(撤去)						
建具廻り シーリング撤去	集積共	14.2	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 ホート・木材類	0.01	m3			
発生材運搬費	ダンプトラック2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.01	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-14 其他工事						
(新設)						
目隠しフェンス DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	71.8	㎡			
目隠しフェンス 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	71.8	㎡			
目隠しフェンス 素地ごしらえ	鉄鋼面 工程C種	71.8	㎡			
目隠しフェンス 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	71.8	㎡			
目隠しフェンス下地鉄骨・笠木 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	24.9	㎡			
目隠しフェンス下地鉄骨・笠木 錆止塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	24.9	㎡			
目隠しフェンス下地鉄骨・笠木 素地ごしらえ	鉄鋼面	24.9	㎡			
目隠しフェンス下地鉄骨・笠木 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	24.9	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 発生材処分費						
発生材処分費	無筋コンクリート類	0.3	t			(処)
発生材処分費	廃プラスチック	0.01	m3			(処)
発生材処分費	混合廃棄物	0.01	t			(処)
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 有価物売却費						
鉄くず	H2	-0.2	t			
(小計)						

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

⑥ (B棟外壁等)

設 計 書

施工地名 七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)
平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目				名称	金額 (円)	摘要
		A		指定仮設工事		
		B		直接工事費		
				【建築工事】		
			1	直接仮設工事		
			2	外壁改修工事		
			3	建具塗装改修工事		
			4	建具改修工事		
			5	その他工事		
				計		
				合計(仮設+建+処分-有価)		
				合計(建)		
		C		発生材処分費		
		D		有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事					
	A型ハリケーン	1200x800 存置期間60日	11 m			
	養生(外壁改修)		630 m ²			
	整理清掃後片付け(外壁改修)		630 m ²			
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置60日	1317 m			
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置60日	315 m			
	外部 災害防止	養生シート張り 防災Ⅰ類 存置60日	1317 m ²			
	仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	1317 m ²			
	仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	315 m			
	仮設材運搬(シート・ネット類)	外部	1317 m ²			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-2 外壁改修工事						
(新設)						
外壁 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	460	m ²			
外壁 下地清掃	高压水洗清掃 水圧 30~50MPa	460	m ²			
柱型 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	372	m ²			
柱型 下地清掃	高压水洗清掃 水圧 30~50MPa	372	m ²			
打継目地 シーリング	一般部 ポリウレタン系(PU-2) 25x10	166	m			
外壁ひび割れ部 樹脂注入工法	硬質系エポキシ樹脂注入	601	m			
外壁ひび割れ部 ポリマーセメントモルタル塗り	幅200	601	m			
外壁汚れ・風化部 ポリマーセメントモルタル塗り		84.7	m ²			
軒裏 超耐久性撥水剤塗装	大日技研:ランデックスコートWS疎水剤程度 FC特殊工法	46.6	m ²			
軒裏 下地清掃	高压水洗清掃 水圧 30~50MPa	46.6	m ²			
軒裏ひび割れ部 樹脂注入工法	硬質系エポキシ樹脂注入	0.9	m			
軒裏ひび割れ部 ポリマーセメントモルタル塗り	幅200	0.9	m			
外壁・軒裏等 事前調査		879	m ²			
(撤去)						
打継目地 シーリング撤去	集積共	166	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 ホート・木材類	0.04	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.04	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-3 建具改修工事						
(新設)						
SD-5 両開き戸	W2400xH2520 取付・運搬費共	1	か所			
SD-B1 片開き戸(点検口)	W660xH600 取付・運搬費共	1	か所			
取付調整費		1	式			
運搬費		1	式			
建具周囲モルタル充てん	外部建具	12.4	m			
(撤去)						
鋼製戸撤去	片開き戸 枠共 集積共	0.4	m ²			
鋼製戸撤去	両開き戸 枠共 集積共	6.1	m ²			
建具周囲はつり	RC15cm 集積共	12.4	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 コンクリート類	0.09	m ³			
発生材運搬	タンクトラック2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間有り 6.0km以下	0.09	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-14 其他工事						
(新設)						
手摺脚部取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10x10	5.6	m			
EXP.J取合 シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 25x10	2.6	m			
堅樋 DP塗り	鉄鋼 T級 素地ごしらえ及び下塗り別 塗	7.3	m ²			
堅樋 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	7.3	m ²			
堅樋 素地ごしらえ	鉄鋼面 工程C種	7.3	m ²			
堅樋 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	7.3	m ²			
(撤去)						
手摺脚部取合 シーリング撤去	集積共	5.6	m			
EXP.J取合 シーリング撤去	集積共	2.6	m			
(発生材運搬)						
発生材積込み	人力 ホード・木材類	0.001	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.001	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
C	発生材処分費						
	発生材処分費	無筋コンクリート類	0.2	t			(処)
	発生材処分費	廃プラスチック	0.05	m3			(処)
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価 (円)	金 額 (円)	備 考
D 有価物売却費						
鉄くず	H2	-0.3	t			
(小計)						

平成 31 年度

平成31年度七ヶ浜国際村外壁等改修工事

⑦ (B棟外部等)

設 計 書

施工地名

七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (

平成 31 年 * 月 * 日 から

日間)

平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
			A		指定仮設工事		
			B		直接工事費		
				1	直接仮設工事		
				2	外部手摺塗装改修工事		
				3	屋外階段改修工事		
					計		
					合計(仮設+建築+処分費-有価)		
					合計(建築)		
			C		発生材処分費		
			D		有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
交通誘導警備員			人			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	直接工事費					
1	直接仮設工事	1.0	式			
2	外部手摺塗装改修工事	1.0	式			
3	屋外階段改修工事	1.0	式			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-1 直接仮設工事						
A型ハリケート	1200x800 存置期間20日	3.6	m			
養生(外壁改修)		68.4	m ²			
整理清掃後片付け(外壁改修)		68.4	m ²			
枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900x1700 布枠500+240 12m未満 存置20日	96.8	m ²			
安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置20日	34.2	m			
災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置20日	96.8	m ²			
仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	96.8	m ²			
仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	34.2	m			
仮設材運搬(シート・ネット類)		96.8	m ²			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-10 外部手摺塗装改修工事						
(新設)						
外部手摺(屋上コリドール2) DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	341	m			
外部手摺(屋上コリドール2) 錆止塗料塗り	細巾物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	341	m			
外部手摺(屋上コリドール2) 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	341	m			
外部手摺(屋上コリドール2) 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	13.6	㎡			
外部手摺(バルコニー3等) DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	1719	m			
外部手摺(バルコニー3等) 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	1719	m			
外部手摺(バルコニー3等) 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	1719	m			
外部手摺(バルコニー3等) 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	58.1	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-8 屋外階段改修工事						
(新設)						
屋外階段-3踏面 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	11.2	m ²			
屋外階段-3踏面 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10~15MPa	11.2	m ²			
屋外階段-3 DP塗り	鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別 塗	29.9	m ²			
屋外階段-3 錆止塗料塗り	鉄鋼面 C種 現場3回塗り	29.9	m ²			
屋外階段-3 素地ごしらえ	鉄鋼面	29.9	m ²			
屋外階段-3 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	29.9	m ²			
屋外階段-3手摺 DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別 塗	120	m			
屋外階段-3手摺 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	120	m			
屋外階段-3手摺 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	120	m			
屋外階段-3手摺 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	4.6	m ²			
(小計)						

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

⑧ (B棟防水等)

設 計 書

施工地名

七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (

平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)

平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項目別内訳書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
		A			指定仮設工事		
		B			直接工事費		
					【建築工事】		
					1 直接仮設工事		
					2 防水改修工事		
					計		
					合計(仮設+建+処分費)		
					合計(建)		
		C			発生材処分費		
		D			有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
交通誘導警備員			人			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 直接工事費						
1 直接仮設工事		1.0	式			
2 防水改修工事		1.0	式			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事						
	養生(屋上防水改修)	露出防水・簡易防水 (塗膜・シート)	224	m ²			
	整理清掃後片付け (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水 (塗膜・シート)	224	m ²			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-5 防水改修工事						
(新設)						
平面 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	224	m ²			
平場 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	224	m ²			
立上り 塗膜防水	X-2 表面塗料カー	28.3	m ²			
立上り 下地清掃	高圧水洗清掃 水圧 10～15MPa	28.3	m ²			
塗膜防水部 事前調査		252	m ²			
塗膜防水部 自動低圧樹脂注入工法		31.6	m			
改修用ドレイン	塗膜防水用 堅型 φ100	4	か所			
EXP,J廻り シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 25x10	8.3	m			
(撤去)						
既存ルーフトレイン撤去	集積共	4	か所			
EXP,J廻り シーリング撤去	集積共	8.3	m			
(発生材処理)						
発生材積込み	人力 ホート・木材類	0.003	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 金属くず DID区間有り 23.0km以下	0.001	m ³			
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 廃プラスチック DID区間有り 6.0km以下	0.002	m ³			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 発生材処分費						
発生材処分費	金属くず	0.002	t			(処)
発生材処分費	廃プラスチック	0.001	t			(処)
(小計)						

平成 31 年度

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

⑨ (アンフィシアター)

設 計 書

施工地名 七ヶ浜町花淵浜字大山 地内

工 期 (平成 31 年 * 月 * 日 から
日間)
平成 33 年 1 月 29 日 まで

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額 (円)	摘 要
		A			指定仮設工事		
		B			直接工事費		
					1 直接仮設工事		
					2 鉄骨部塗装改修工事		
					3 その他工事		
					計		
					合計(仮設+建+処分費-有価)		
					合計(建)		
		C			発生材処分費		
		D			有価物売却		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
交通誘導警備員			人			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	直接工事費						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	鉄骨部塗装改修工事		1.0	式			
3	その他工事		1.0	式			
	(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B-1	直接仮設工事						
	養生(外壁改修)		68.4	m ²			
	整理清掃後片付け(外壁改修)		68.4	m ²			
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500+240 12m未満 存置20日	158	m ²			
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用 存置20日	34.2	m			
	災害防止	養生シート張り 防災 I 類 存置20日	158	m ²			
	仮設材運搬(枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅900(二枚布)	158	m ²			
	仮設材運搬(安全手すり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	34.2	m			
	仮設材運搬(シート・ネット類)		158	m ²			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B-11 鉄骨部塗装改修工事						
(新設)						
アンファター屋根鉄骨 DP塗り	細幅物 鉄鋼 1級 素地ごしらえ及び下塗り別途	270	m			
アンファター屋根鉄骨 錆止塗料塗り	細幅物 鉄鋼面 C種 現場3回塗り	270	m			
アンファター屋根鉄骨 素地ごしらえ	細幅物 鉄鋼面	270	m			
アンファター屋根鉄骨 既存塗膜除去	鉄面 工程RB種	39.5	㎡			
(小計)						

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

設 計 図

平成 3 1 年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

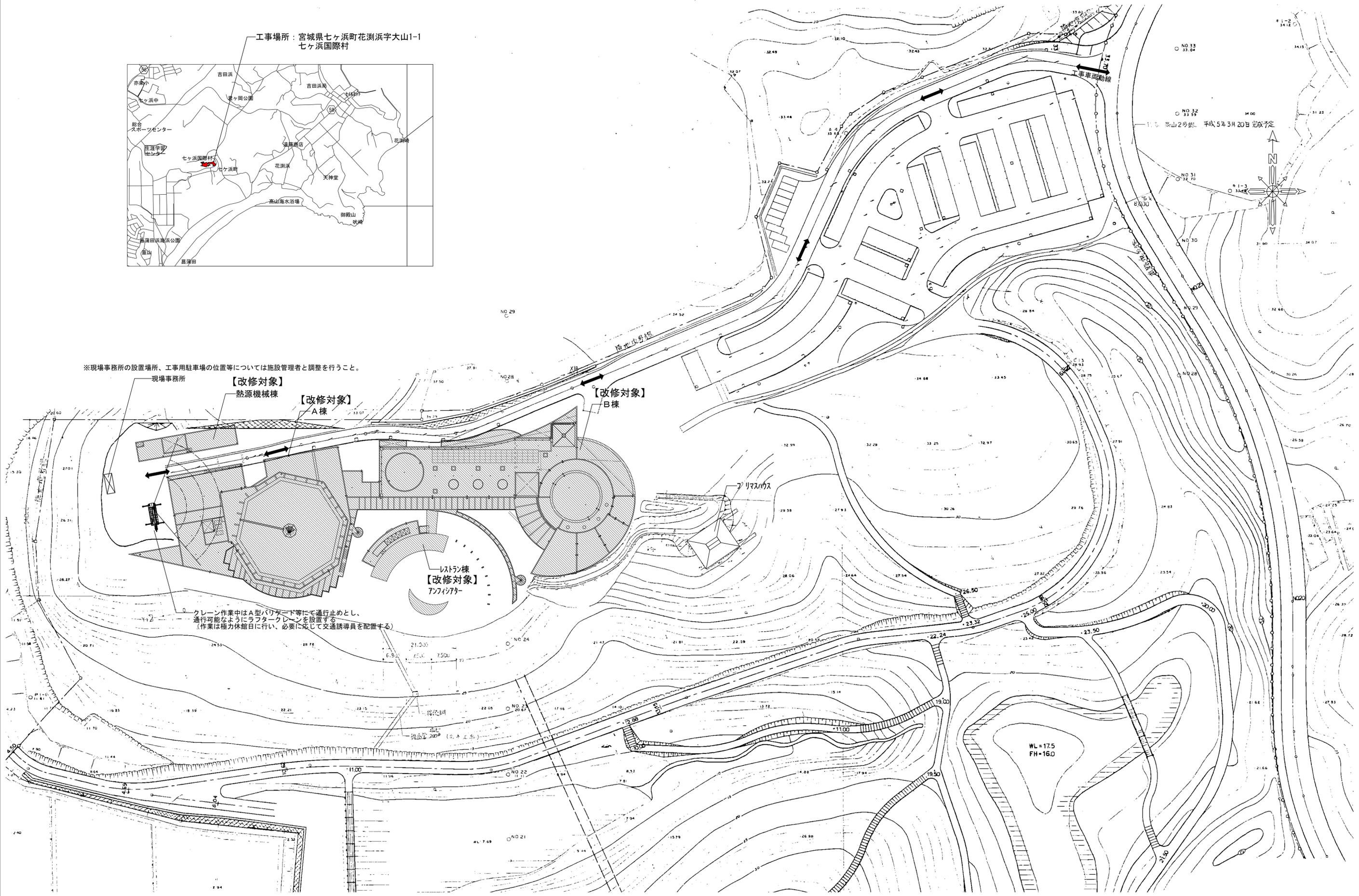
図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
【共通】		【A棟防水等】		【熱源機械棟】		【B棟外部等】	
A-01	図面リスト	A-01	1、2階平面図	A-01	平面図・屋根伏図	A-01	1階平面図
A-02	案内図・配置図	A-02	3、ZH4、ZH5階平面図	A-02	立面図	A-02	2階平面図
A-03	建築改修工事特記仕様書(1)	A-03	屋根伏図	A-03	矩計図	A-03	立面図
A-04	建築改修工事特記仕様書(2)	A-04	立面図(1) 南面	A-04	建具表	A-04	矩計図
A-05	建築改修工事特記仕様書(3)	A-05	立面図(2) 東面	A-05	仮設計画図(参考図)	A-05	雑詳細図
A-06	建築改修工事特記仕様書(4)	A-06	立面図(3) 北面	【レストラン棟】		A-06	仮設計画図(参考図)
E-01	電気設備改修工事特記仕様書	A-07	立面図(4) 西面	A-01	1階平面図・屋根伏図	【B棟防水等】	
M-01	機械設備工事特記仕様書・工事概要	A-08	立面図(5)	A-02	立面図・天井伏図	A-01	屋根伏図
【A棟外壁等】		A-09	矩計図	A-03	矩計図	A-02	矩計図
A-01	1、2階平面図	A-10	雑詳細図(1)	A-04	建具表	A-03	雑詳細図
A-02	3、ZH4、ZH5階平面図	A-11	雑詳細図(2)	A-05	仮設計画図(参考図)	【アンフィシター】	
A-03	立面図(1) 南面	E-01	電気設備 3階・屋根伏改修図	【B棟外壁等】		A-01	1階平面図
A-04	立面図(2) 東面	M-01	機械設備 2階平面図・部分平面図	A-01	1階平面図	A-02	雑詳細図
A-05	立面図(3) 北面	【A棟金属屋根】		A-02	2階平面図		
A-06	立面図(4) 西面	A-01	屋根伏図	A-03	立面図(1) 南面		
A-07	立面図(5)	A-02	立面図(1) 南面	A-04	立面図(2) 北面		
A-08	矩計図	A-03	立面図(2) 東面	A-05	立面図(3) 東面・西面		
A-09	天井伏図	A-04	立面図(3) 北面	A-06	矩計図(1)		
A-10	建具キプラン	A-05	立面図(4) 西面	A-07	矩計図(2)		
A-11	建具表(1) 【改修前】	A-06	矩計図	A-08	天井伏図		
A-12	建具表(2) 【改修前】	A-07	仮設計画図(参考図)	A-09	建具キプラン		
A-13	建具表(3) 【改修後】			A-10	建具表(1) 【改修前】		
A-14	建具表(4) 【改修後】			A-11	建具表(2) 【改修前】		
A-15	外構平面図			A-12	建具表(3) 【改修後】		
A-16	雑詳細図			A-13	建具表(4) 【改修後】		
A-17	仮設計画図(参考図)			A-14	雑詳細図		
E-01	電気設備 1・ZH4階改修図			A-15	仮設計画図(1) (参考図)		
M-01	機械設備 1階平面図・部分平面図			A-16	仮設計画図(2) (参考図)		

工事場所：宮城県七ヶ浜町花洲浜宇大山1-1
七ヶ浜国際村



※現場事務所の設置場所、工事用駐車場の位置等については施設管理者と調整を行うこと。



図面名	案内図・配置図	図面種別	共
縮尺	S=1:500 (A3版 50%縮小)	図面番号	02

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事 設計図

特記仕様書	
I 工事概要	1 工事概要 2 工事場所 3 用途地域等 4 主要用途 5 敷地面積 6 工事の概要
7 別途工事	7 別途工事
8 その他	8 その他
9 特記仕様書の範囲	9 特記仕様書の範囲
II 建築工事仕様	II 建築工事仕様
1. 共通仕様	1. 共通仕様
2. 特記仕様	2. 特記仕様
3. 特記事項に記載の	3. 特記事項に記載の

その他の廃棄物(管理型)			
種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考
上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理、処分に先立ち処分場の受入の可否を確認すること			
PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器			
PCB含有シーリング材			
アスベストの処理			
ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理			
環境への配慮			
※ ホルムアルデヒド仕様			
※ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定			
測定する室等:			
採取方法: 吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。			
測定結果等報告書の提出			
測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。			
※ 室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。			
「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。			

11. 建築基準法による風圧力等の指定	適用工事 ・ 合成高分子系ルーフィングシート ・ アルミニウム空木 ・ 折板屋根 ・ 重量シャッター ・ オーバーヘッドドア	建築基準法の指定 風速(V0) ※30 地表面粗度区分 II III 多雪地域の指定 有 無
12. 設計GL	※ 図示 現状平均地盤高	
13. 施工調査	施工数量調査	
14. 技能士	既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。	
15. 完成図等	当繕工事完成引渡要領 (平成13年4月1日宮城県土木部営繕課・設備室策定)により作成する。	
16. 完成写真	作成する	
17. 設備工事との取合い	施工範囲	
18. 火災保険等	工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。	
2. 仮囲い	※ 設ける	
2. 交通誘導員	◎ 配置する (100日 × 1人 = 100人日) ※ 配置しない	

3. 揚重機械器具	トラッククレーン (t吊り) × 日
4. 工事表示板	※ 設置する (設置枚数 1枚) ※ 設置しない
5. 足場その他	内部足場 ※ 脚立、足場板等
6. 養生	養生の方法
7. 仮設間仕切り	・ 設ける (図示)
8. 監督職員事務所	※ 設けない (請負者事務所に打合せ会議室を確保する)
9. 工事用水	構内既存の施設 ◎ 利用できる (※有償・無償) ※ 利用できない
10. 工事用電力	構内既存の施設 ◎ 利用できる (※有償・無償) ※ 利用できない
11. 工事用通路	※ 指定しない ◎ 指定する (図示)
12. その他の仮設	
3. 1. アスファルト防水	改修工法の種別
3. 2. 伸縮調整目地	※ 成型伸縮目地 (天端 EPTゴム, サイド ブチルゴム製)
3. 3. 改質アスファルトシート防水	改修工法の種別
4. 合成高分子系ルーフィングシート防水	改修工法の種別
5. 塗膜防水	改修工法の種別
6. シーリング材料及び施工箇所	※ 被着体に応じたものとし、<表3.7.1>を標準とする。
7. シーリング改修工法	改修工法の種別
8. とい	材 種 防 露

3 防 水 改 修 工 事	⑨ ルーフ ドレイン 10. アルミニウム 製笠木	※ 鋳鉄製 ※ 縦型 ○ 横型 部材の種類 ・ 押出 250形 ・ 押出 300形 ・ 押出 350形 ・ 板材折曲げ形 付属部品の材料、角各部並びに突当り部等の役物は、笠木本体製作所の仕様による。 表面処理 ※ B-1種 ・ B-2種 アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡しの日から10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。 塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。	4 外 壁 改 修 工 事	3. 浮き部改修	・ モルタル塗り仕上げ 工 法 1箇所 の面積 (㎡) 浮き代 (mm) アンカーピン (本/㎡) 注入口 (箇/㎡) 延べ面積 (㎡) 一般部 指定部 一般部 指定部 一般部 指定部 ・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面 ポリマーセメント スラリー注入工法 ・注入口付アンカーピン ニング部分エポキシ 樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピン ニング全面エポキシ 樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピン ニング全面ポリマー セメントスラリー 注入工法 ・充てん工法 ・モルタル塗替え工法	⑥ 壁仕上げ既存 塗膜等の除去 及び下地処理	⑤ 8. 木製建具	⑨ 9. 建具用金物	⑩ 10. 自動ドア 開閉装置	⑪ 11. 重量 シャッター	⑫ 12. 軽量 シャッター	⑬ 13. オーバー ヘッドドア	⑭ 14. ガラス
		⑩ ⑪ 防水保証	④ ① ひび割れ部 改修	4. タイル張り	⑤ 5. 塗り仕上げ 外壁	⑦ 7. 鋼製建具	⑧ 8. 鋼製軽量建具	⑨ 9. 鋼製建具	⑩ 10. 鋼製建具	⑪ 11. 鋼製建具	⑫ 12. 鋼製建具	⑬ 13. 鋼製建具	⑭ 14. 鋼製建具

9 1 環 境 ア ス ベ ス ト 含 有 改 修 材 工 の 処 理 工 事	1. 一般事項	<p>石綿等の取扱については、大気汚染防止法(昭和43年6月10日法律第97号)(以下、「大防法」という。)及び石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)(以下、「石綿則」という。)を遵守すること。</p> <p>施工調査 ・ 行わない ※ 行う (大防法第18条の17により、同法の特定工事に該当するか事前調査を行うこと。調査結果は、図面等に記録し、書面により発注者に説明の上、提出すること。特定工事に該当する場合、受注者は大防法第18条の15による届出書の案を作成し、監督職員に提出すること。調査の結果、設計図書と異なる場合は監督職員と協議する。)</p> <p>調査事項 ※ アスベスト含有建材等の使用部位 ※ アスベスト含有建材等の種類、厚さ、面積 ※ 施工範囲と工事範囲区分 ※ 排出作業の方法</p> <p>調査結果を公衆に見やすいよう掲示すること。 ※ 事業場の名称 ※ 調査結果 ※ 建築物等の種類 ※ 調査者及び所属 ※ 調査方法 ※ 調査終了年月日 ※ 発注者からの通知</p> <p>アスベスト含有分析 ・ 行わない ※ 行う(分析結果は監督職員に提出する。)</p> <p>調査箇所 ※ 図示 分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定 ・ 行わない。 ※ 行う(測定する時期・場所等は下表による) 「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部-光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点(各施工箇所ごと)</th> <th>室 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定1 処理作業前</td> <td>処理作業室内(注1)</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定2</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定3 処理作業中</td> <td>処理作業室内(注1)</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td>セキュリティゾーン入口(空気の流れを確認)</td> <td>※1点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定5</td> <td>負圧・粉じん装置の排出吹出口(除じん装置の性能確認)</td> <td>※1点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定6</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定7 処理作業後シート</td> <td>処理作業室内</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定8 撤去前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 測定9 処理作業後シート撤去後</td> <td>処理作業室内</td> <td>※2点</td> <td>・ 点</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>測定点総計 点</p> <p>注1:周囲状況により上記に及ばない場合は、監督職員と協議する。</p> <p>(例)アスベスト粉じん濃度測定方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定点</th> <th>測定方法</th> <th>測定点</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測点3</td> <td>位相差・分散顕微鏡</td> <td>測点5</td> <td>位相差・分散顕微鏡</td> </tr> <tr> <td>測点1, 2, 4, 6, 7, 8</td> <td>2.5mm</td> <td></td> <td>4.7mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>数計機器 メンブレンフィルタの直径 4.7mm 試料の吸引流量 1L/min 5L/min 10L/min 試料の吸引時間 5min 12.0min 24.0min 試料の透明化 アセトン固定-有機物灰化-屈折率浸液法 計数条件 総合倍率400倍、アスベスト繊維総数、通常50視野 計数アスベスト 幅3μm未満、長さ5μm以上、アスペクト比(長さ/幅)3以上 定量限界 50本/L 0.47本/L 0.3本/L</p> <p>記録する項目 ア. 測定結果 イ. 測定時間 ウ. 測定位置(測定高さとともに図面上に記載する。) エ. サンプリング条件(メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ. マウンティング法 カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数 キ. 測定時(各測定場所ごと)の天候、温度、湿度、外気の風速及び風量</p> <p>測定機関 都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関</p> <p>施工記録報告書の提出 1. 施工計画書 2. 工事記録及び工事写真 3. 産業廃棄物処理記録(廃石綿) 4. 施工調査等記録(条規施行調査、含有分析、粉じん濃度測定等) 5. 作業者の作業記録、各種健康診断記録、安全衛生教育記録 6. その他必要事項</p> <p>提出部数 3部作成</p>	材 料 名	定性分析	定量分析		(試料数:)	(試料数:)		(試料数:)	(試料数:)	適用測定名称	測定時期	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	室 名 等	・ 測定1 処理作業前	処理作業室内(注1)	※2点	・ 点		・ 測定2	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点		・ 測定3 処理作業中	処理作業室内(注1)	※2点	・ 点		・ 測定4	セキュリティゾーン入口(空気の流れを確認)	※1点	・ 点		・ 測定5	負圧・粉じん装置の排出吹出口(除じん装置の性能確認)	※1点	・ 点		・ 測定6	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点		・ 測定7 処理作業後シート	処理作業室内	※2点	・ 点		・ 測定8 撤去前	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点		・ 測定9 処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点	・ 点		測定点	測定方法	測定点	測定方法	測点3	位相差・分散顕微鏡	測点5	位相差・分散顕微鏡	測点1, 2, 4, 6, 7, 8	2.5mm		4.7mm	2. 除去工事共通事項	<p>専門工事業者 アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督職員に提出する。</p> <p>作業主任者の選出 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。</p> <p>除去作業者の教育 作業者は、就業時に石綿則第27条に基づく教育を受けた者とする。また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者とし、肺機能に異常のない者とする。</p> <p>特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。ただし、アスベスト含有成形板の処理工事を除く。</p> <p>表示及び掲示 更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱以上の注意事項 ※ 使用すべき保護具</p> <p>周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ(労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等)」</p> <p>保護具、保護衣 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護めがねを使用すること。</p> <p>除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形板を運搬する場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。</p> <p>アスベスト含有吹き付け材の除去工事 ・ 行う(適用範囲・図示) ・ 行わない</p> <p>作業場等の隔離等 ※ 作業場は以下によるものとし負担除じん機にて負圧状態により飛散防止をすること。 隔離シートの性能 ※ 床面 ※ 0.15mm以上のプラスチックシート等で二重 ※ 壁面 ※ 0.08mm以上のプラスチックシート等 ただし、(一財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術(除去)」の審査証明書(以下、「審査証明書」という。)を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督職員の承諾を得ること。</p> <p>セキュリティゾーンの設置 ※ 下表による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用室名</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 更衣室</td> <td>※ 更衣ロッカー ※ 新品の保護具 ※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗顔、うがい設備</td> </tr> <tr> <td>※ 洗浄室 負圧</td> <td>※ エアシャワー(温水シャワー)</td> </tr> <tr> <td>※ 前室 負圧</td> <td>※ 高性能真空掃除機 ※ 使用済み保護衣保管かご</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、(一財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術(除去)」の審査証明書(以下、「審査証明書」という。)を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督職員の承諾を得ること。</p> <p>除去物及び汚染等 処理方法 ※ 密封処理(二重袋梱包) 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、除じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・ セメント固化</p> <p>アスベスト含有保温材の除去工事 ・ 行う(適用範囲・図示) ・ 行わない</p> <p>養生等 ※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。</p> <p>掻き落とし、破砕、切断による除去方法 ※ 行わない ※ 行う(「9.1.3」アスベスト含有吹き付け材の除去)による</p> <p>除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 ※ 除去物については「9.1.3(b)」により、密封処理とする。</p>	適用室名	状態	※ 更衣室	※ 更衣ロッカー ※ 新品の保護具 ※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗顔、うがい設備	※ 洗浄室 負圧	※ エアシャワー(温水シャワー)	※ 前室 負圧	※ 高性能真空掃除機 ※ 使用済み保護衣保管かご	5. アスベスト含有成形板の処理	<p>アスベスト含有成形板の除去工事 ・ 行う(適用範囲・図示) ・ 行わない</p> <p>養生 ※ 作業場は、養生シート等を用いて区画する。</p> <p>除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破砕されたアスベスト含有成形板については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。</p>	9 1 2 環 境 断 熱 改 修 工 事	1. 断熱材	<p>断熱材の打込み及び現場発泡工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ ポリスチレンフォーム(発泡プラスチック保温材)</td> <td>・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)</td> <td>下記以外</td> <td>※ 25 JIS A 9511のJIS表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td>※ A種</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム保温材</td> <td>※ A種</td> <td>・</td> <td>JIS A 9511のJIS表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td>※ A種1</td> <td>※ 20</td> <td>JIS A 9526による難燃性 ・ 2級 ※ 3級</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。</p> <p>上記以外に用いる断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 発泡プラスチック保温材</td> <td>・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)</td> <td>下記以外</td> <td>※ 25 JIS表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール保温材</td> <td></td> <td>※ 100</td> <td>※ 24K品</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ・ 防湿層ポリエチレンフィルム(t0.15)張り(重ね100)</p>	種類	箇所	厚さ(mm)	備考	※ ポリスチレンフォーム(発泡プラスチック保温材)	・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)	下記以外	※ 25 JIS A 9511のJIS表示認証製品	・ 硬質ウレタンフォーム保温材	※ A種	・	・	・ フェノールフォーム保温材	※ A種	・	JIS A 9511のJIS表示認証製品	・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材	※ A種1	※ 20	JIS A 9526による難燃性 ・ 2級 ※ 3級	種類	箇所	厚さ(mm)	備考	・ JIS A 発泡プラスチック保温材	・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)	下記以外	※ 25 JIS表示認証製品	・ グラスウール保温材		※ 100	※ 24K品	12	1. 再生材 2. 盛土材料 3. 遮断層及び凍上抑制層用材料 4. 路床土の支持力比(CBR)試験 5. 路床締固め度の試験 6. 路盤材料 7. 路盤の締固め度の試験 8. アスファルト舗装 9. コンクリート舗装 10. ブロック系舗装 11. 縁石及び側溝 12. 砂利敷き 13. 区画線	<p>※ 使用する ・ 使用しない 路床の盛土材料 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 遮断層 ※ 川砂・海砂又は良質な山砂 凍上抑制層 ※ 再生クラッシュラン ・ 切込砂利又は切込砕石材料 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行わない ・ 行う(※ 乱した土 ・ 乱さない土) 路床締固め度の試験 ・ 行わない ※ 行う(箇所:埋戻し及び盛土部) 路盤材料 ※ 再生クラッシュラン RC-40(透水性舗装の場合を除く) ・ クラッシュラン C-40 ・ クラッシュランスラグ CS-40 路盤の締固め度の試験 ※ 行う 加熱アスファルト混合物の種類(22.4.2)(22.4.4)(表22.4.5) 表層 ※ 再生密粒度アスファルト混合物(13) ・ 密粒度アスファルト混合物(13) ・ 細粒度アスファルト混合物(13) 基層 ※ 再生粗粒度アスファルト混合物(20) ・ 粗粒度アスファルト混合物(20) アスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う(22.4.6) 早強セメント ※ 使用する ※ 使用しない 溶接金網 ※ あり ・ なし コンクリート平板舗装 ※ 砂目地 ・ モルタル目地(22.9.2)(表22.9.1) ・ インターロッキングブロック舗装 ・ 鋪石舗装 基層 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装 地業の材料 ・ 再生クラッシュラン(21.4.2) A種(通路) ※ B種(建物周辺)(22.10.2) ※ JIS K 5665 3種1号</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>工法</th> <th>仕上り高(mm)</th> <th>適用地震時水平力(Ks)</th> <th>耐荷重性能(N)</th> <th>表面仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 溝工法(敷置工法)</td> <td></td> <td></td> <td>※ 1.0G ※ 0.6G</td> <td>・ 3,000 ・ 5,000</td> <td>・ 帯電防止床 ・ タイル ・ カーペット</td> </tr> <tr> <td>・ 支柱一体型パネル工法(敷置工法)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 支柱分離型パネル工法(独立支柱工法)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ボーダー部 ※ 一般部分の仕様準ずる 床表面仕上げ材の品質は標準仕様書19章による。 配線取出し用切り欠きパネルは1枚/m²以上とする。 空調用吹き出し(吸い込み)パネル ※ なし ・ 有り(※固定式 ・ 可変式) 施工箇所は図示</p> <p>2. 可動間仕切(パーティション) 構造形式の種類 スタッド式(内蔵) 構成材の種類 アルミニウム合金系又はスチール系 パネル表面材 焼付塗装鋼板(標準色) t=0.5以上 遮音性 36dB/500Hz以上 防火性能 不燃 取り付け用あと施工アンカー 材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による</p> <p>3. 移動間仕切(スライディングドア) パネルの操作方法による種類 規定しない パネル表面材の材質及び仕上り 製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t=0.5以上 パネル圧接装置の操作方法 ハンドル回転式又はワンタッチ上下式 遮音性 36dB/500Hz以上 防火性能 不燃 材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による</p> <p>4. トイレブース 表面材 メラミン化粧板(標準色) 幅、木フレーム ステンレス製 H=60 扉 アルミ製 厚400mm中心吊りアール形アルミ製エッジ、帽子掛け戸当たり付き</p> <p>5. 階段滑り止め(ノンスリップ) 材 種 ステンレス(SUS304) ビニールタイヤ入り(幅約35mm) 取り付け方法 ※ 埋込み工法</p> <p>6. 床目地棒 ステンレスFB(SUS304) t5~6×H12 (耐仕上げが異なる場合に設ける。但し、建具部は建具表による。)</p> <p>7. 鏡 耐湿鏡 t=5 ステンレスフレーム付き</p> <p>8. 表示 衝突防止表示 ステンレス製 H/L仕上げ Φ30程度 市販品(20.2.10) 誘導標識 市販品 室名札 アクリル板</p> <p>9. 点検口 施工箇所 材 種 寸 法 形 式 天井 ※ アルミニウム製 ※ 450×450 ※ 目地タイプ ・ 600×600 ・ 額縁タイプ 床 ※ アルミニウム製 ・ 450×450 ※ 一般型貼用 ・ 600×600 ・ 一般型充填用</p> <p>10. 視覚障害者用誘導ブロック 屋 外 ※ コンクリート製 ・ 磁器質タイル(※100角 ・ 150角)</p>	施工場所	工法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力(Ks)	耐荷重性能(N)	表面仕上げ	・ 溝工法(敷置工法)			※ 1.0G ※ 0.6G	・ 3,000 ・ 5,000	・ 帯電防止床 ・ タイル ・ カーペット	・ 支柱一体型パネル工法(敷置工法)						・ 支柱分離型パネル工法(独立支柱工法)					
	材 料 名	定性分析	定量分析																																																																																																																																																
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																																																																	
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																																																																	
適用測定名称	測定時期	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	室 名 等																																																																																																																																															
・ 測定1 処理作業前	処理作業室内(注1)	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定2	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定3 処理作業中	処理作業室内(注1)	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定4	セキュリティゾーン入口(空気の流れを確認)	※1点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定5	負圧・粉じん装置の排出吹出口(除じん装置の性能確認)	※1点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定6	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定7 処理作業後シート	処理作業室内	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定8 撤去前	施工区画周辺又は敷地境界	※2点	・ 点																																																																																																																																																
・ 測定9 処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点	・ 点																																																																																																																																																
測定点	測定方法	測定点	測定方法																																																																																																																																																
測点3	位相差・分散顕微鏡	測点5	位相差・分散顕微鏡																																																																																																																																																
測点1, 2, 4, 6, 7, 8	2.5mm		4.7mm																																																																																																																																																
適用室名	状態																																																																																																																																																		
※ 更衣室	※ 更衣ロッカー ※ 新品の保護具 ※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗顔、うがい設備																																																																																																																																																		
※ 洗浄室 負圧	※ エアシャワー(温水シャワー)																																																																																																																																																		
※ 前室 負圧	※ 高性能真空掃除機 ※ 使用済み保護衣保管かご																																																																																																																																																		
種類	箇所	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																
※ ポリスチレンフォーム(発泡プラスチック保温材)	・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)	下記以外	※ 25 JIS A 9511のJIS表示認証製品																																																																																																																																																
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	※ A種	・	・																																																																																																																																																
・ フェノールフォーム保温材	※ A種	・	JIS A 9511のJIS表示認証製品																																																																																																																																																
・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材	※ A種1	※ 20	JIS A 9526による難燃性 ・ 2級 ※ 3級																																																																																																																																																
種類	箇所	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																
・ JIS A 発泡プラスチック保温材	・ A種ビーズ法 ※ A種押出法 2種b ※ A種押出法 3種b(スキン層付き)	下記以外	※ 25 JIS表示認証製品																																																																																																																																																
・ グラスウール保温材		※ 100	※ 24K品																																																																																																																																																
施工場所	工法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力(Ks)	耐荷重性能(N)	表面仕上げ																																																																																																																																														
・ 溝工法(敷置工法)			※ 1.0G ※ 0.6G	・ 3,000 ・ 5,000	・ 帯電防止床 ・ タイル ・ カーペット																																																																																																																																														
・ 支柱一体型パネル工法(敷置工法)																																																																																																																																																			
・ 支柱分離型パネル工法(独立支柱工法)																																																																																																																																																			

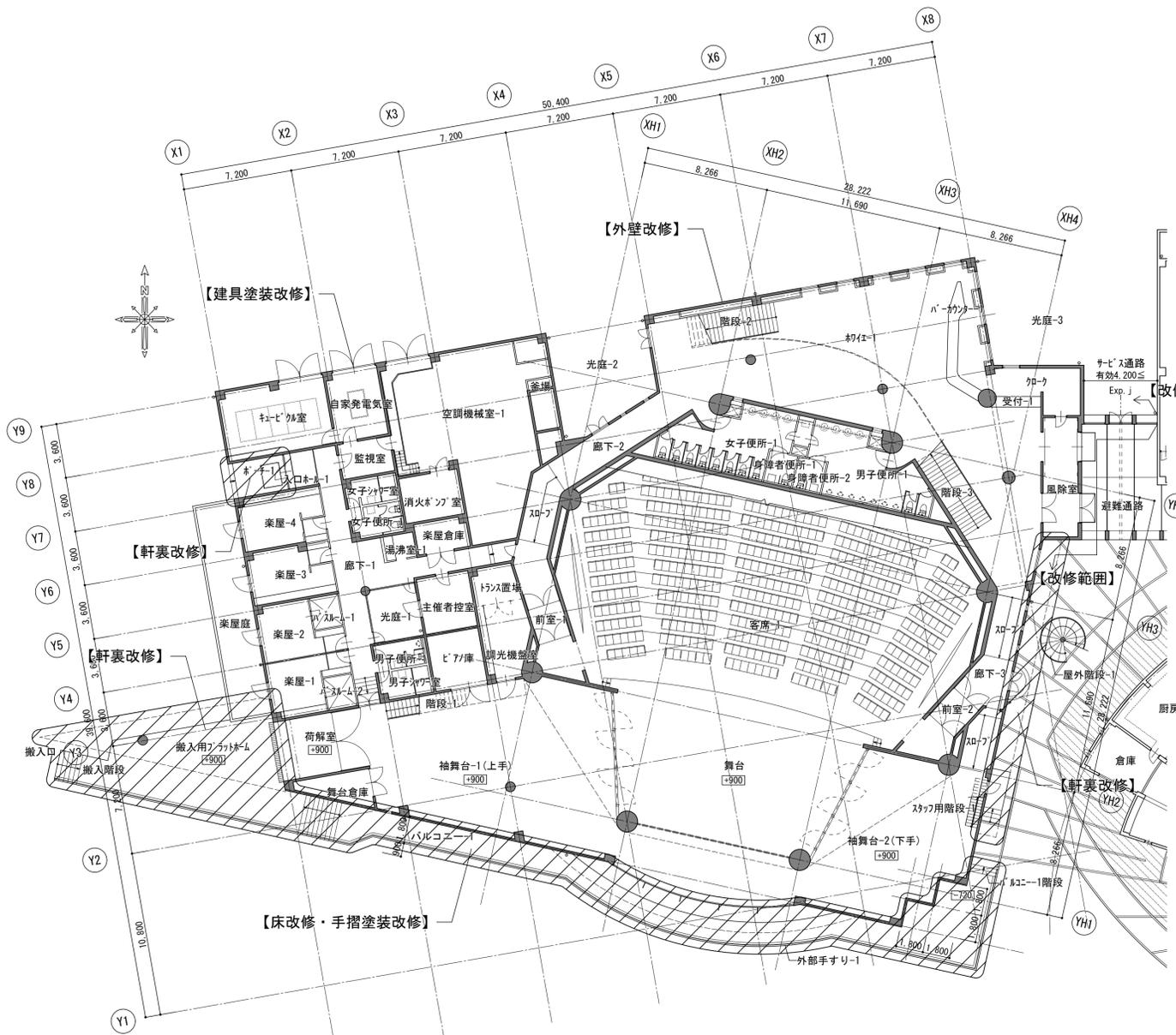
電気設備改修工事特記仕様書

1. 工事概要
1. 工事名 平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事
2. 工事場所 七ヶ浜町花洲浜字大山1-1 地内
3. 建物概要
4. 工事種目
5. 指定部分
6. 概成工期
II. 特記仕様書
(1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁業務部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編、平成28年版)...

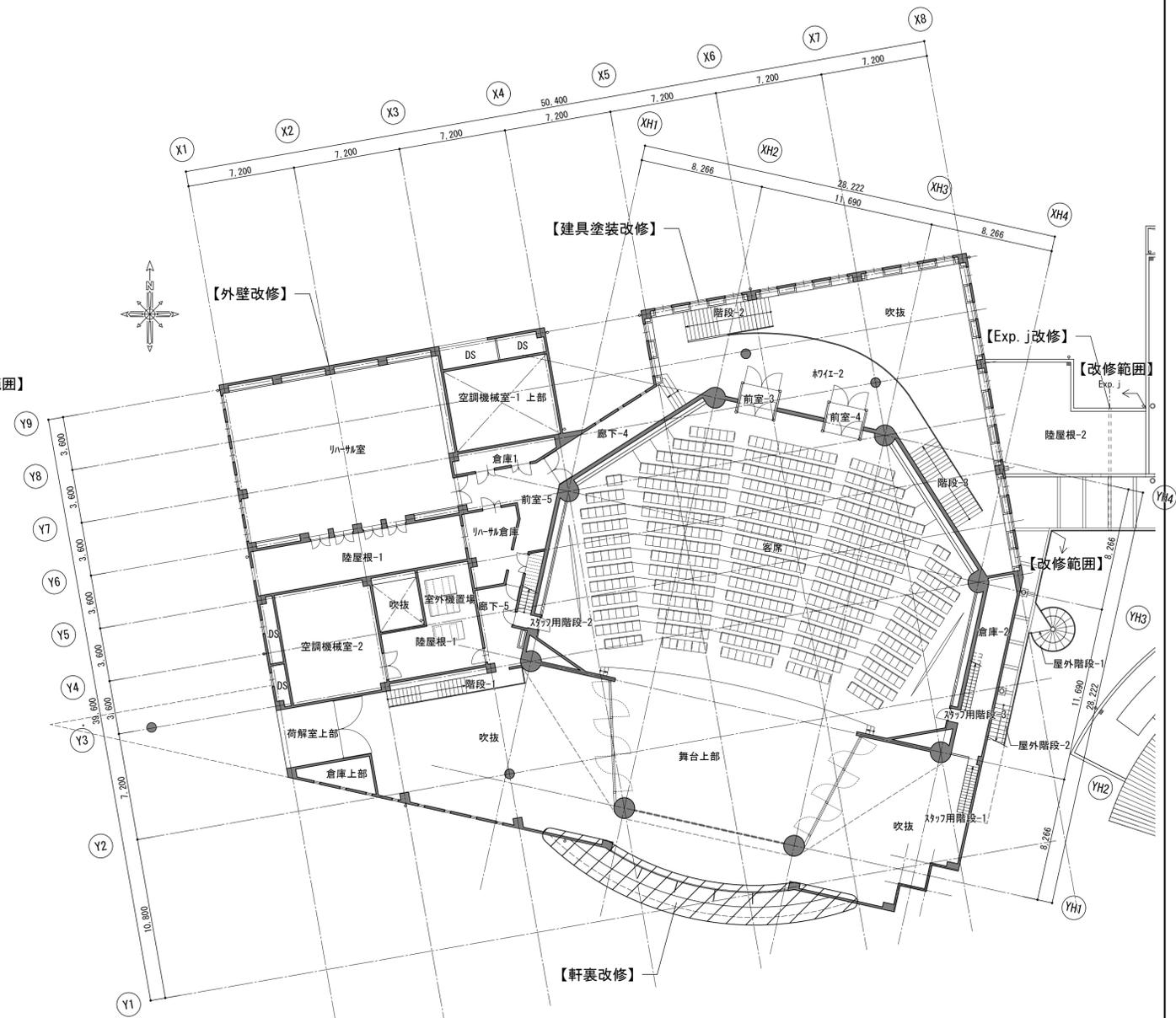
23. 他工事との工事区分
24. 保温、結露防止
25. 電線類
26. 合成樹脂製可とう管
27. 二種金属製可とう管
28. 電線本数、管径など
29. インサート
30. 呼び線
31. フラッシュプレート
32. フロアプレート・ベース
33. ハンドホール蓋
34. 支持金物、固定金物
35. 架設工アンカー
36. 接地種の種別・表示等
37. 総合調整
38. 塗装工事
39. 山留め
40. 錆防止
41. はつり
42. 再使用機器
43. 撤去後の修繕等
44. アスベスト
45. 有害物質の取り扱い
46. 工事範囲
47. 電気方式
48. 施工方法
49. 照明器具
50. 防炎用照明器具
51. 照度測定
52. ハイテンションアウトレット
53. 人感センサープレート
54. 予備配管
55. 工事範囲
56. 電気方式
57. 施工方法
58. 警報装置
59. 電磁閉鎖用押扣(遠方操作用)
60. 機器への接続
61. 電動機等の接地
62. 進相コンデンサ
63. 電気自動車用充電装置
64. 電気設備
65. 施工場所及び面積

1. 工事範囲
2. 受電部
3. 避雷線
4. 接地極
5. 測定用補助接地極
6. 電気方式
7. 配電盤
8. 配電線
9. リアクトル
10. 自動力率制御装置
11. 測定用補助接地極
12. 電力貯蔵設備
13. 工事範囲
14. 形式
15. 原動機
16. 発熱
17. 系統連系
18. 工電機
19. 電話機への配線
20. ローテーションアウトレット(電球形)
21. 工電機及び施工方法
22. 情報表示設備
23. 映像・音響設備
24. 監視カメラ設備
25. 駐車管理制御設備
26. 防火警報装置
27. 非常警報装置
28. 自動閉鎖装置
29. ガス漏れ火災警報装置
30. 消火器類

1. 工事範囲
2. 監視制御対象設備
3. 表示操作盤
4. 監視制御装置
5. 布設方法
6. 柱上機器
7. 高圧ケーブルの結束処理
8. 下対策
9. 構設シート
10. 予備配管
11. 工事範囲
12. 用途
13. 施工方法
14. 構設シート
15. 表2「機器取付高さ」
16. 電力設備
17. 電気設備
18. 表1「完成書類」
19. 完成書類



1階平面図

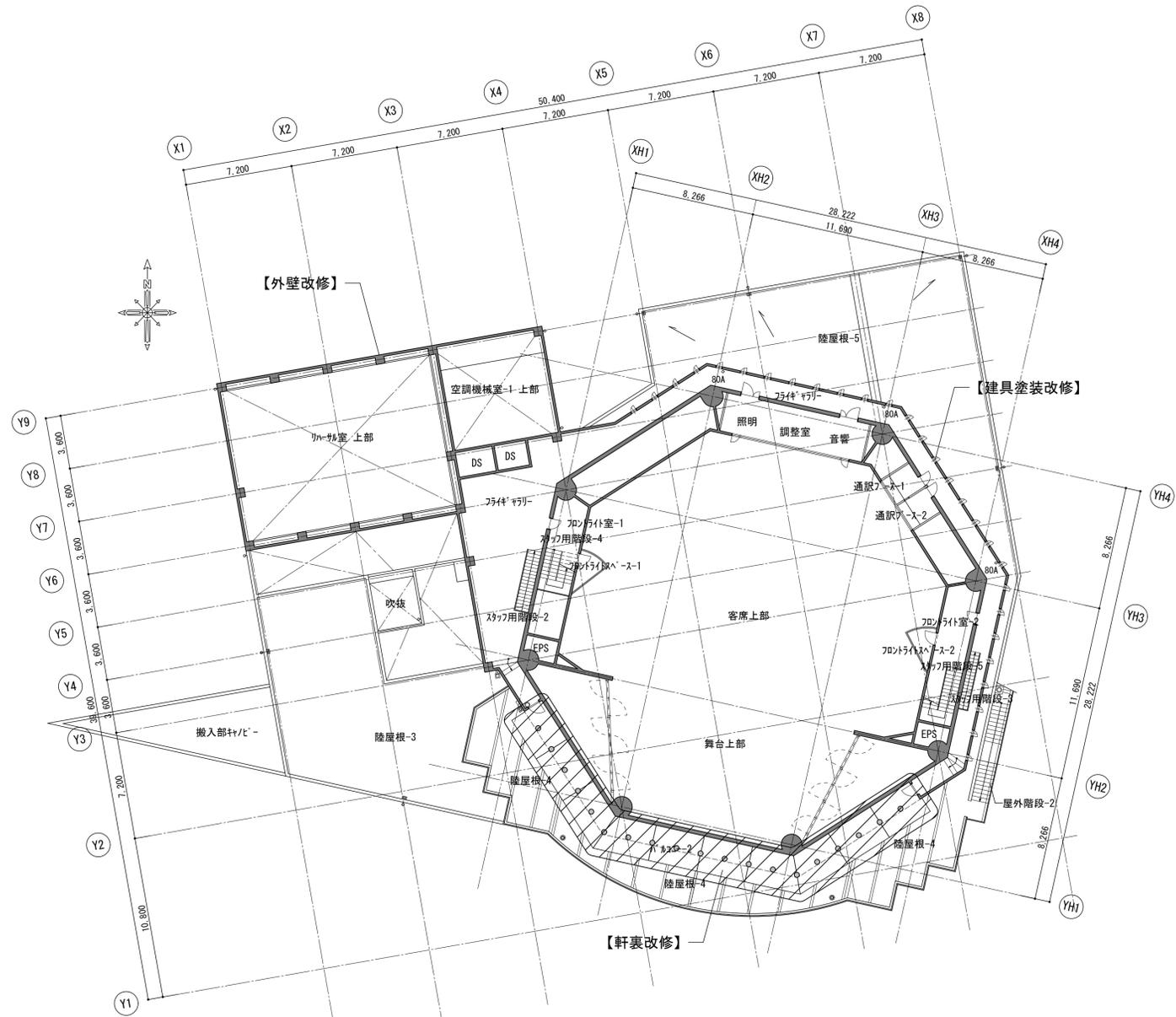


2階平面図

中3階平面図

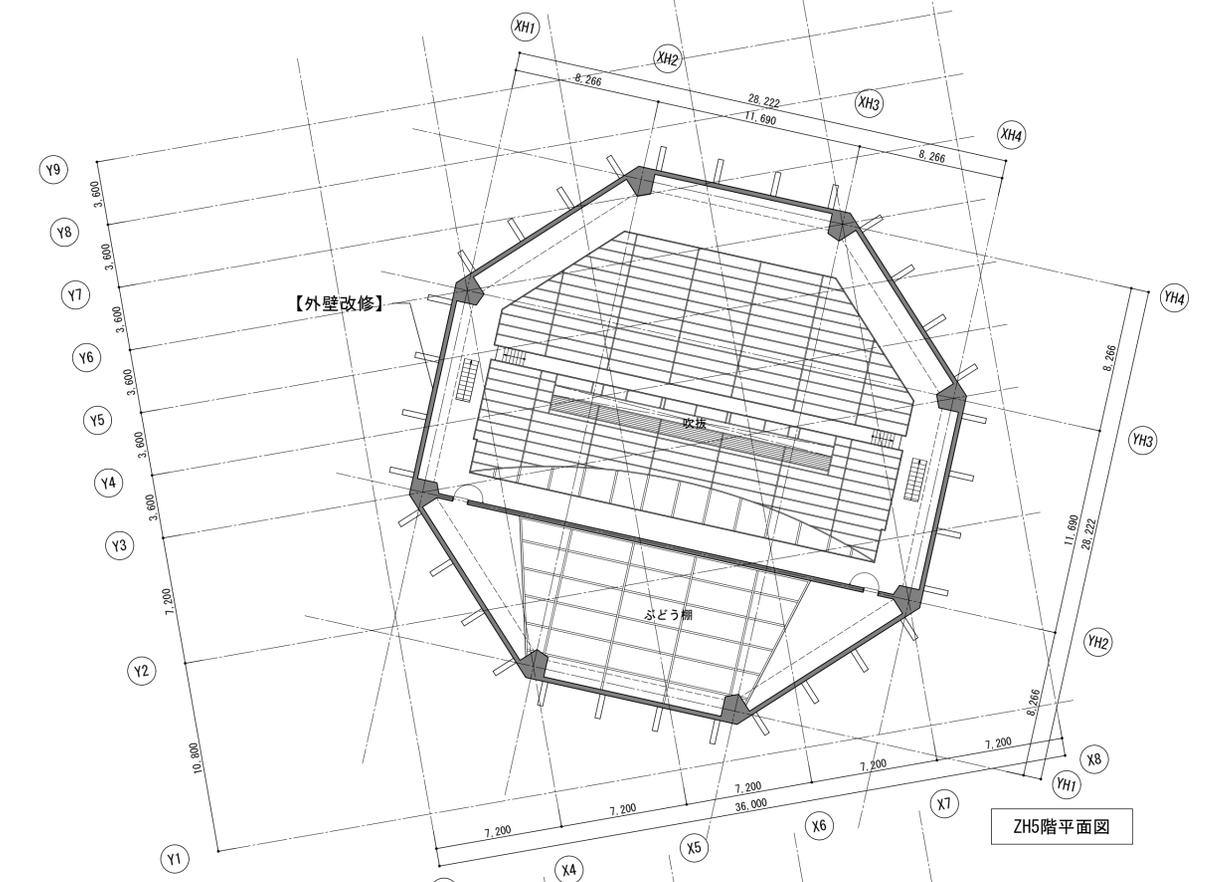
【凡例】
 : 改修箇所
 【 】 : 改修内容

		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図	図面名 【A棟外壁等】 1、2階平面図	図面種類 A
					縮尺 S=1:200 (A3版 50%縮小)	図面番号 01

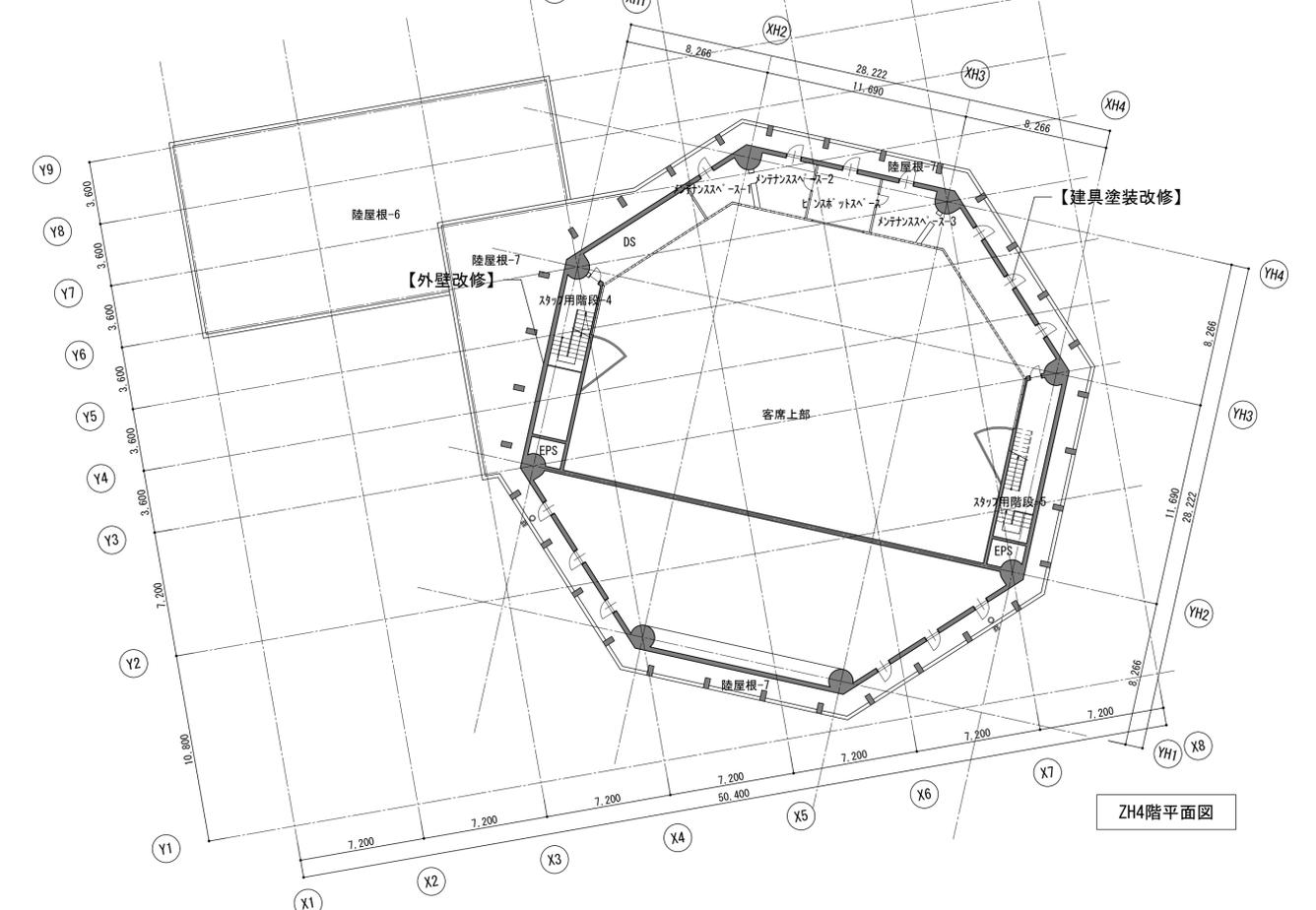


3階平面図

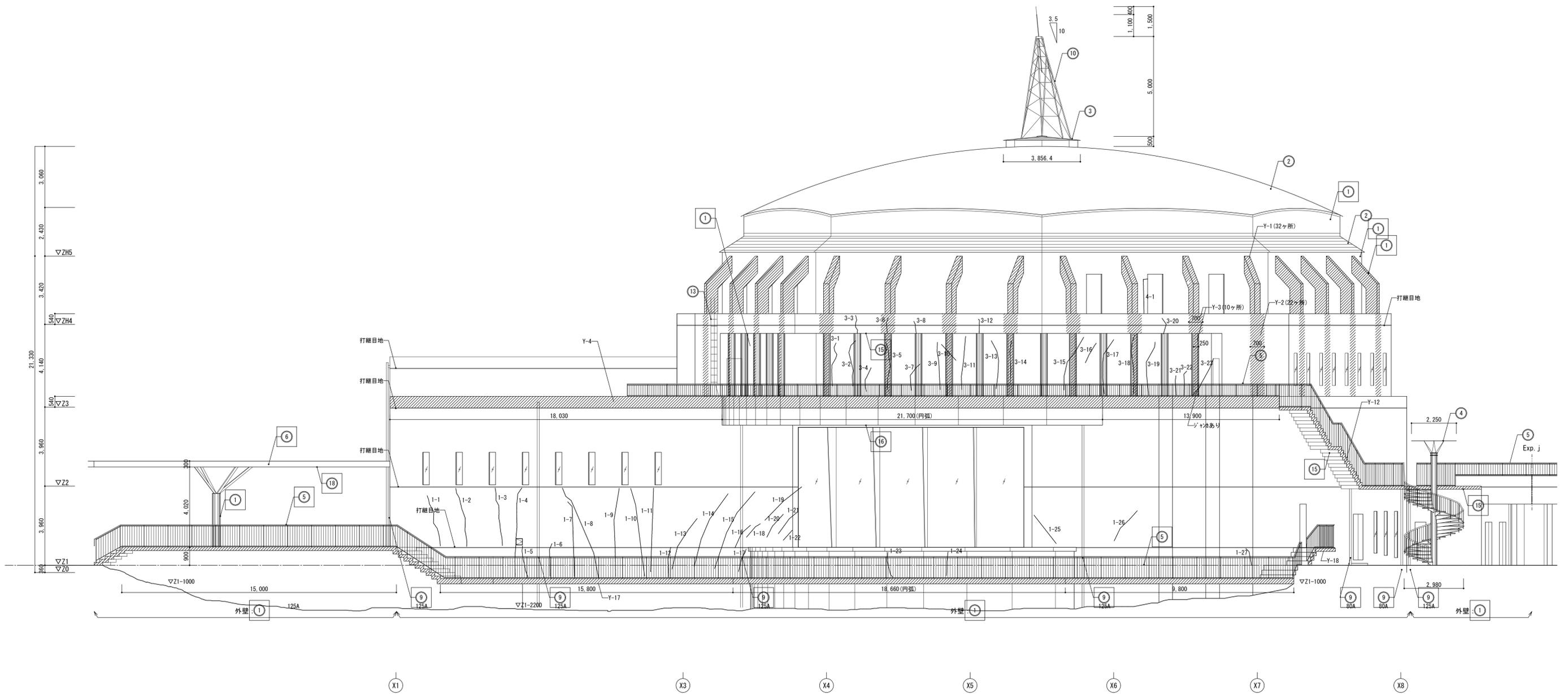
- [凡例]
- : 改修箇所
 - : 改修内容



ZH5階平面図



ZH4階平面図



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
②	屋根	9t ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺	
③	屋根	9t ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 スタンディングシーム葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑥	搬入部手すり	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑨	壁柱	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	
⑬	ガラス	SUS304	
⑭	Exp. j	SUS製FB t8(両面)、シーリング t25 【シーリング撤去】	シーリング新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

記号	部位	改修前	改修後
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
⑯	軒裏	7&E&K&N'&D'&M&R FP焼付 【下地共撤去】	7&E&K&N'&D'&M&R フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
⑰	軒裏	石綿セメントライ酸カルシウム板 t6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

- 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
- 大日技研ラジカスコーWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
- 参考工程
1. 無機珪酸系プライマー塗布
 2. 浸透性珪酸系塗料塗り 下塗り(ｸﾘｱ)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性珪酸系塗料塗り 中塗り(ｸﾘｱ)
 5. 浸透性珪酸系塗料塗り 上塗り(ｸﾘｱ+ｸﾞﾗｲﾄﾞ+ﾊﾞｰﾙ)
 6. 壁上部部(ﾊﾞﾗﾝｽﾞ)上端から目地まで 汚れ防止剤塗り

項目	南面	東面	北面	西面	実測	合計 (総定価)
	ひび割れ(m)	0	0	0	0	0
0.2~1.0mm	104.2	115.4	30.8	64.6	315.0	504.0
1.0mmを超える	0	0	0	0	0	0
汚れ・風化(m ²)					440.54	572.7

特記事項

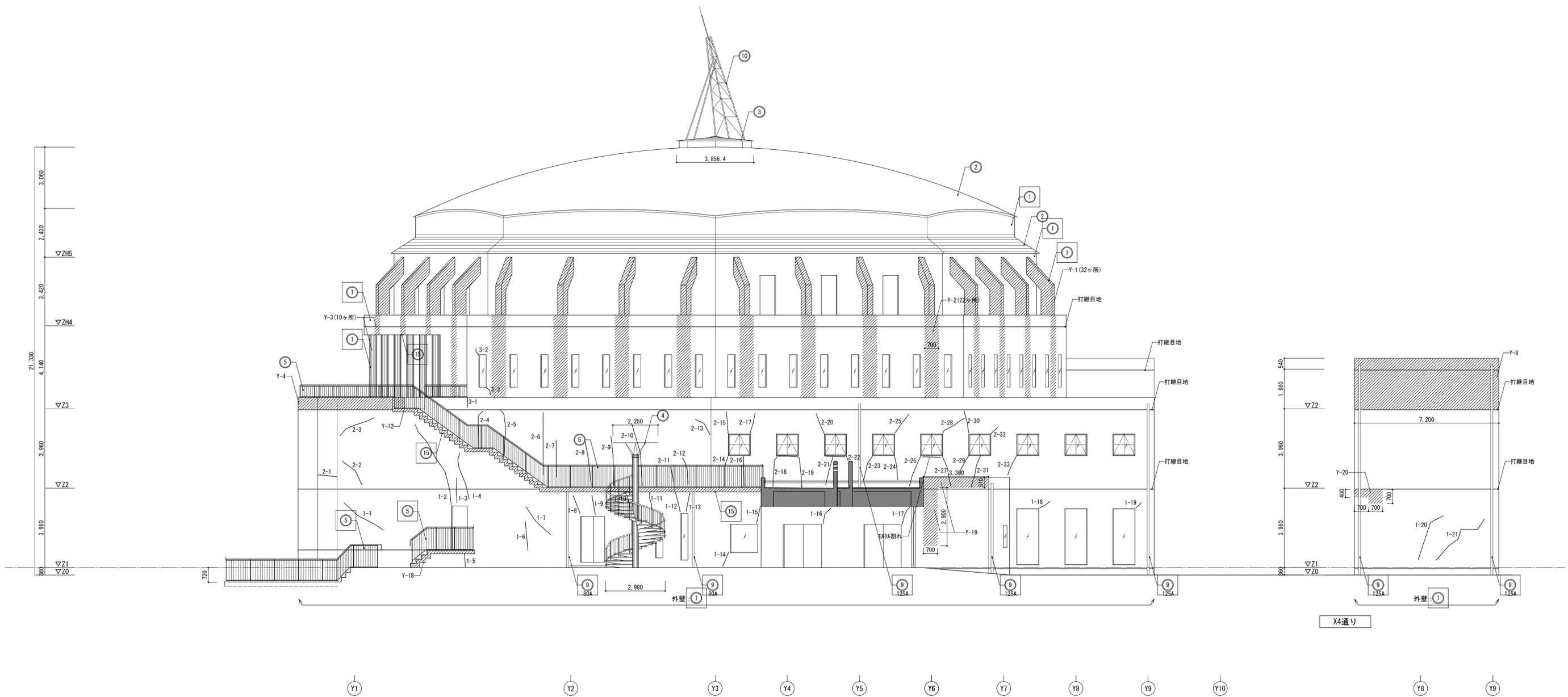
- ・ひび割れは実測値の60%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
- ・施工調査報告書の提出：2部
- ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

◆改修方法(下地処理方法)

- a ひび割れ
 - ・0.2mm未満：シー工法、ﾊﾞｰﾙ状ﾌﾟｯｼﾞﾝｸﾞ樹脂擦り込み
 - ・0.2~1.0mm：樹脂注入工法、硬質系ﾌﾟｯｼﾞﾝｸﾞ樹脂注入
 - ・1.0mmを超える：ｳｰﾀｰﾌﾞﾙ材(可とう性球状樹脂)充填工法、シーリング材(ﾉﾌﾟﾘｰﾄﾞ型)の上、ﾌﾟﾘｰﾌﾟｯｼﾞﾝｸﾞ樹脂充填。
- b ひび割れ補修後
 - ・幅200mm程度をﾌﾟﾘｰﾌﾟｯｼﾞﾝｸﾞ樹脂塗りで補修(ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し改修下地)
- c 汚れ・風化
 - ・ﾌﾟﾘｰﾌﾟｯｼﾞﾝｸﾞ樹脂塗り(ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し改修下地)
- d ｸﾞﾗｲﾄﾞ(南面1か所)
- e 球状樹脂樹脂充填(100×100程度)

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
②	屋根	片材ガルフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺	
③	屋根	片材ガルフ(亜鉛合金板) t0.5 スタンディングシーム葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑥	搬入部手すり	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑦	壁柱	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	
⑬	ドア	SUS304	
⑭	Exp. j	SUS製FB t8(両面)、シーリング t25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

記号	部位	改修前	改修後
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
⑯	軒裏	7&Eキスバンド マル FP焼付 【下地共撤去】	7&Eキスバンド マル フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
⑰	軒裏	石綿セメントハイ酸カルシウム板 t6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

- 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
- 大日技研ラジカクWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
- 参考工程
1. 無機珪酸系プライマー塗布
 2. 浸透性珪酸系塗料塗り 下塗り(クリア)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性珪酸系塗料塗り 中塗り(クリア)
 5. 浸透性珪酸系塗料塗り 上塗り(クリア+ホワイト)
 6. 壁上部部(ノズル上端から目地まで) 汚れ防止剤塗り

項目	面				実測	合計 (想定値)
	南面	東面	北面	西面		
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0	0	0	0	0
	0.2~1.0mm	104.2	115.4	30.8	64.6	315.0
	1.0mmを超える	0	0	0	0	0
汚れ・風化(m ²)					440.54	572.7

特記事項

- ・ひび割れは実測値の60%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
- ・(施工調査報告書の提出：2部)
- ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

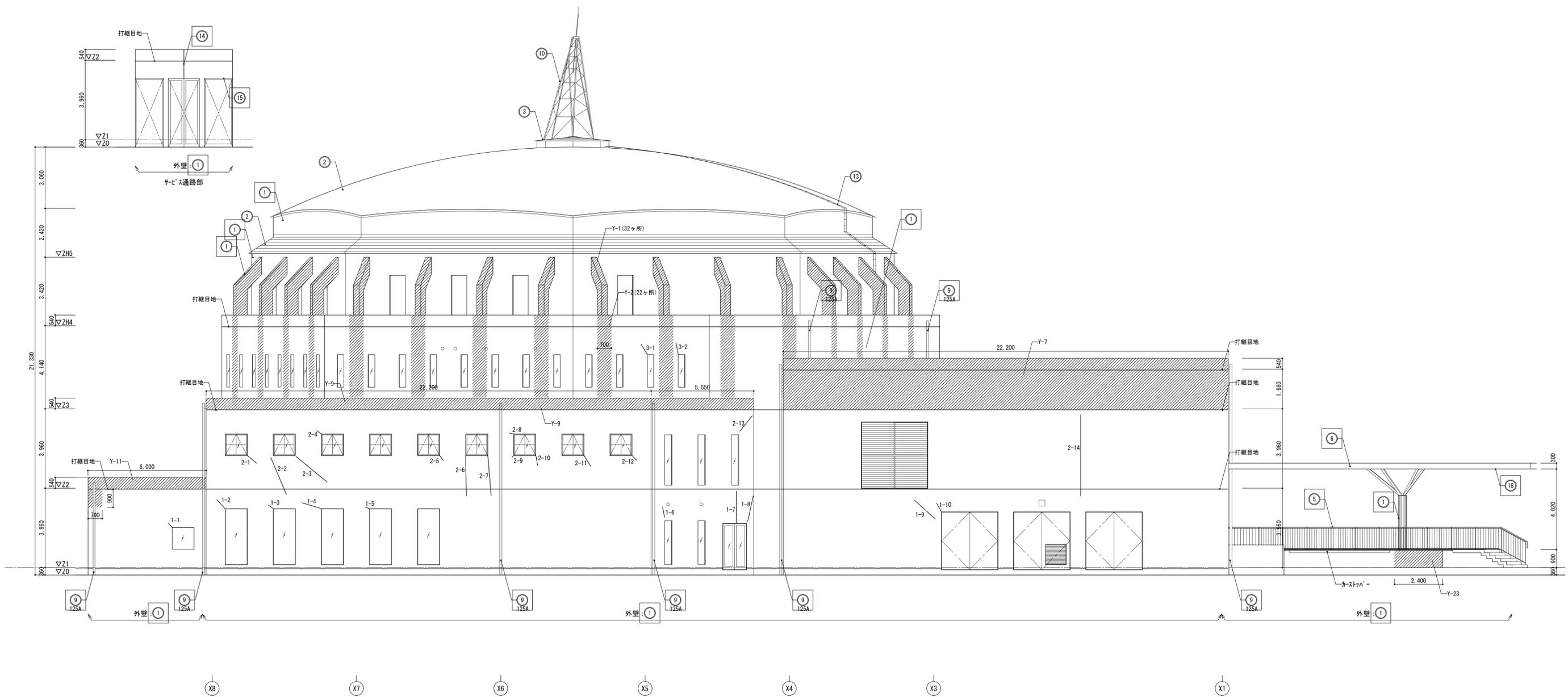
◆改修方法(下地処理方法)

- a 1. ひび割れ
 - ・0.2mm未満：シール工法、パテ状珪酸樹脂擦り込み
 - ・0.2~1.0mm：樹脂注入工法、硬質系珪酸樹脂注入
 - ・1.0mmを超える：ウレタン材(可とう性珪酸樹脂)充填工法、シーリング材(ノンリッド型)の上、シリケート樹脂充填。
- a 2. ひび割れ補修後
 - ・幅200mm程度をシリケート樹脂塗りで補修(コンクリート打放し改修下地)
- c 汚れ・風化
 - ・シリケート樹脂塗りで(コンクリート打放し改修下地)
- d シーリング(南面1か所)
- e 珪酸樹脂樹脂充填(100×100程度)

【凡例】

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
②	屋根	9t ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺	
③	屋根	9t ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 スクディングシーム葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑨	壁樋	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	
⑬	ドア	SUS304	
⑭	Exp. j	SUS製FB t8(両面)、シーリング t25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

記号	部位	改修前	改修後
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
⑯	軒裏	7&Eキスハノド マル FP焼付 【下地共撤去】	7&Eキスハノド マル フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
⑰	軒裏	石綿セメント酸加シタル板 t6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

- 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
- 大日技研ラテックスWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
- 参考工程
1. 無機珪酸系プライマー塗布
 2. 浸透性珪酸系塗料塗り 下塗り(クリア)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性珪酸系塗料塗り 中塗り(クリア)
 5. 浸透性珪酸系塗料塗り 上塗り(クリア+ホワイト)
 6. 壁上部部(ガラス)上端から目地まで 汚れ防止剤塗り

項目	面別				実測	合計 (想定値)
	南面	東面	北面	西面		
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0	0	0	0	0
	0.2~1.0mm	104.2	115.4	30.8	64.6	315.0
	1.0mmを超える	0	0	0	0	0
汚れ・風化(m ²)					440.54	572.7

特記事項

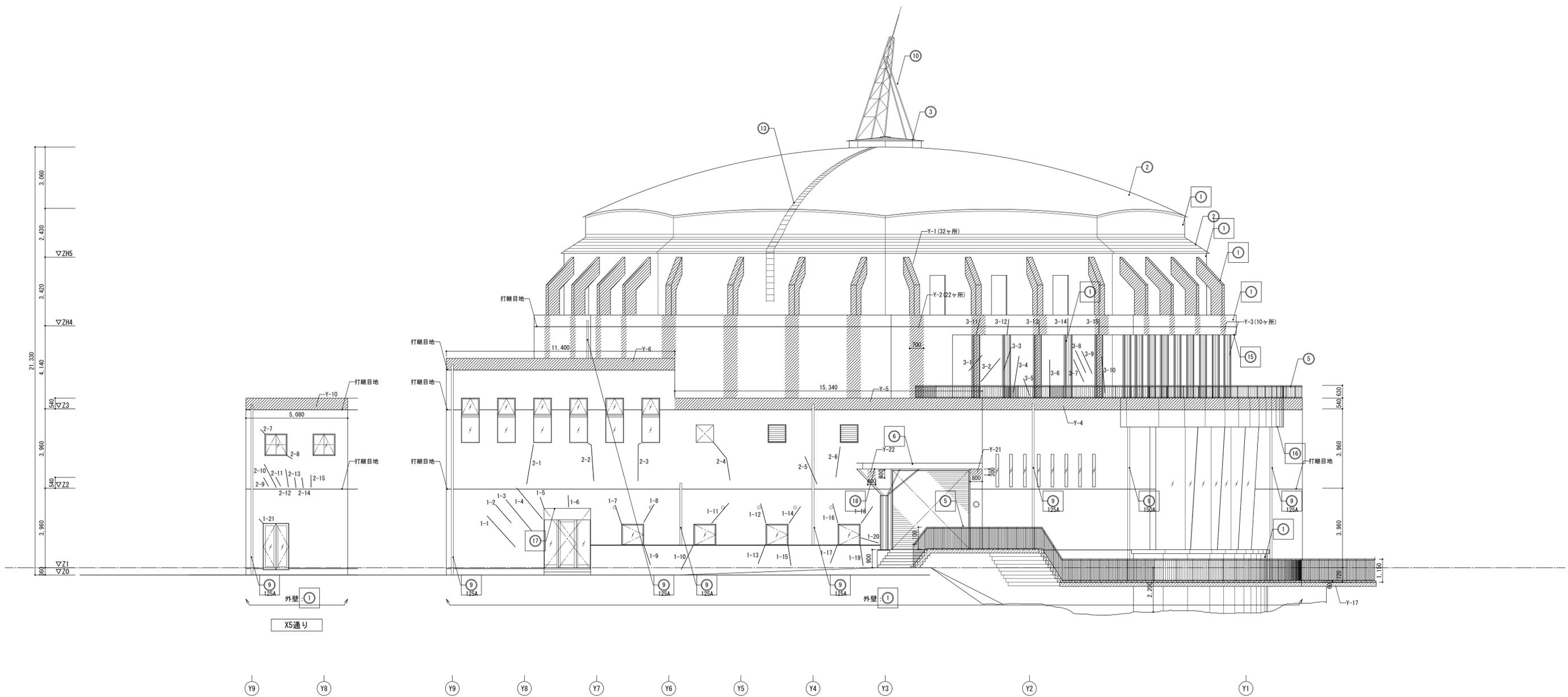
- ・ひび割れは実測値の60%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
- ・(施工調査報告書の提出：2部)
- ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

◆改修方法(下地処理方法)

- a ひび割れ
 - ・0.2mm未満：シー工法 ハマ状球 樹脂擦り込み
 - ・0.2~1.0mm：樹脂注入工法 硬質系球 樹脂注入
 - ・1.0mmを超える：ウチケル材(同様に球 樹脂)充填工法 シーリング材(ノブリード型)の上、ポリセメント充填。
- b ひび割れ補修後
 - ・幅200mm程度をポリセメント充填塗り補修(コンクリート打放し改修下地)
- c 汚れ・風化
 - ・ポリセメント充填塗り(コンクリート打放し改修下地)
- d シーリング(南面1か所)
- e 球 樹脂充填(100×100程度)

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性疎水剤塗改修(※)
②	屋根	片材ガルフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	
③	屋根	片材ガルフ(亜鉛合金板) t 0.5 スタンディングシーム葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑨	壁柱	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	
⑬	ワイヤ	SUS304	
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※】：既存に対する工事内容を示す

記号	部位	改修前	改修後
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性疎水剤塗改修(※)
⑯	軒裏	7&Eキスバンド マル FP焼付 【下地共撤去】	7&Eキスバンド マル フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
⑰	軒裏	石綿セメントイ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング 新設

【※※※】：既存に対する工事内容を示す

- 超耐久性疎水剤塗改修(※)
- 大日技研ラジカクWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
- 参考工程
1. 無機かわすプライマー塗布
 2. 浸透性シラス塗料塗り 下塗り(クリア)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性シラス塗料塗り 中塗り(クリア)
 5. 浸透性シラス塗料塗り 上塗り(クリア+ホワイト)
 6. 壁上部部(ノラバット上端から目地まで) 汚れ防止剤塗り

項目	面				実測	合計 (想定値)
	南面	東面	北面	西面		
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0	0	0	0	0
	0.2~1.0mm	104.2	115.4	30.8	64.6	315.0
	1.0mmを超える	0	0	0	0	0
汚れ・風化(m ²)					440.54	572.7

特記事項

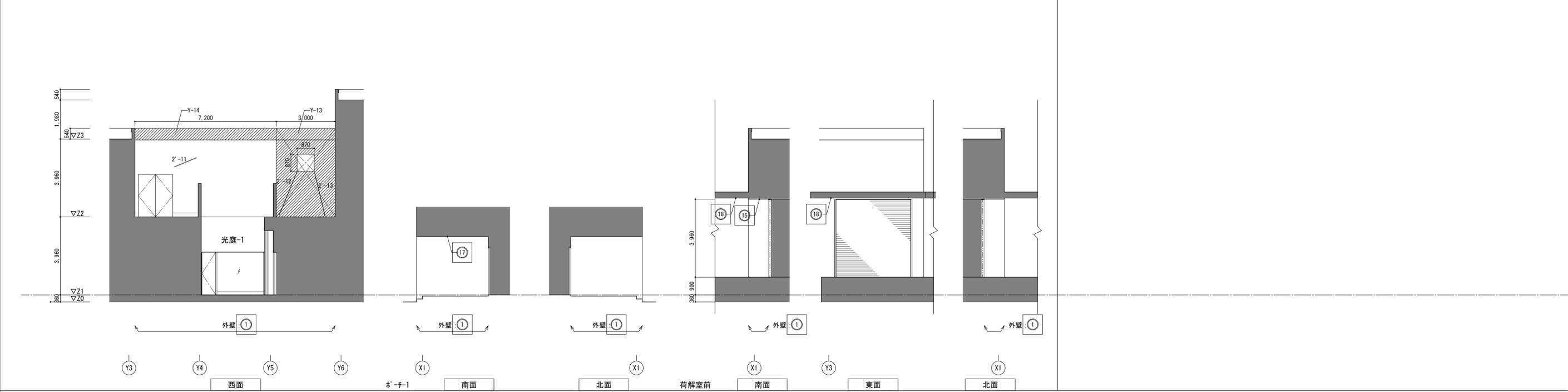
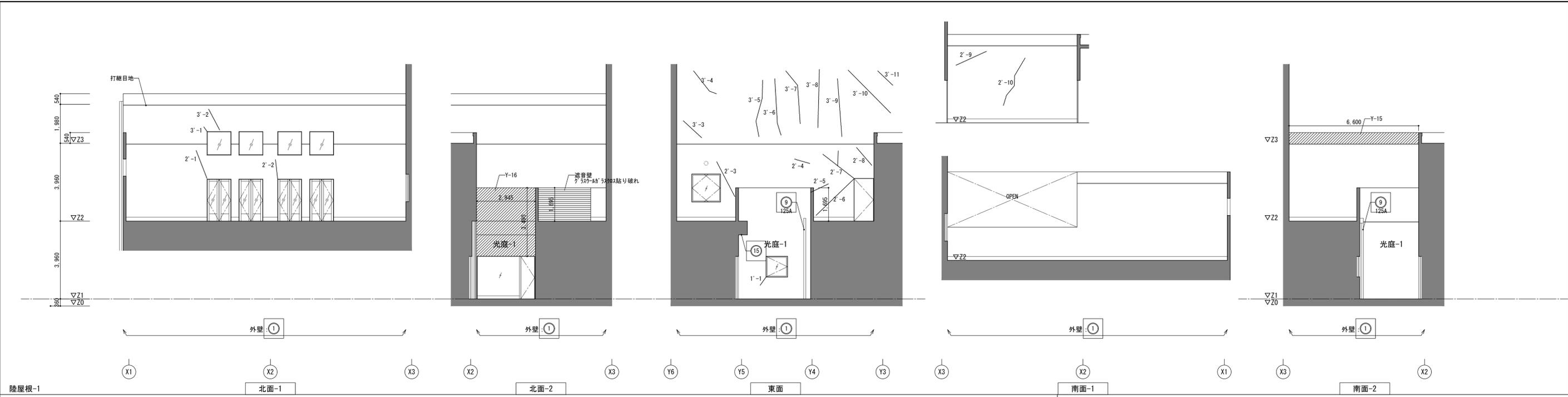
- ・ひび割れは実測値の60%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
- ・施工調査報告書の提出：2部
- ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

◆改修方法(下地処理方法)

- a. ひび割れ
 - ・0.2mm未満：シール工法、パテ状充填樹脂擦り込み
 - ・0.2~1.0mm：樹脂注入工法、硬質系充填樹脂注入
 - ・1.0mmを超える：ウレタン材(可とう性球状樹脂)充填工法、シーリング材(ノンブリード型)の上、ポリセメント充填。
- b. ひび割れ補修後
 - ・幅200mm程度をポリセメント充填で補修(コンクリート打放し改修下地)
- c. 汚れ・風化
 - ・ポリセメント充填塗り(コンクリート打放し改修下地)
 - ・リペイント(南面1か所)
 - ・球状樹脂充填(100×100程度)

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
②	屋根	光ケルーフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺	
③	屋根	光ケルーフ(亜鉛合金板) t0.5 スタンディングシーム葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑦	壁柱	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	
⑬	ドア	SUS304	
⑭	Exp. j	SUS製FB t8(両面)、シーリング t25 【撤去】	シーリング新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

記号	部位	改修前	改修後
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
⑯	軒裏	7&E&K&N'&D'&M&R FP焼付 【下地共撤去】	7&E&K&N'&D'&M&R フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
⑰	軒裏	石綿セメントライ酸加減板 t6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング新設

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

- 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
- 大日技研ラジカクWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
- 参考工程
1. 無機かわせ系プライマー塗布
 2. 浸透性シラス塗料塗り 下塗り(ｸﾘｱ)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性シラス塗料塗り 中塗り(ｸﾘｱ)
 5. 浸透性シラス塗料塗り 上塗り(ｸﾘｱ+ｸﾞﾗｲﾄﾞ+ﾊﾞｰﾙ)
 6. 壁上部部(ﾊﾞﾗﾝｽﾞ)上端から目地まで) 汚れ防止剤塗り

項目	立面				実測	合計 (想定値)
	南面	東面	北面	西面		
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0	0	0	0	0
	0.2~1.0mm	104.2	115.4	30.8	64.6	315.0
	1.0mmを超える	0	0	0	0	0
汚れ・風化 (m ²)					440.54	572.7

特記事項

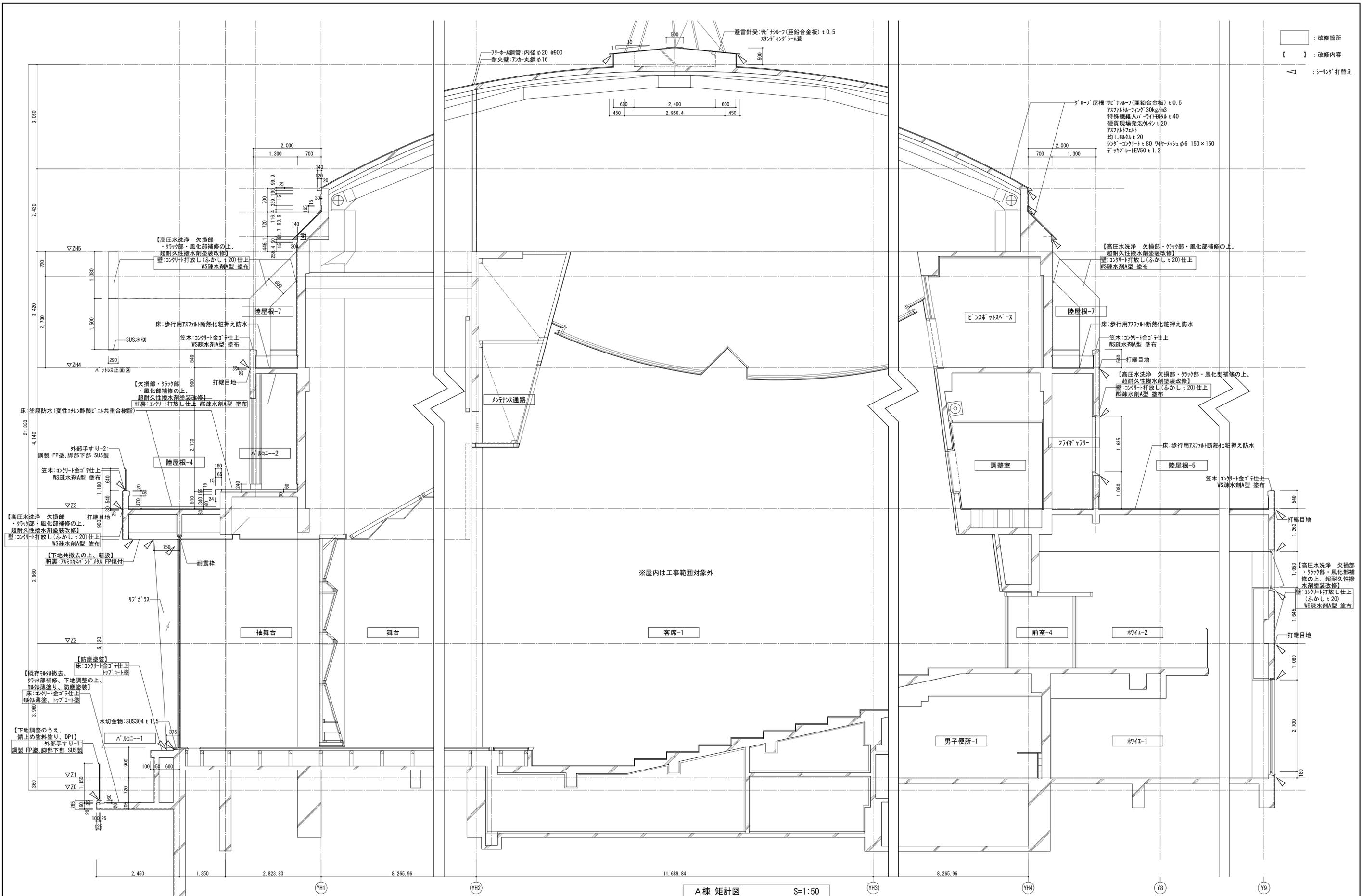
- ・ひび割れは実測値の60%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
- ・施工調査報告書の提出：2部
- ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

◆改修方法(下地処理方法)

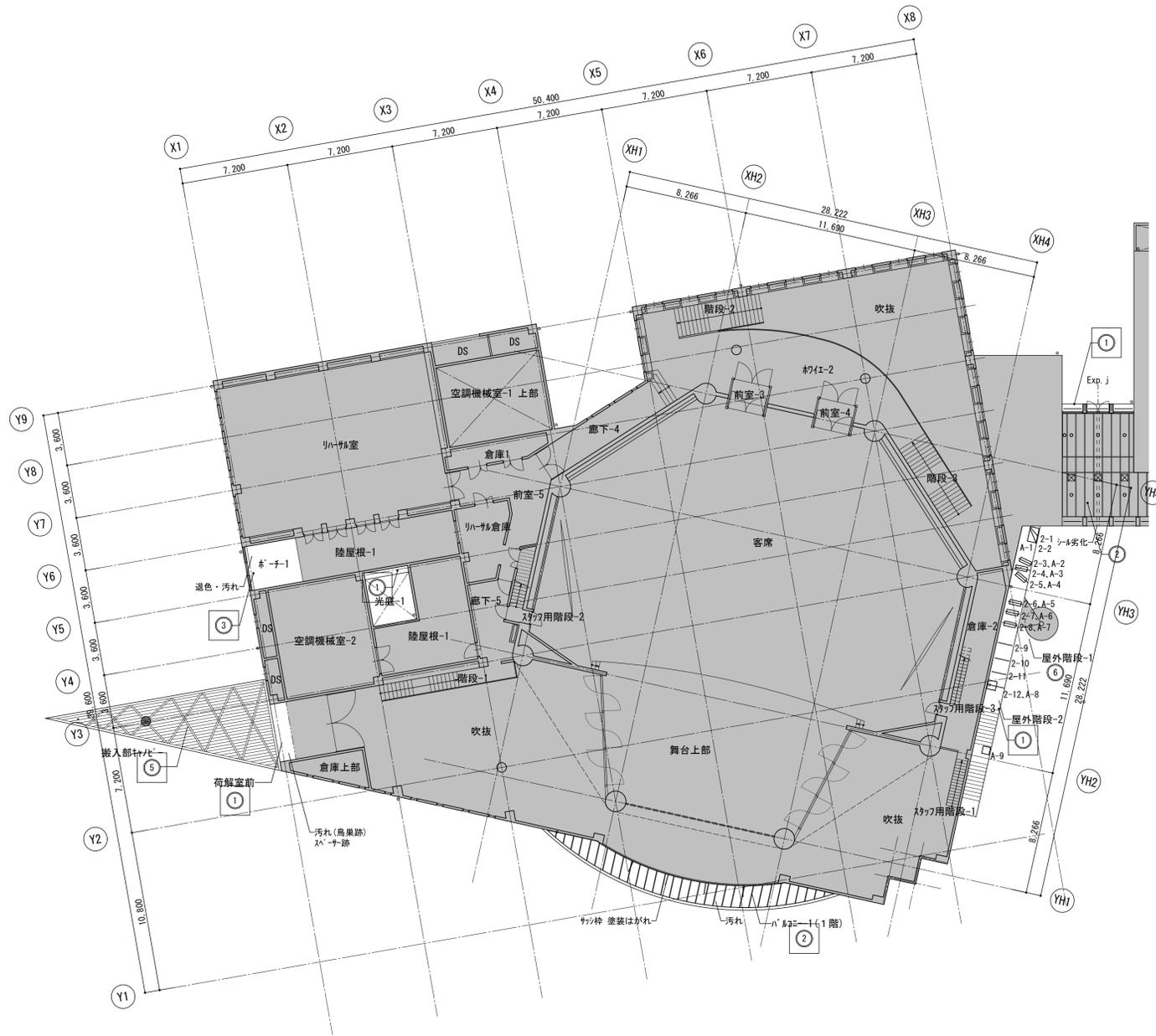
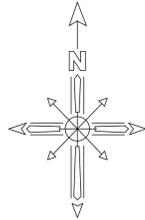
- a. ひび割れ
 - ・0.2mm未満：シール工法、ﾊﾞｰﾙ状球状樹脂擦り込み
 - ・0.2~1.0mm：樹脂注入工法、硬質系球状樹脂注入
 - ・1.0mmを超える：ウレタン材(可とう性球状樹脂)充填工法 シーリング材(ﾌｯｸﾘｰﾄﾞ)の上、ｷﾞｰﾌﾟｰﾙ樹脂充填。
- b. ひび割れ補修後
 - ・幅200mm程度をｷﾞｰﾌﾟｰﾙ樹脂塗り等で補修(ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し改修下地)
- c. 汚れ・風化
 - ・ｷﾞｰﾌﾟｰﾙ樹脂塗り(ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し改修下地)
 - d. シーリング(南面1か所)
 - ・球状樹脂樹脂充填(100×100程度)

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□：改修箇所



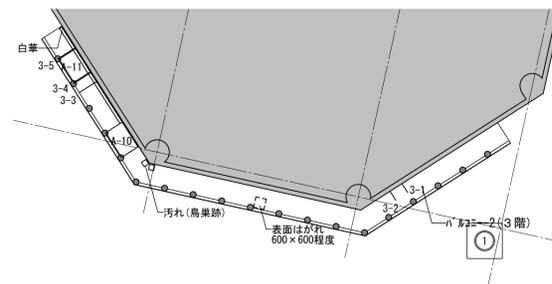
平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図	図面名 【A棟外壁等】 矩計図	図面種類 A
			縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号 08



天井仕上表	改修前	改修後
①	竣工時:コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部、クラック部、風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
②	竣工時:7&M&E&N&D マル FP焼付 【下地共撤去】	7&M&E&N&D マル フッ素樹脂塗装焼付(下地共)
③	竣工時:石綿セメントイ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	下地調整(RB種)のうえ、EP-G
④	竣工時:キーストーン VP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑤	竣工時:7&M&E&N&D マル FP塗	
⑥	竣工時:7&M&E&N&D マル FP塗	

■ : 改修対象外

【※※※】 : 既存に対する工事内容を示す



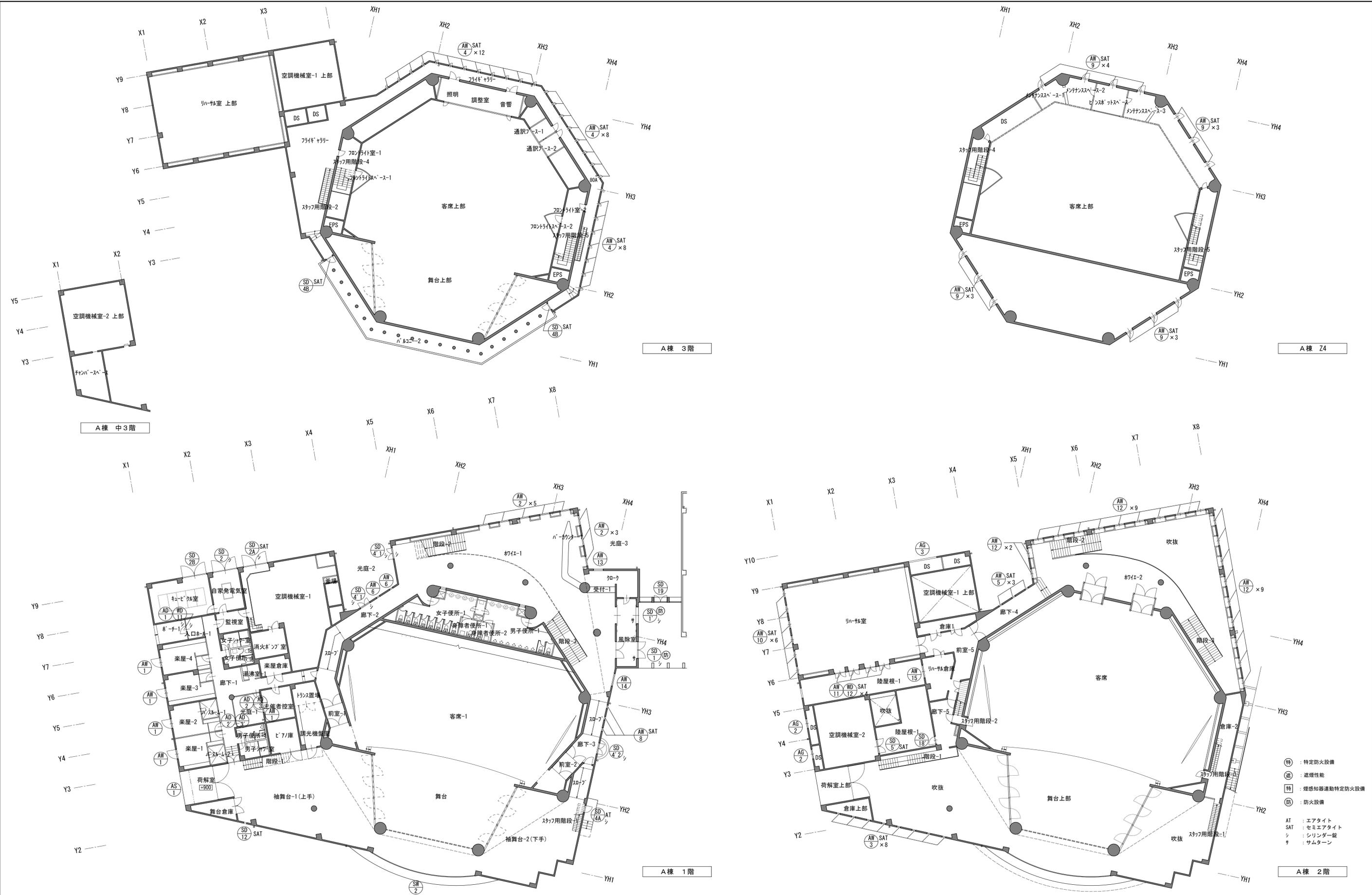
項目	A棟	合計(想定値)
ひび割れ (m)		
0.2mm未満	0	0
0.2~1.0mm	16.2	21.1
1.0mmを超える	0	0
荒れ (m)	6.29	8.2

□ : 改修箇所

特記事項
 ・実測値の30%増し程度あるものとする。
 ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 (施工調査報告書の提出:2部)
 ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

- ◆改修方法(下地処理方法)
 a ひび割れ
 ・0.2mm未満 : シール工法 パテ状E&E 樹脂擦り込み
 ・0.2~1.0mm : 樹脂注入工法 硬質系E&E 樹脂注入
 ・1.0mmを超える : U&C&E&N&D材(可とう性E&E 樹脂)充填工法 シーリング材(フ&E&N&D型)の上、E&E 樹脂充填。
 b ひび割れ補修後
 ・幅200mm程度をE&E 樹脂塗り(コンクリート打放し改修下地)
 c 荒れ
 ・E&E 樹脂塗り(コンクリート打放し改修下地)
 d 表面はがれ
 ・はがれ部削り除去の上、E&E 樹脂塗り(コンクリート打放し改修下地)

符号	状況
□	ひび割れ
○	荒れ
≡≡≡	サビ



		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【A棟外壁等】		図面種別	
						建具キープラン		A	
						縮尺 S=1:200 (A3版 50%縮小)		図面番号	
								10	

名数	称量	AW1 7&製 片開き窓	5	AW2 7&製 FIX窓 (SAT)	8	AW3 7&製 片開き窓 (AT)	8	AW4 7&製 片開き窓 (SAT)	28	AW5 7&製 FIX窓 (SAT)	3	AW6 7&製 FIX窓 (外押縁)	2		
		楽屋-1~4・主催者控室			*71E-1			袖舞台-1上部			*71E-1 廊下-4		廊下-2		
姿図		【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 		
枠形状見込	枠仕上	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70			
建具見込	建具仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 5.0	FL t 8.0+A t 6.0+FL t 8.0	-	-	-	FL t 5.0	-	-	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0	-	FL t 5.0			
鍵	支持金物等	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	付属金物一式			
備考		7&遮音ガラス仕様 (鉛シールド 2.0両面内貼)													
名数	称量	AW8 7&製 FIX窓 (外押縁・SAT)	1	AW9 7&製 片開き排煙窓90° (SAT)	13	AW10 7&製 ラン外倒し排煙窓60° +FIX窓 (SAT)	6	AW11 7&製 ランFIX窓+木製戸用枠 (WD-12)組込 (SAT)	4	AW12 7&製 外倒し排煙窓60°	20	AW13 7&製 FIX窓	1		
		廊下-3			*71E-1 舞台-1上部			リハ-9&室		*71E-1 上部		*71E-1 上部			
姿図		【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 			
枠形状見込	枠仕上	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70			
建具見込	建具仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	B SUS製	-	45x15	-	-	-			
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0	-	-	FL t 5.0	-	FL t 5.0	-	-	FL t 5.0	-	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0			
鍵	支持金物等	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	付属金物一式	付属金物一式			
備考		特製リ断熱仕様・電動レール・7&遮音ガラス仕様 (鉛シールド 2.0両面内貼) 電動レール (1階操作10ヶ所・2階操作10ヶ所)													
名数	称量	AW14 7&製 FIX窓	1	AW15 7&製 堅軸回転窓	1	AS1 7&製 電動シャッター	1	AD1 7&製 FIX窓+木製戸 (WD-11)組込	1	AD2 7&製 FIX窓+7&製戸 (AD-3)組込	1	AD3 7&製 FIX窓+7&製戸 (AD-3')組込	1		
		廊下-3			リハ-9&倉庫			荷解室		入口ホール		光庭-1		光庭-1	
姿図		【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 	
枠形状見込	枠仕上	70	70	70	70	100	100	100	100	100	100	100			
建具見込	建具仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0	PG t 5.0	-	-	FL t 8.0	-	FL t 8.0	-	FL t 8.0	-	FL t 8.0			
鍵	支持金物等	-	付属金物一式	-	付属金物一式	-	レール・マグサ・ケース・SUS製・座板・SUS巻	-	-	-	-	-			
備考		水圧解放装置付													
名数	称量	AD3 7&製 片開き戸 ※AD-2に組込	1	AD3 7&製 片開き戸 ※AD-2'に組込	1	AG2 7&製 ガラ	2	AG3 7&製 ガラ	1						
		光庭-1			光庭-1			空調機械室-2		空調機械室-1 上部					
姿図		【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 			【建具周囲シリング」撤去】 		【建具周囲シリング」撤去】 					
枠形状見込	枠仕上	100	100	70	70	70	70	70	70						
建具見込	建具仕上	-	-	-	-	-	-	-	-						
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-						
引手・押板	材質	LH	40x20	LH	40x20	-	-	-	-						
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 8.0	FL t 8.0	-	-	-	-	-	-						
鍵	支持金物等	#12-7	H,DS,DC	#12-7	H,DS,DC	-	-	-	-						
備考		防虫ネット・SUS製													

・建具記号

AD : アルミ製扉 F : ふすま
AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
SD : 鋼製扉 S : 障子
SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
LSD : 軽鋼製扉 AG : アルミ製ガラリ
SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーティション
SSW : ステンレス製窓 TB : トイレベース
SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
OHD : オーバーヘッドドア

・仕上記号

HL : ヘアーライン仕上
PF : 鏡面仕上
B-1 : アルマイト処理
B-2 : 電解着色
PUP : 珪矽塗料

1. 枠形状

A

B

C

2. 番指形状

A

B

C

D

E

3. 引手・押板

LH : レバーハンドル PP : 押板
KN : 握り玉 PH : 取手
OH : ケースハンドル DP : 引手

4. ガラス

FL : 透明フロート硝子 HAG : 熱線吸収硝子
PG : 型板硝子 HRG : 熱線反射硝子
ONG : 網入透明硝子 HAW : 網入熱線吸収硝子
PWG : 網入型板硝子 LG : 合わせ硝子
CLG : 網入透明硝子 IG : 複層硝子
PLG : 網入型板硝子 GB : 硝子ブロック
TG : 強化硝子 SFL : Low-Eガラス

5. グレージング

A : 塩化ビニル製ビード
B : ポリサルファイド系シーリング
C : シリコン系シーリング
D : ガスケット

6. 鍵

A : レバーハンドル錠 F : 本錠錠
B : インテグラルロック G : 電気錠
C : モノロック H : 点検口錠
D : 引戸錠 I : 分電錠錠
E : グレモン錠

7. 支持金物等

H : 丁番 DE : ドアエンジン
PH : ビットヒンジ FR : 床レール
FH : フロアヒンジ HR : ハンガーレール
AH : オートヒンジ DS : 戸当り・おとり止め
FB : フランス差し CD : ドアチェーン
DC : ドアクローザー DG : ドアガード
(DS・ストッパーなし) SC : ドアスコープ
DGS : ドアクローザー AP : アンクルピース
(DS・ストッパーあり) FP : 皿板

8. 備考

(特) : 特定防火設備
(遮) : 遮煙性能
(特) : 煙感知器連動特定防火設備
(防) : 防火設備

AT : エアタイト
SAT : セミエアタイト

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

名数	称量	(SR/2) ｶﾞﾗｽｸﾘｰﾝ(耐震ｶﾞﾗｽ工法)	1	舞台裏									
姿	図												
枠形状	枠仕上	SUS製 85											
建具見込	建具仕上	-											
番指形状	番指仕上	-											
引手・押板	材質	-											
ｸﾞﾗｽ・厚さ	ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞ	ﾄｰｲ t 19.0 ｸﾞﾗｽ 4ヶ所											
鍵	支持金物等	ﾈｰｶﾞ仕様											
備考		防虫ﾓﾄ:SUS製											
名数	称量	(SD/1) 鋼製 両開き戸	(防)	(SD/1) 鋼製 引分けオート7	(防)	(SD/2) 鋼製 両開き戸	(防)	(SD/2A) 鋼製 両開き戸(SAT)	(防)	(SD/2B) 鋼製 両開き戸	(防)	(SD/4A) 鋼製 片開き戸(AT)	(防)
姿	図	風除室		風除室		自家発電機室		空調機械室-1		キュービクル室		スタッフ用階段-1	
枠形状	枠仕上	100	FP	100	FP	120	FP	120	FP	120	FP	120	FP
建具見込	建具仕上		FP		FP		FP		FP		FP		OP
番指形状	番指仕上												
引手・押板	材質	押棒		押棒		B SUS304 t 2.0	40×20	B SUS304 t 2.0	40×20	B SUS304 t 2.0	40×20		LH
ｸﾞﾗｽ・厚さ	ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞ	OWG t 6.8		OWG t 6.8									
鍵	支持金物等	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	FH,FB	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	オート7仕様一式,DE	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC
備考		防火設備,常閉		防火設備,煙感連動									
名数	称量	(SD/4B) 鋼製 片開き戸(SAT)	(防)	(SD/41) 鋼製 両開き戸	(防)	(SD/42) 鋼製 両開き戸	(防)	(SD/5) 鋼製 両開き戸(SAT)	(防)	(SD/12) 鋼製 片開き2重戸(SAT)	(防)	(SD/18) 鋼製 片開き戸	(防)
姿	図	スタッフ用階段-2,3		約1E-1,廊下-2		廊下-3		空調機械室-2		袖舞台-1		階段-1	
枠形状	枠仕上	120	OP	120	OP	120	OP	100	FP	350	FP	120	OP
建具見込	建具仕上		OP		OP		OP		FP		FP		OP
番指形状	番指仕上												
引手・押板	材質	LH	-	LH	-	LH	-	LH	-		-	LH	-
ｸﾞﾗｽ・厚さ	ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞ	-		FL t 5.0		FL t 5.0		-		-		-	
鍵	支持金物等	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS,FB,特殊DC		H,編り金物	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS
備考										移動電源車用接続口			
名数	称量	(SD/19) 鋼製 両開き戸+FIX窓	(防)	(WD/11) 木製 片開き戸	(防)	(WD/12) 木製 両開き戸	(防)						
姿	図	サービス通路			※AD-11に組込 入口ホール		リバーｸﾞﾗｽ室						
枠形状	枠仕上	120	OP	100	ﾌｯｿ樹脂塗装(ﾌﾞﾗｯｸ)	100	ﾌｯｿ樹脂塗装(ﾌﾞﾗｯｸ)						
建具見込	建具仕上		OP	-	ﾌｯｿ樹脂塗装(ﾌﾞﾗｯｸ)	-	ﾌｯｿ樹脂塗装(ﾌﾞﾗｯｸ)						
番指形状	番指仕上												
引手・押板	材質	押棒	SUS	石製		SUS製							
ｸﾞﾗｽ・厚さ	ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞ	-	-	FL t 8.0		FL t 8.0							
鍵	支持金物等	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	PH,DS	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	FH,DS	ｼﾘﾝｸﾞ-錠	H,DS						
備考													

- ・建具記号
- AD : アルミ製扉
 - AW : アルミ製窓
 - SS : 鋼製扉
 - SW : 鋼製窓
 - LSD : 軽鋼製扉
 - SSD : ステンレス製扉
 - SSW : ステンレス製窓
 - SS : 鋼製シャッター
 - OHD : オーバーヘッドドア
 - F : ふすま
 - WF : 戸ふすま
 - S : 障子
 - WD : 木製扉
 - AG : アルミ製ガラス
 - SP : スチールパーティション
 - TB : トイレブース
 - SF : 鋼製三方枠

- ・仕上記号
- HL : ヘアライン仕上
 - PF : 鏡面仕上
 - B-1 : アルマイト処理
 - B-2 : 電解着色
 - PUP : ｷﾘｯｸｼｰﾄﾞ

1. 枠形状
- A
- B
- C
- D
- E
2. 番指形状
- A
- B
- C
- D
- E
3. 引手・押板
- LH : レバーハンドル
- KN : 握り玉
- OH : ケースハンドル
- PP : 押板
- PH : 取手
- DP : 引手
4. ガラス
- FL : 透明フロート硝子
- PG : 型板硝子
- OWG : 網入透明硝子
- PMG : 網入透明硝子
- CLG : 線入透明硝子
- PLG : 線入型板硝子
- TG : 強化硝子
- HAG : 熱線吸収硝子
- HFG : 熱線反射硝子
- HAW : 網入熱線吸収硝子
- LG : 合わせ硝子
- IG : 複層硝子
- GB : 硝子ブロック
- SFL : Low-Eガラス

5. グレイズ
- A : 塩化ビニル製ビード
- B : ポリサルファイド系シーリング
- C : シリコン系シーリング
- D : ガスケット

6. 鍵
- A : レバーハンドル錠
- B : インチゲルロック
- C : モノロック
- D : 引戸錠
- E : グレモン錠
- F : 本錠錠
- G : 電気錠
- H : 点検口錠
- I : 分電錠錠

7. 支持金物等
- H : 丁番
- PH : ビボットヒンジ
- FH : フロアヒンジ
- AH : オートヒンジ
- FB : フランス差し
- DC : ドアクローザー(ストッパーなし)
- DCS : ドアクローザー(ストッパーあり)
- DE : ドアエンジン
- FR : 床レール
- HR : ハンガーレール
- DS : 戸当り・あがり止め
- OD : ドアチェーン
- DG : ドアガード
- SC : ドアスコープ
- AP : アングルピース
- FP : 皿板

8. 備考
- (特) : 特定防火設備
- (燃) : 遮煙性能
- (特) : 煙感知器連動特定防火設備
- (防) : 防火設備
- AT : エアタイト
- SAT : セミエアタイト

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

名数	称量	AW1	7&製 片開き窓	5	AW2	7&製 FIX窓 (SAT)	8	AW3	7&製 片開き窓 (AT)	8	AW4	7&製 片開き窓 (SAT)	28	AW5	7&製 FIX窓 (SAT)	3	AW6	7&製 FIX窓 (外押縁)	2			
			【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	廊下-1~4・主催者控室		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	※71E-1		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	袖舞台-1上部		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	754E*ガリ		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	廊下-4		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	廊下-2			
仕様見込	仕様上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
建具見込	建具仕上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
仕様形状	仕様仕上		-			-			-			-			-			-		-		
引手・押板	材質		-			-			-			-			-			-		-		
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 5.0				FL t 8.0+A t 6.0+FL t 8.0			FL t 5.0			FL t 5.0			IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0			FL t 5.0		FL t 5.0		
鍵	支持金物等		付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		付属金物一式		
備考									7&製 通気7&製 枠 (鉛シールド 2.0両面内貼)													
名数	称量	AW8	7&製 FIX窓 (外押縁・SAT)	1	AW9	7&製 片開き排煙窓90° (SAT)	13	AW10	7&製 ラン外倒し排煙窓60° +FIX窓 (SAT)	6	AW11	7&製 ランFIX窓+木製戸用枠 (WD-12)組込 (SAT)	4	AW12	7&製 外倒し排煙窓60°	20	AW13	7&製 FIX窓	1			
			【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	廊下-3		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	リハ-3倉庫		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	リハ-3教室		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	リハ-3教室		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	※71E-1 上部		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	カドク			
仕様見込	仕様上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
建具見込	建具仕上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
仕様形状	仕様仕上		-			-			-			-			-			-		-		
引手・押板	材質		-			-			-		B SUS製	45×15			-			-		-		
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0				FL t 5.0			FL t 5.0		FL t 5.0				FL t 5.0			IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0		IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0		
鍵	支持金物等		付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		付属金物一式				付属金物一式			付属金物一式		付属金物一式		
備考						特製リ断熱仕様・電動レール・7&製 通気7&製 枠 (鉛シールド 2.0両面内貼)			電動レール		電動レール (1階操作10ヶ所・2階操作10ヶ所)				電動レール							
名数	称量	AW14	7&製 FIX窓	1	AW15	7&製 電動回転窓	1	AS1	7&製 電動シャッター	1	AD1	7&製 FIX窓+木製戸 (WD-11)組込	1	AD2	7&製 FIX窓+7&製 製戸 (AD-3)組込	1	AD2	7&製 FIX窓+7&製 製戸 (AD-3')組込	1			
			【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	廊下-3		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	リハ-3倉庫		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	リハ-3倉庫		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	荷解室		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	入口ホール		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	光庭-1		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	光庭-1
仕様見込	仕様上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
建具見込	建具仕上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		
仕様形状	仕様仕上		-			-			-			-			-			-		-		
引手・押板	材質		-			-			-			-			-			-		-		
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	IG-FL t 6.0+A t 6.0+FL t 6.0				PG t 5.0			FL t 8.0		FL t 8.0				FL t 8.0			FL t 8.0		FL t 8.0		
鍵	支持金物等		付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		付属金物一式				付属金物一式			付属金物一式		付属金物一式		
備考						水圧解放装置付					レール・マグサ・ケース・SUS製・座板・SUS巻											
名数	称量	AD3	7&製 片開き戸 ※AD-2に組込	1	AD3	7&製 片開き戸 ※AD-2'に組込	1	AG2	7&製 ガリ	2	AG3	7&製 ガリ	1									
			【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】 【レール・ハンド】下地調整の上塗装改修	光庭-1		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】 【レール・ハンド】下地調整の上塗装改修	光庭-1		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	空調機械室-2		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	空調機械室-1 上部									
仕様見込	仕様上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】										
建具見込	建具仕上		DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】			DP 1級【塗替】										
仕様形状	仕様仕上		-			-			-			-										
引手・押板	材質		LH			LH			-		-	-										
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 8.0				FL t 8.0			-		-	-										
鍵	支持金物等	#13-1				#13-1			付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式									
備考			H,DS,DC			H,DS,DC			防虫ネット・SUS製		防虫ネット・SUS製											

・ 建具記号

AD : アルミ製扉 F : ふすま
AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
SD : 鋼製扉 S : 障子
SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
LSD : 軽鋼製扉 AG : アルミ製ガラス
SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーティション
SSW : ステンレス製窓 TB : トイレブース
SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
OHD : オーバーヘッドドア

・ 仕上記号

HL : ヘアライン仕上
PF : 鏡面仕上
B-1 : アルマイト処理
B-2 : 電解着色
PUP : 珪藻土塗

1. 枠形状

A 
B 
C 
D 
E 

2. 仕様形状

A 
B 
C 
D 
E 

3. 引手・押板

LH : レバーハンドル PP : 押板
KN : 握り玉 PH : 取手
OH : ケースハンドル DP : 引手

4. ガラス

FL : 透明フロート硝子 HAG : 熱線吸収硝子
PG : 層板硝子 HBG : 熱線反射硝子
ONG : 網入透明硝子 HAW : 網入熱線吸収硝子
PWG : 網入透明硝子 LG : 合わせ硝子
CLG : 網入透明硝子 IG : 複層硝子
PLG : 網入層板硝子 GB : 硝子ブロック
TG : 強化硝子 SFL : Low-Eガラス

5. グレージング

A : 塩化ビニル製ビード
B : ポリサルファイド系シーリング
C : シリコン系シーリング
D : ガスケット

6. 鍵

A : レバーハンドル錠 F : 本錠錠
B : インチゲラロック G : 電気錠
C : モノロック H : 点検口錠
D : 引戸錠 I : 分電錠錠
E : グレメン錠

7. 支持金物等

H : 丁番 DE : ドアエンジン
PH : ビットピン HFR : 床レール
FH : フロアピン HR : ハンガーレール
AH : オートピン DS : 戸当り・おとり止め
FB : フランス差し DG : ドアチェーン
DC : ドアクローザー CD : ドアガード
(DS,DPなし) SC : ドアスコップ
DGS : ドアクローザー AP : アンクルピース
(DS,DPあり) FP : 皿板

8. 備考

(特) : 特定防火設備
(燃) : 燃焼性能
(特) : 煙感知器連動特定防火設備
(防) : 防火設備

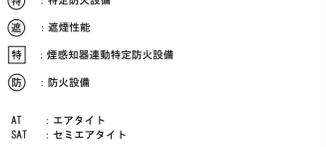
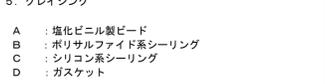
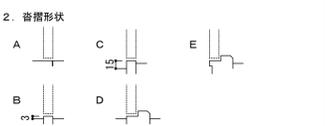
AT : エアタイト
SAT : セミエアタイト

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

名数	称量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
姿	図										
種形状見込	枠仕上	SUS製 85	DP 1級【塗替】								
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】								
番指形状	番指仕上	-	-								
引手・押板	材質	-	-								
ガラス・厚さ	グレイズング	トイ t 19.0 リバ' B' 5ヶ付									
鍵	支持金物等		メカ仕様								
備考		防虫网:SUS製									
名数	称量	鋼製 両開き戸	鋼製 引分けオート7	鋼製 両開き戸	鋼製 両開き戸 (SAT)	鋼製 両開き戸	鋼製 両開き戸 (AT)				
姿	図										
種形状見込	枠仕上	100	DP 1級【塗替】	120	DP 1級【塗替】	120	DP 1級【塗替】	120	DP 1級【塗替】	120	
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
引手・押板	材質	押棒	押棒	B SUS304 t 2.0	LH	B SUS304 t 2.0	LH	B SUS304 t 2.0	LH	LH	
ガラス・厚さ	グレイズング	OWG t 6.8	OWG t 6.8	-	-	-	-	-	-	-	
鍵	支持金物等	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	
備考		防火設備、常閉		オート7仕様一式、DE							
名数	称量	鋼製 片開き戸 (SAT)	鋼製 両開き戸	鋼製 両開き戸	鋼製 両開き戸 (SAT)	鋼製 片開き2重戸 (SAT)	鋼製 片開き戸				
姿	図										
種形状見込	枠仕上	120	DP 1級【塗替】	120	DP 1級【塗替】	100	DP 1級【塗替】	350	DP 1級【塗替】	120	
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
引手・押板	材質	LH	LH	LH	LH	LH	LH	LH	LH	LH	
ガラス・厚さ	グレイズング	-	FL t 5.0	-	FL t 5.0	-	-	-	-	-	
鍵	支持金物等	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	リソグ-錠	H, 編り金物	リソグ-錠	H, DS	
備考								移動電源車用接続口			
名数	称量	鋼製 両開き戸+FIX窓	木製 片開き戸	木製 両開き戸							
姿	図										
種形状見込	枠仕上	120	DP 1級【塗替】	100	SOP【塗替】	100	SOP【塗替】				
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	SOP【塗替】	-	SOP【塗替】				
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-				
引手・押板	材質	押棒	SUS	DP		LH					
ガラス・厚さ	グレイズング	-	-	FL t 8.0		FL t 8.0					
鍵	支持金物等	リソグ-錠	PH, DS	リソグ-錠	PH, DS	リソグ-錠	H, DS				
備考											

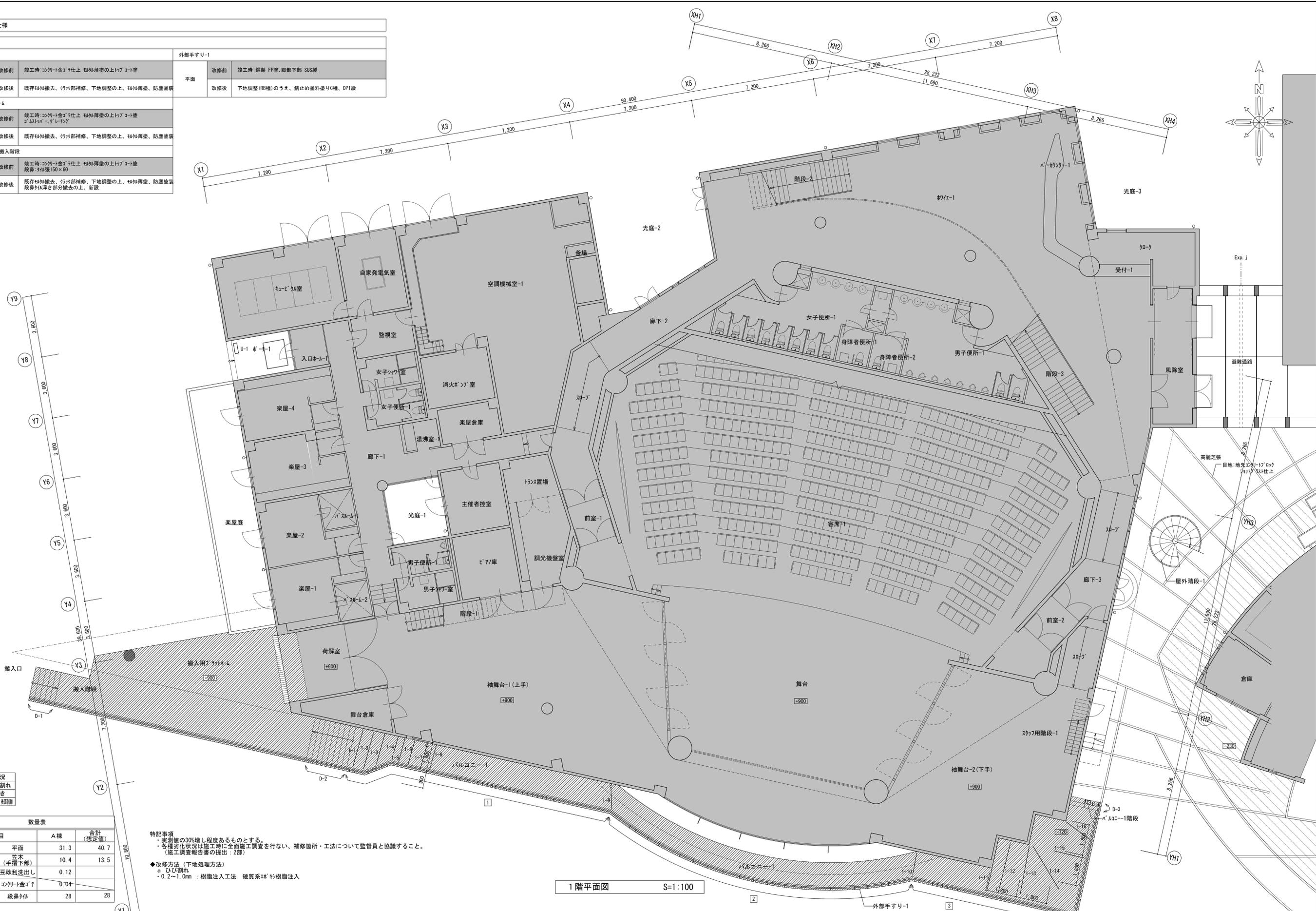
- ・建具記号
- AD : アルミ製扉 F : ふすま
 - AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
 - SD : 鋼製扉 S : 障子
 - SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
 - LSD : 軽量鋼製扉 AG : アルミ製ガラリ
 - SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーティション
 - SSW : ステンレス製窓 TB : トイレベース
 - SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
 - OHD : オーバーヘッドドア

- ・仕上記号
- HL : ヘアライン仕上
 - PF : 鏡面仕上
 - B-1 : アルマイト処理
 - B-2 : 電解着色
 - PUP : ナリウレン塗



【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

外構改修仕様			
■A棟			
パノコ-1		外部手すり-1	
平面	改修前	竣工時:コンクリート金ゴテ仕上げ 珪砂利薄塗の上トプラコト塗	平面
	改修後	既存珪砂利撤去、クワック部補修、下地調整の上、珪砂利薄塗、防塵塗装	
搬入用プラットフォーム			
平面	改修前	竣工時:コンクリート金ゴテ仕上げ 珪砂利薄塗の上トプラコト塗 段鼻:珪砂利150×60	平面
	改修後	既存珪砂利撤去、クワック部補修、下地調整の上、珪砂利薄塗、防塵塗装	
パノコ-1階段、搬入階段			
平面	改修前	竣工時:コンクリート金ゴテ仕上げ 珪砂利薄塗の上トプラコト塗 段鼻:珪砂利150×60	平面
	改修後	既存珪砂利撤去、クワック部補修、下地調整の上、珪砂利薄塗、防塵塗装 段鼻:珪砂利厚き部分撤去の上、新設	



【凡例】

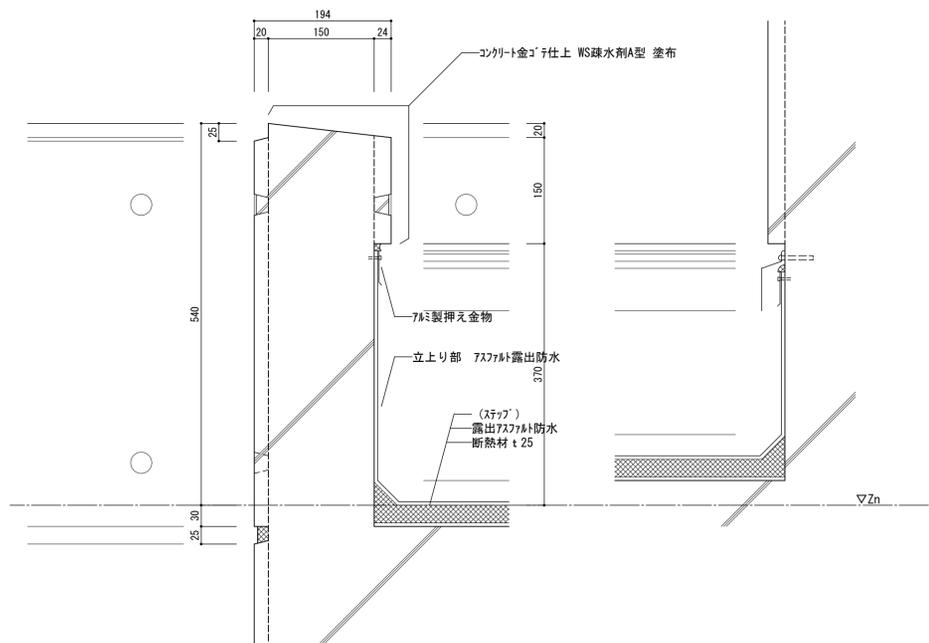
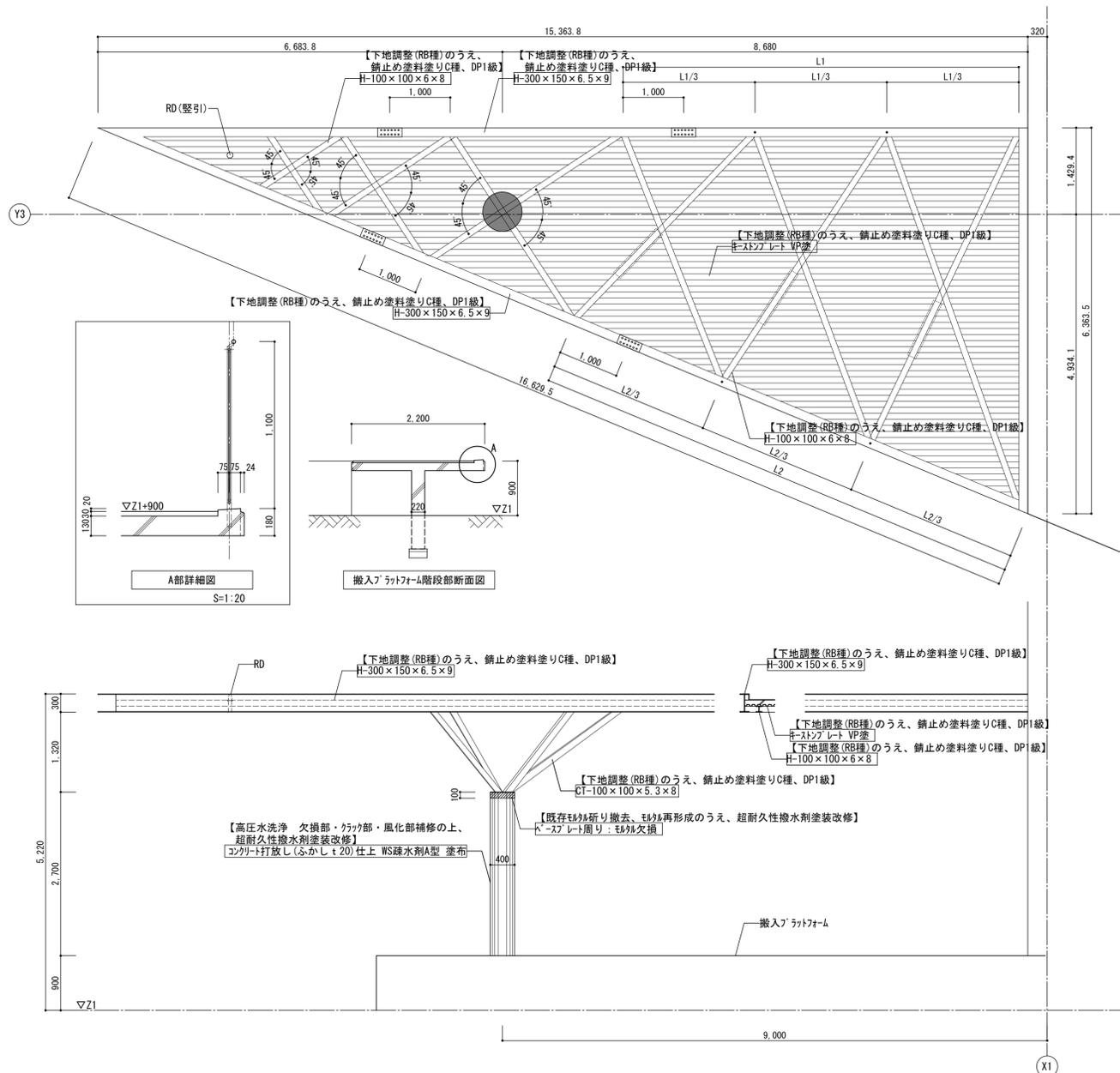
符号	状況
—	ひび割れ
□	浮き
■	ひび割れ・浮き

数量表			
項目	A棟	合計	(想定値)
ひび割れ (m)	31.3	40.7	
ひび割れ (手摺下部)	10.4	13.5	
浮き (m)	0.12		
浮き (箇所)	0.04		
浮き (箇所)	28	28	

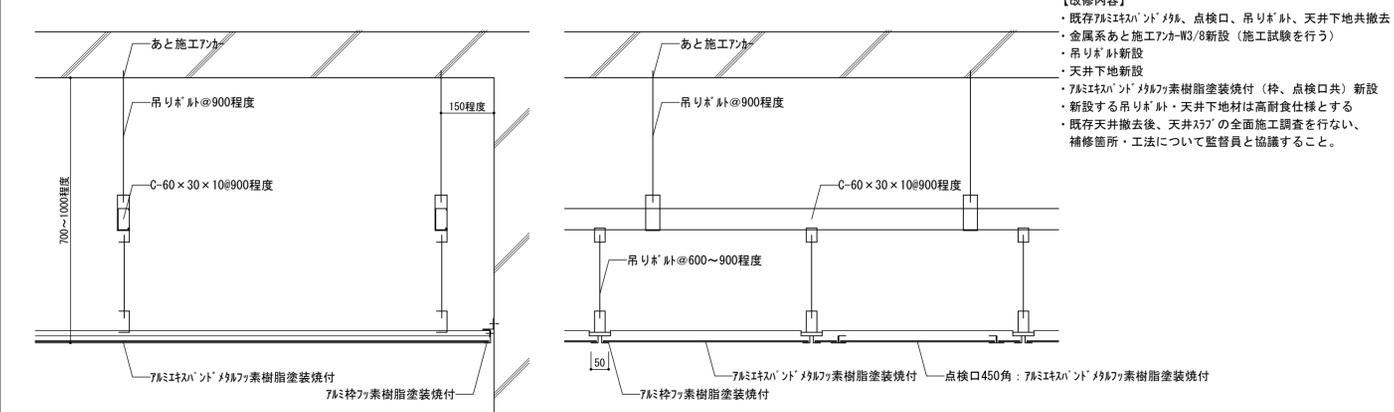
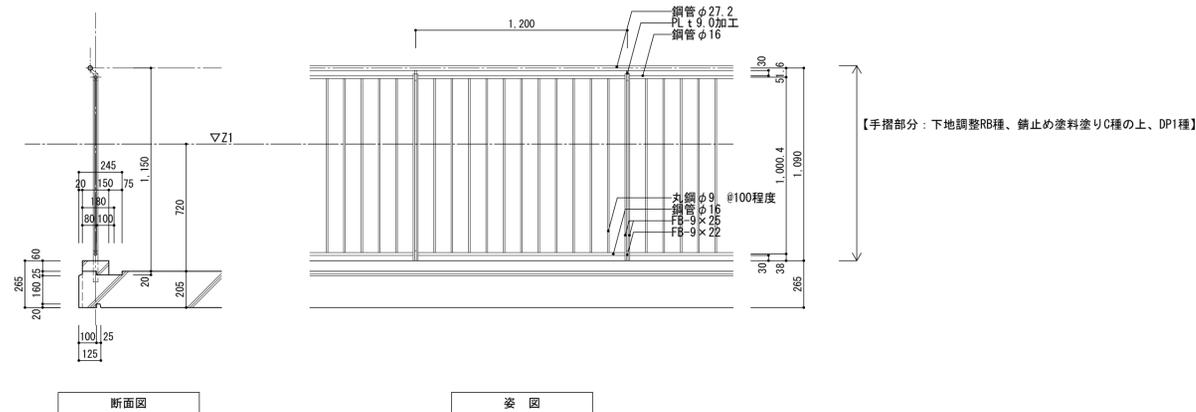
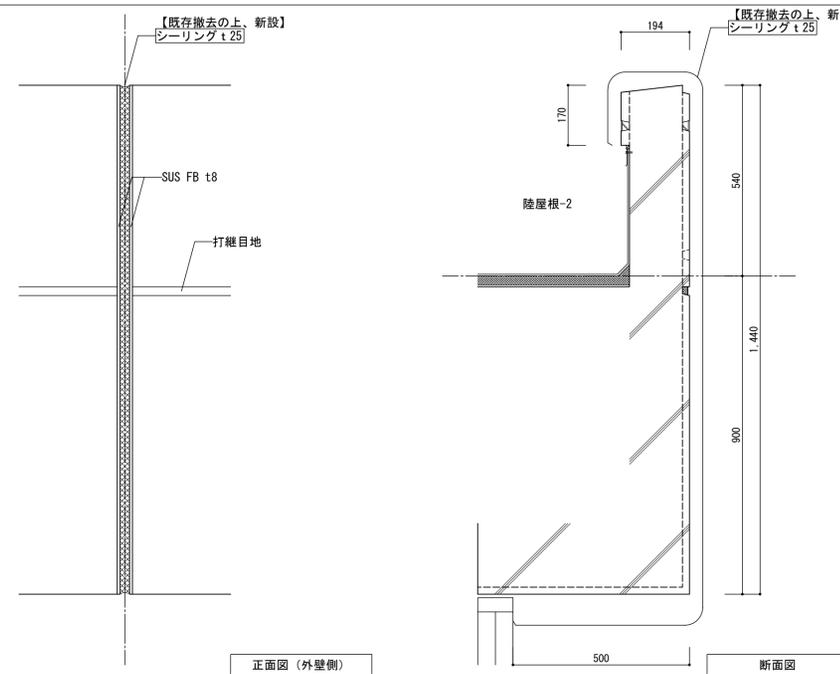
特記事項
 ・実測値の30%増し程度あるものとする。
 ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 (施工調査報告書の提出:2部)

◆改修方法(下地処理方法)
 a ひび割れ
 ・0.2~1.0mm : 樹脂注入工法 硬質系Eポキシ樹脂注入

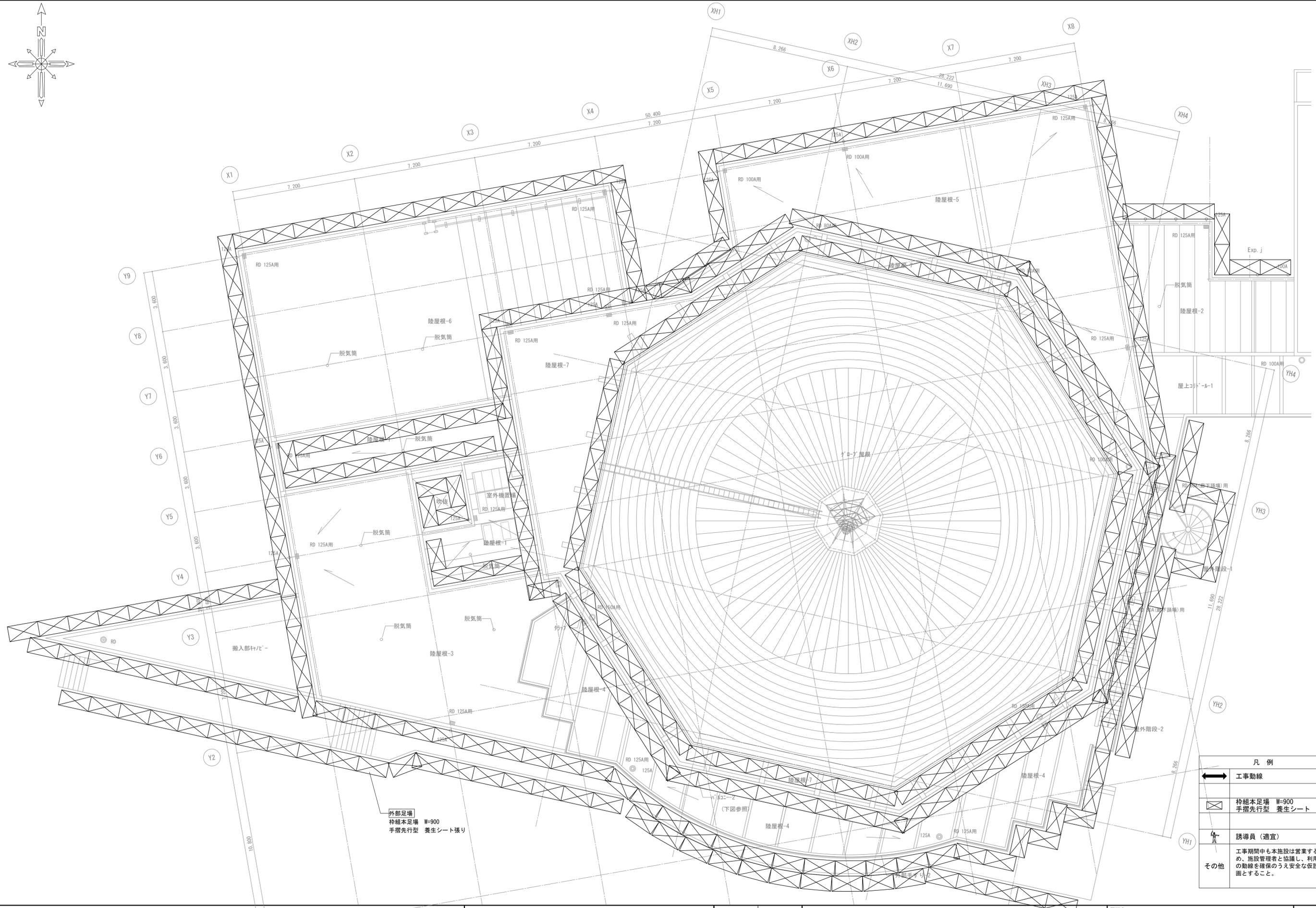
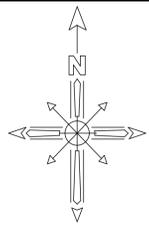
1階平面図 S=1:100



Exp. j (陸屋根-2北側)



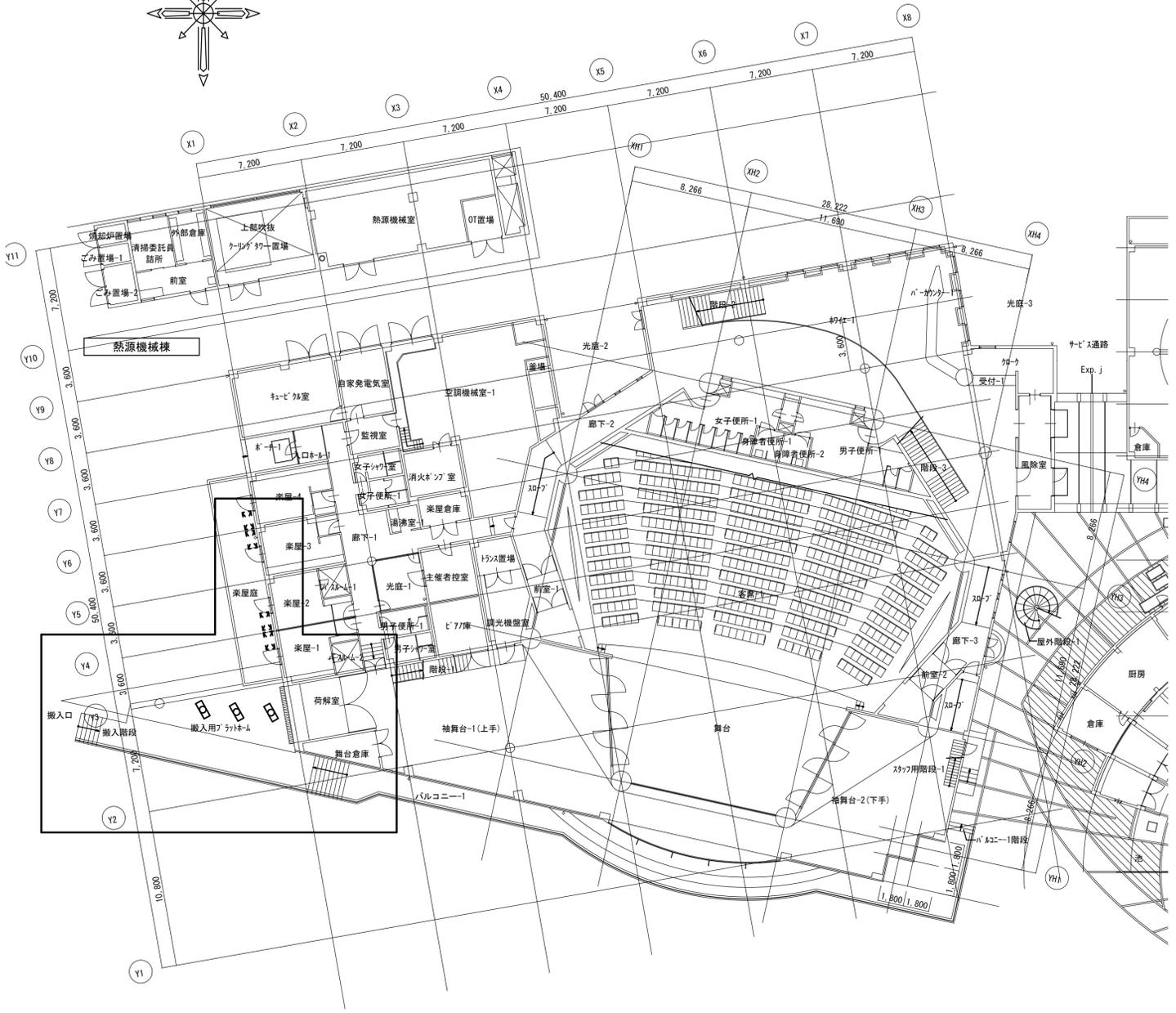
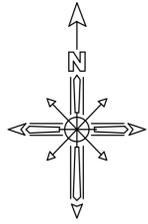
- 【改修内容】
- ・既存7M製パレット'メタル'点検口、吊り材、天井地下共撤去
 - ・金属系あと施工アケW3/8新設 (施工試験を行う)
 - ・吊り材新設
 - ・天井地下新設
 - ・アルミスパンド'メタル'素樹脂塗装焼付 (枠、点検口共) 新設
 - ・新設する吊り材・天井地下材は高耐食仕様とする
 - ・既存天井撤去後、天井アケの全面施工調査を行い、補修箇所・工法について監督員と協議すること。



凡例	
	工事動線
	枠組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事 設計図

図面名	【A棟外壁等】 仮設計画図 (参考図)	図面種別	A
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)	図面番号	17



撤去
搬入用プラットフォーム
反射型付FL40W-2×3

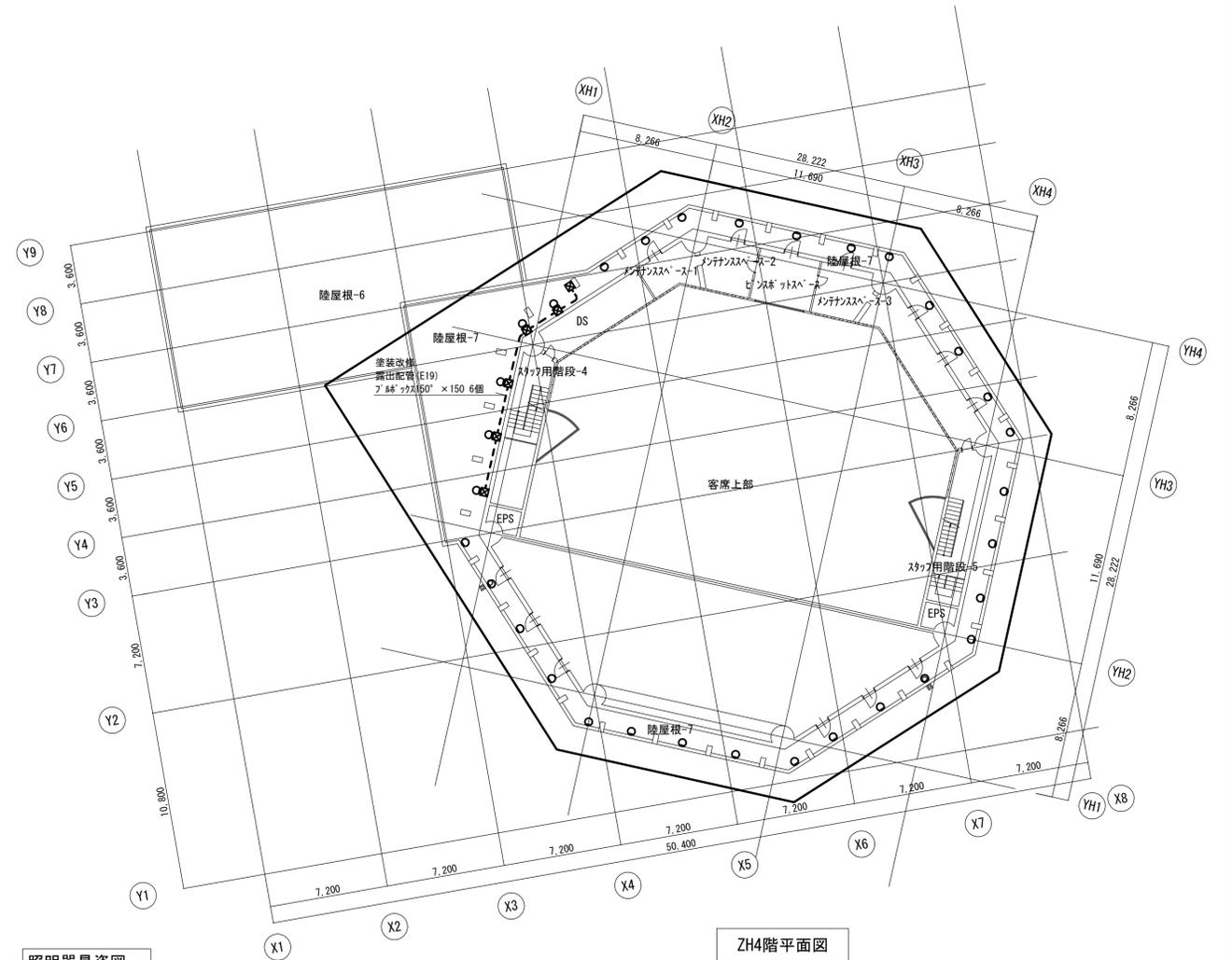
新設
搬入用プラットフォーム
SP-3×3

1階平面図

- 注記
1. 照明器具の更新を行う。
 2. 既設配管の塗装を行う。
 3. 照明器具の寸法及び形状等は参考とする。
 4. 外壁改修工事に伴う空調機の取外し再取付に伴い配管配線の脱着を行う。

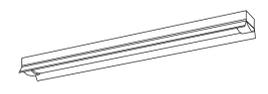
陸屋根
撤去110V^φ 丸電球130形灯光器×32
撤去110V^φ 丸電球130形7-L型灯光器×5
(建物頂部避雷針に設置されているスポットライト5台を含む)

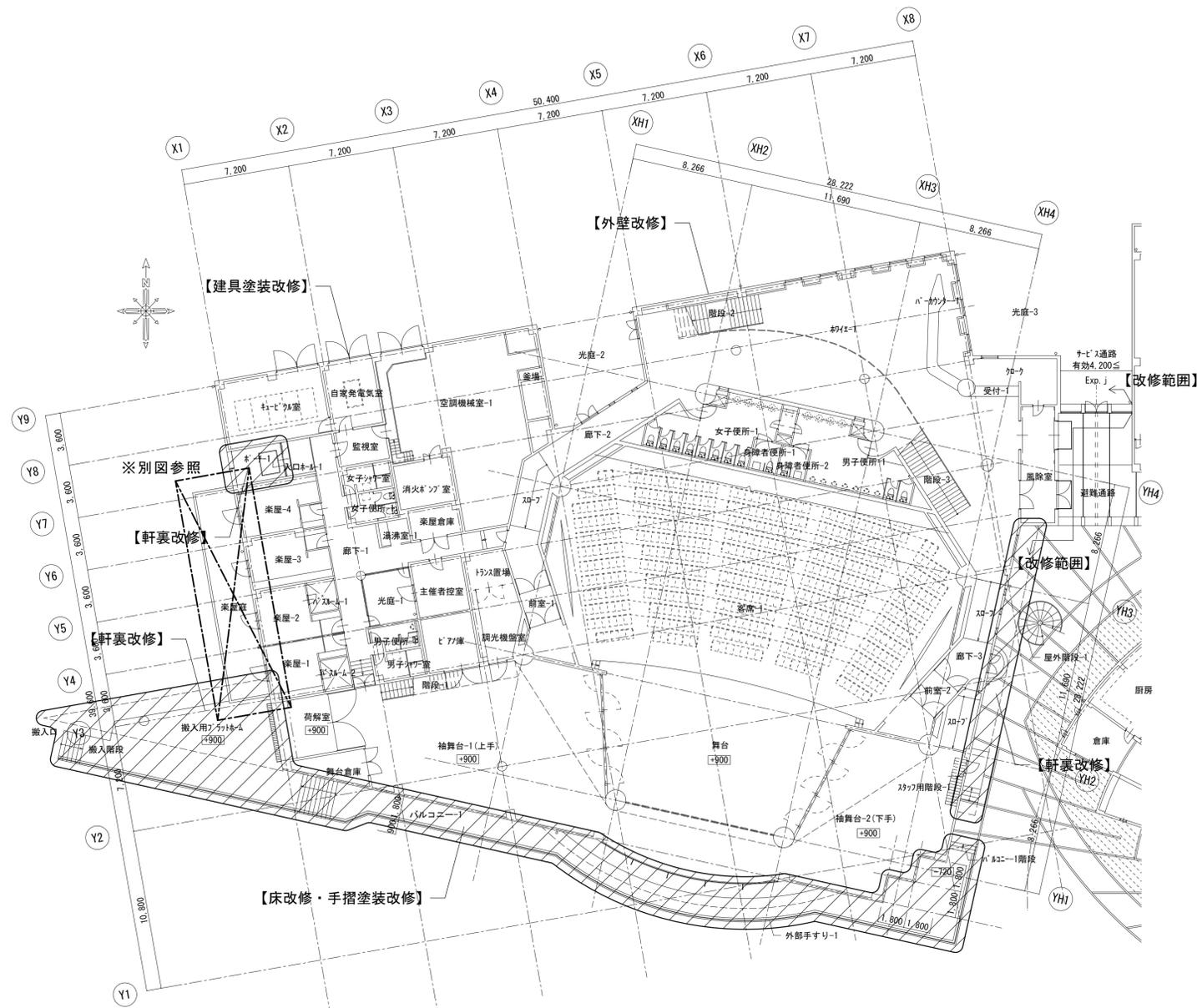
新設SP-8×32



照明器具姿図

ZH4階平面図

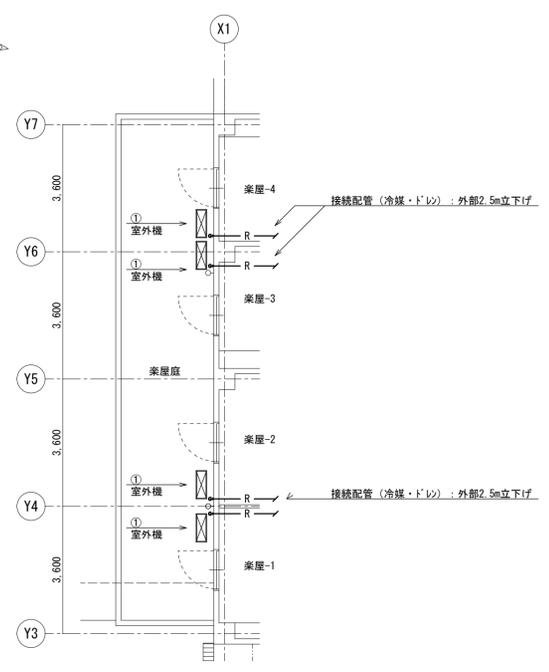
SP-3	iDシリーズ直付型40形反射射付型 防湿型・防雨型	SP-8	LEDスポットライト
搬入用プラットフォーム		A棟陸屋根	
 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 定格出力型、電圧100V-242V 本体：ステンレス（腐食防止粉末塗装） 防湿型・防雨型ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命：40000時間 昼白色（5000K） Rφ8.5、IP23防湿型 パナソニック直付XLW463KENZLE9相当品</p>		 <p>Rφ18 LEDモジュール ナチュラルホワイトタイプ(4000K) 消費電力31.0W アルミダイキャスト メタリック仕上げ（シルバーメタリック） 透明強化ガラス 重：4.2kg 任意方向取付可能 電線内蔵フレンジ 防湿防雨型（IP67） 調光不可</p> <p>アウトドラススポットライト 遠藤照明ERS3609S</p>	



1階平面図

【凡例】：建築工事
 : 改修箇所
 【 】 : 改修内容

注記
 1) 図面は建築工事概要を示す。
 2) 機械設備工事は別途部分平面図(右図)を参照とする。

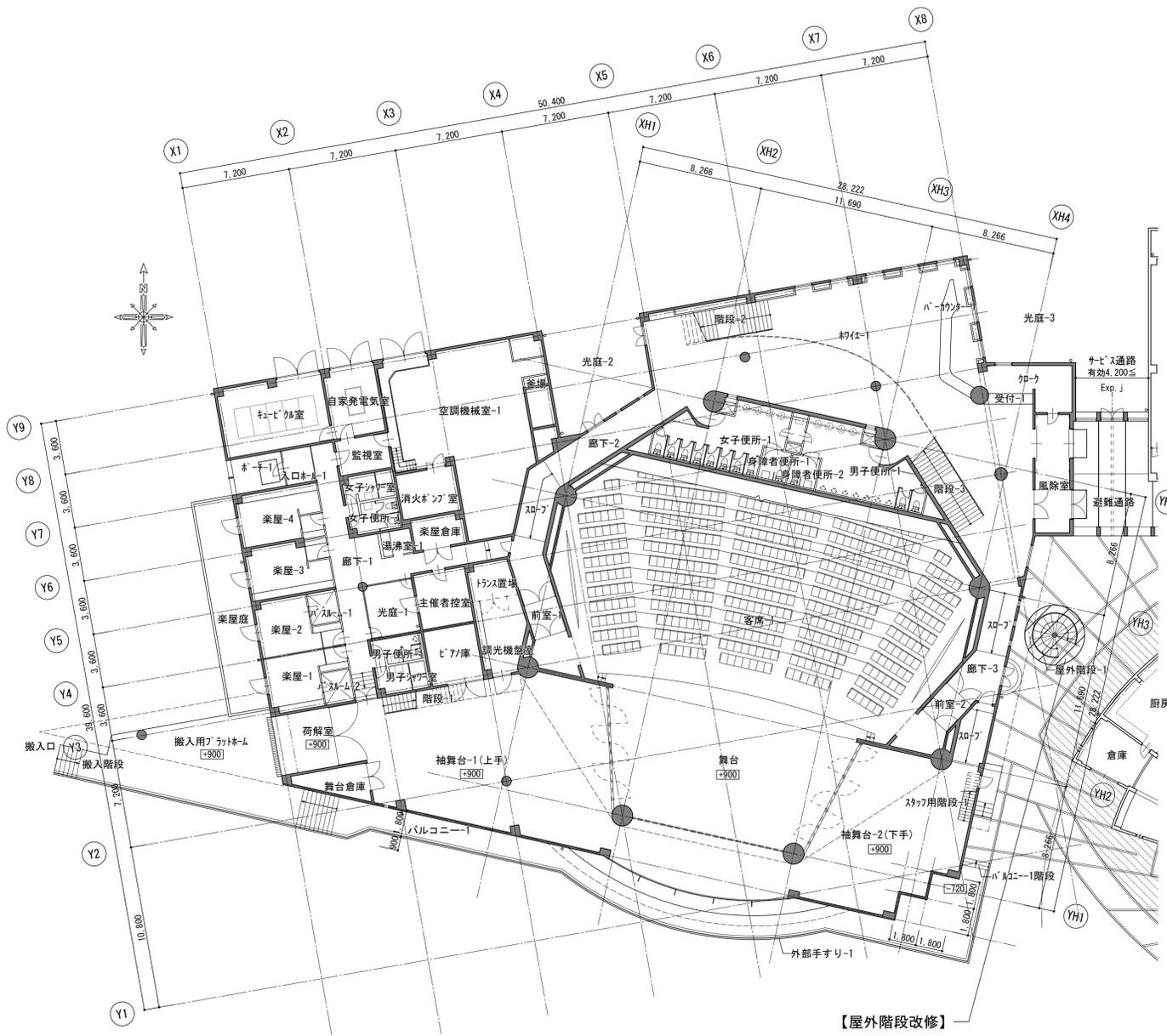


部分平面図 S=1:100

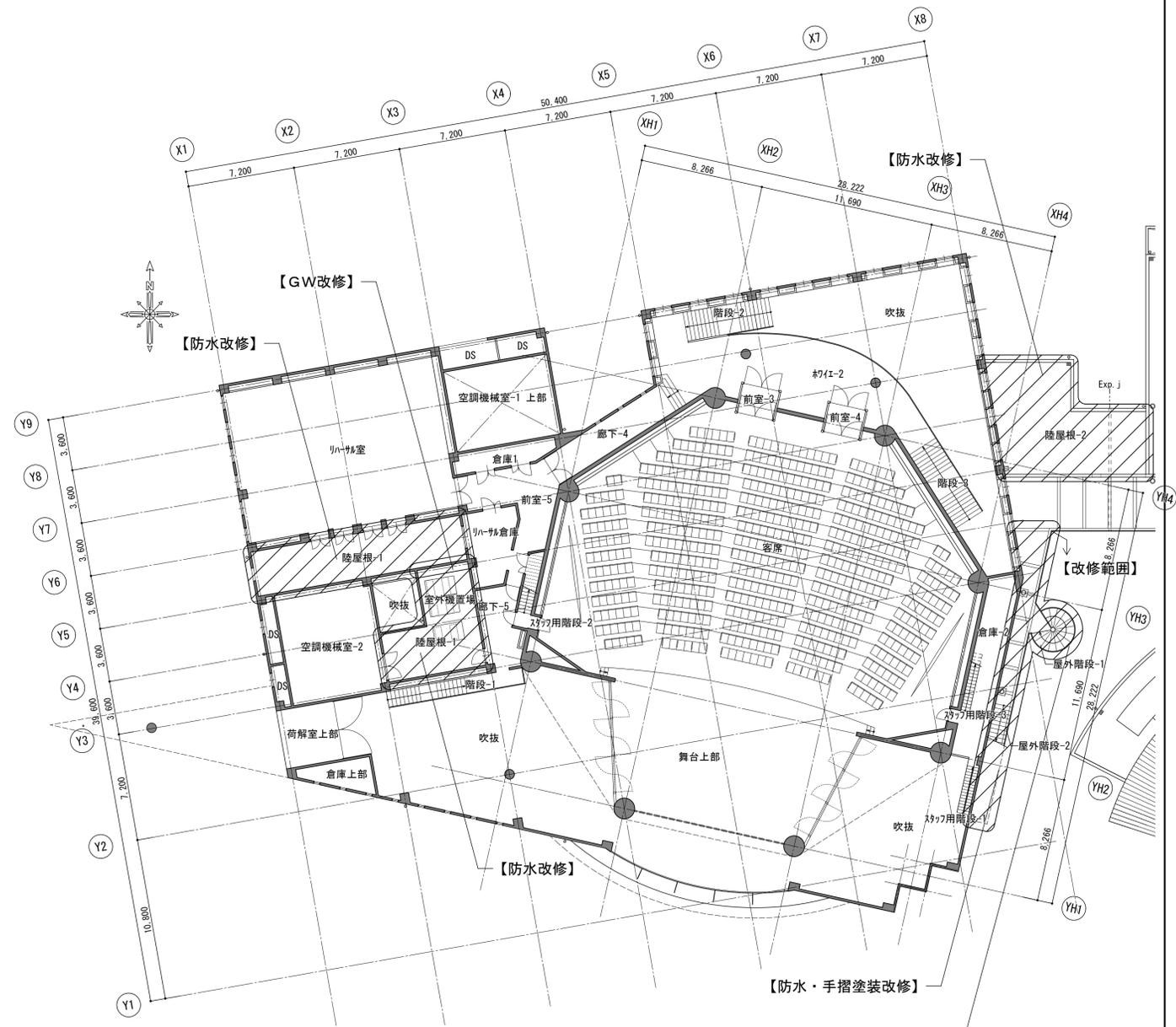
機器表

名称	数量	仕様等	種別
① 室外機	4	空調室外機、冷房：4.0kW、架台他 接続配管：6.4φ(液)・12.7φ(ガス)・20φ(ドレ) 樹脂製配管カバー(ABS製)	再取付

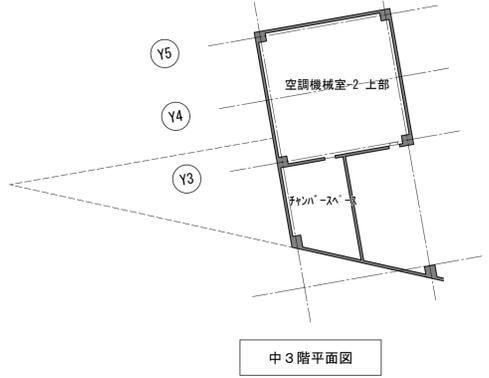
注記
 1) 外壁改修(建築工事)に伴い、影響範囲の室外機本体および接続配管の撤去(移設含)・再取付を行う。
 2) 建築工事施工者と調整のうえ施工を行う事。



1階平面図



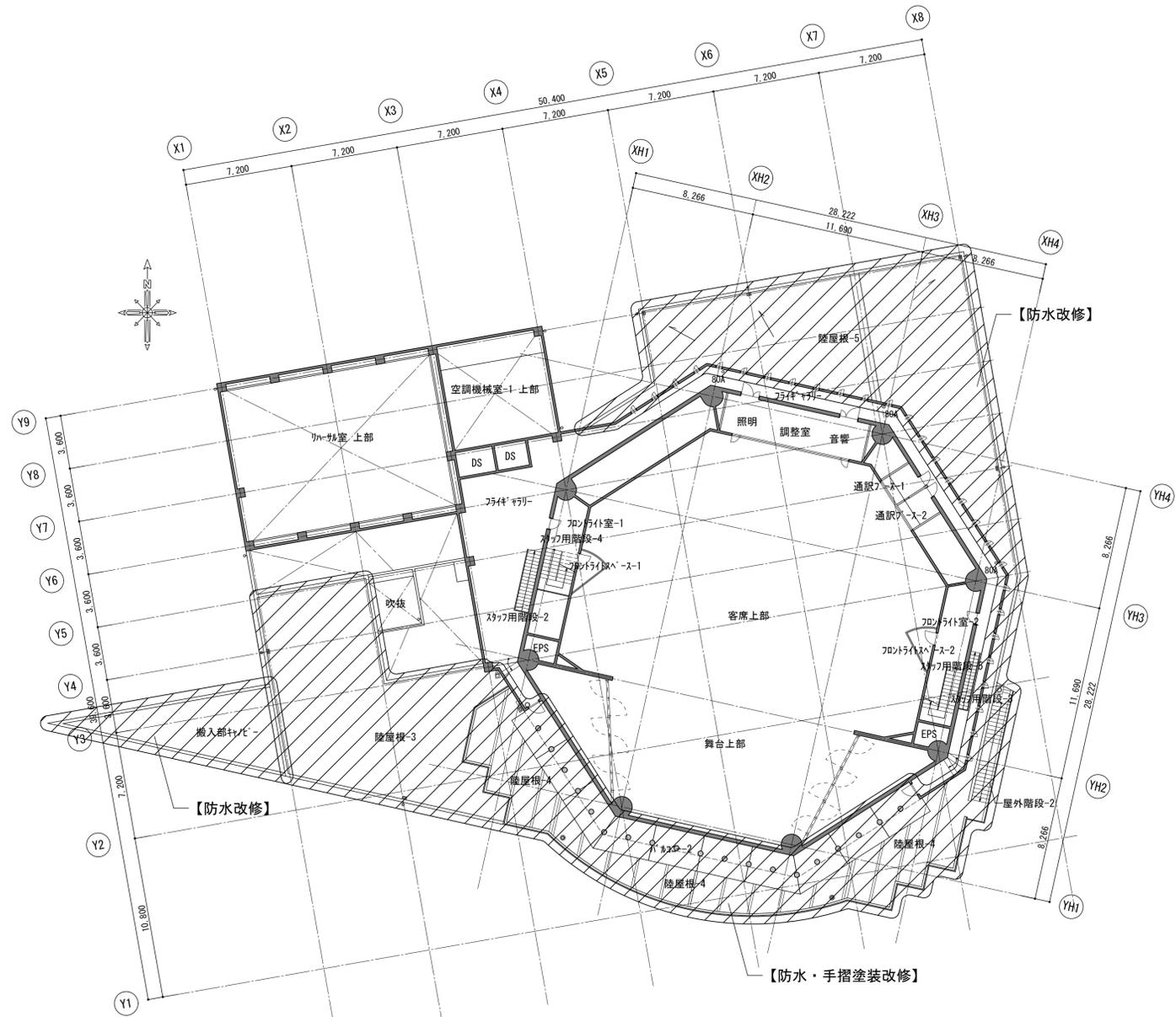
2階平面図



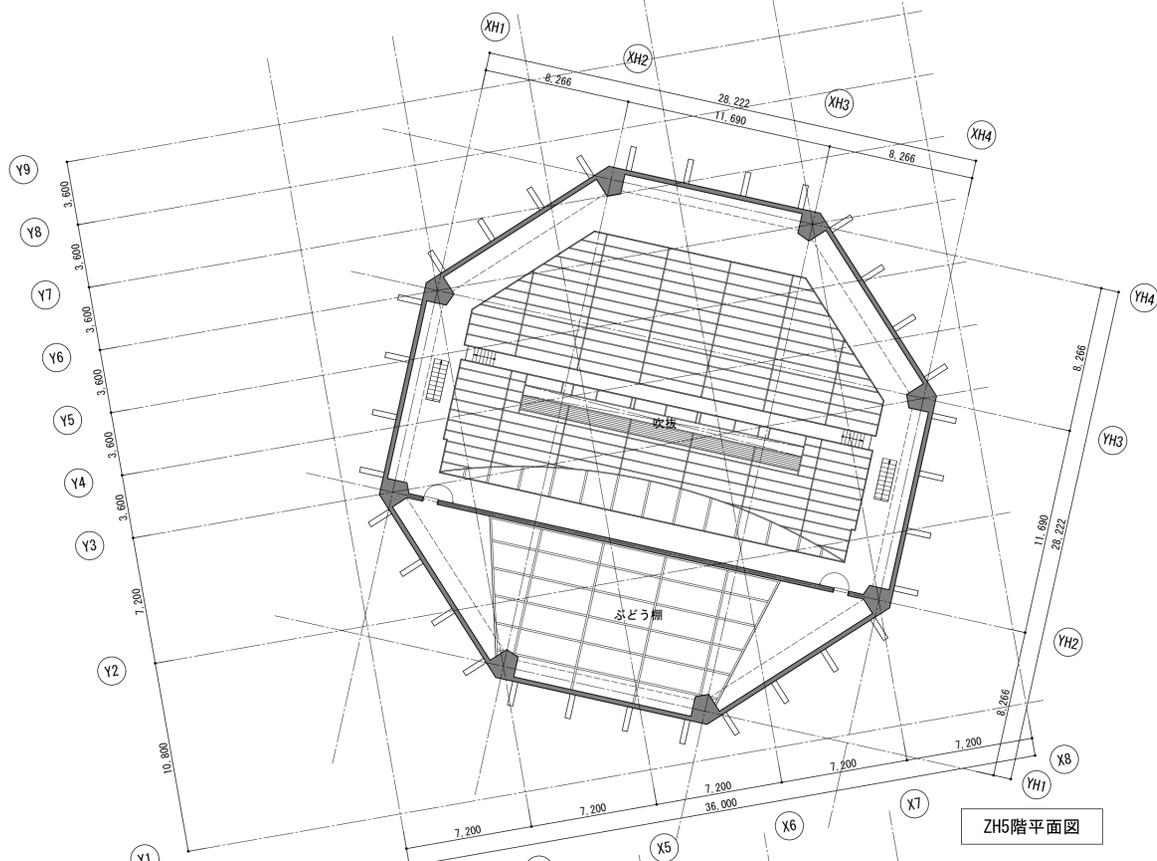
中3階平面図

- 【凡例】
- : 改修箇所
 - : 改修内容

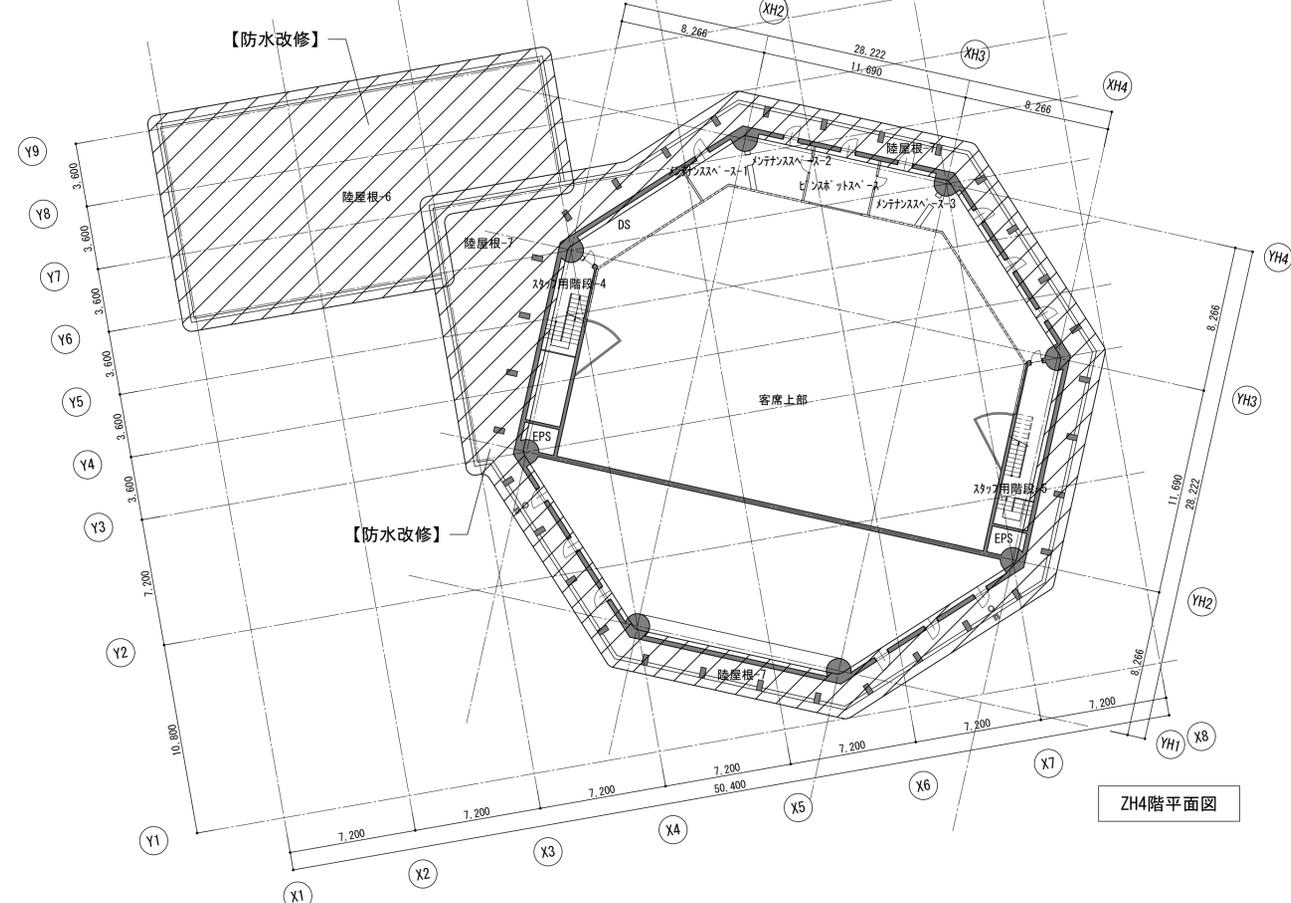
	平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事	設計図	図面名 【A棟防水等】 1、2階平面図 縮尺 S=1:200 (A3版 50%縮小)	図面種類 A 図面番号 O 1
--	----------------------	-----	--	--------------------------



3階平面図

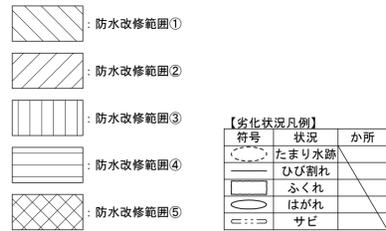
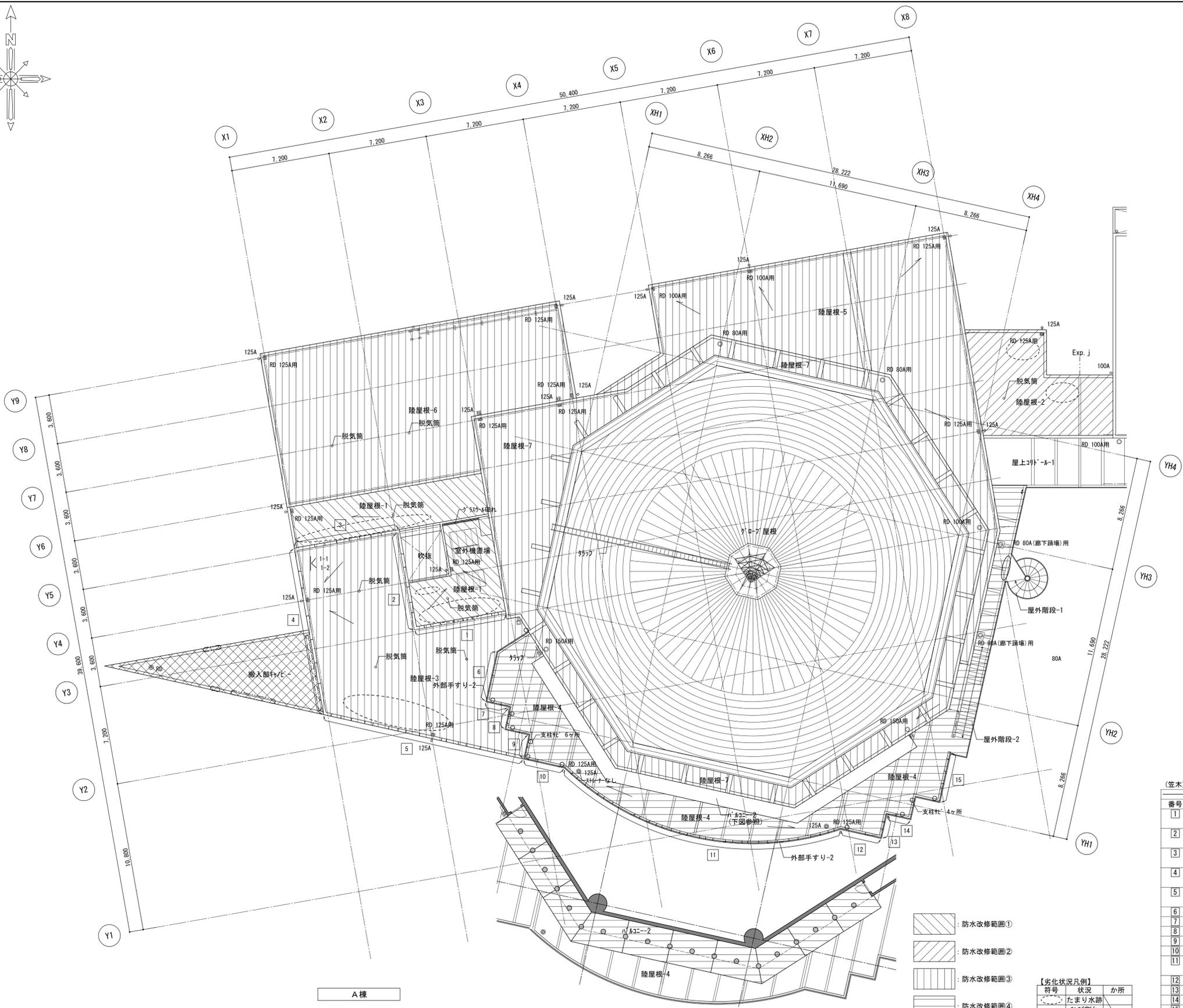
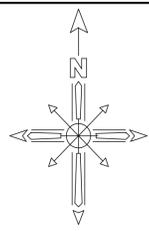


ZH5階平面図



ZH4階平面図

- 【凡例】
- : 改修箇所
 - 【 】 : 改修内容



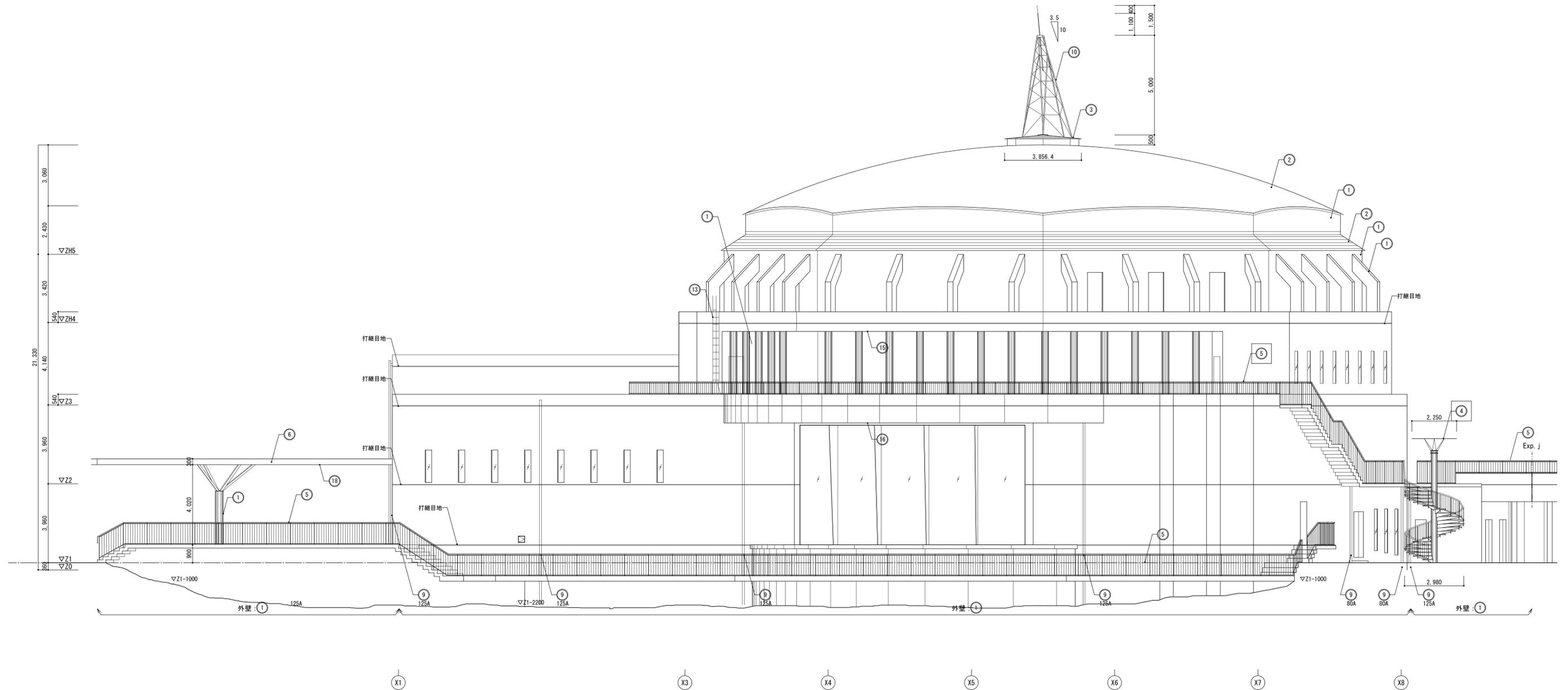
(笠木)

番号	箇所	長さ(m)	長さ計(m)
1	5	0.17	0.85
	3	0.10	0.30
	1	0.17	0.17
	4	0.10	0.40
3	3	0.17	0.51
	4	0.10	0.40
4	5	0.17	0.85
	1	0.10	0.10
5	12	0.17	2.04
	4	0.10	0.40
	1	0.10	0.10
6	1	0.10	0.10
	7	1	0.10
8	2	0.10	0.20
	9	1	0.17
10	1	0.17	0.17
	27	0.17	4.59
11	3	0.10	0.30
	1	0.17	0.17
12	1	0.17	0.17
	2	0.17	0.34
14	1	0.10	0.10
	1	0.17	0.17
15	2	0.10	0.20
実測			12.63
合計	実測値×1.3		16.40

※ひび割れは実測値の30%増し程度あるものとする。
 ※劣化状況は施工時に調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 ◆改修方法(下地処理方法)
 ・0.2~1.0mm: 樹脂系珪砂樹脂注入

防水改修仕様	
■A棟	
①陸屋根-1	
平面	改修前: 竣工時: 歩行用押えコンクリート60の上 アスファルト断熱防水 現況: アスファルト露出防水 D-1 【高圧水洗浄】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法)
立上り	改修前: 竣工時: 押えコンクリートの上 アスファルト断熱防水 現況: 既存搬去の上、アスファルト露出防水 D-1 7&製 防水押え金物 【既存防水・押え金物・シーリング 撤去】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法) 7&製押え金物 (シーリング 共)
②陸屋根-2	
平面	改修前: 竣工時: 歩行用アスファルト断熱化樹脂押え防水 【高圧水洗浄】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法)
立上り	改修前: 竣工時: アスファルト断熱化樹脂押え防水 7&製 防水押え金物 【既存防水・押え金物・シーリング 撤去】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法) 7&製押え金物 (シーリング 共)
③陸屋根-3,5,6,7	
平面	改修前: 竣工時: 歩行用アスファルト断熱化樹脂押え防水 現況: 改質アスファルト防水 AS-T4 【高圧水洗浄】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法)
立上り	改修前: 竣工時: アスファルト断熱化樹脂押え防水 7&製 防水押え金物 【既存防水・押え金物・シーリング 撤去】
改修後	下地調整のうえ、 改質アスファルト防水 AS-T2 (屋根露出防水密着工法) 7&製押え金物 (シーリング 共)
④陸屋根-4,バルコニー-2, 屋外階段-2	
平面	改修前: 竣工時: 塗膜防水(変性EPDM許容ビニル重合樹脂) 【高圧水洗浄】
改修後	下地調整のうえ、 塗膜防水 X-2 (密着工法) 色分け
立上り	改修前: 竣工時: 塗膜防水 【高圧水洗浄】
改修後	下地調整のうえ、 塗膜防水 X-2 (密着工法) 色分け
⑤搬入部+バルコニー	
平面	改修前: 竣工時: シート防水 現況: シート防水 【撤去】
改修後	下地調整のうえ、 塗膜防水 X-1 (絶縁工法)
立上り	改修前: 竣工時: シート防水 現況: シート防水 【撤去】
改修後	下地調整のうえ、 塗膜防水 X-2 (密着工法)
■共通	
笠木-1	改修前: 竣工時: コンクリート金ゴテ仕上 WS緑水剤A型 塗布
改修後	クラック部補修(珪砂樹脂注入)、下地調整のうえ、 7&系塗膜防水 (密着工法)
外部手すり	改修前: 鋼製 珪素樹脂塗装
改修後	下地調整(RB種)のうえ、 錆止め塗料塗りC種、DP1級
ドレン	改修前: 竣工時: 鋳鉄製 壁引AS防水用、横引AS防水用、廊下踊場用 【既存ドレン撤去】
改修後	竣工工事用ドレン新設(鋳鉄製) ・壁引AS防水用 80A×2か所 125A×3か所 ・壁引AS防水用 80A×2か所 100A×1か所 ・横引AS防水用 150A×3か所 125A×12か所

【※※※】: 既存に対する工事内容を示す



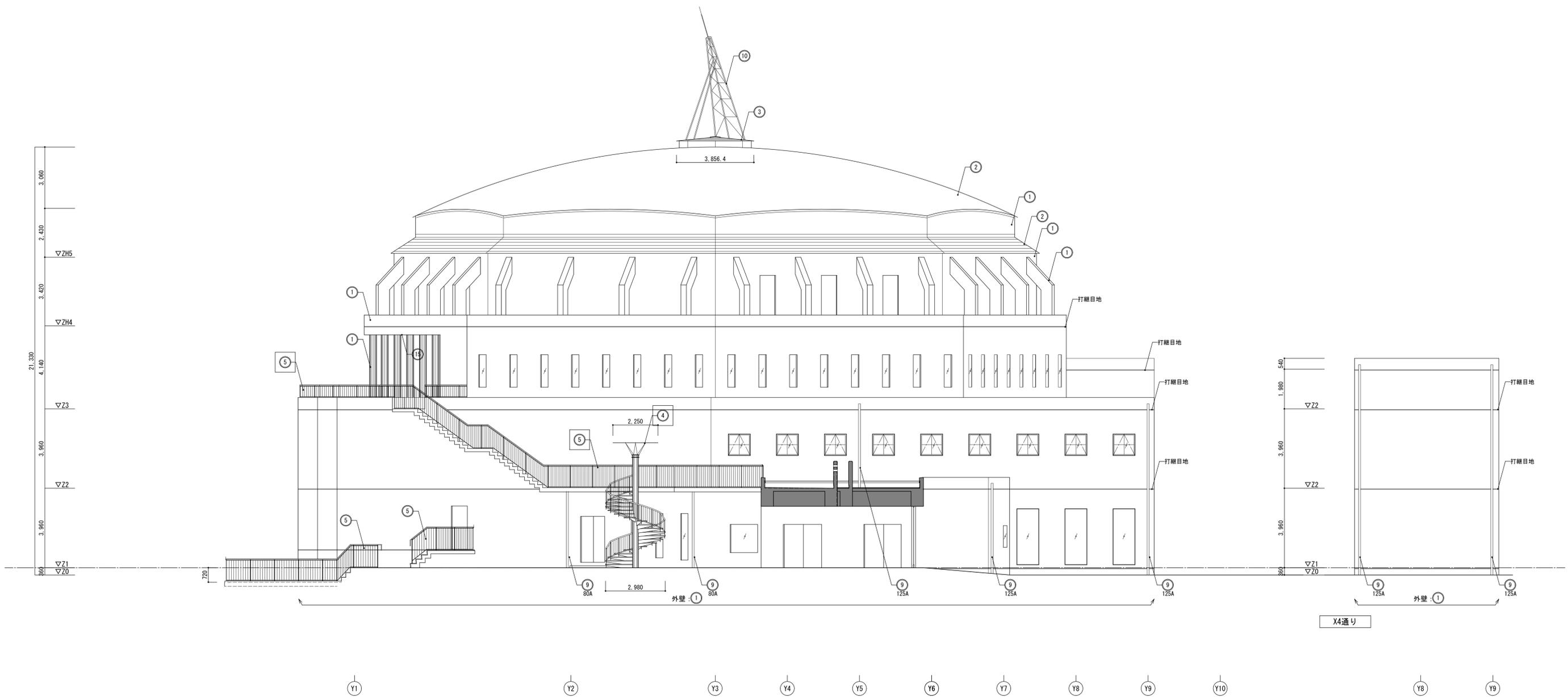
記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺		⑯	軒裏	7&8エクスパンションジョイント FP焼付	
③	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 スクディングシーム葺		⑰	軒裏	石綿セメントライノ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級	⑱	軒裏	キーストンプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級				
⑥	搬入部ハブ	鉄骨製 FP塗					
⑨	壁柱	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗					
⑬	ワイヤ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25					

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

□：改修箇所

				平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【A棟防水等】		図面種別	
								立面図(1) 南面		A	
								縮尺 S=1:100 (A3版 50%縮小)		図面番号	
										O 4	

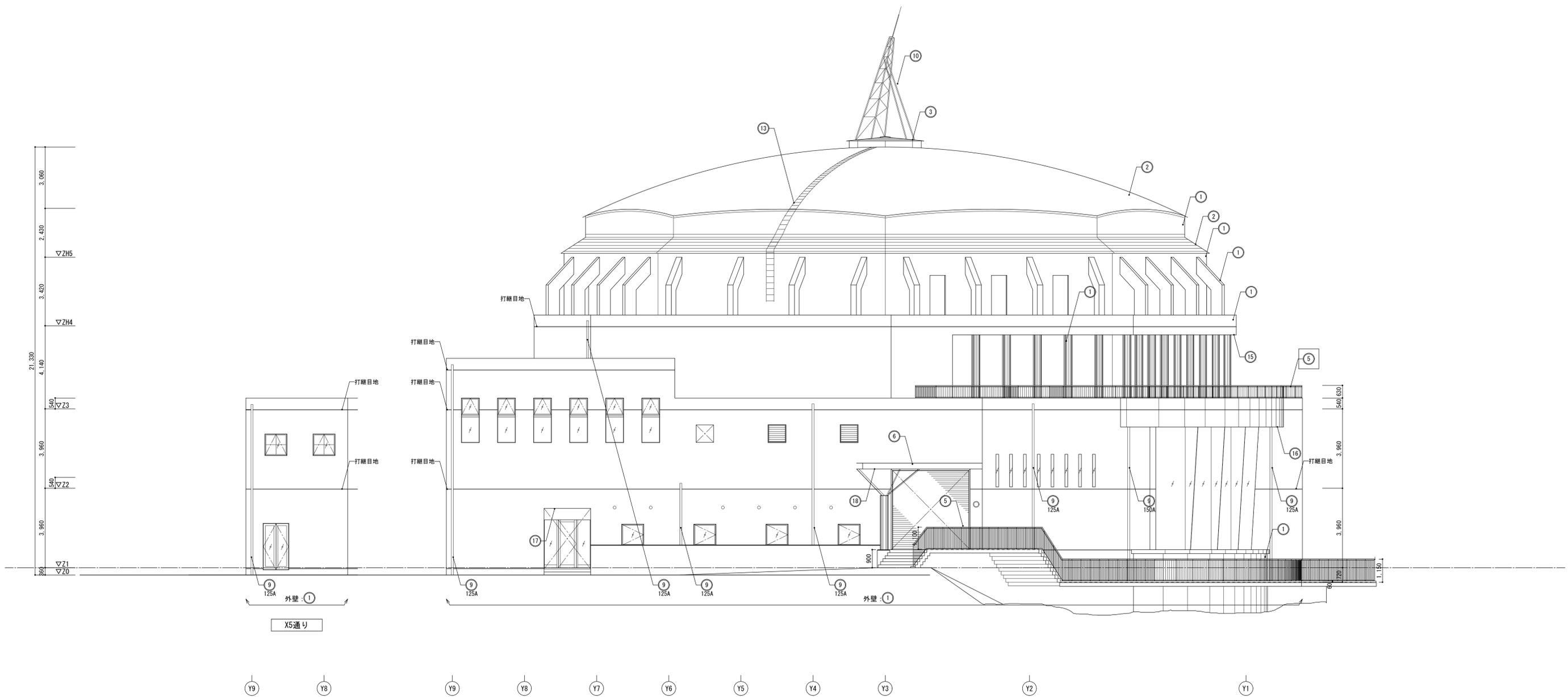


記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	光沢ガルフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺		⑯	軒裏	7&エクスパンションジョイント FP焼付	
③	屋根	光沢ガルフ(亜鉛合金板) t 0.5 スタンディングシーム葺		⑰	軒裏	石綿セメントライオン酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗リC種、DP1級	⑱	軒裏	キーストンプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗リC種、DP1級				
⑥	搬入部ハブ	鉄骨製 FP塗					
⑨	壁補	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗					
⑬	ワイヤ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25			打継目地	シーリング W25	

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

□：改修箇所

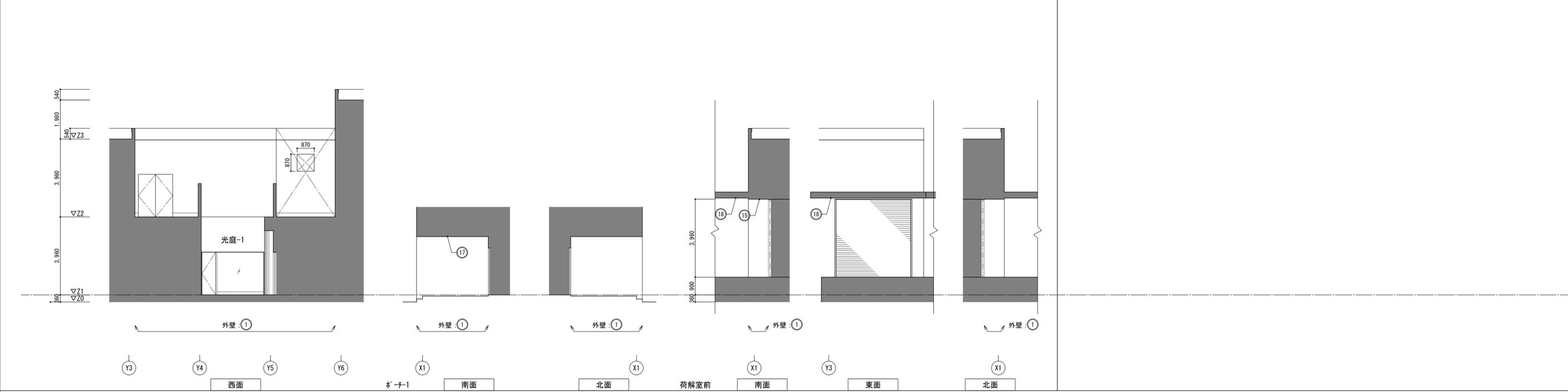
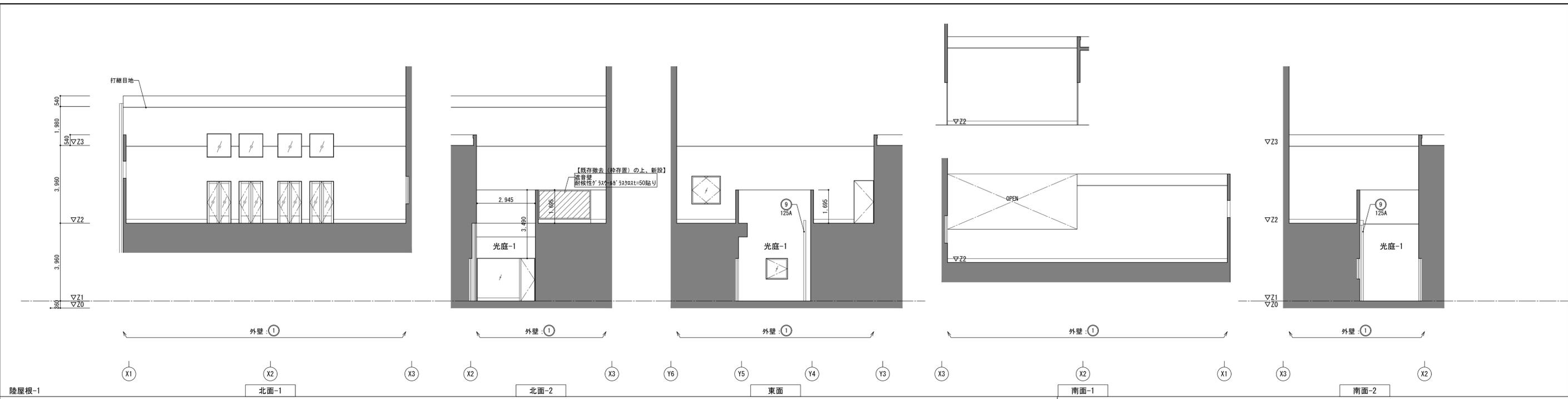


記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑬	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺		⑭	軒裏	7&8エクスパンションジョイント FP焼付	
③	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 スタンディングシーム葺		⑮	軒裏	石綿セメントライノ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級	⑯	軒裏	キーストンプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑨	壁柱	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗					
⑬	ワイヤー	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25					

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

□ : 改修箇所

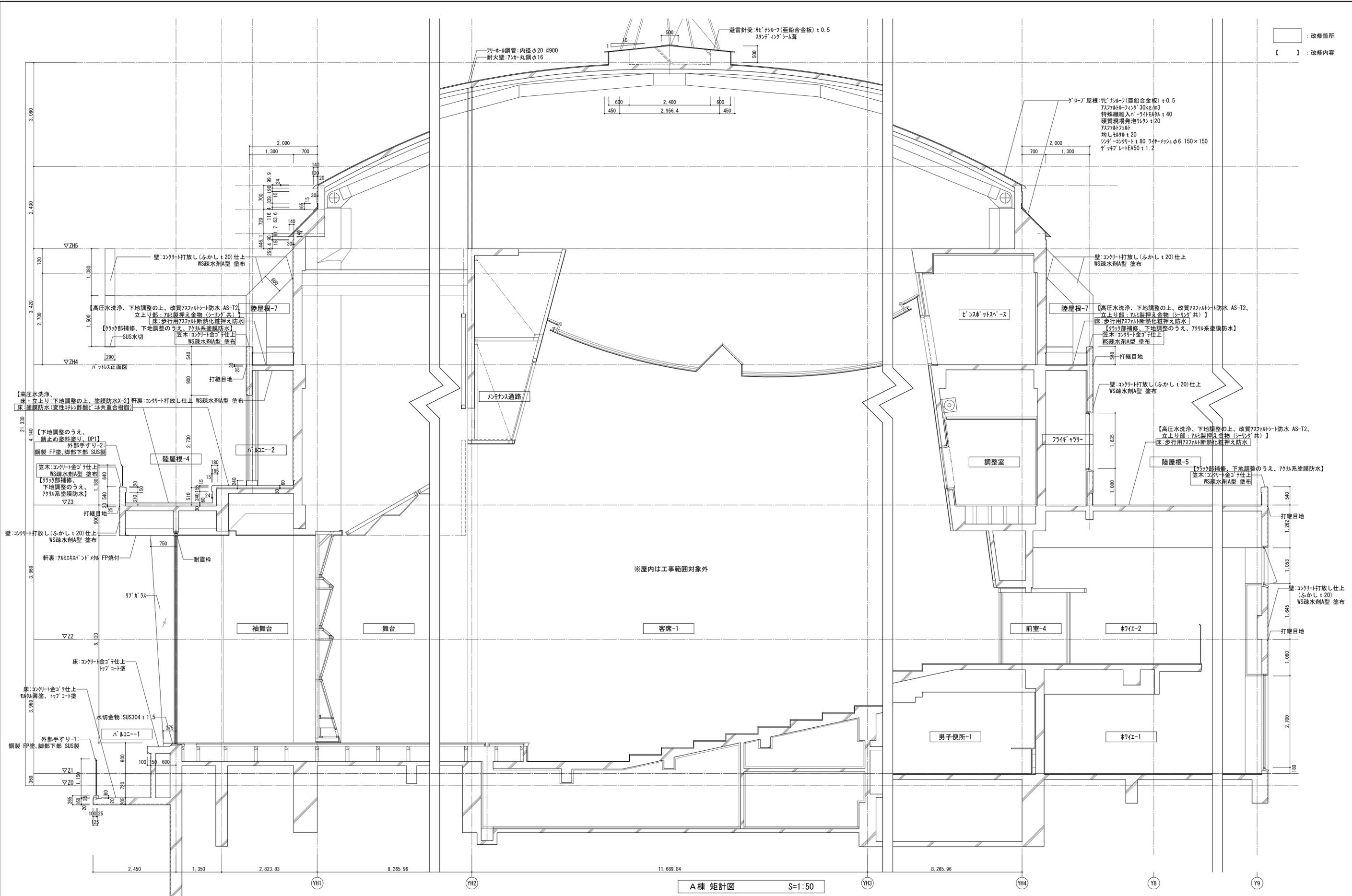


記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	光'ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺		⑯	軒裏	7&Eキスバンド マル FP焼付	
③	屋根	光'ナルフ(亜鉛合金板) t0.5 スクディングシム葺		⑰	軒裏	石綿セメントライ酸加シム板 t6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級	⑱	軒裏	キーストプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DPI級				
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑨	壁補	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗					
⑬	ドア	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t8 (両面)、シーリング t25			打継目地	シーリング W25	

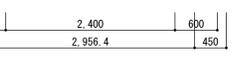
【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

□：改修箇所



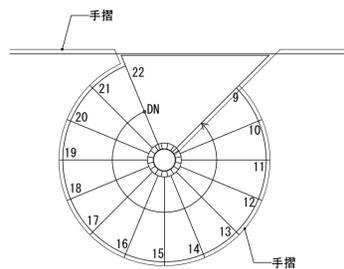
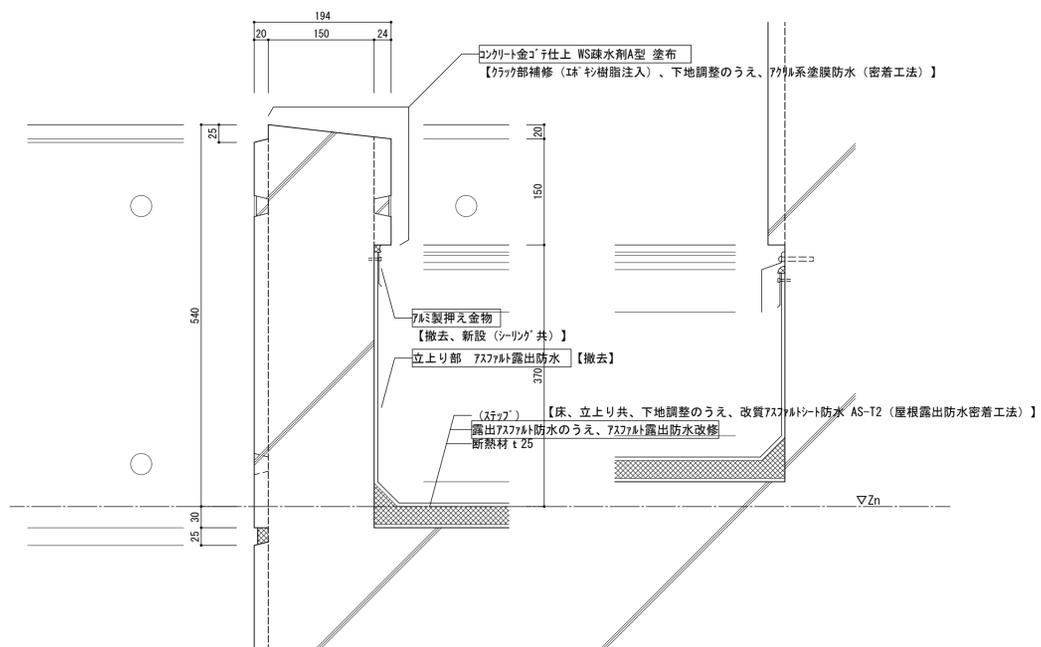
□ : 改修箇所
 [] : 改修内容



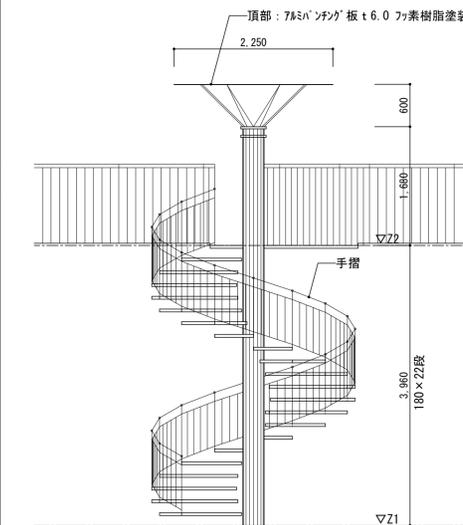
※屋内は工事範囲対象外

A棟 矩計図 S=1:50

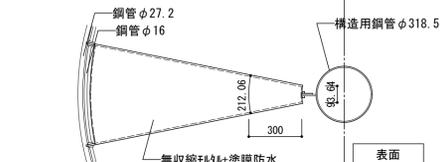
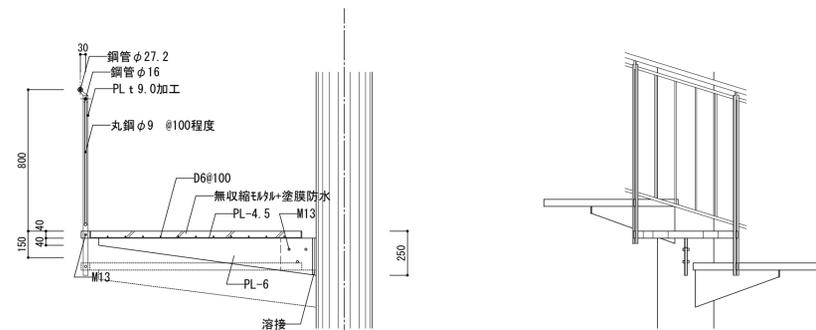
平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図	図面名 【A棟防水等】 矩計図	図面種類 A
			縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号 09



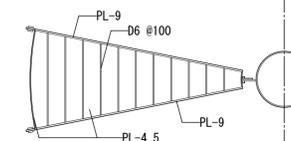
平面図



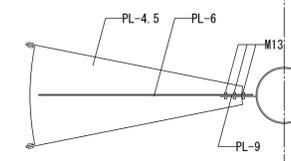
立面図



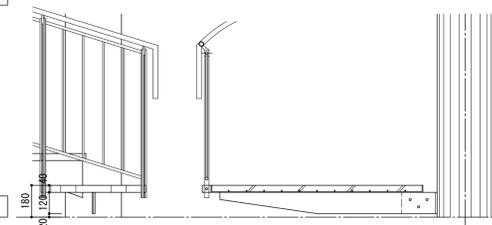
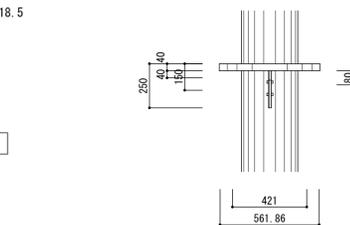
表面



表面

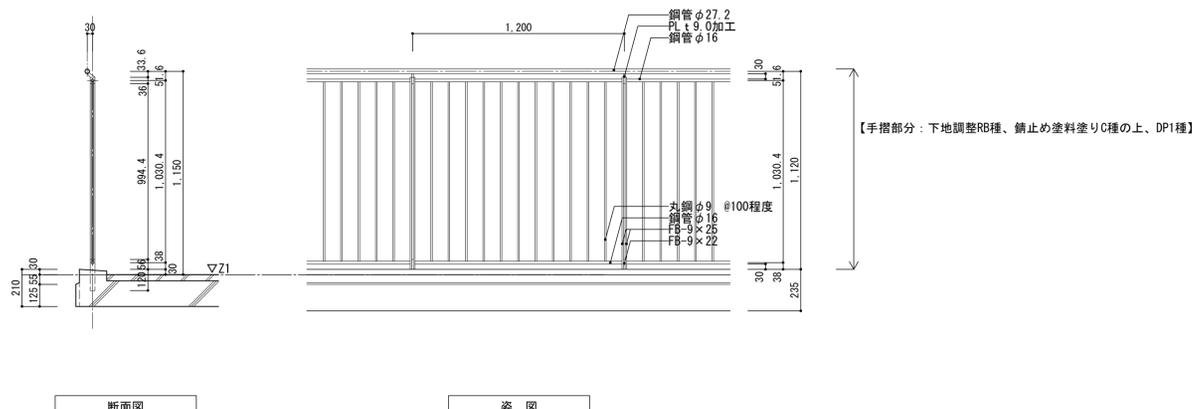


表面



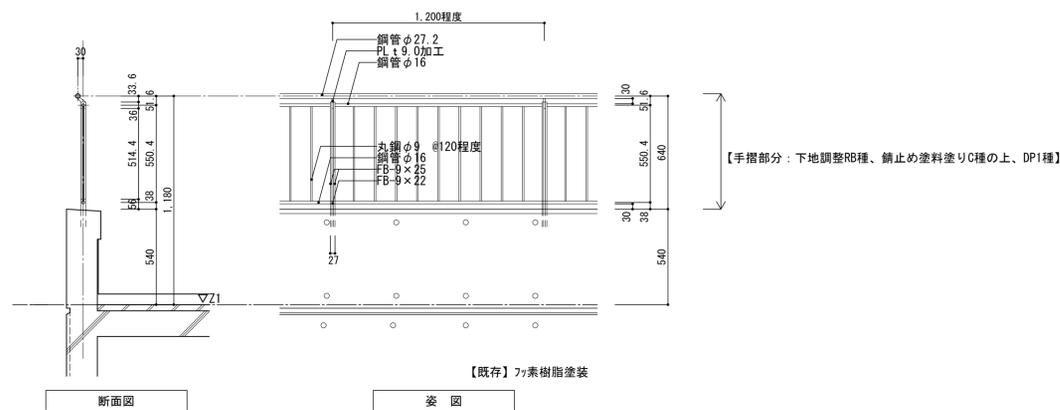
各部詳細図

【手摺部分：下地調整RB種、錆止め塗料塗りC種の上、DP1種】
 【鉄部：下地調整RB種、錆止め塗料塗りC種の上、DP1種】
 【踏面：高圧水洗浄、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2 (密着工法)】
 【頂部：下地調整RB種、DP1種】



断面図

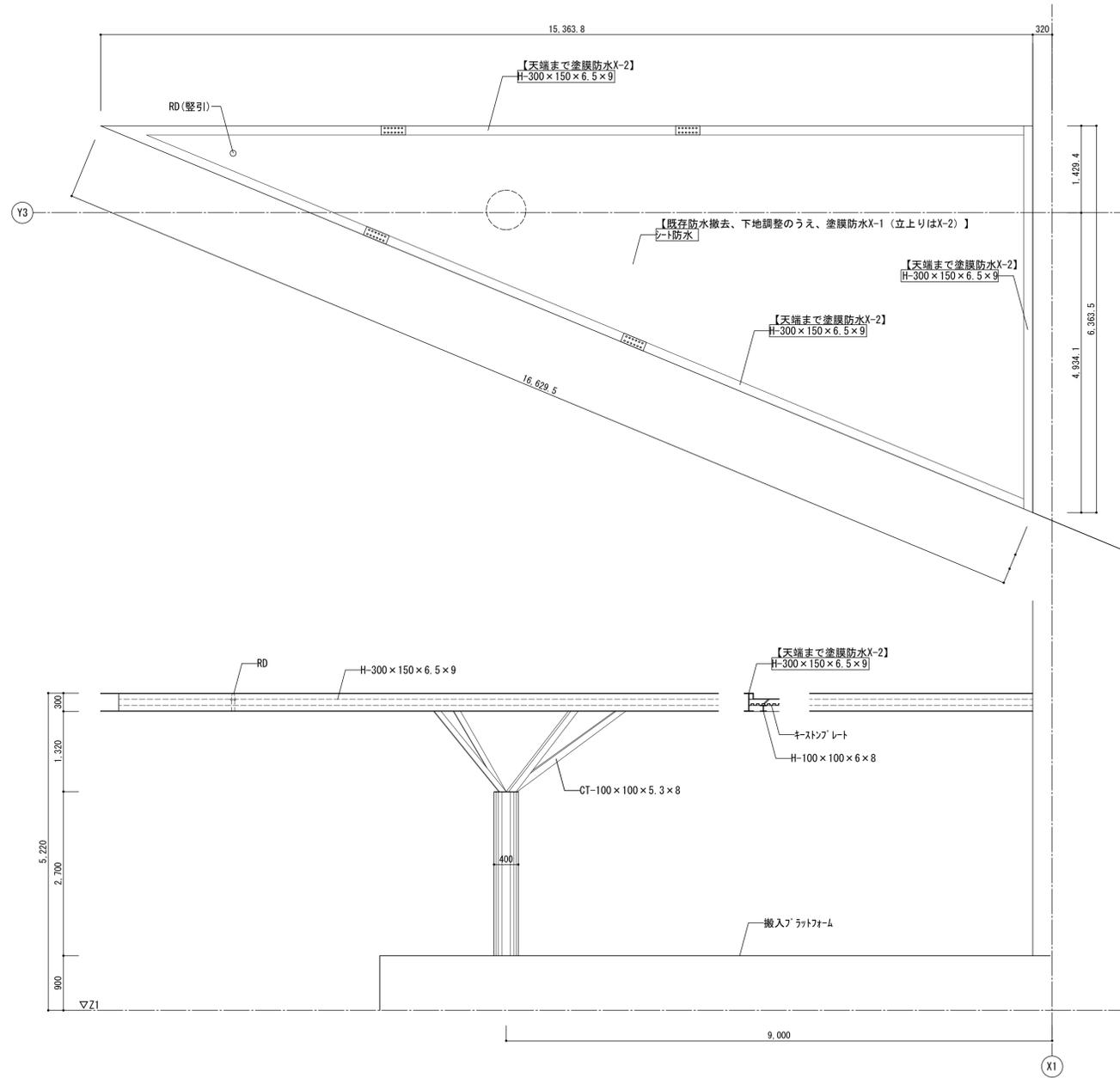
立面図



断面図

立面図

【既存】珪素樹脂塗装



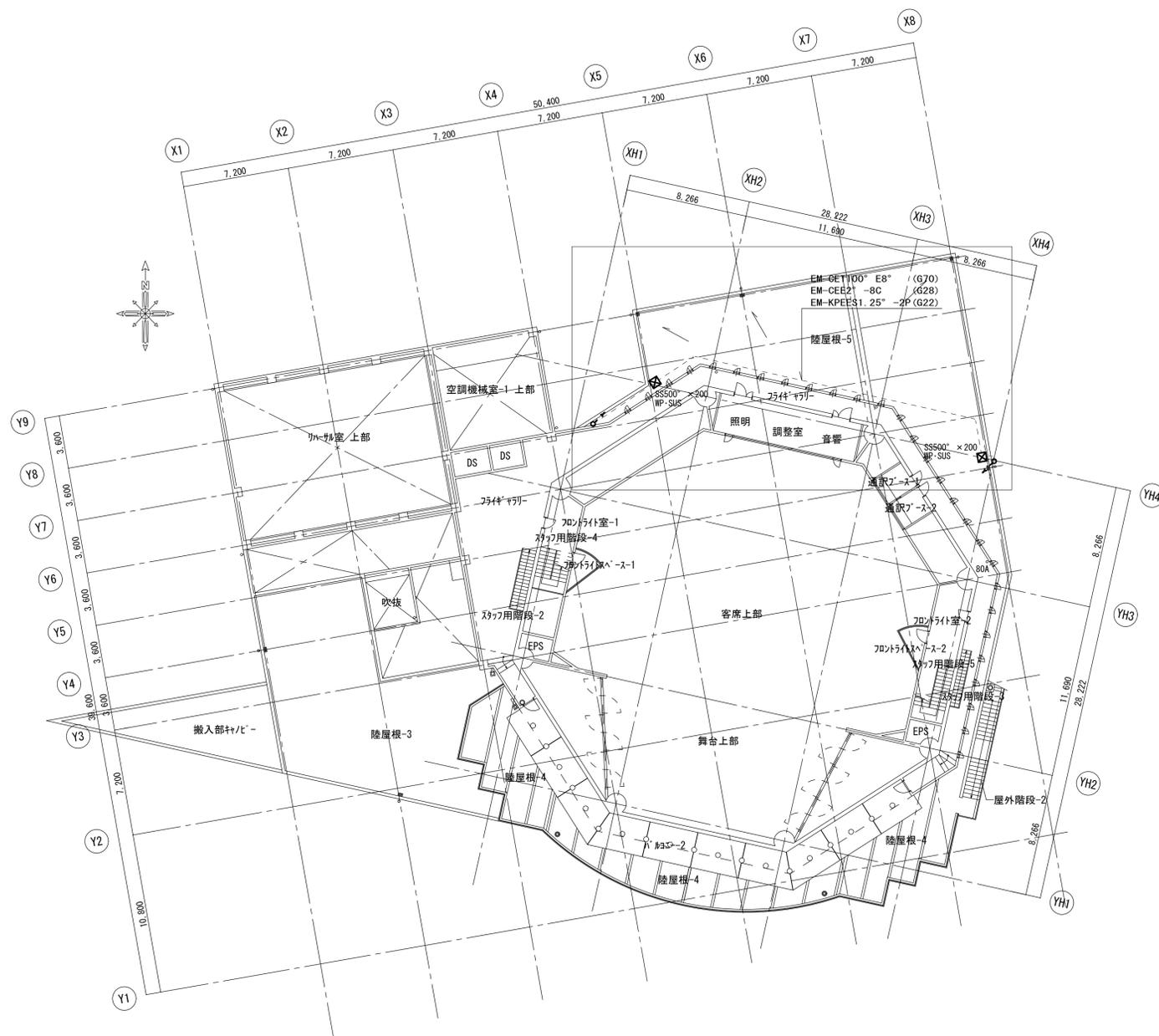
平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

設計図

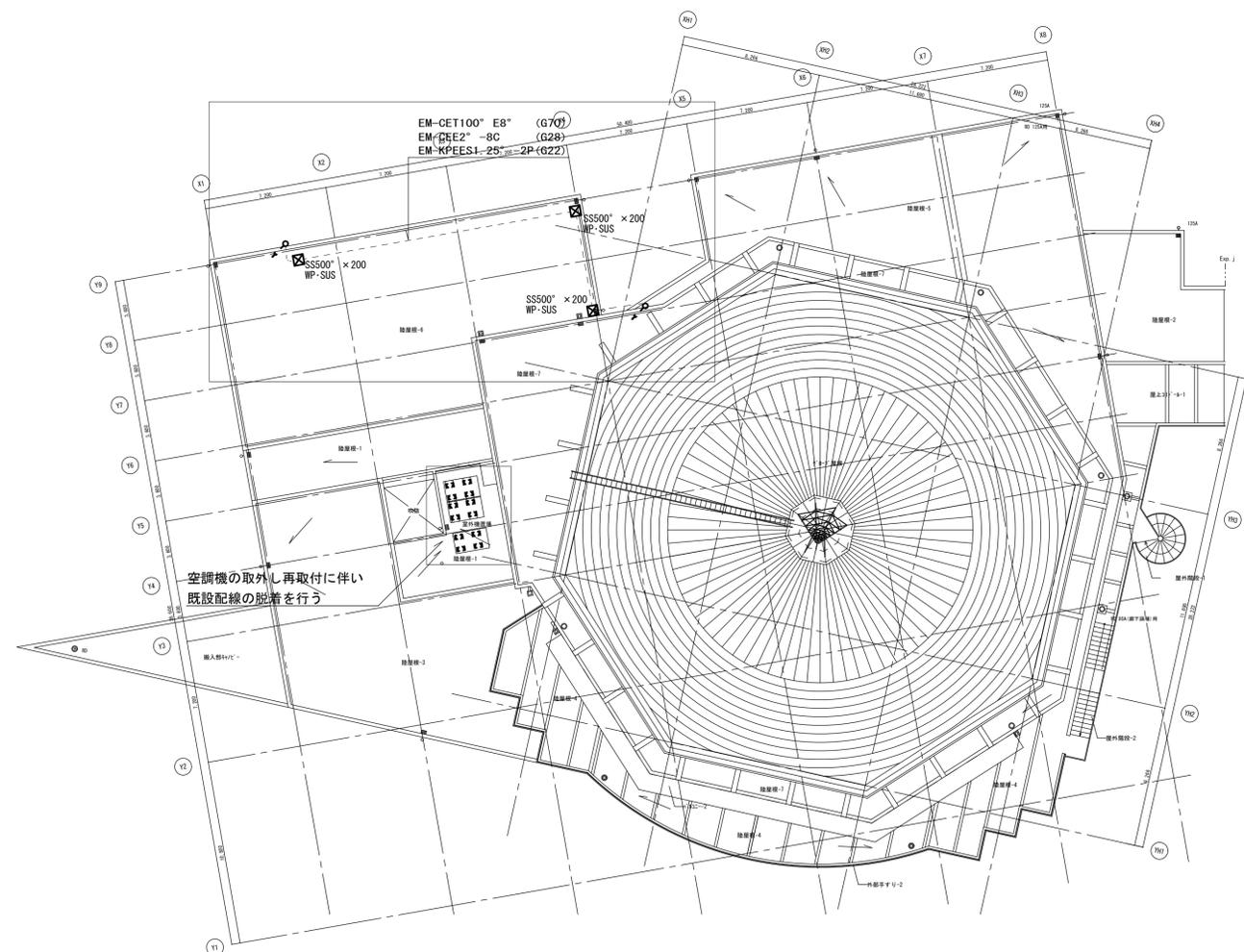
図面名 【A棟防水等】
雑詳細図(2)

縮尺 S=図示(A3版 50%縮小)

図面種別
A
図面番号
11

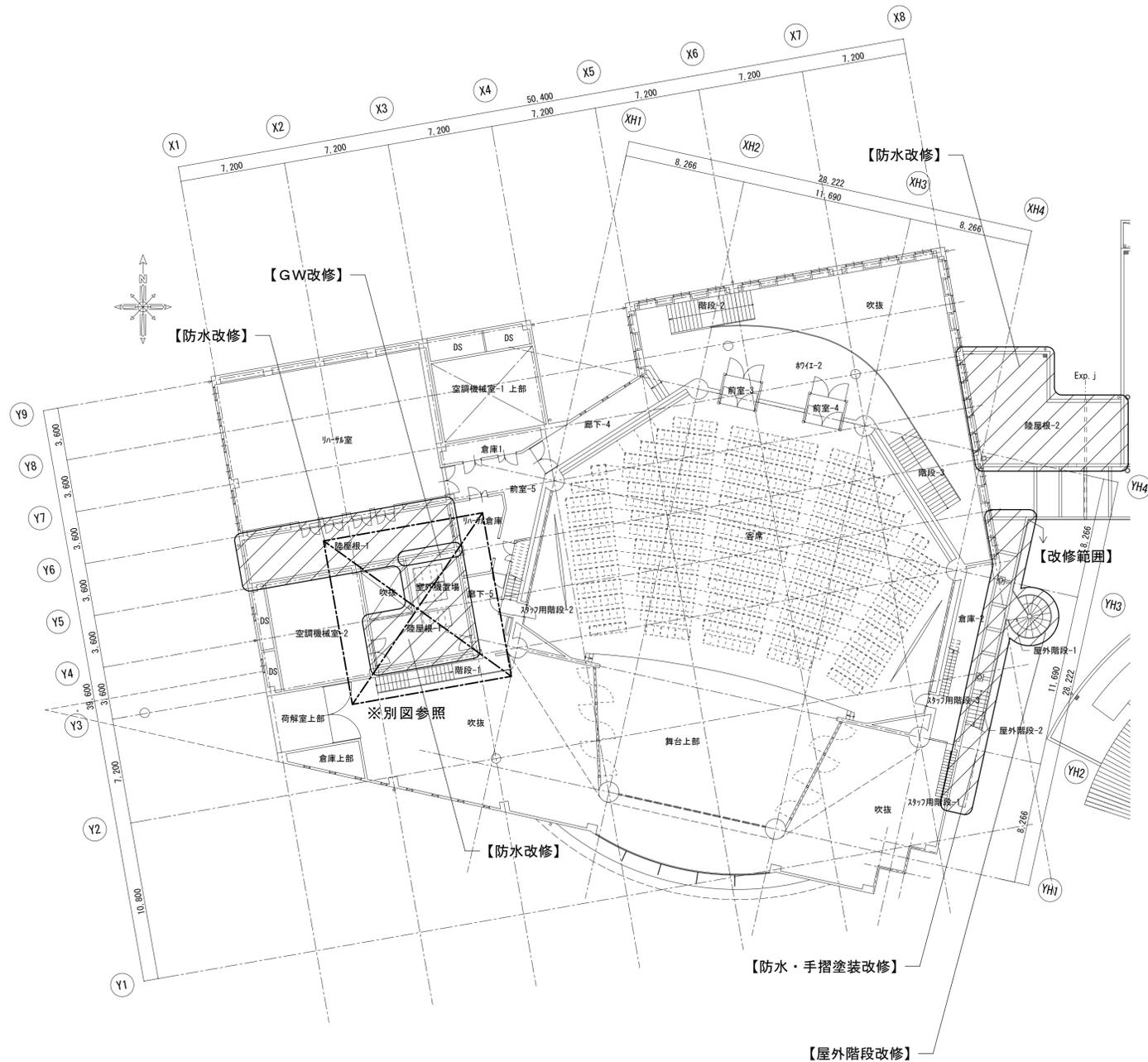


3階平面図



屋根伏平面図

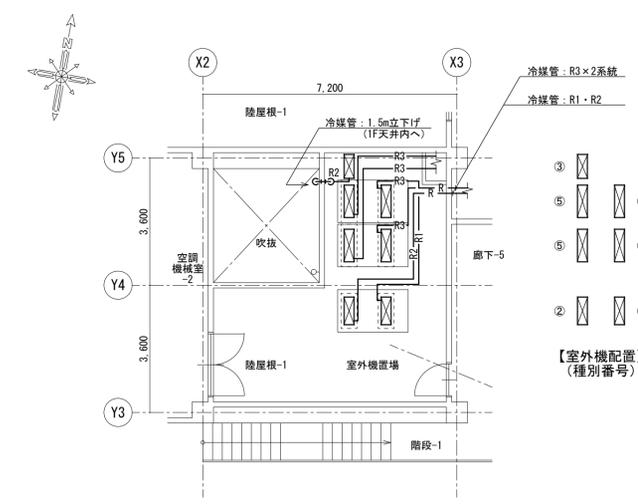
注記
1. 防水改修工事に伴い 内の配管配線等の取外し再取付を行う。



2階平面図

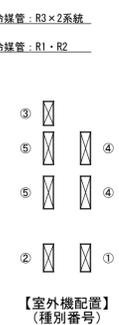
【凡例】：建築工事
 : 改修箇所
 【 】 : 改修内容

注記
 1) 図面は建築工事概要を示す。
 2) 機械設備工事は別途部分平面図(右図)を参照とする。



部分平面図 S=1:100

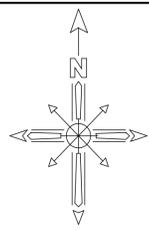
※冷媒配管サイズ
 R1 : 6.4φ (液)、9.5φ (ガス)
 R2 : 6.4φ (液)、12.7φ (ガス)
 R3 : 9.5φ (液)、15.9φ (ガス)



機器表

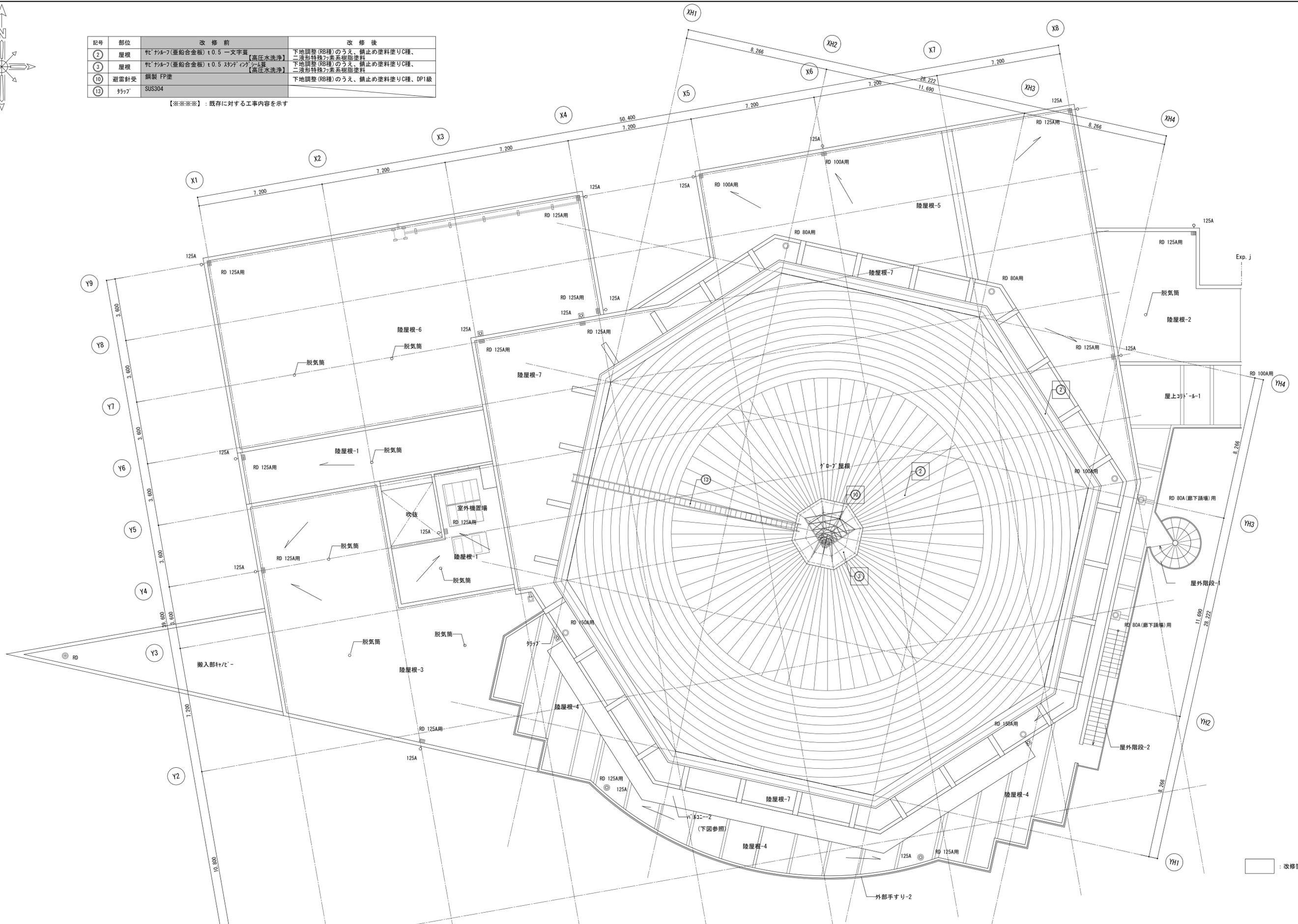
名称	数量	仕様等	種別
① 室外機	1	空調室外機、冷房：2.8kW、架台他 接続配管：R1 (図示)、樹脂製配管が ⁿ - (2U4φ'外)	再取付
② 室外機	1	空調室外機、冷房：3.6kW、架台他 接続配管：R2 (図示)、樹脂製配管が ⁿ - (2U4φ'外)	再取付
③ 室外機	1	空調室外機、冷房：4.0kW、架台他 接続配管：R2 (図示)、樹脂製配管が ⁿ - (2U4φ'外)	再取付
④ 室外機	2	空調室外機、冷房：12.5kW、架台他 接続配管：R3 (図示)、樹脂製配管が ⁿ - (2U4φ'外)	再取付
⑤ 室外機	2	空調室外機、冷房：14.0kW、架台他 接続配管：R3 (図示)、樹脂製配管が ⁿ - (2U4φ'外)	再取付

注記
 1) 防水改修(建築工事)に伴い、影響範囲の室外機本体および接続配管の撤去(移設含)・再取付を行う。
 2) 建築工事施工者と調整のうえ施工を行う事。



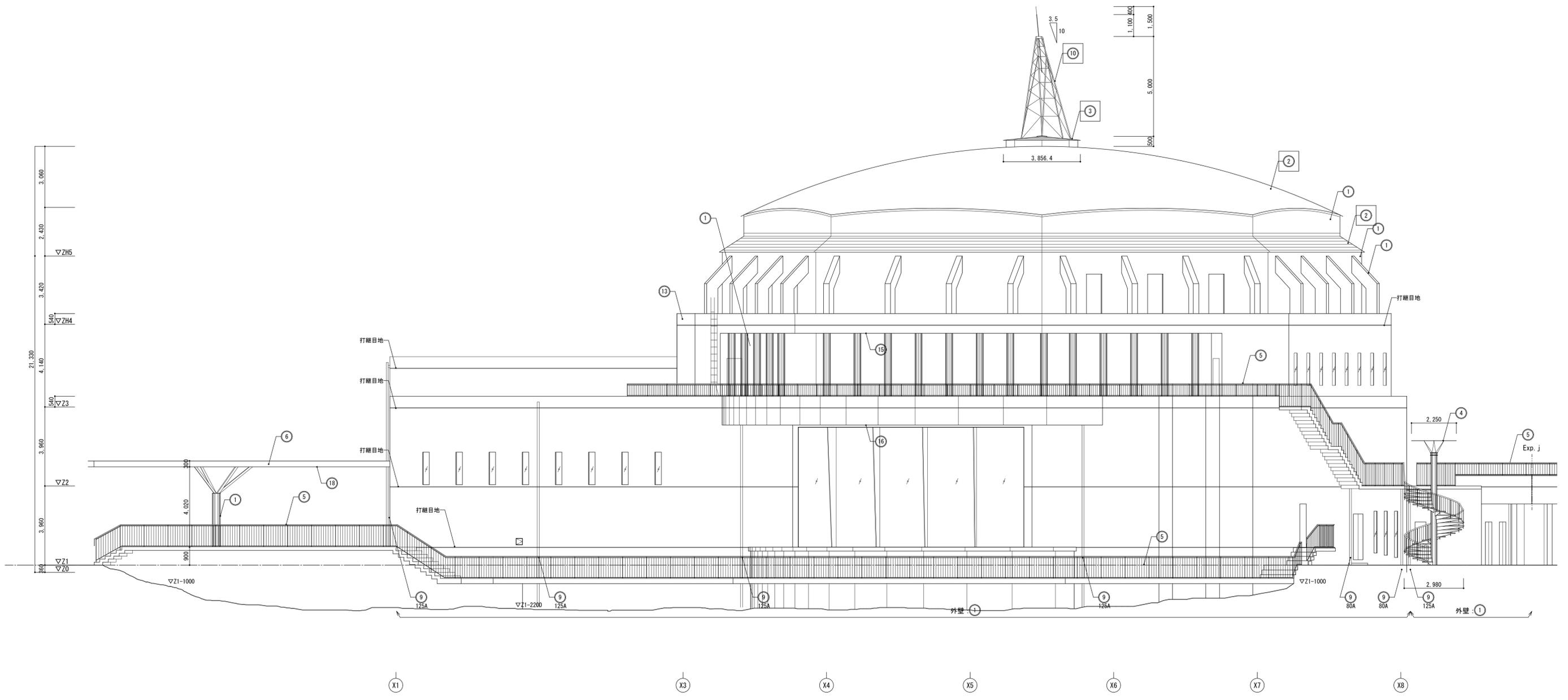
記号	部位	改修前	改修後
②	屋根	サビナールF(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺 (高圧水洗浄)	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊フッ素系樹脂塗料
③	屋根	サビナールF(亜鉛合金板) t0.5 スタンディングシーム葺 (高圧水洗浄)	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊フッ素系樹脂塗料
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑬	テラコ	SUS304	

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す



平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事 設計図

図面名	【A棟金属屋根】 屋根伏図	図面種別	A
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)	図面番号	01

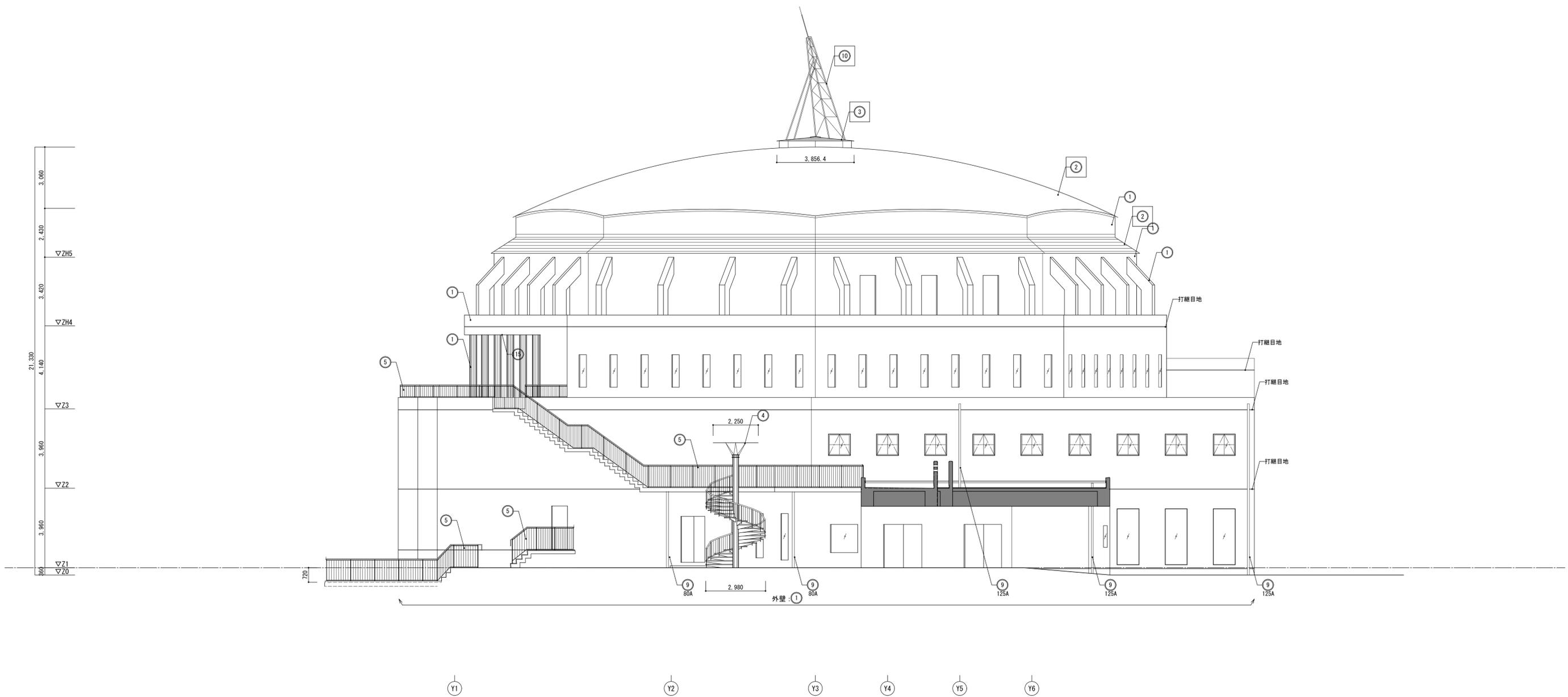


記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑬	軒表	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	㊦ ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑭	軒表	7系系樹脂塗料	
③	屋根	㊦ ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 スパン インク シーム葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑮	軒裏	石綿セメントサイ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗		⑯	軒裏	キーストプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製					
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑨	堅礎	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑬	ラップ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25			打継目地	W25	

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

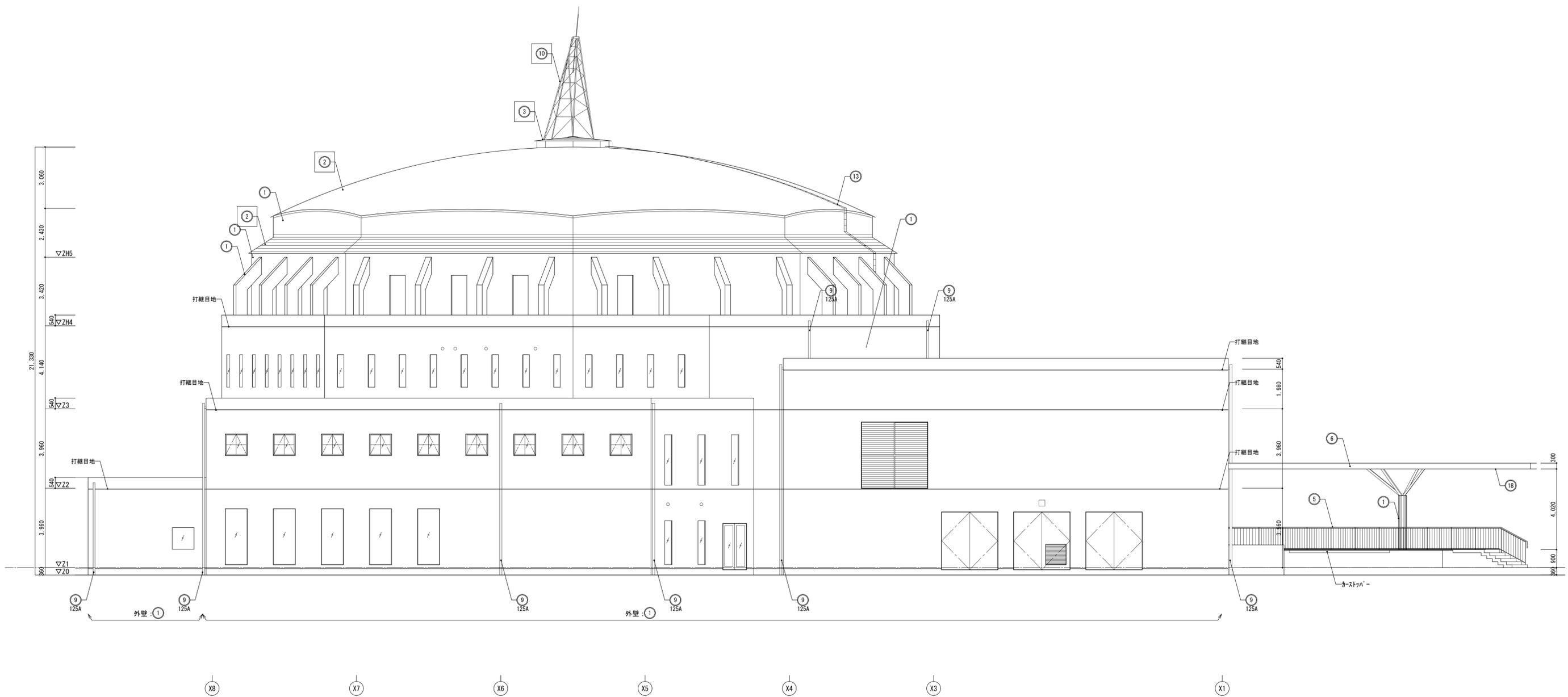
□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑬	軒表	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑭	軒表	7系系樹脂塗料	
③	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 ステンレス葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑮	軒表	石綿セメントライオン板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗		⑯	軒表	キーストーン VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製					
⑥	装入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑦	壁礎	白GP FP塗					
⑧	避雷針受	鋼製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑩	ラップ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25					
					打継目地	W25	

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

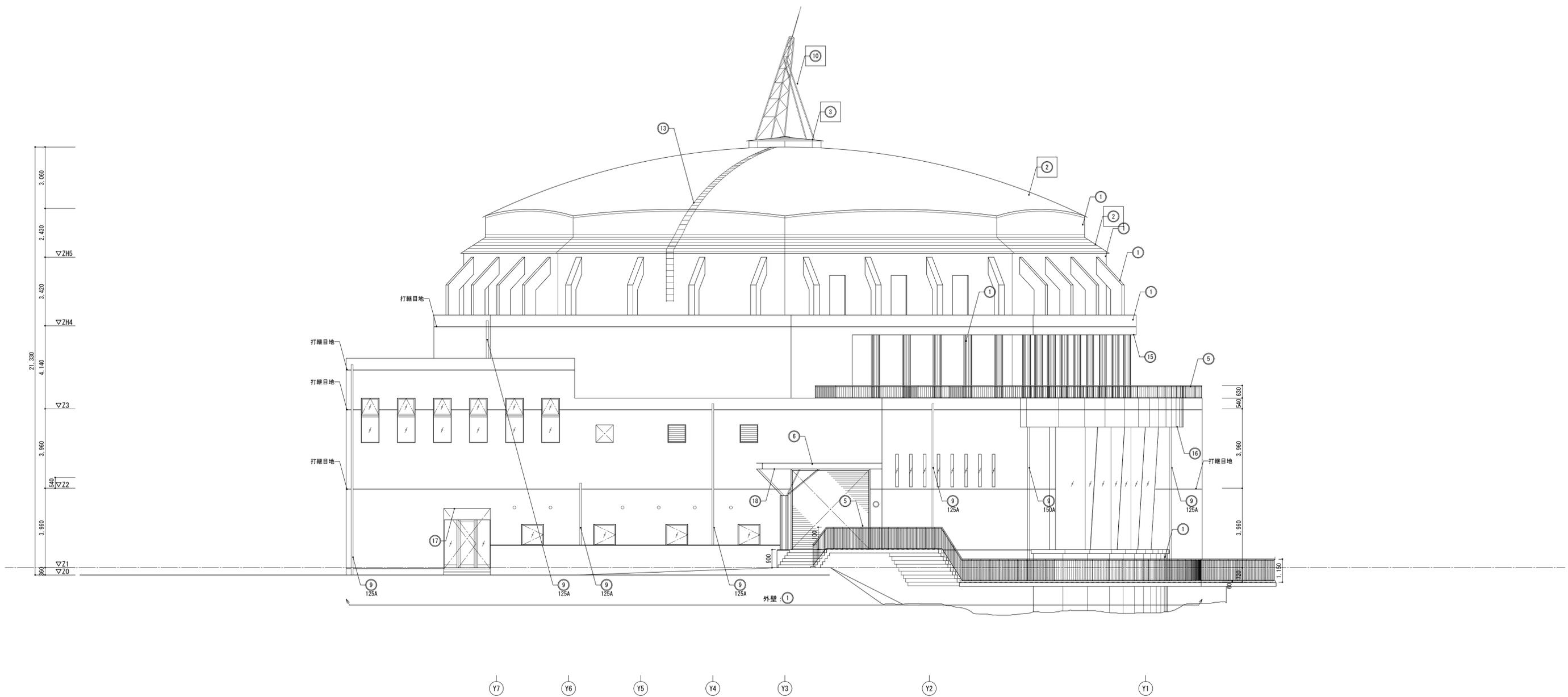
□：改修箇所



記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑩	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	㊦ ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑬	軒裏	7系系樹脂塗料	
③	屋根	㊦ ナルーフ(亜鉛合金板) t 0.5 スラッシュインクシーム葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑭	軒裏	石綿セメントハイ酸カルシウム板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗		⑮	軒裏	キーストーンプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製					
⑥	装入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑨	堅礎	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑬	ラップ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25			打継目地	W25	

□ : 改修箇所

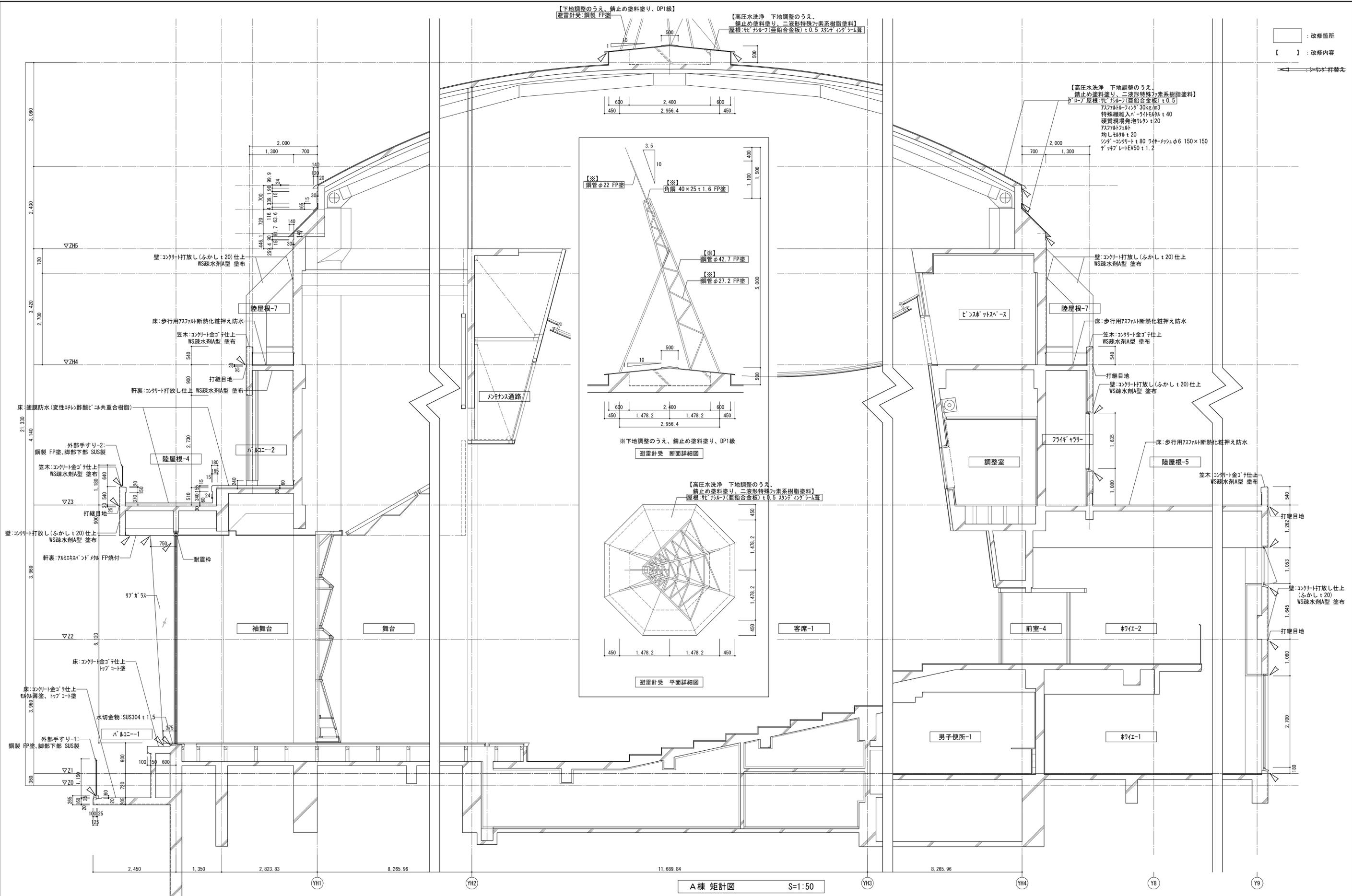
【※※※】 : 既存に対する工事内容を示す



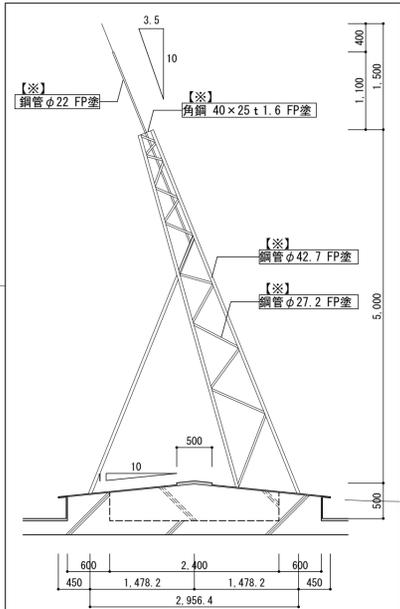
記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布		⑬	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑭	軒裏	7系系樹脂塗料	
③	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 スパン インク シーム葺	【高圧水洗浄】 下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、 二液形特殊7系系樹脂塗料	⑮	軒裏	石綿セメントライオン板 t 6.0 450角目透し VP塗	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗		⑯	軒裏	キーストーンプレート VP塗	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製					
⑥	搬入部+/-	鉄骨製 FP塗					
⑨	壁礎	白GP FP塗					
⑩	避雷針受	鋼製 FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑬	ラップ	SUS304					
⑭	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25					
					打継目地	W25	

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す

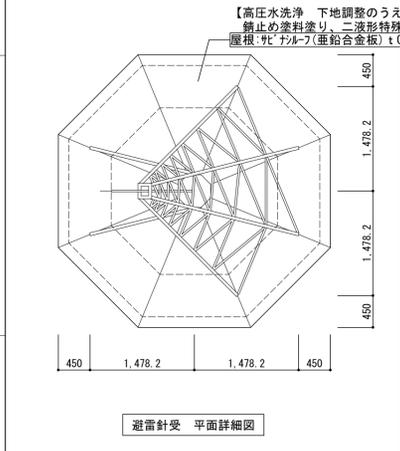
□ : 改修箇所



□ : 改修箇所
 [] : 改修内容
 ← : シリカ打替え



※下地調整のうえ、錆止め塗料塗り、DP1級
 避雷針受 断面詳細図



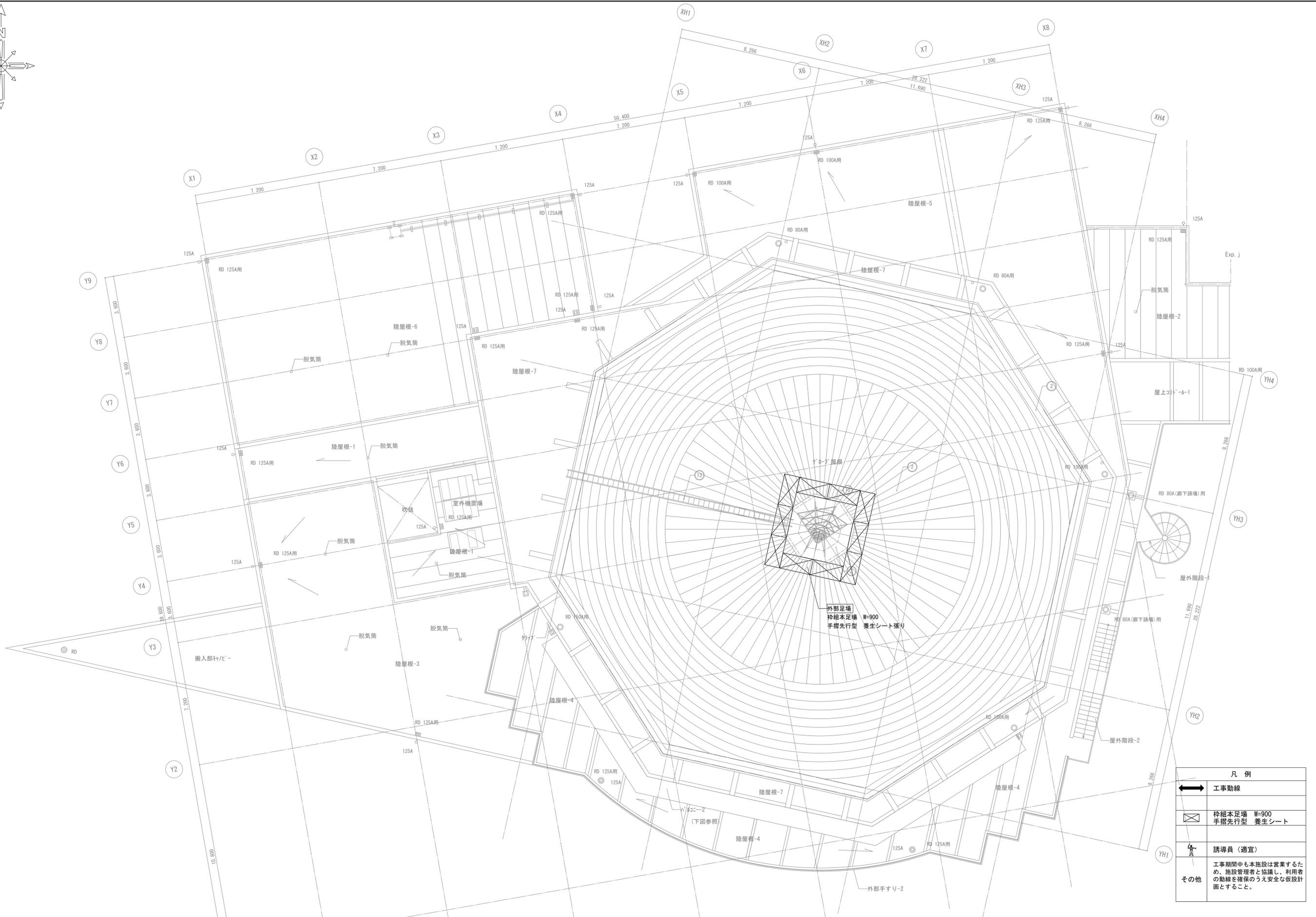
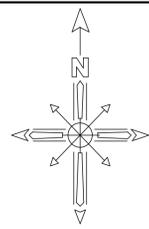
※下地調整のうえ、錆止め塗料塗り、DP1級
 避雷針受 平面詳細図

A棟 矩計図 S=1:50

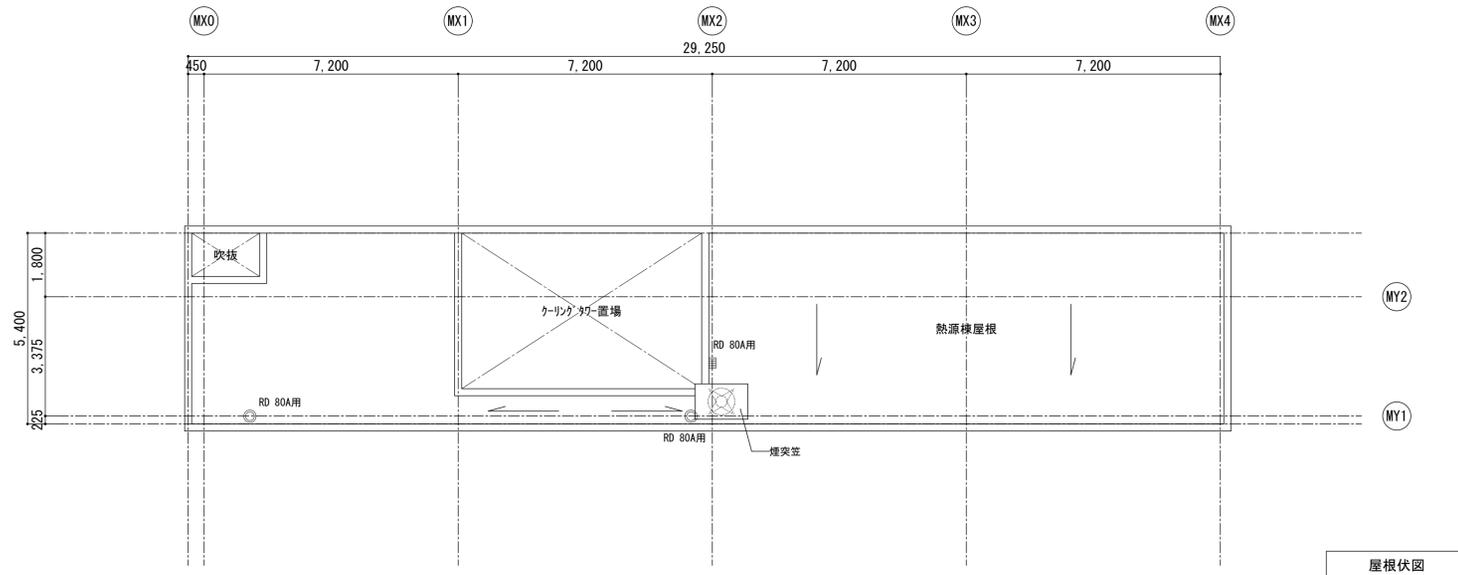
平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

設計図

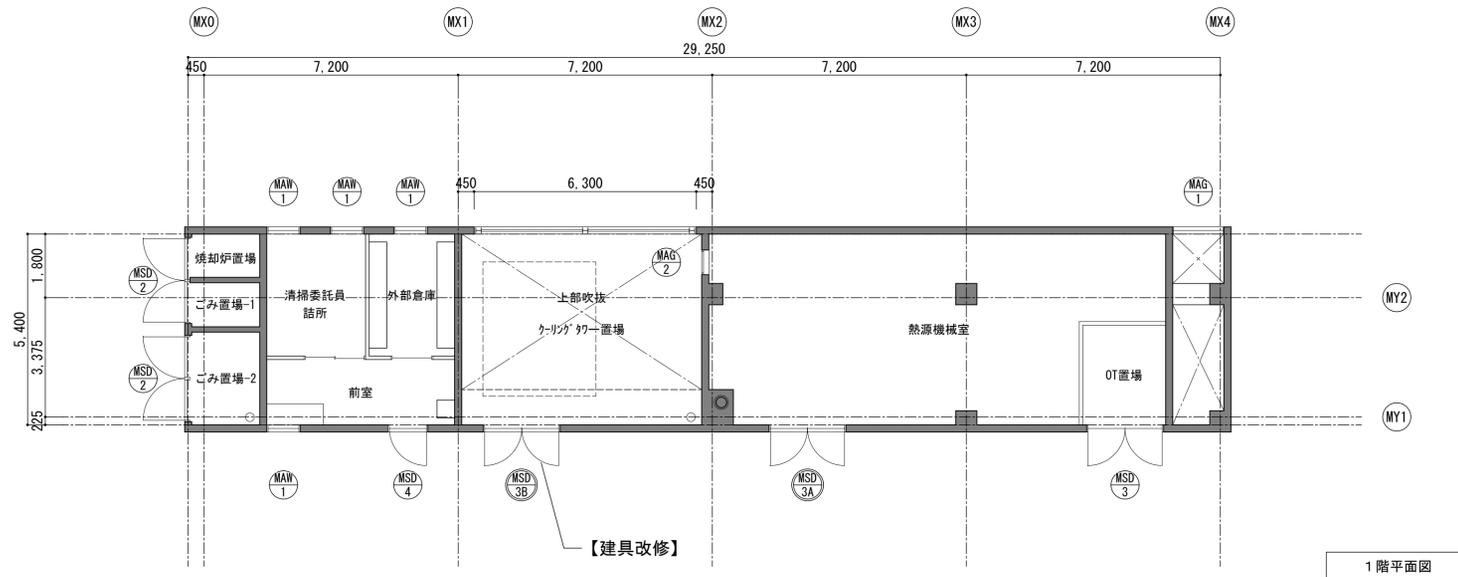
図面名	【A棟金属屋根】	図面種別	A
	矩計図	図面番号	06
縮尺	S=1:50 (A3版 50%縮小)		



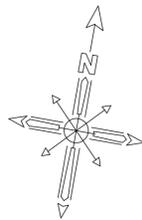
凡例	
	工事動線
	枠組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。



屋根伏図

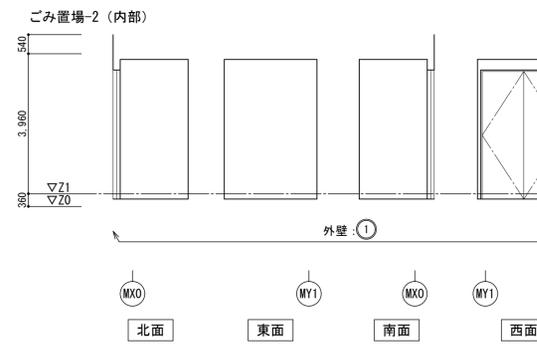
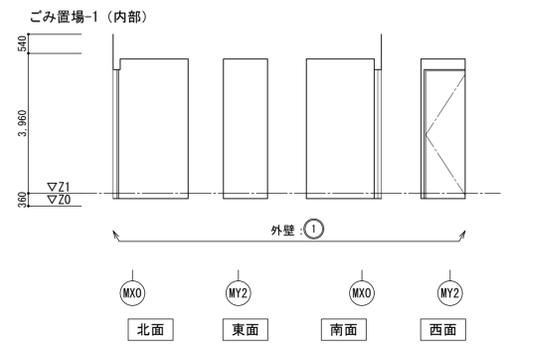
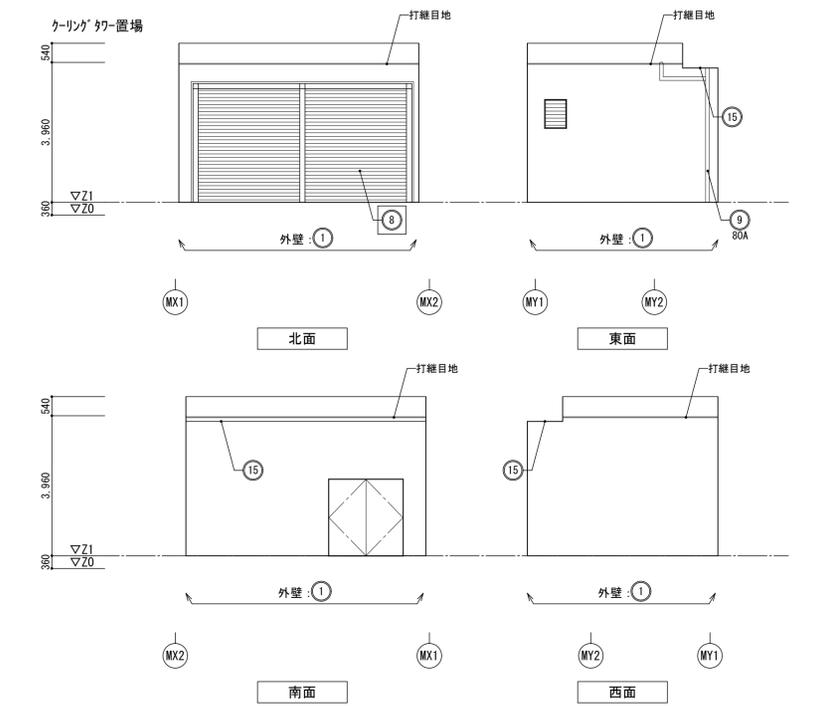
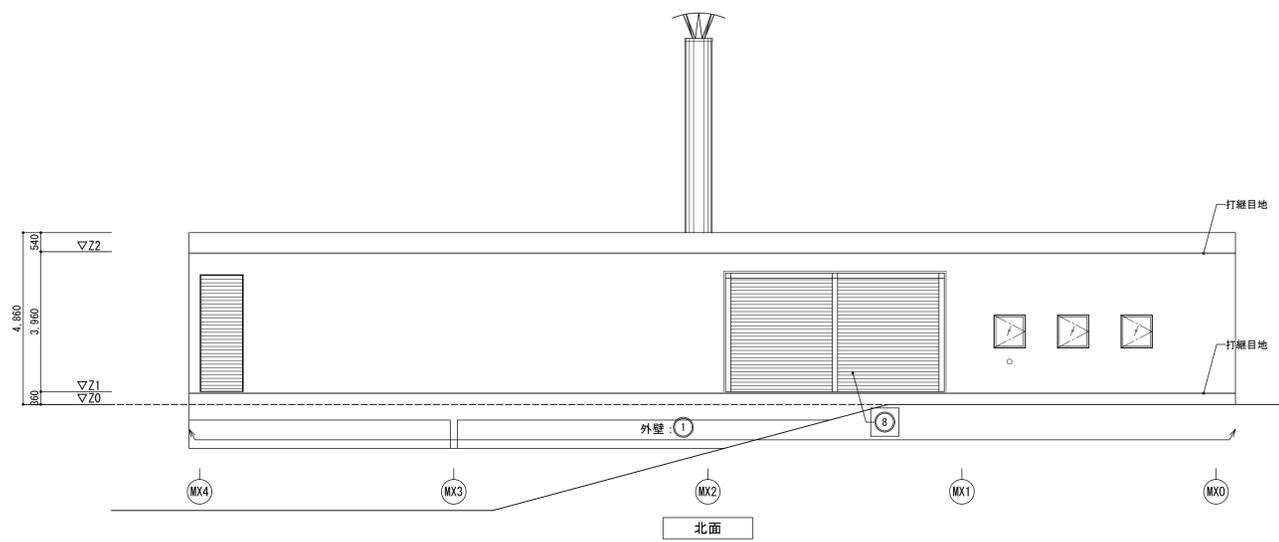
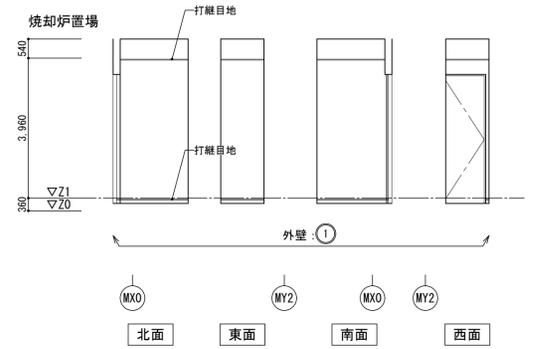
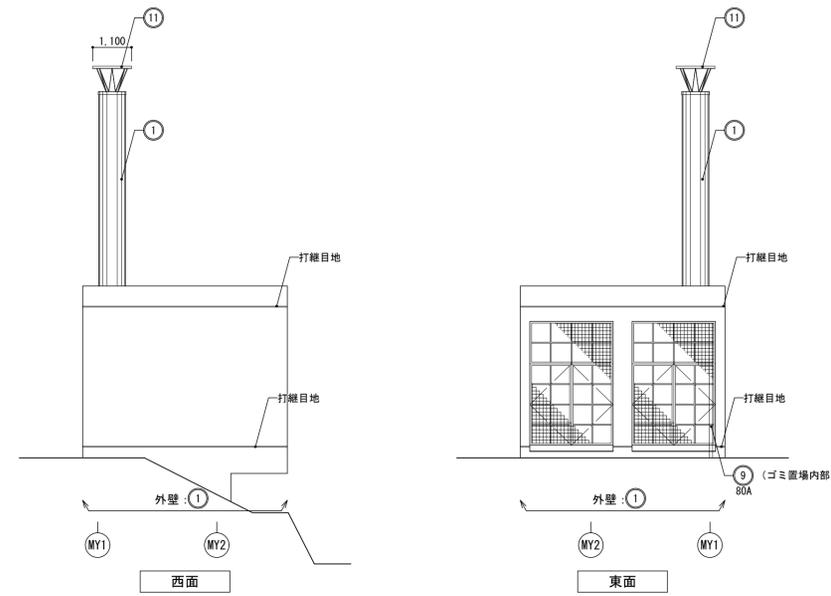
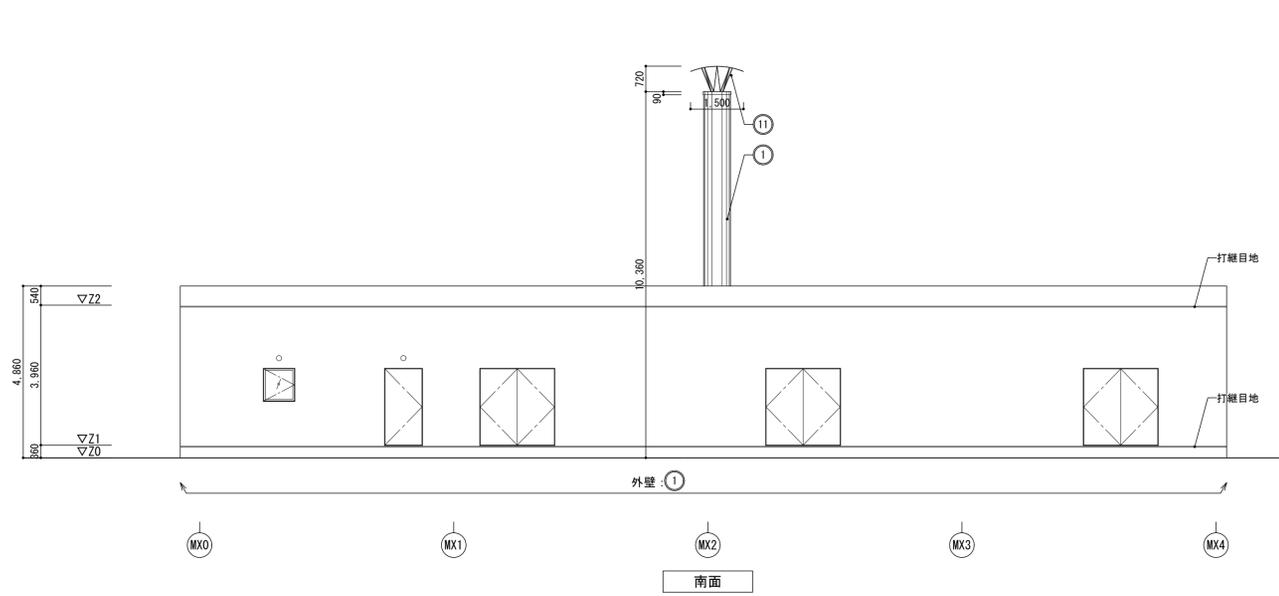


1階平面図



[凡例]
 【 】 : 改修内容

				平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【熱源機械棟】 平面図・屋根伏図 縮尺 S=1:100 (A3版 50%縮小)		図面種別 A 図面番号 O 1	
--	--	--	--	----------------------	--	-----	--	---	--	--------------------------	--



熱源機械棟

記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし: 20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布	
⑧	目隠しフェンス	鉄骨下地+アルミパネル	鉄骨部 下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級 フェンス部 下地調整(RB種)のうえ、DP1級
⑨	壁樋	白GP FP塗	
⑪	煙突笠	編鋼板・FB・笠木・フタ: 鋼板・SUS304	
⑮	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25	

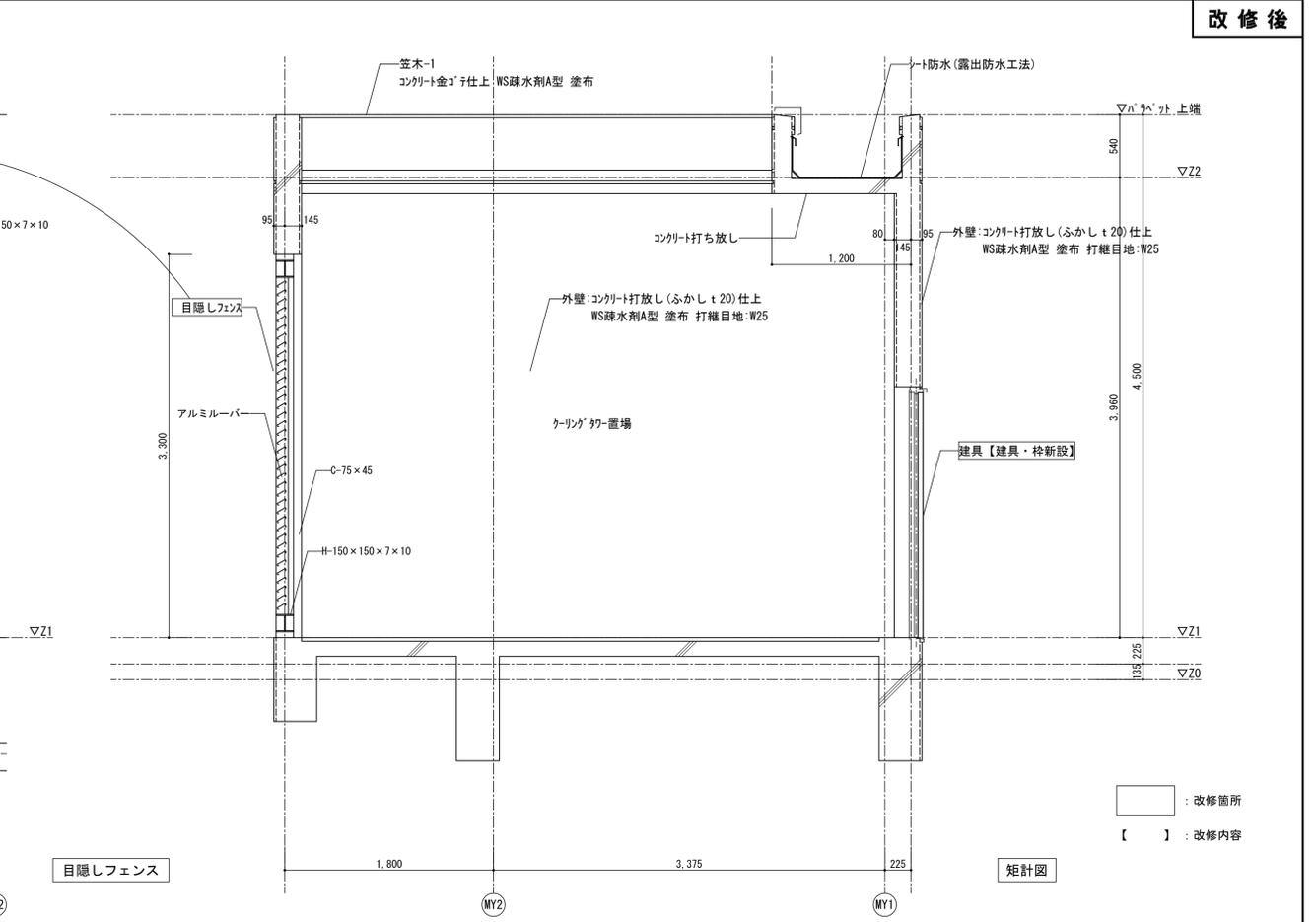
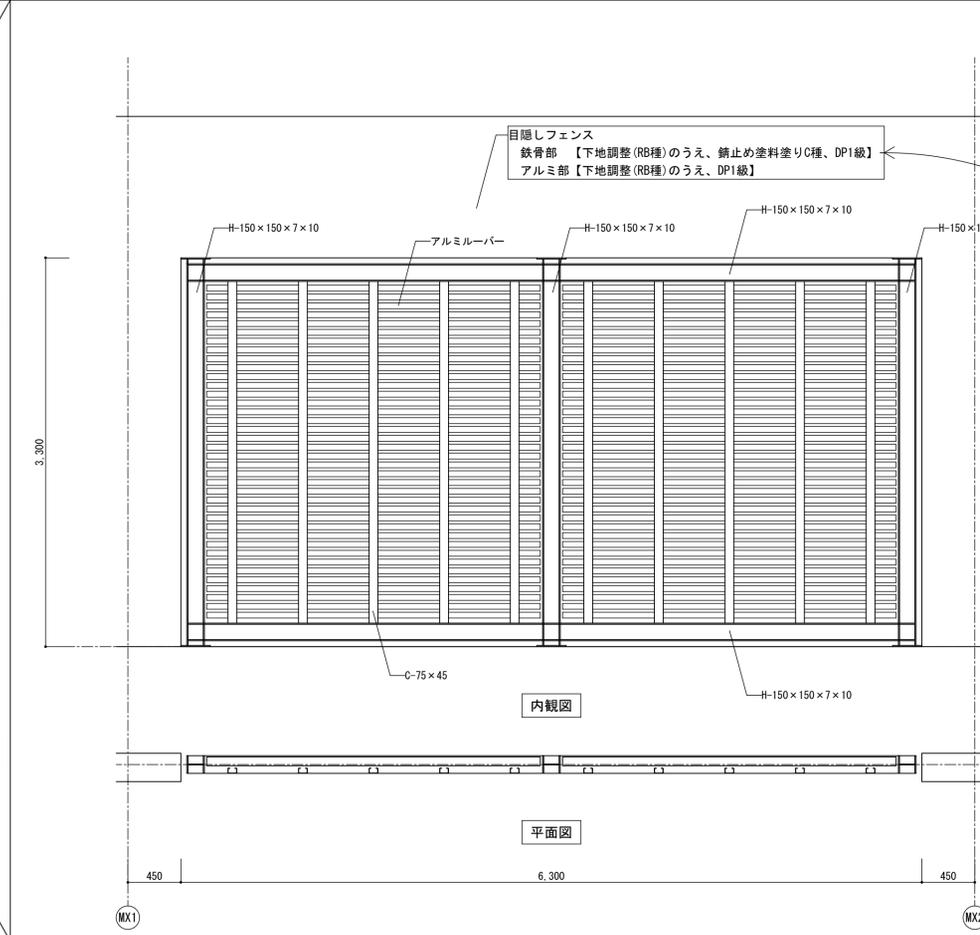
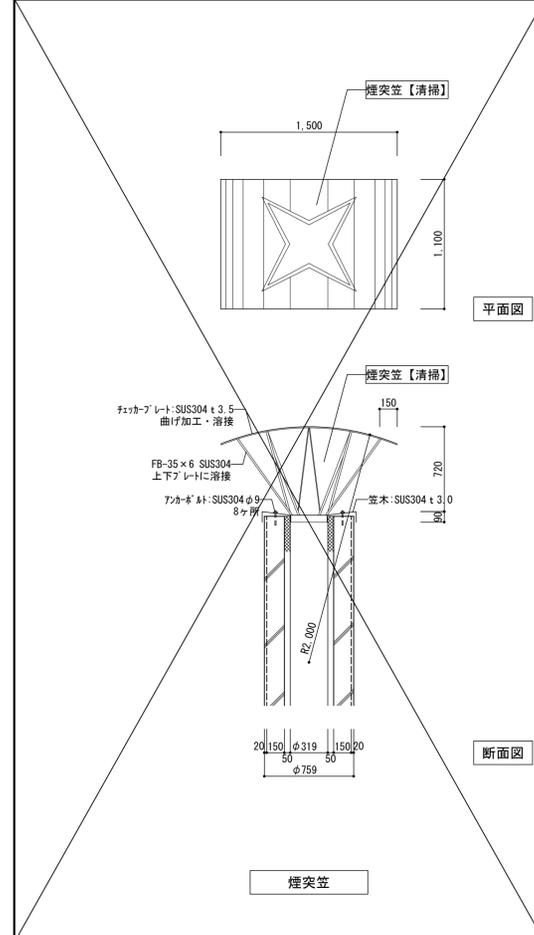
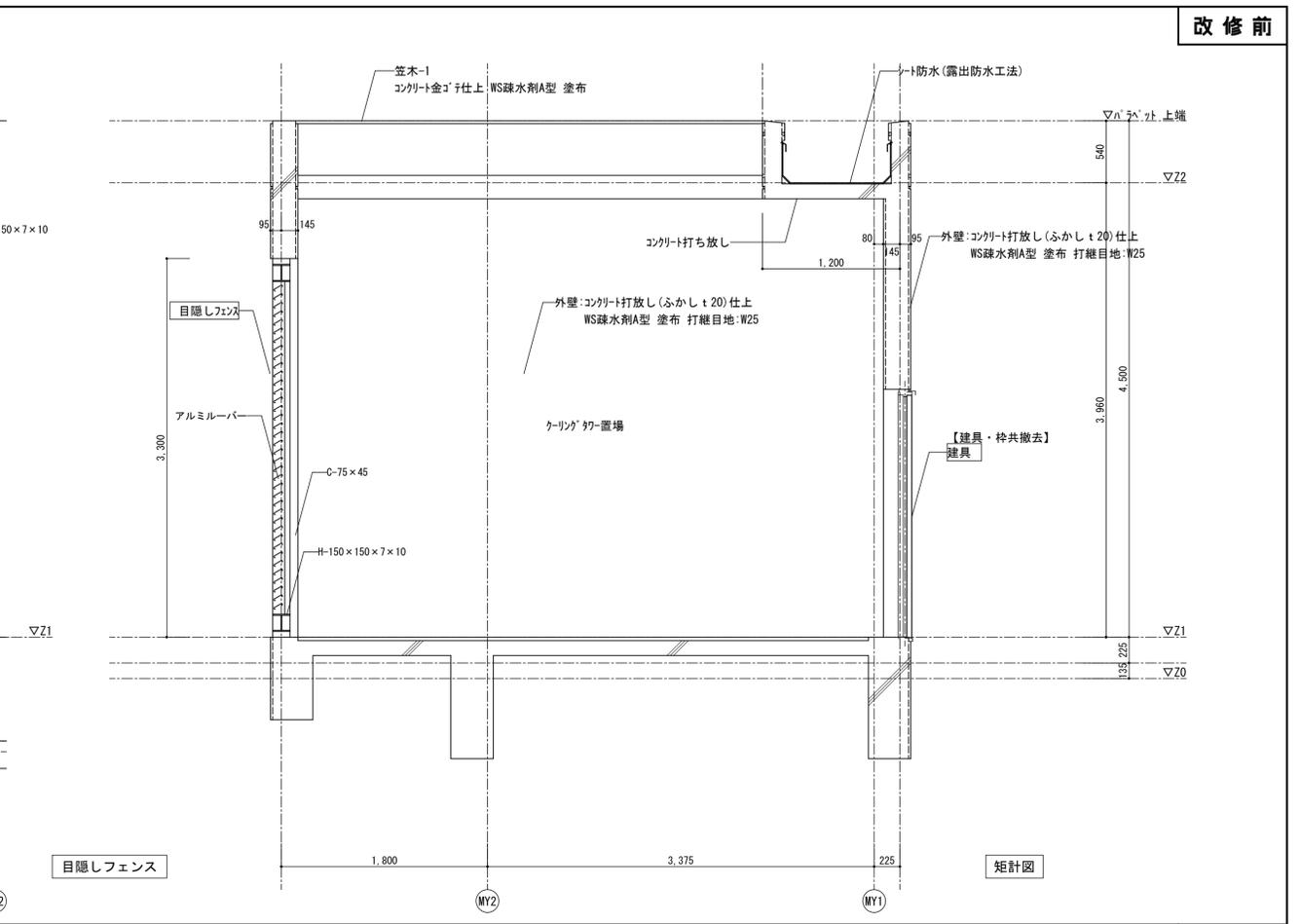
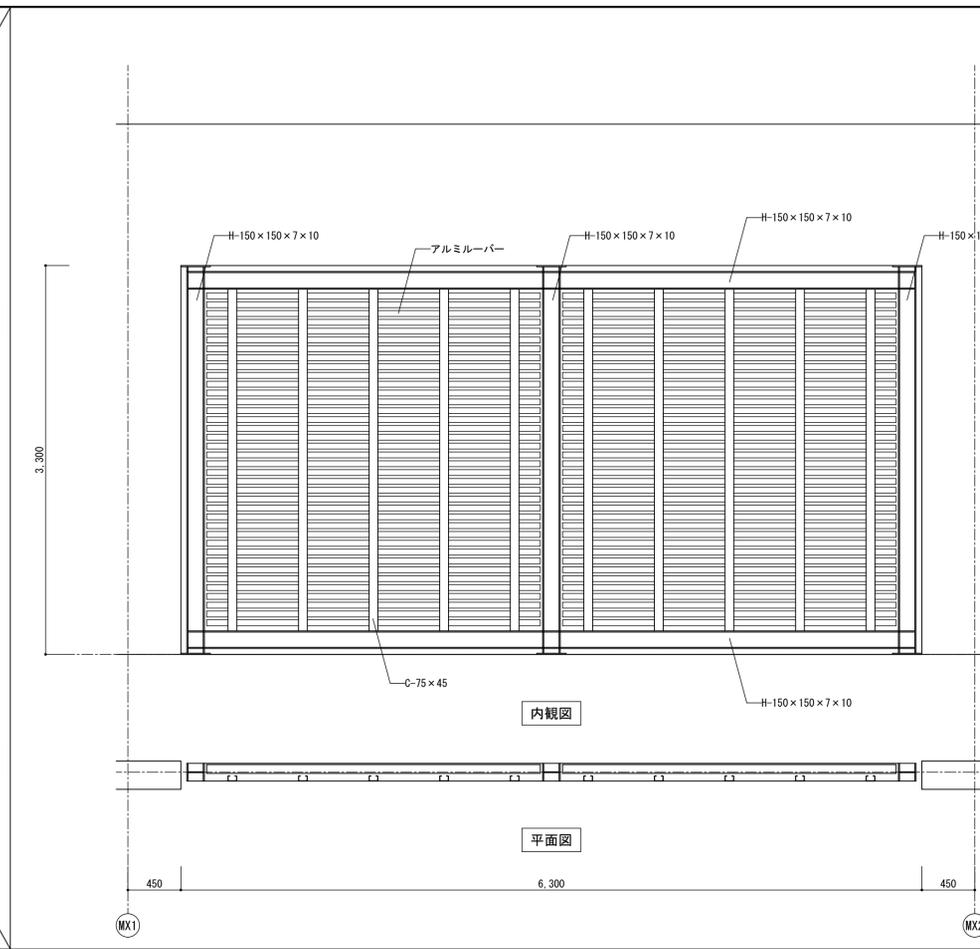
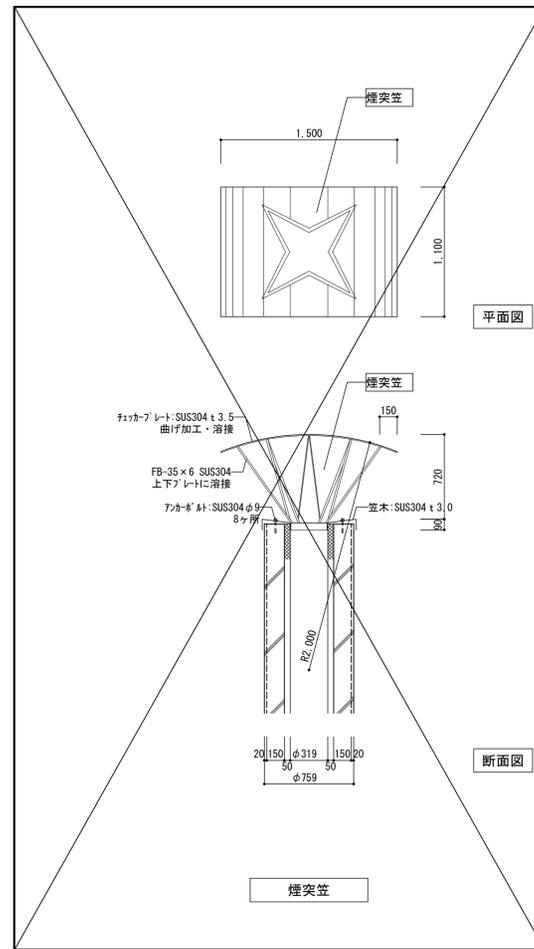
【※※※】: 既存に対する工事内容を示す

□ : 改修箇所

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

設計図

図面名	【熱源機械棟】 立面図	図面種別	A
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)	図面番号	02



□ : 改修箇所
【 】 : 改修内容

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事 設計図

図面名	【熱源機械棟】	図面種類	A
図面番号	矩計図	縮尺	S=1:30 (A3版 50%縮小)
			03

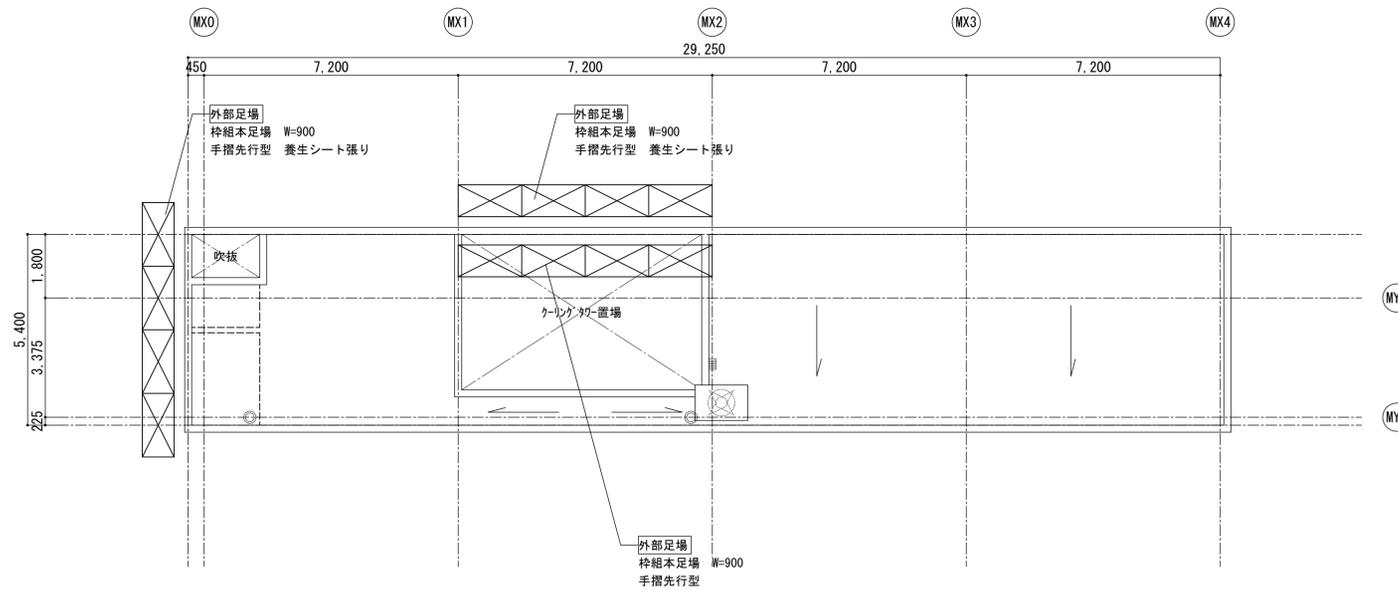
名数	称量	7&製 片開き窓	4	7&製 ガラリ	1	7&製 ガラリ	1
【改修前】		熱源機械棟：前室・清掃委託員詰所・外部倉庫		熱源機械室		熱源機械室	
姿 図		【建具周囲シリング 撤去】		【建具周囲シリング 撤去】		【建具周囲シリング 撤去】	
枠形状見込	枠仕上	70		70		70	
建具見込	建具仕上	-		-		-	
音響形状	音響仕上	-		-		-	
引手・押板	材質	-		-		-	
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 5.0		-		-	
鍵	支持金物等	網戸	付属金物一式	防虫ネット：SUS製	付属金物一式	防虫ネット：SUS製	付属金物一式
備考		網戸		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製	

名数	称量	鋼製 両開きツグ戸	2	鋼製 両開き戸	1	鋼製 両開き戸 (SAT)	1	鋼製 両開き戸	1	鋼製 片開き戸	1
【改修前】		ごみ置場-1,2・焼却炉置場		OT置場		熱源機械室		ケリング'ター置場		前室	
姿 図		【建具周囲シリング 撤去】		【建具周囲シリング 撤去】		【建具・枠共撤去】		【建具・枠共撤去】		【建具周囲シリング 撤去】	
枠形状見込	枠仕上	60	FP	120	FP	120	FP	120	FP	120	FP
建具見込	建具仕上	-	FP	-	FP	-	FP	-	FP	-	FP
音響形状	音響仕上	-	-	B SUS304 t 2.0	40×20	B SUS304 t 2.0	40×20	-	-	-	-
引手・押板	材質	-	-	LH	-	LH	-	-	LH	-	-
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鍵	支持金物等	南京錠	H	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠, #Mトン	H, DS, FB, 特殊DC
備考		網戸		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製	

名数	称量	7&製 片開き窓	4	7&製 ガラリ	1	7&製 ガラリ	1
【改修後】		熱源機械棟：前室・清掃委託員詰所・外部倉庫		熱源機械室		熱源機械室	
姿 図		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整の上塗装改修】	
枠形状見込	枠仕上	70	DP 1級【塗替】	70	DP 1級【塗替】	70	DP 1級【塗替】
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】
音響形状	音響仕上	-	-	-	-	-	-
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	-
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	FL t 5.0		-		-	
鍵	支持金物等	網戸	付属金物一式	防虫ネット：SUS製	付属金物一式	防虫ネット：SUS製	付属金物一式
備考		網戸		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製	

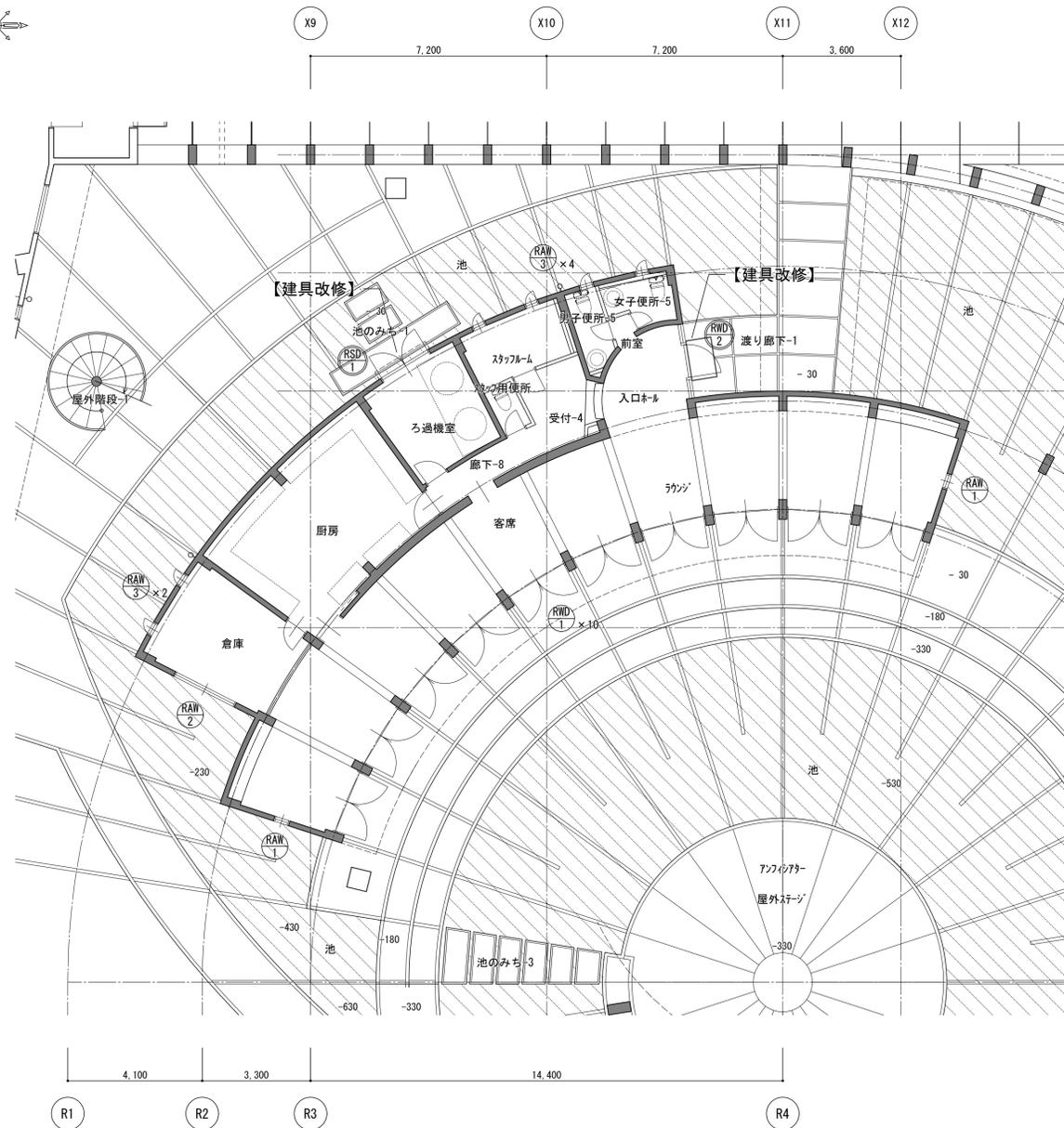
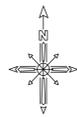
名数	称量	鋼製 両開きツグ戸	2	鋼製 両開き戸	1	鋼製 両開き戸 (SAT)	1	鋼製 両開き戸	1	鋼製 片開き戸	1
【改修後】		ごみ置場-1,2・焼却炉置場		OT置場		熱源機械室		ケリング'ター置場		前室	
姿 図		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整、鎖止めの上塗装改修】		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整、鎖止めの上塗装改修】		【建具・枠共新設】		【建具・枠共新設】		【建具周囲シリング 再充填】 【下地調整、鎖止めの上塗装改修】	
枠形状見込	枠仕上	60	DP 1級【塗替】	120	DP 1級【塗替】	120	DP 1級	120	DP 1級	120	DP 1級【塗替】
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級	-	DP 1級	-	DP 1級【塗替】
音響形状	音響仕上	-	-	B SUS304 t 2.0	40×20	B SUS304 t 2.0	40×20	-	-	-	-
引手・押板	材質	-	-	LH	-	LH	-	-	LH	-	-
ガラス・厚さ	ガラス・厚さ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鍵	支持金物等	南京錠	H	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠	H, DS, FB, 特殊DC	シリング錠, #Mトン	H, DS, FB, 特殊DC
備考		網戸		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製		防虫ネット：SUS製	

- ・建具記号
- AD : アルミ製扉 F : ふすま
AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
SD : 鋼製扉 S : 障子
SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
LSD : 軽鋼製扉 AG : アルミ製ガラリ
SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーティション
SSW : ステンレス製窓 TB : トイレベース
SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
OHD : オーバーヘッドドア
- ・仕上記号
- HL : ヘアライン仕上
PF : 鏡面仕上
B-1 : アルマイト処理
B-2 : 電解着色
PUP : 粉リキワケ塗
1. 枠形状
- A D E
- B C
2. 音響形状
- A C E
- B D
3. 引手・押板
- LH : レバーハンドル PP : 押板
KN : 覆り玉 PH : 取手
OH : ケースハンドル DP : 引手
4. ガラス
- FL : 透明フロート硝子 HAG : 熱線吸収硝子
PG : 反射硝子 HRG : 熱線反射硝子
CWG : 網入透明硝子 HAW : 網入熱線吸収硝子
PWG : 網入型板硝子 LG : 合わせ硝子
CLG : 網入透明硝子 IG : 複層硝子
PLG : 網入型板硝子 GB : 硝子ブロック
TG : 強化硝子 SFL : Low-Eガラス
5. グレイジング
- A : 塩化ビニル製ビード
B : ポリサルファイド系シーリング
C : シリコン系シーリング
D : ガスケット
6. 鍵
- A : レバーハンドル錠 F : 本錠錠
B : インチグラロック G : 電気錠
C : モノロック H : 点検口錠
D : 引戸錠 I : 分電錠錠
E : グレモン錠
7. 支持金物等
- H : 丁番 DE : ドアエンジン
PH : ビボットヒンジ FR : 床レール
FH : フロアヒンジ HR : ハンガーレール
AH : オートヒンジ DS : 戸当り・あがり止め
FB : フランス差し CD : ドアチェーン
DC : ドアクローザー DG : ドアガード
(DS/DPなし) SC : ドアスコップ
DCS : ドアクローザー AP : アンクルピース
(DS/DPあり) FP : 皿板
8. 備考
- (特) : 特定防火設備
(通) : 遮断性能
(特) : 煙感知器連動特定防火設備
(防) : 防火設備
- AT : エアタイト
SAT : セミアアタイト

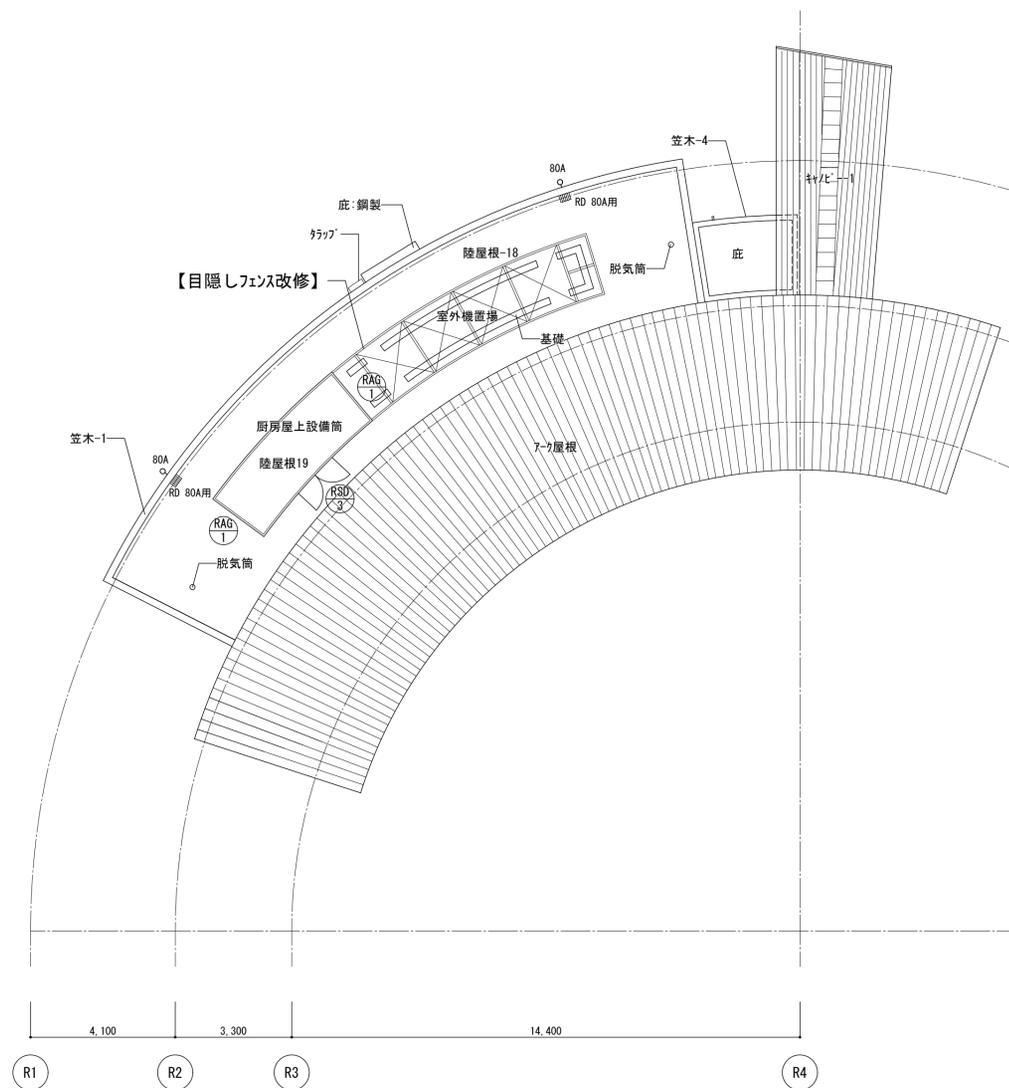


凡例	
	工事動線
	枠組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート
	ガードフェンス 1.8W x 1.8H
	A型バリケード
	床養生 (シート張り程度)
	床養生 (シート+ベニヤ程度)
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。

				平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事	設計図	図面名 【熱源機械棟】 仮設計画図 (参考図)	図面種類 A
						縮尺 S=1:100 (A3版 50%縮小)	図面番号 05



1階平面図



屋根伏図

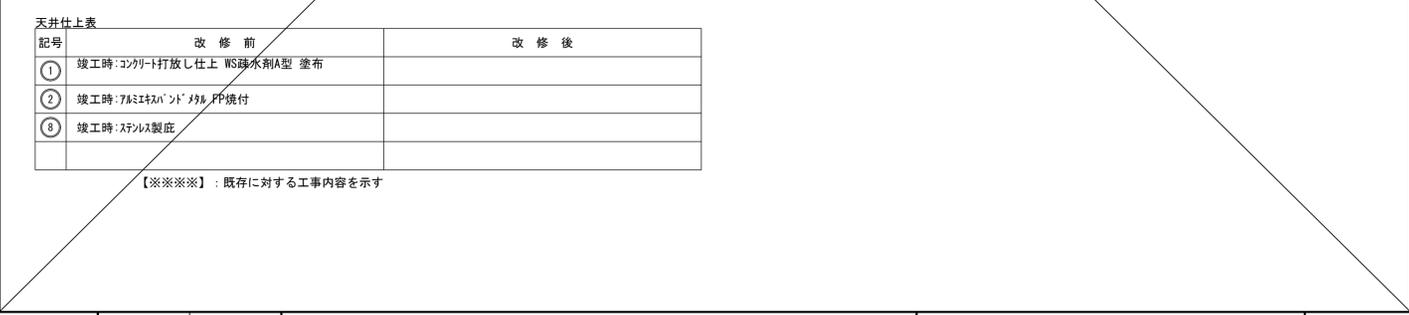
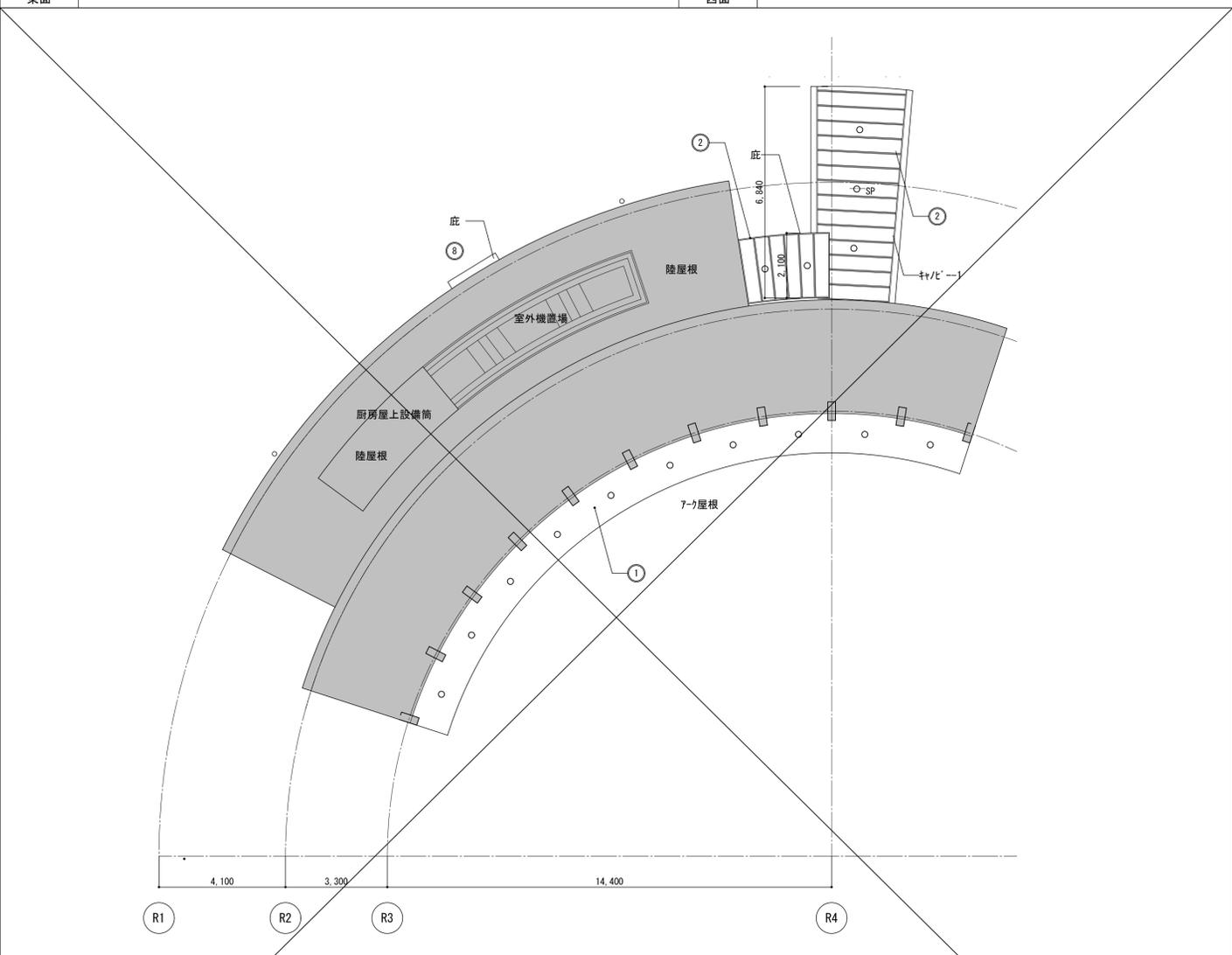
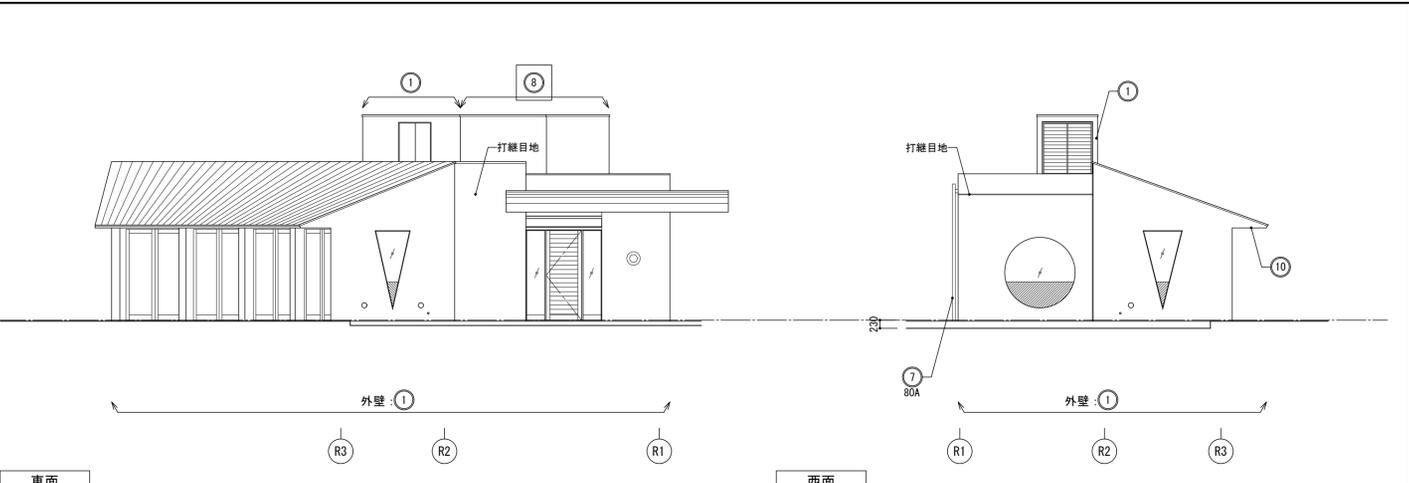
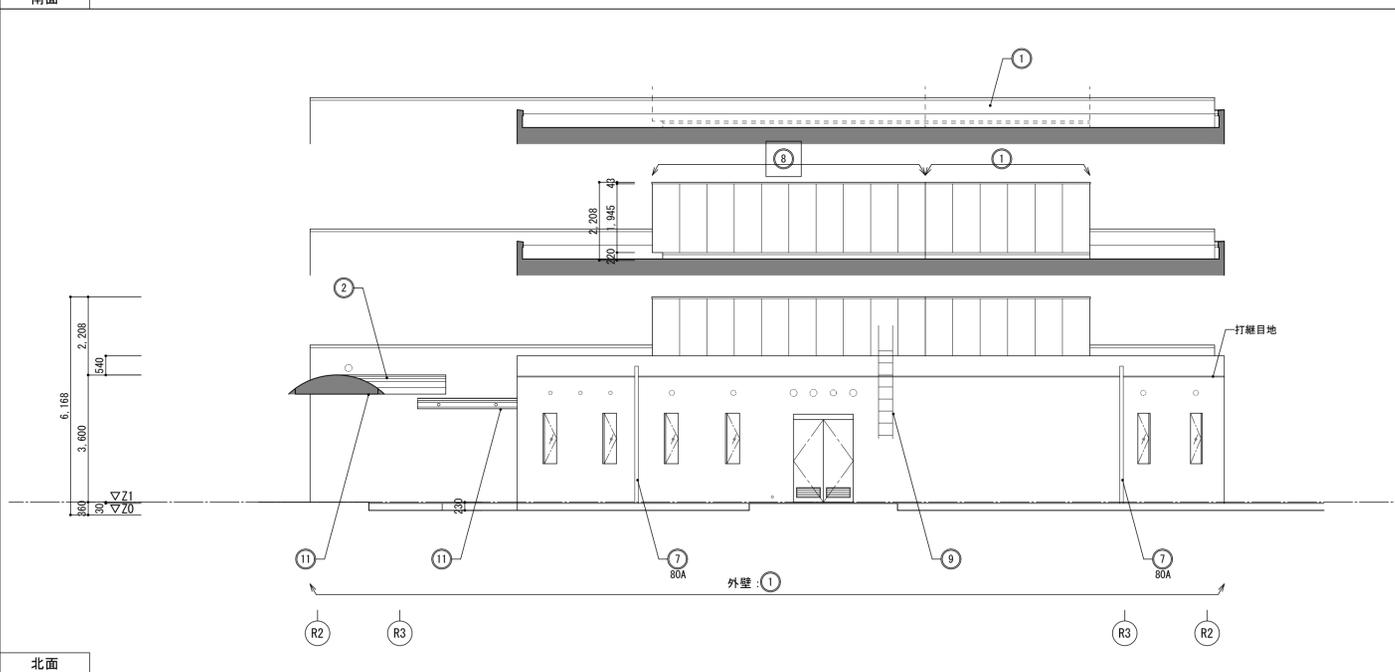
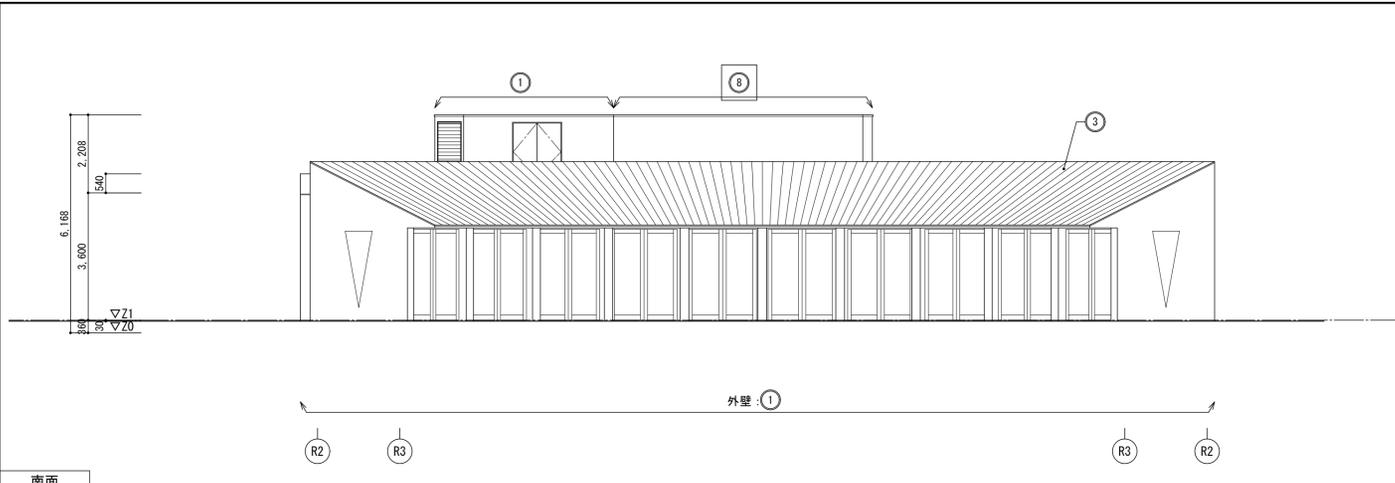
[凡例]

【 】 : 改修内容

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

設計図

図面名	【レストラン棟】	図面種別	A
	1階平面図・屋根伏図	図面番号	O 1
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)		



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20)仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 一文字葺	
③	屋根	9t アルミ(亜鉛合金板) t 0.5 スラディング シーム葺	
⑦	壁樋	白GP FP仕上	
⑧	目隠しフェンス	7&M製 パンチング t 2.0 表裏焼付塗装	表面、裏面及び下地共 下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑨	ラップ	SUS304	
⑩	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
⑪	軒裏	7&M製パンド アルミ FP焼付仕上	
		※軒裏については天井伏図参照	
	打継目地	シーリング W25	

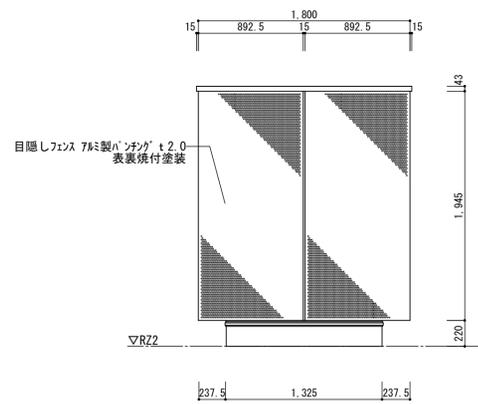
天井仕上表

記号	改修前	改修後
①	竣工時:コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
②	竣工時:7&M製パンド アルミ FP焼付	
⑧	竣工時:スチルス製庇	

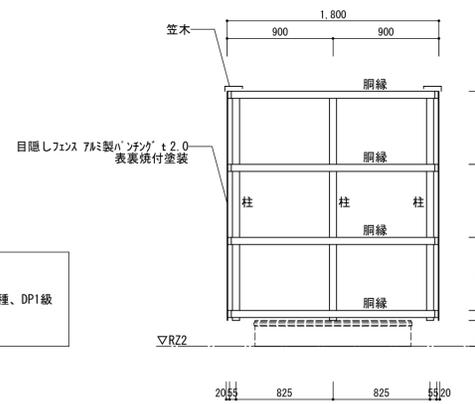
【※※※】: 既存に対する工事内容を示す

□ : 改修箇所

【※※※】: 既存に対する工事内容を示す

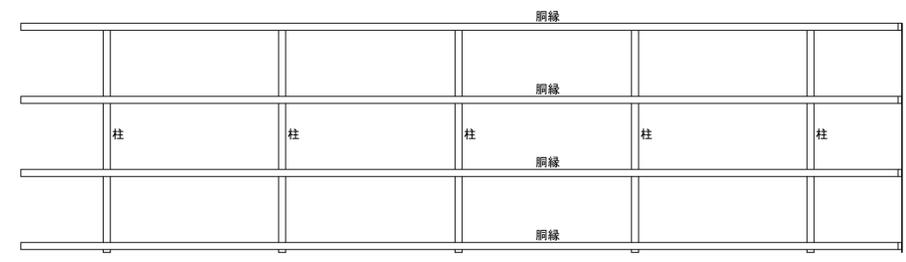


目隠しフェンス図東面



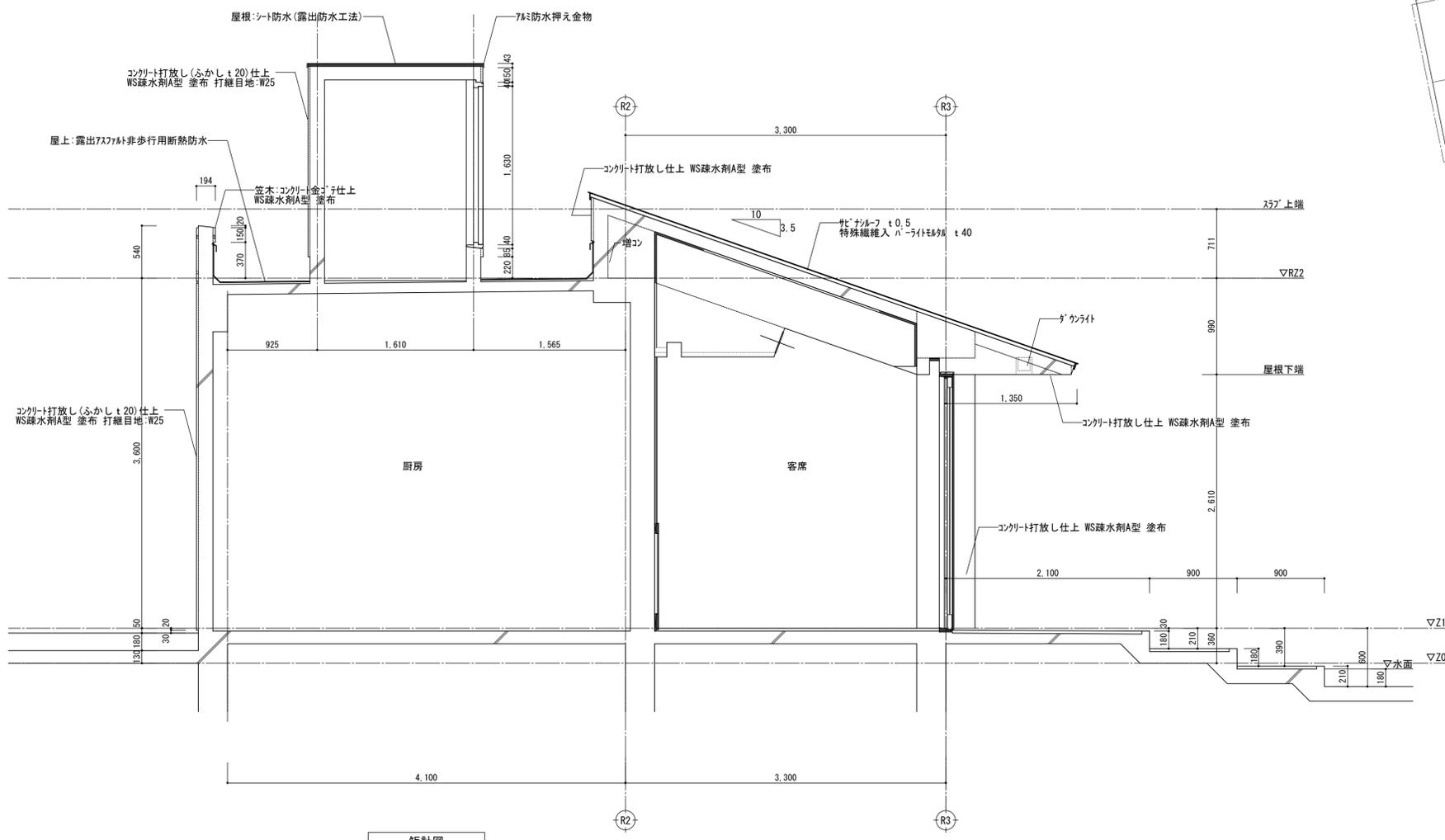
目隠しフェンス図断面面

【目隠しフェンス改修】
 ・目隠しフェンス 7mm製パンチング t2.0表裏焼付塗装
 ・表面、裏面共、下地調整 (RB種) のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
 ・鉄骨下地・笠木
 ・下地調整 (RB種) のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級

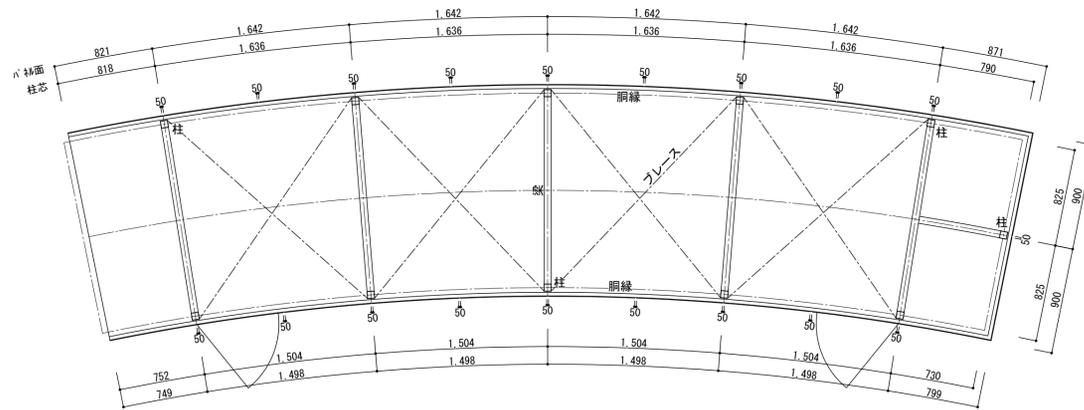


目隠しフェンス図下地

柱 : □-60×60
 梁 : □-60×60
 胴縁 : □-60×30



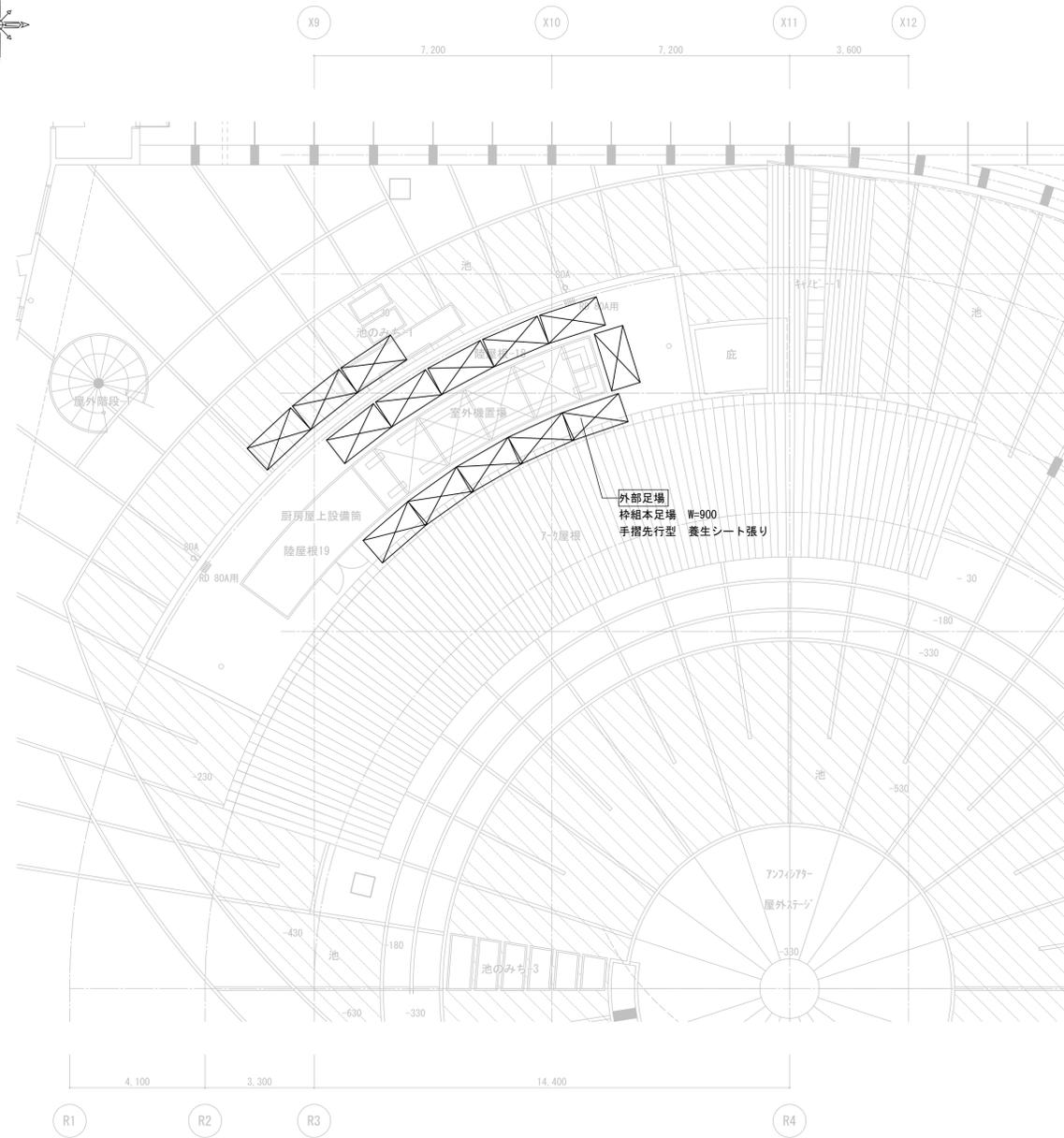
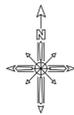
矩計図



目隠しフェンス図平面図

名 数	称 量	(RSD 1) 鋼製 両開き戸 (SAT)	1	(RSD 3) 鋼製 両開き戸 (SAT)	1	(RWD 1) 木製 両開き扉戸	10	(RWD 2) 鋼製枠 袖FIX+木製 片開き扉戸	1
		ろ過機室		厨房屋上設備簡		玄関		入口ホール	
姿 図	【改修前】	【建具・枠共撤去】		【建具周囲シーリング撤去】		【建具周囲シーリング撤去】		【枠・硝子共撤去】 【木製扉一時取外し】	
枠形状見込	枠仕上	120	FP	100	FP	45	-	鋼製 45	FP
建具見込	建具仕上	-	FP	-	FP	-	-	-	-
番指形状	番指仕上	SUS製	-	SUS製	-	-	-	-	-
引手・押板	材質	LH	-	LH	-	LH	-	DP	-
ガラス・厚さ	レイアウト	-	-	-	-	FL t 5.0	-	FL t 8.0	-
鍵	支持金物等	シリンダー錠	H.DS, FB, 特殊DC	シリンダー錠	H.DS, FB, 特殊DC	シリンダー錠	H.DS, DC	シリンダー錠, 鍵付	FH
備考									
名 数	称 量	(RAIN 1) 7ö製 FIX窓	2	(RAIN 2) 7ö製 FIX窓	1	(RAIN 3) 7ö製 片開き窓	6	(RAD 1) 7ö製 固定ガラス	2
		ろ過機室		倉庫		男子便所-5, 女子便所-5, スタールーム, 倉庫		厨房屋上設備簡	
姿 図	【改修前】	【建具周囲シーリング撤去】		【建具周囲シーリング撤去】		【建具周囲シーリング撤去】		【建具周囲シーリング撤去】	
枠形状見込	枠仕上	70	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	70	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	70	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	100	フッ素樹脂塗装 (フッ素)
建具見込	建具仕上	-	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	-	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	-	フッ素樹脂塗装 (フッ素)	-	フッ素樹脂塗装 (フッ素)
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラス・厚さ	レイアウト	FL t 5.0 下部: サンドブラス	-	FL t 5.0 下部: サンドブラス	-	FL t 5.0, PG t 4.0 (スタールーム)	-	-	-
鍵	支持金物等	-	-	-	-	付属金物一式	-	-	-
備考									
名 数	称 量	(RSD 1) 鋼製 両開き戸 (SAT)	1	(RSD 3) 鋼製 両開き戸 (SAT)	1	(RWD 1) 木製 両開き扉戸	10	(RWD 2) 鋼製枠 袖FIX+木製 片開き扉戸	1
		ろ過機室		厨房屋上設備簡		玄関		入口ホール	
姿 図	【改修後】	【建具・枠共新設】		【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【枠・硝子共新設】 【木製扉・再取付】 【木製扉: 下地調整の上塗装改修】	
枠形状見込	枠仕上	120	DP 1級	100	DP 1級【塗替】	45	自然塗料塗り直し仕上/屋外用3回塗	鋼製 45	DP 1級
建具見込	建具仕上	-	DP 1級	-	DP 1級【塗替】	-	自然塗料塗り直し仕上/屋外用3回塗	-	自然塗料塗り直し仕上/屋外用3回塗
番指形状	番指仕上	SUS製	-	SUS製	-	-	【塗替】	-	【塗替】
引手・押板	材質	LH	-	LH	-	LH	-	DP	-
ガラス・厚さ	レイアウト	-	-	-	-	FL t 5.0	-	FL t 8.0	-
鍵	支持金物等	シリンダー錠	H.DS, FB, 特殊DC	シリンダー錠	H.DS, FB, 特殊DC	シリンダー錠	H.DS, DC	シリンダー錠, 鍵付	FH
備考									
名 数	称 量	(RAIN 1) 7ö製 FIX窓	2	(RAIN 2) 7ö製 FIX窓	1	(RAIN 3) 7ö製 片開き窓	6	(RAD 1) 7ö製 固定ガラス	2
		ろ過機室		倉庫		男子便所-5, 女子便所-5, スタールーム, 倉庫		厨房屋上設備簡	
姿 図	【改修後】	【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】		【建具周囲シーリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】	
枠形状見込	枠仕上	70	DP 1級【塗替】	70	DP 1級【塗替】	70	DP 1級【塗替】	100	DP 1級【塗替】
建具見込	建具仕上	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】	-	DP 1級【塗替】
番指形状	番指仕上	-	-	-	-	-	-	-	-
引手・押板	材質	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラス・厚さ	レイアウト	FL t 5.0 下部: サンドブラス	-	FL t 5.0 下部: サンドブラス	-	FL t 5.0, PG t 4.0 (スタールーム)	-	-	-
鍵	支持金物等	-	-	-	-	付属金物一式	-	-	-
備考									

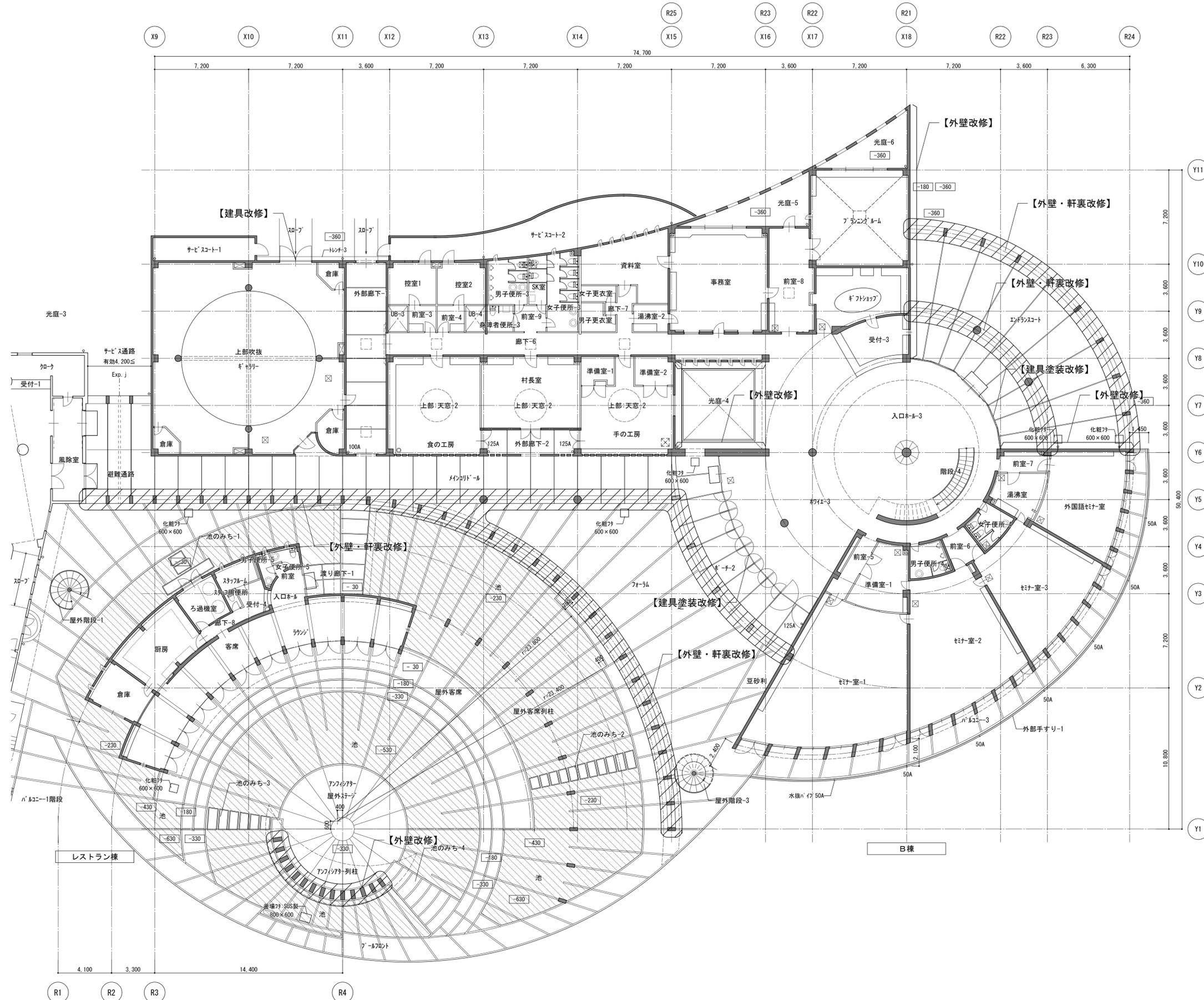
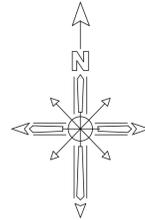
- ・建具記号
- AD : アルミ製扉 F : ふすま
 - AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
 - SD : 鋼製扉 S : 障子
 - SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
 - LSD : 軽鋼製扉 AG : アルミ製ガラス
 - SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーテーション
 - SSW : ステンレス製窓 TB : トイレブース
 - SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
 - OHD : オーバーヘッドドア
- ・仕上記号
- HL : ヘアライン仕上
 - PF : 鏡面仕上
 - B-1 : アルマイト処理
 - B-2 : 電解着色
 - PUP : 珪藻土塗
1. 枠形状
- A
 - B
 - C
2. 番指形状
- A
 - B
 - C
 - D
 - E
3. 引手・押板
- LH : レバーハンドル PP : 押板
 - KN : 握り玉 PH : 取手
 - QH : ケースハンドル DP : 引手
4. ガラス
- FL : 透明フロート硝子 HAG : 熱線吸収硝子
 - PG : 反射硝子 HRG : 熱線放射硝子
 - OWG : 網入透明硝子 HAW : 網入熱線吸収硝子
 - PWG : 網入型板硝子 LG : 合わせ硝子
 - CLG : 網入透明硝子 IG : 複層硝子
 - PLG : 網入型板硝子 GB : 硝子ブロック
 - TG : 強化硝子 SFL : Low-Eガラス
5. グレージング
- A : 塩化ビニル製ビード
 - B : ポリサルファイド系シーリング
 - C : シリコン系シーリング
 - D : ガスケット
6. 鍵
- A : レバーハンドル錠 F : 本錠錠
 - B : インチゲラルロック G : 電気錠
 - C : モノロック H : 点検口錠
 - D : 引戸錠 I : 分電錠錠
 - E : 鍵錠錠
7. 支持金物等
- H : 丁番 DE : ドアエンジン
 - PH : ビボットヒンジ FR : 床レール
 - FH : フロアヒンジ HR : ハンガーレール
 - AH : オートヒンジ DS : 戸当り・おとり止め
 - FB : フランス差し OD : ドアチェーン
 - DC : ドアクローザー DG : ドアガード
 - (ストッパーなし) SC : ドアスコープ
 - DCS : ドアクローザー AP : アングルピース
 - (ストッパーあり) FP : 皿板
8. 備考
- (特) : 特定防火設備
 - (燃) : 燃焼性能
 - (特) : 煙感知器連動特定防火設備
 - (防) : 防火設備
- AT : エアタイト
SAT : セミアタイト
- ※特記なきものは空錠
※木部は全てC-材
※鏡板: t1-縁付含板 t 5.5
※木部: t1-10
- 【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。



平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

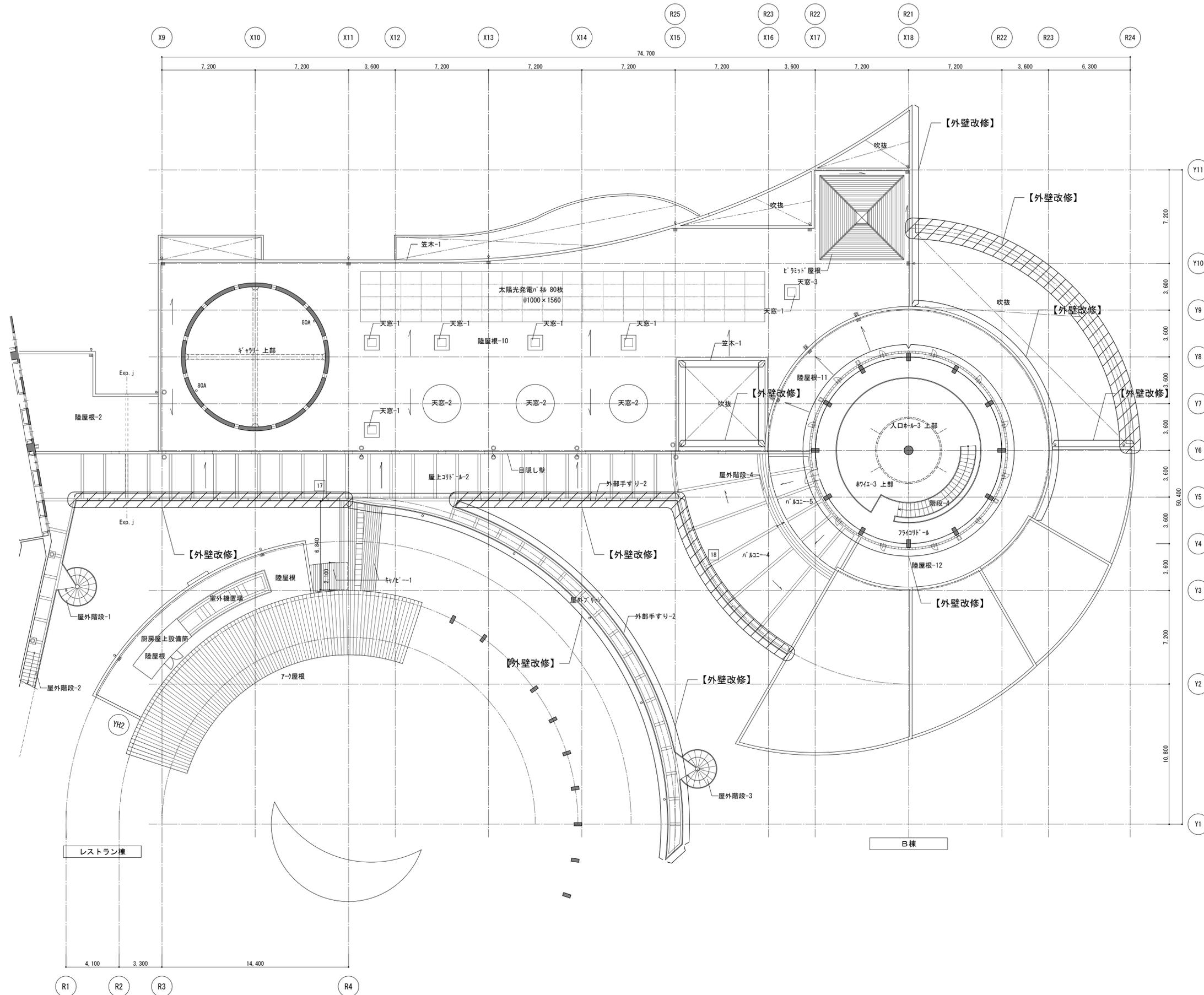
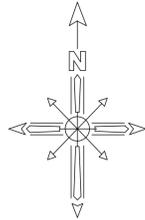
設計図

図面名	【レストラン棟】 仮設計画図 (参考図)	図面種別	A
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)	図面番号	05



- [凡例]
- : 改修箇所
 - []** : 改修内容

	平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事	設計図	図面名 【B棟外壁等】 1階平面図	図面種類 A 図面番号 O 1
			縮尺 S=1:150 (A3版 50%縮小)	



(笠木)

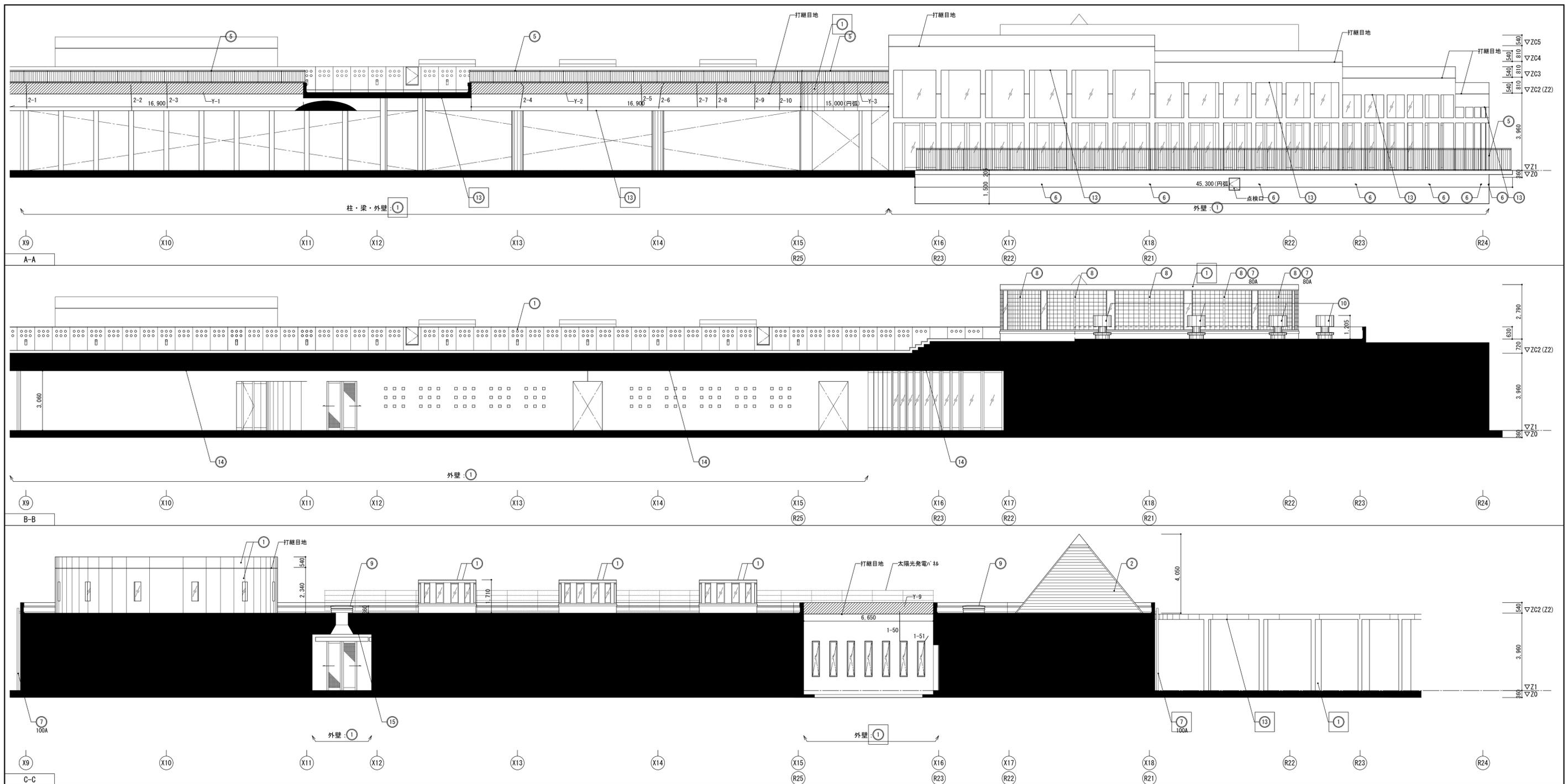
番号	箇所	長さ(m)	長さ計(m)
16			
17	31	0.40	12.40
18	2	0.40	0.80
実測			13.20
合計	実測値×1.3		17.16

※ひび割れは実測値の30%増し程度あるものとする。
 ※劣化状況は施工時に調査を行ない、
 補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 ◆改修方法(下地処理方法)
 ・0.2~1.0mm : 樹脂注入工法 硬質系エポキシ樹脂注入

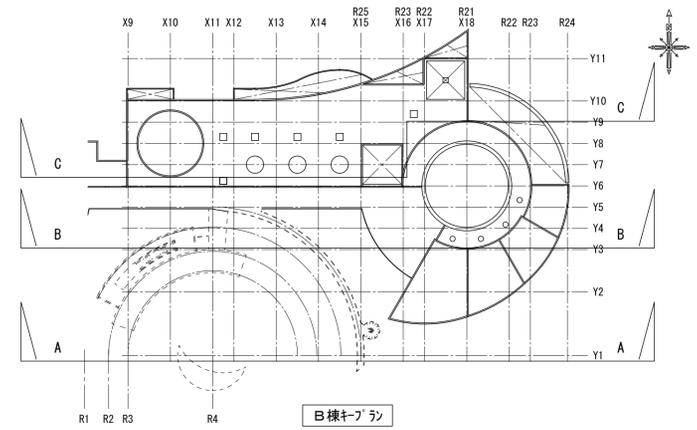
[凡例]

: 改修箇所

: 改修内容



南立面図 S=1:100



記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかしt20)仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)	⑫	Exp. j	SUS製FB t8(両面)、シーリング t25 【シーリング撤去】	シーリング新設
②	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺		⑬	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部・クラック部・風化部補修の上、 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗		⑭	軒裏	7&ミクス「ント」タル FP焼付	
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製		⑮	軒裏	石綿セメントイ酸カルシウム板 t8.0 VP塗 ※軒裏については天井伏図参照	
⑥	水抜パイプ	SUS304 50A L450					
⑦	縦樋	白GP FP塗	下地調整(RB種)のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級				
⑧	縦樋カバー	7&製 PL t2.0曲加工 珪素樹脂塗装					
⑨	天窓-1	ガラスロック					
⑩	給排気筒	溶融亜鉛メッキ、防虫ネット・SUS製					
					打継目地	シーリング W25 【撤去】	シーリング新設

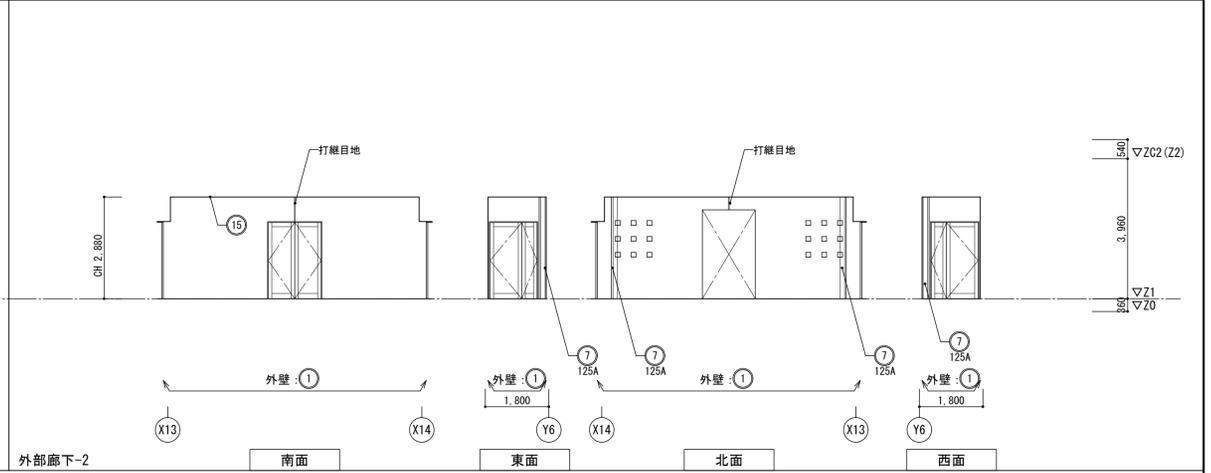
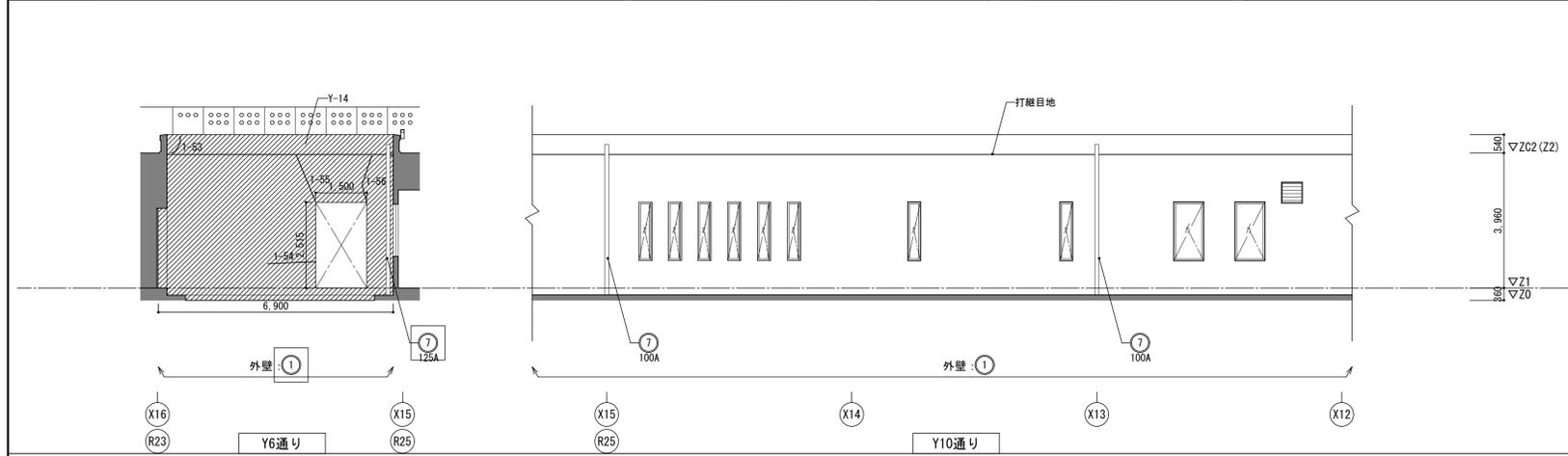
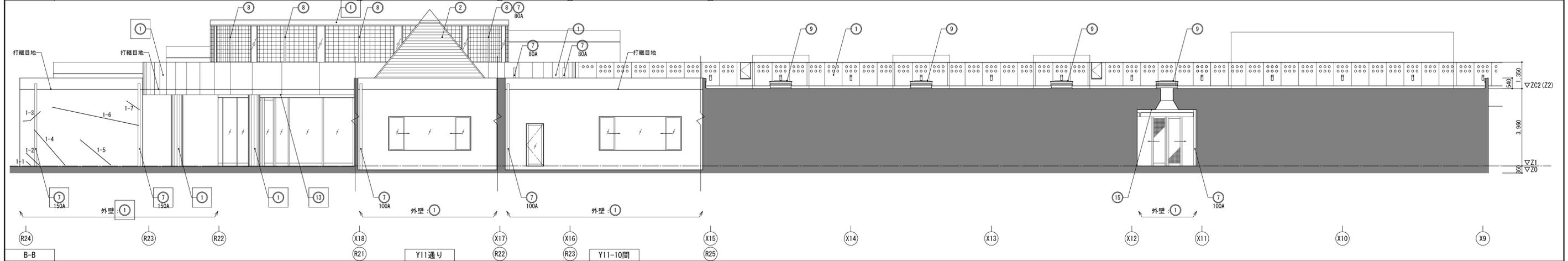
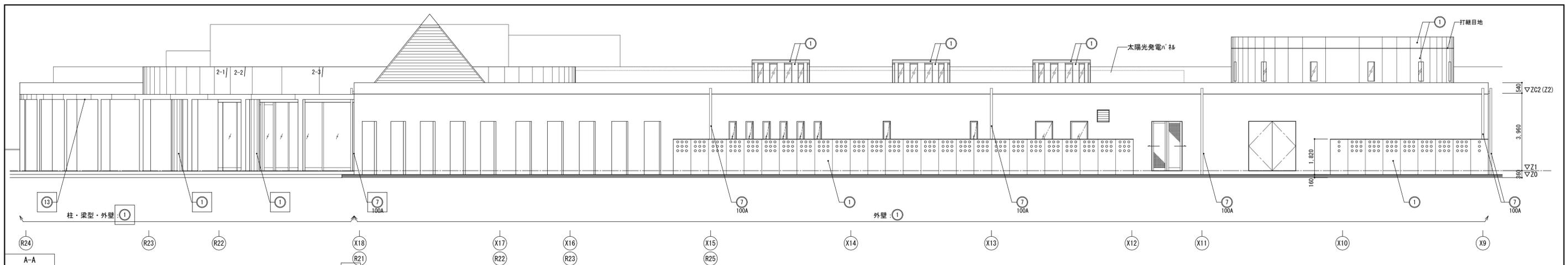
- 超耐久性撥水剤塗装改修(※)
 大日技研「デグ」タカコートWS疎水剤FC特殊工法同等品以上
 参考工程
 1. 無機カチオン系プライマー塗布
 2. 浸透性シリカ系塗料塗り 下塗り(ケイフ)
 3. 肌合わせ化粧処理 色合わせ及びパターン合わせ
 4. 浸透性シリカ系塗料塗り 中塗り(ケイフ)
 5. 浸透性シリカ系塗料塗り 上塗り(ケイフ+ケイフ+シリカ)
 6. 壁上部部(パイプ)上端から目地まで 汚れ防止剤塗り

【凡例】

符号	状況
—	ひび割れ
///	汚れ・風化

□ : 改修箇所

【※※※※】：既存に対する工事内容を示す



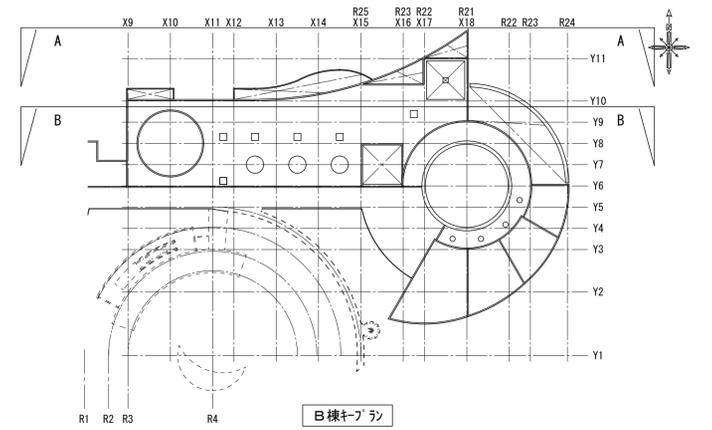
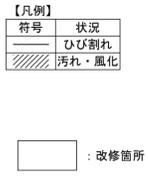
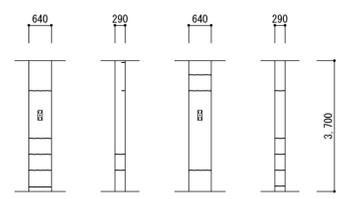
項目	南面	東面	北面	西面	実測	合計 (想定値)
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0	0	0	404.7	526.1
	0.2~1.0mm	15.8	20.1	18.5	2.9	74.5
	1.0mmを超える	0	0	0	0	0
汚れ・風化 (m ²)					65.13	84.7

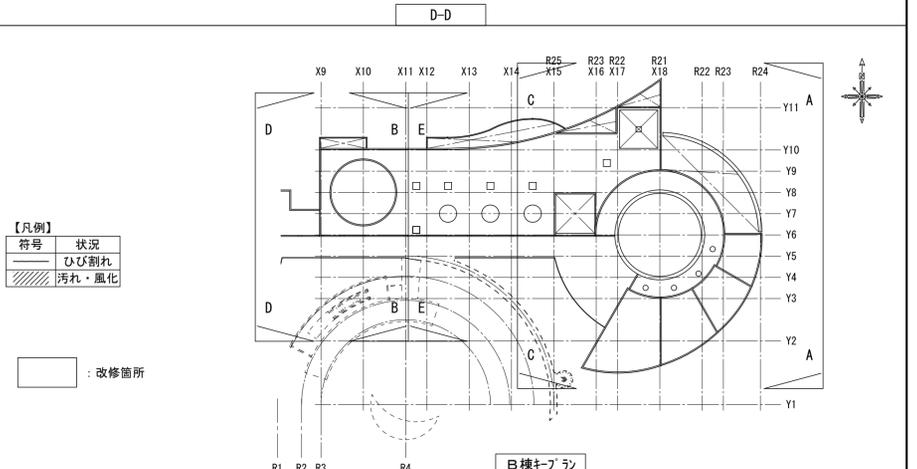
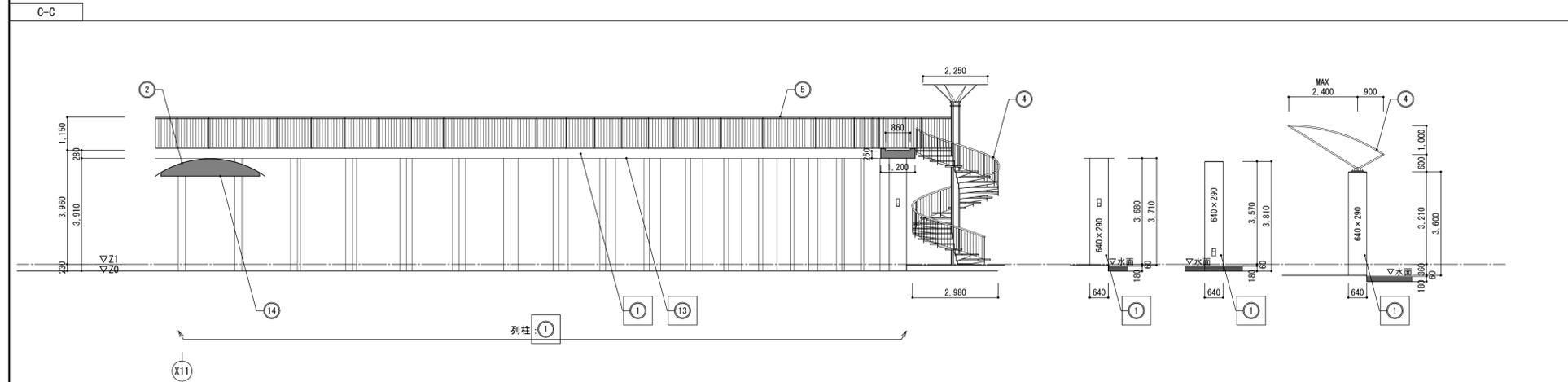
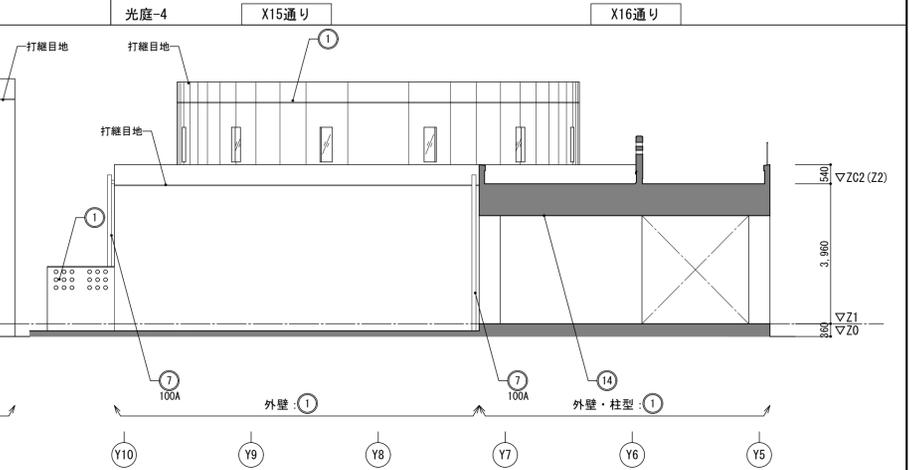
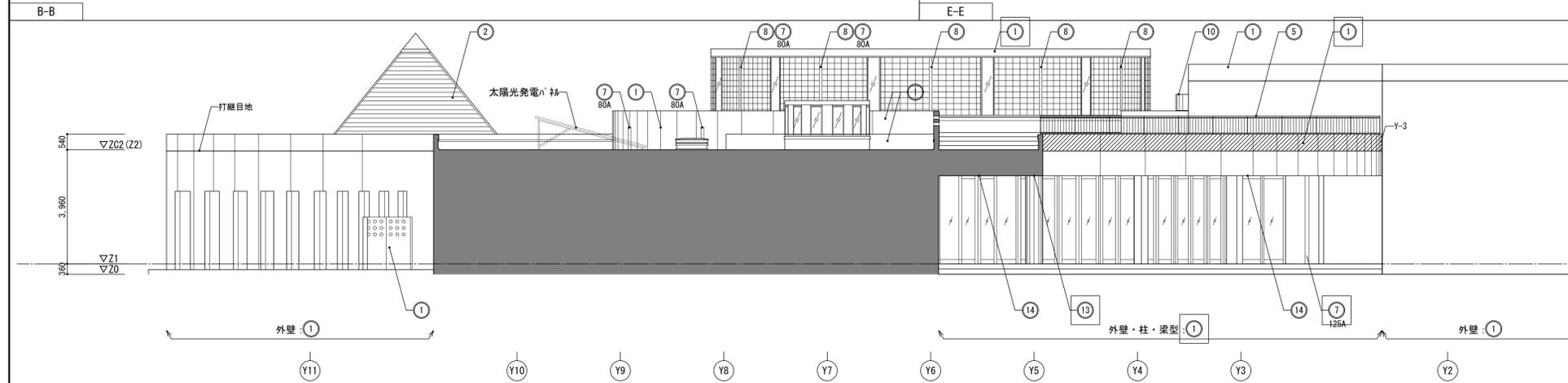
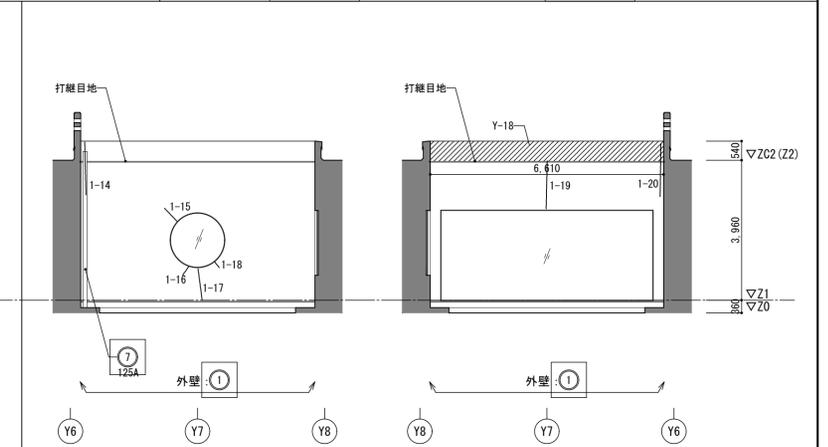
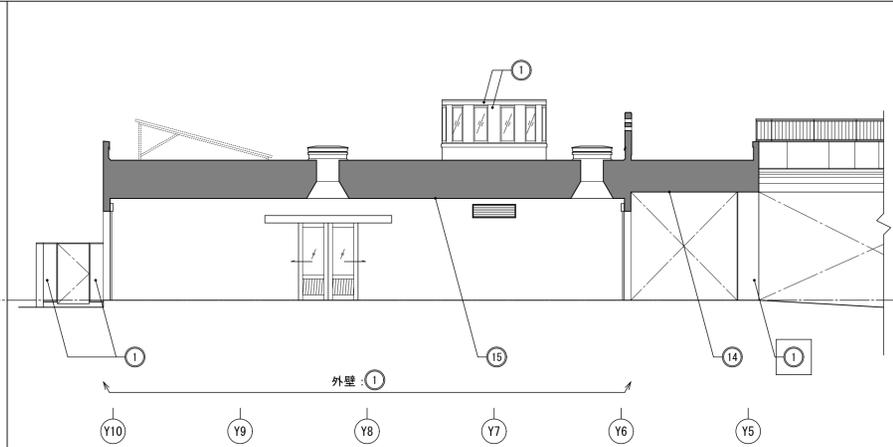
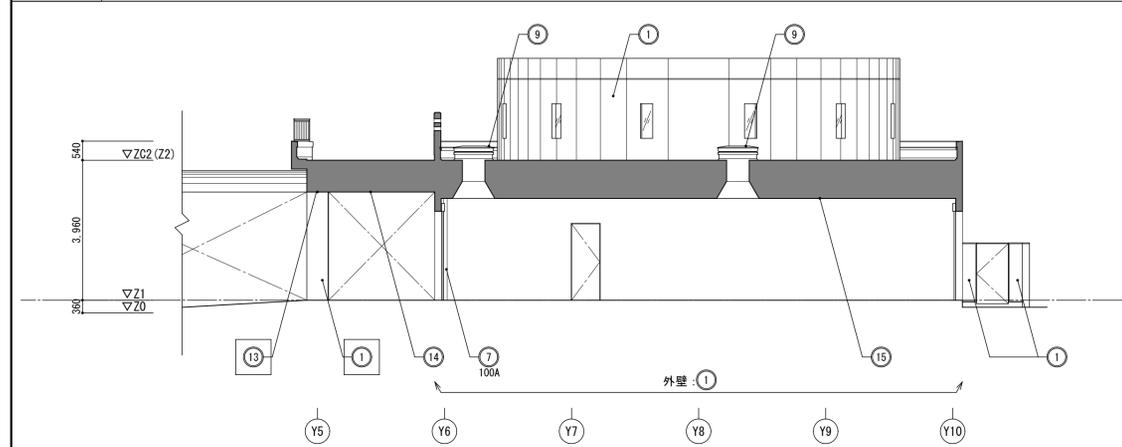
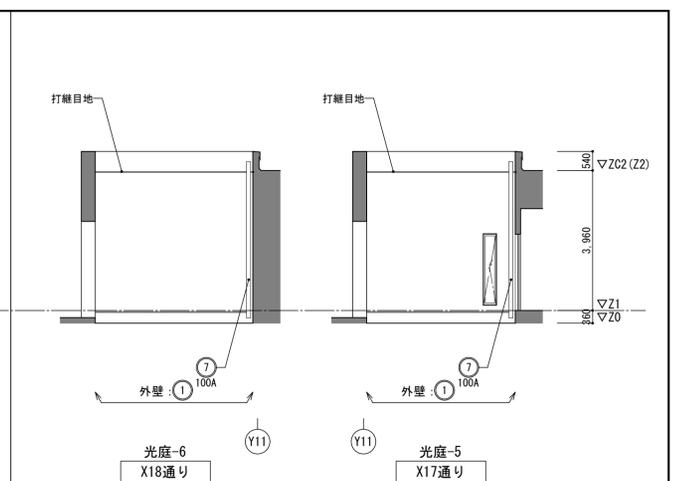
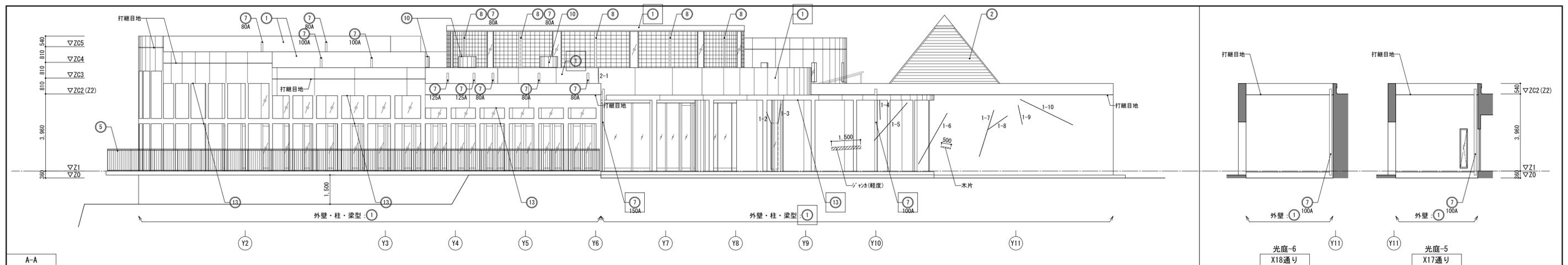
特記事項

- ひび割れは実測値の30%増し程度、汚れ・風化は実測値の30%増し程度あるものとする。
- 各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。(施工調査報告書の提出: 2部)
- 外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

改修方法 (下地処理方法)

- ひび割れ
 - 0.2mm未満: シール工法 パテ状エポキシ樹脂擦り込み
 - 0.2~1.0mm: 樹脂注入工法 硬質系エポキシ樹脂注入
 - 1.0mmを超える: Ultraシール材(可とう性球状樹脂)充填工法 シーリング材 (ノンブリード型) の上、*マニセメント充填。
- ひび割れ補修後
 - 幅200mm程度を*マニセメント外塗りで補修 (コンクリート打放し改修下地)
- 汚れ・風化
 - *マニセメント外塗り (コンクリート打放し改修下地)
- シール材
 - *マニセメント外塗り (東面2か所)
 - 球状樹脂充填 (1500×150程度、500×50程度)



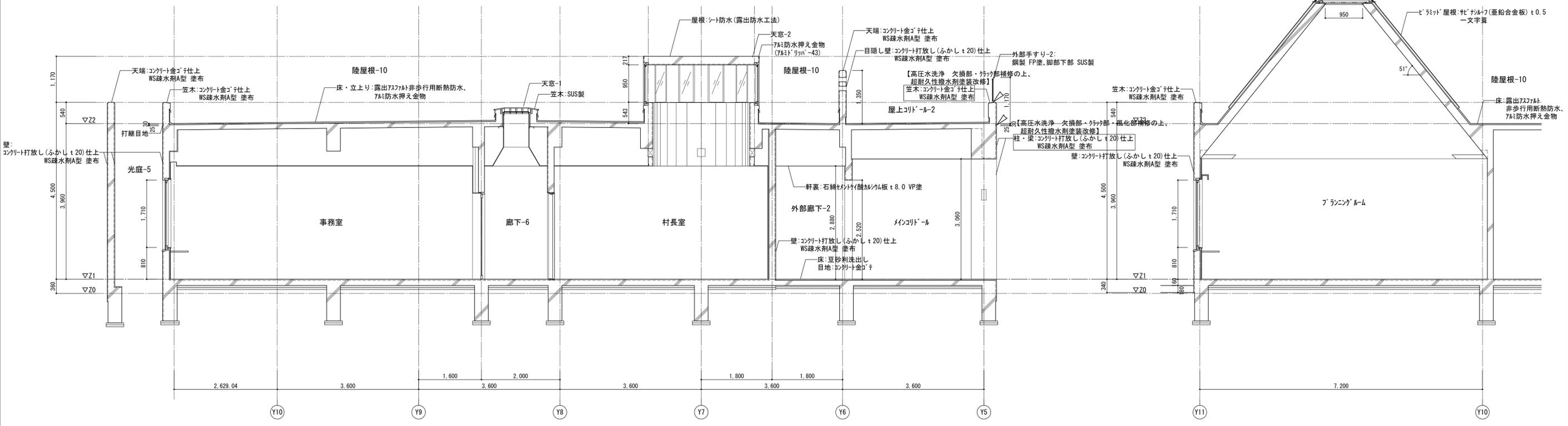
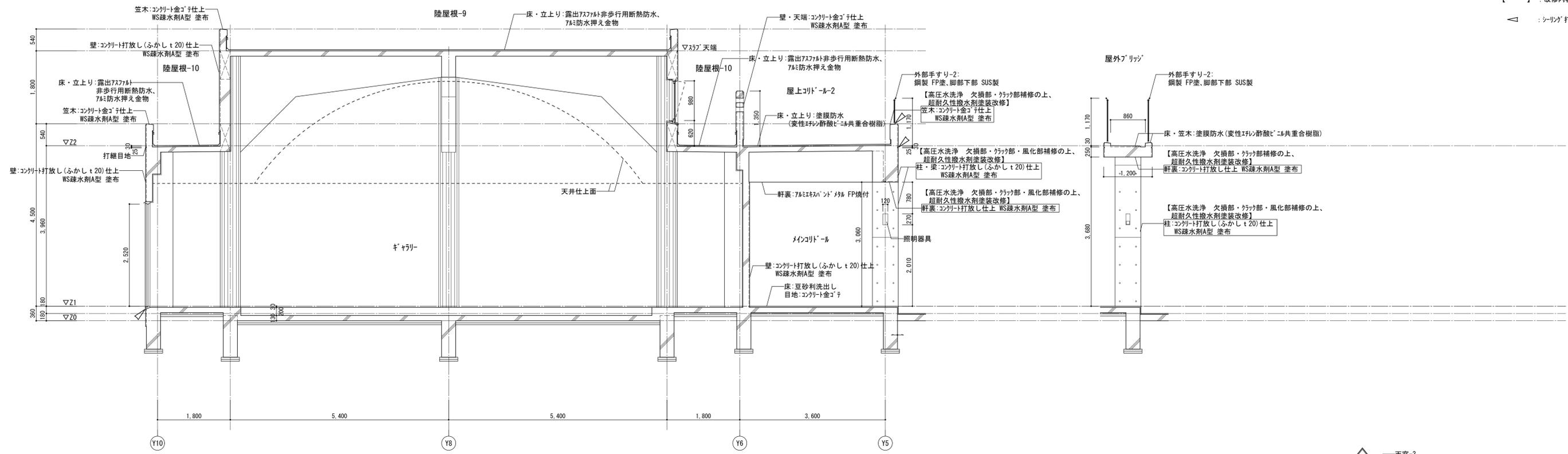


屋外ブリッジ	屋外ブリッジ列柱	屋外客席列柱	アツパター列柱

図面名	【B棟外壁等】	図面種別	A
設計図	立面図(3) 東面・西面	図面番号	05
縮尺	S=1:100 (A3版 50%縮小)		

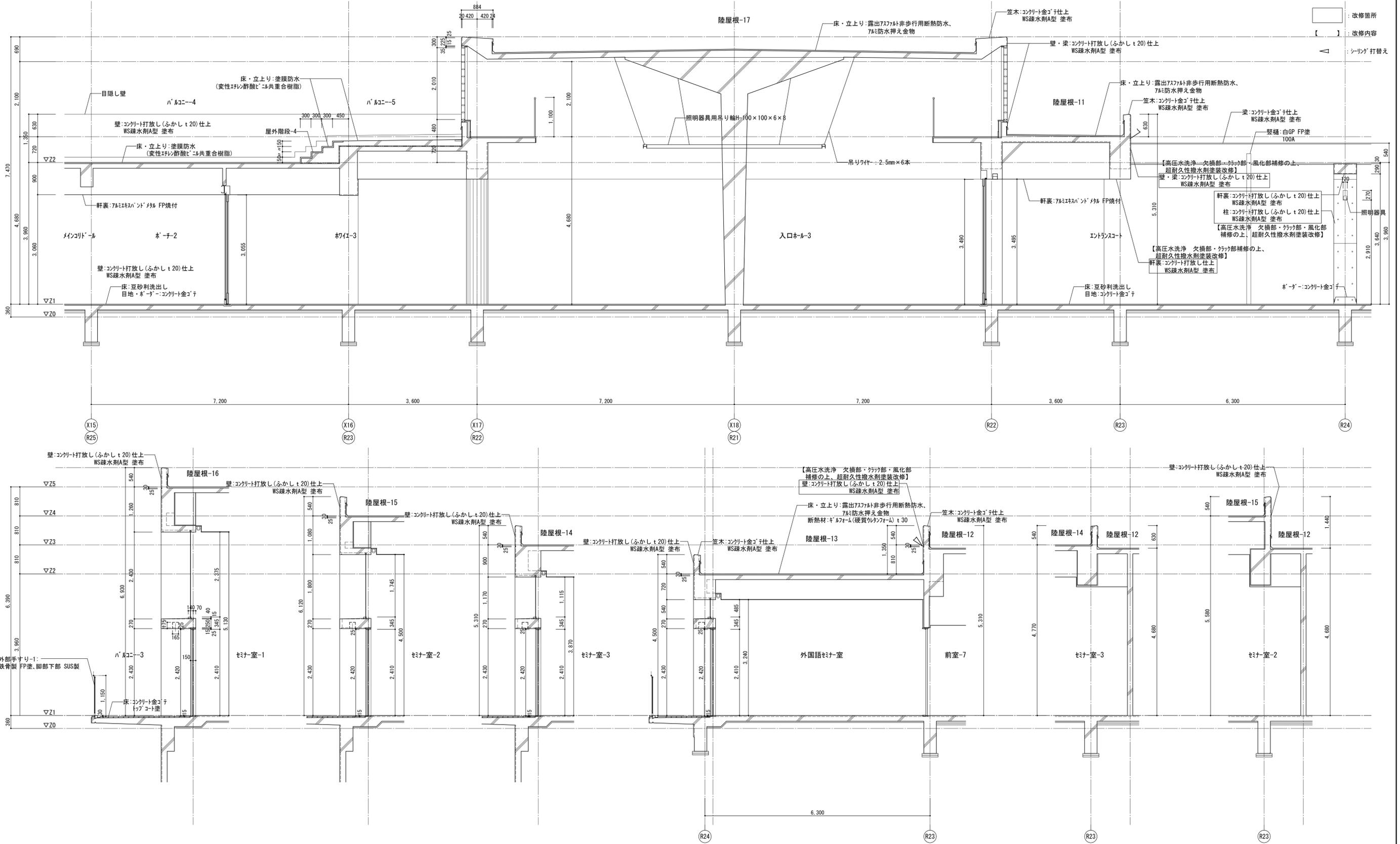
平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事

□ : 改修箇所
 [] : 改修内容
 ▲ : シリêng 打替え



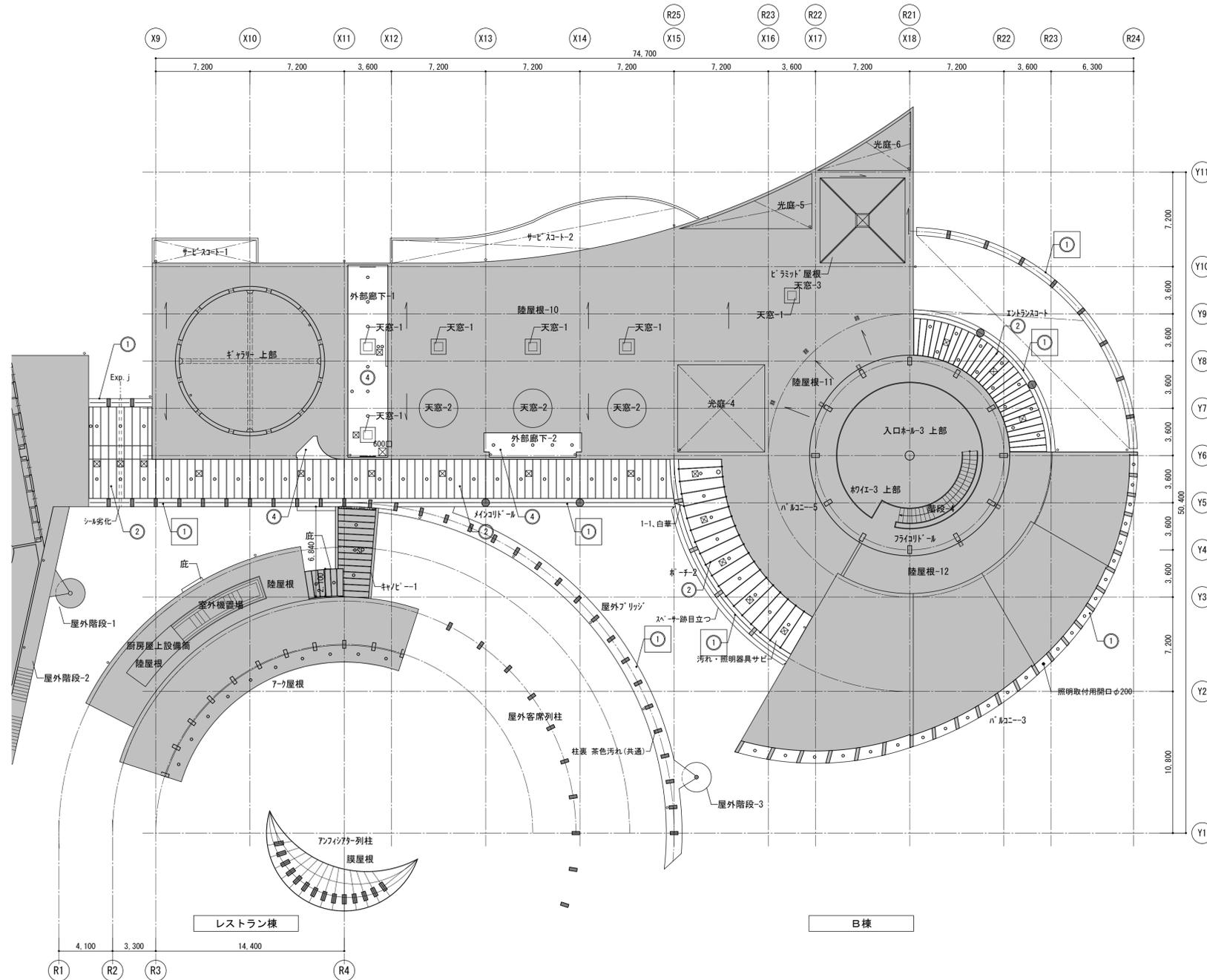
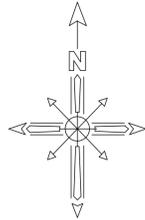
B棟 矩計図 S=1:50

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図	図面名 【B棟外壁等】 矩計図(1)	図面種類 A
			縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号 06



B棟 矩計図 S=1:50

平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事 設計図	図面名 【B棟外壁等】 矩計図(2)	図面種類 A
	縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号 O7
	改修箇所 【 】 改修内容 ▲ シーリング打替え	
	図面番号 O7	



記号	改修前	改修後
①	竣工時:コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	欠損部、クラック部、風化部補修の上、 超耐久水性撥水剤塗装改修(※)
②	竣工時:7&M&E&N&T 90% FP焼付 【下地共撤去】	
④	竣工時:石綿付トキ酸がシム板 L 6.0 VP塗	
☒	天井点検口:7&M&E 450□	

【※※※※】: 既存に対する工事内容を示す

☐: 改修対象外

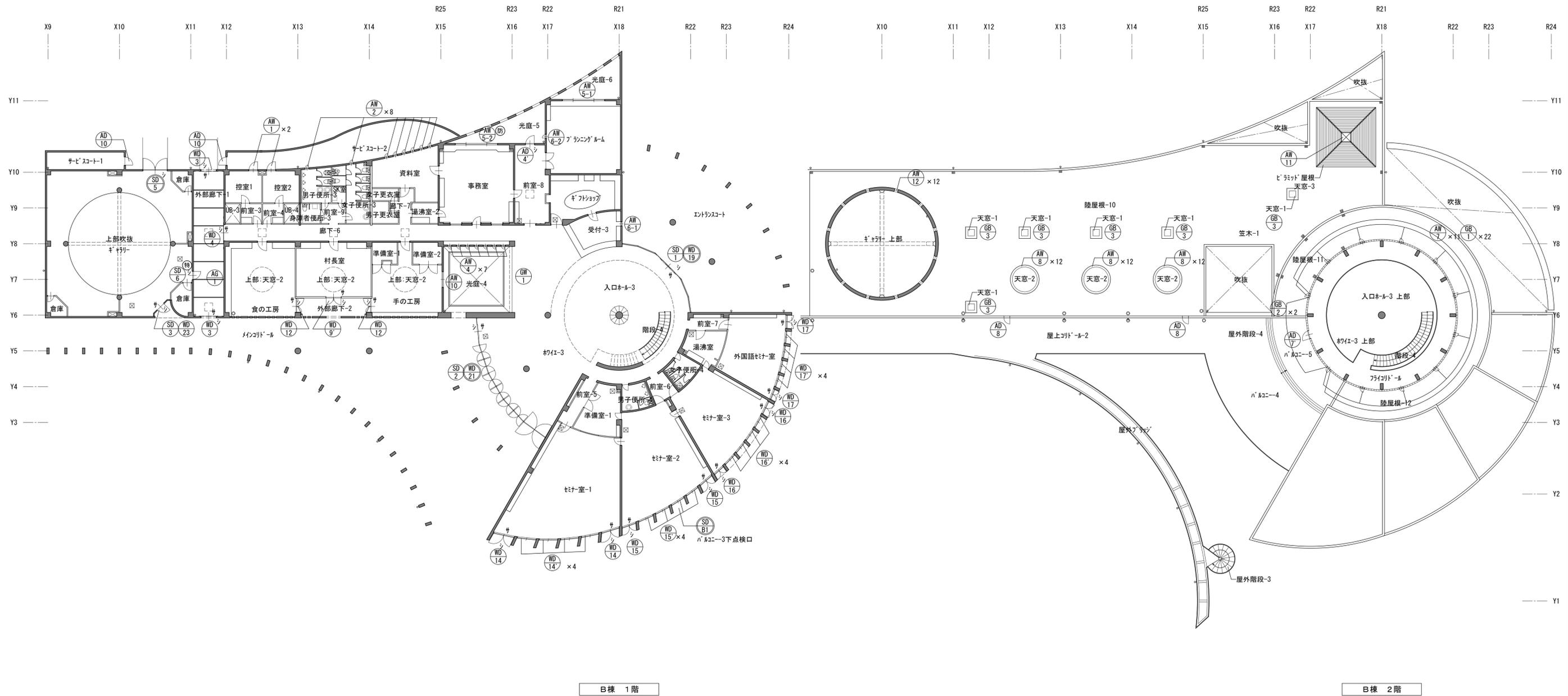
項目	B棟	合計 (想定値)
ひび割れ (m)	0.2mm未満	0
	0.2~1.0mm	0.7
	1.0mmを超える	0
荒れ(m)	0	0

☐: 改修箇所

特記事項
 ・実測値の30%増し程度あるものとする。
 ・各種劣化状況は施工時に全面施工調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 ・(施工調査報告書の提出: 2部)
 ・外壁に面する建具廻りは全てシーリング打替えとする。

◆改修方法(下地処理方法)
 a ひび割れ
 ・0.2mm未満: シール工法 パテ状E&E 樹脂膠液り込み
 ・0.2~1.0mm: 樹脂注入工法 硬質系E&E 樹脂液注入
 ・1.0mmを超える: U&C&E&E&E材(可とう性E&E 樹脂)充填工法 シーリング材(アクリル型)の上、E&E 樹脂液塗布。
 b ひび割れ補修後
 ・幅200mm程度をE&E 樹脂液塗布で補修(コンクリート打放し改修下地)
 c 荒れ
 ・E&E 樹脂液塗布(コンクリート打放し改修下地)
 d 表面はがれ
 ・はがれ部所り除去の上、E&E 樹脂液塗布(コンクリート打放し改修下地)

☐	状況
☐	ひび割れ
☐	荒れ
☐	サビ



B棟 1階

B棟 2階

- 特 : 特定防火設備
- 遮 : 遮煙性能
- 特 : 煙感知器連動特定防火設備
- 防 : 防火設備

- AT : エアタイト
- SAT : セミエアタイト
- シ : シリンダー錠
- サ : サムターン

		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名	【B棟外壁等】 建具キブラ	図面種別	A
						縮尺	S=1:200 (A3版 50%縮小)	図面番号	09

名数	称量	AW1 7&製 堅出し窓	2	AW2 7&製 堅出し窓	8	AW4 7&製 堅出し窓	7	AW5-1 7&製 両袖片引き窓+FIX窓	1	AW5-2 7&製 両袖片引き窓+FIX窓	1	AW6-1 7&製 FIX窓	1
姿	図	控室1,控室2		男子便所-3,女子便所-3,資料室		廊下-6		フランチルーム		事務室		受付-3	
種形状見込	種仕上	70		70		70		70		70		70	
建具見込	建具仕上	-		-		-		-		-		-	
番指形状	番指仕上	-		-		-		-		-		-	
引手・押板	材質	-		-		-		-		-		-	
ガラス・厚さ	グレイズング	PG t 4.0		PG t 4.0		FL t 5.0		FL t 5.0		OWG t 6.6		FL t 5.0	
鍵	支持金物等			付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備考													
名数	称量	AW6-2 7&製 堅出し窓	1	AW7 7&製 片開き窓	11	AW8 7&製 突出し窓30° FIX窓	36 (12×3ヶ所)	AW10 7&製 FIX窓	1	AW11 7&製 FIX窓(4面)	1	AW12 7&製 排煙ファン窓(外側L)75°	12
姿	図	フランチルーム		フランチルーム		天窓-2		手の工房		天窓-3		キヤリ-上部	
種形状見込	種仕上	70		70		70		70		70		70	
建具見込	建具仕上	-		-		-		-		-		-	
番指形状	番指仕上	-		-		-		-		-		-	
引手・押板	材質	-		-		-		-		-		-	
ガラス・厚さ	グレイズング	FL t 5.0		FL t 5.0		PG t 5.0		FL t 5.0		7&製板 t 10(工場接合)		7&製板	
鍵	支持金物等			付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備考				手動レ-付		手動レ-付6.FIX窓6ヶ所		手動レ-付		手動レ-付		手動レ-付	
名数	称量	AD4 7&製 片開き戸	1	AD7 7&製 片開き戸	1	AD8 7&製 片開き戸	2	AD10 7&製 片開き戸	2	AG1 FIX窓	1	AG1 7&製 ガリ(固定式)4方向7&	1
姿	図	前室-8		フランチルーム		屋上コリ-ル-2		サ-ビスコ-1,2		入口ホ-ル-3		外部廊下-1	
種形状見込	種仕上	100		100		戸-40		70		70		70	
建具見込	建具仕上	-		-		-		-		-		-	
番指形状	番指仕上	-		-		-		-		-		-	
引手・押板	材質	-		-		LH		LH		-		-	
ガラス・厚さ	グレイズング	FL t 8.0		FL t 6.0		-		-		FL t 8.0		-	
鍵	支持金物等	リ-グ-錠		リ-グ-錠		リ-グ-錠		H		リ-グ-錠		H, DS, DC	
備考													
名数	称量	SD1 鋼製 FIX窓(リ-グ-付)+オート7枠(WD-19+オート7)組込	1	SD2 鋼製 框(リ-グ-)戸(WD-21+オート7)組込	1	SD3 鋼製 FIX窓(WD-23)組込	1						
姿	図	入口ホ-ル-3		キヤリ-		キヤリ-		キヤリ-		キヤリ-		キヤリ-	
種形状見込	種仕上	100		100		100		100		100		100	
建具見込	建具仕上	-		-		-		-		-		-	
番指形状	番指仕上	-		-		-		-		-		-	
引手・押板	材質	-		-		-		-		-		-	
ガラス・厚さ	グレイズング	FL t 12.0, TG t 12.0		FL t 12.0		-		-		-		-	
鍵	支持金物等	リ-グ-錠, #12.0		リ-グ-錠		リ-グ-錠		リ-グ-錠		リ-グ-錠		リ-グ-錠	
備考		イン-部化粧板+市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装		市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装		市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装		市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装		市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装		市木:SF-MPL t 1.67素樹脂塗装	

- ・建具記号
- AD : アルミ製扉
 - AW : アルミ製窓
 - SD : 鋼製扉
 - SW : 鋼製窓
 - LSD : 軽鋼製扉
 - SSD : ステンレス製扉
 - SSW : ステンレス製窓
 - SS : 鋼製シャッター
 - OHD : オーバーヘッドドア
 - F : ふすま
 - WF : 戸ふすま
 - S : 障子
 - WD : 木製扉
 - AG : アルミ製ガラス
 - SP : スチールパーティション
 - TB : トイレブース
 - SF : 鋼製三方枠

- ・仕上記号
- HL : ヘアライン仕上
 - PF : 鏡面仕上
 - B-1 : アルマイト処理
 - B-2 : 電解着色
 - PUP : 珪酸エポキシ塗

1. 種形状
- A
 - B
 - C

2. 番指形状
- A
 - B
 - C
 - D
 - E

3. 引手・押板
- LH : レバーハンドル
 - KN : 握り玉
 - OH : ケースハンドル
 - PP : 押板
 - PH : 取手
 - DP : 引手

4. ガラス
- FL : 透明フロート硝子
 - PG : 型板硝子
 - OWG : 網入透明硝子
 - PWG : 網入透明硝子
 - CLG : 網入透明硝子
 - PLG : 網入透明硝子
 - TG : 強化硝子
 - HAG : 熱線吸収硝子
 - HFG : 熱線反射硝子
 - HAW : 網入熱線吸収硝子
 - LG : 合わせ硝子
 - IG : 複層硝子
 - GB : 複層硝子
 - SFL : Low-Eガラス

5. グレイズング
- A : 塩化ビニル製ビード
 - B : ポリサルファイド系シーリング
 - C : シリコン系シーリング
 - D : ガスケット

6. 錠
- A : レバーハンドル錠
 - B : インテグラルロック
 - C : モノロック
 - D : 引戸錠
 - E : グレモン錠
 - F : 本錠錠
 - G : 電気錠
 - H : 点検口錠
 - I : 分電錠錠

7. 支持金物等
- H : 丁番
 - PH : ビボットヒンジ
 - FH : フロアヒンジ
 - AH : オートヒンジ
 - FB : フランス落し
 - DC : ドアクローザー(ストッパーなし)
 - DCS : ドアクローザー(ストッパーあり)
 - DE : ドアエンジン
 - FR : 床レール
 - HR : ハンガーレール
 - DS : 戸当り・おとり止め
 - OD : ドアチェーン
 - DG : ドアガード
 - SC : ドアスコープ
 - AP : アングルピース
 - FP : 皿板

8. 備考
- (特) : 特定防火設備
 - (燃) : 遮煙性能
 - (特) : 煙感知器連動特定防火設備
 - (防) : 防火設備
 - AT : エアタイト
 - SAT : セミエアタイト

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

名数	称量	(SD 5) 鋼製 両開き戸	1	(SD 6) 鋼製 片開き戸(常閉)	(特)	1	(SD B1) 鋼製 片開き戸(点検口)	1	(GB 1) ガラス ロック壁	22	(GB 2) ガラス ロック壁	2	(GB 3) 天窓	6
姿	図	【建具・枠共撤去】		【建具周囲シリング撤去】		【建具・枠共撤去】		【建具周囲シリング撤去】		【建具周囲シリング撤去】		【建具周囲シリング撤去】		天窓-1
枠形状	枠仕上	120	FP	120	FP									
建具見込	建具仕上	-	FP	-	FP									
番指形状	番指仕上	SUS製		SUS製										
引手・押板	材質	LH												
ガラス・厚さ	ガラス	-		-					190×190×95 7列				145×145 6列	
鍵	支持金物等	シリンダー錠	H,DS,FB	シリンダー錠	コシールド錠	H								
備考				特定防火設備(常閉)										
名数	称量	(WD 3) 木製 引分け格子戸	2	(WD 4) 木製 引分け権戸(オトド)	(特)	1	(WD 9) 木製 両開き権戸	1	(WD 12) 木製 引分け格子戸	2	(WD 14) 木製 両開き権戸+FIX窓	2	(WD 14) 木製 FIX権戸+FIX窓	4
姿	図	外部廊下-1		廊下-6		針長室		食の工房、手の工房		会議室-1		会議室-1		
枠形状	枠仕上	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45
建具見込	建具仕上	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-
番指形状	番指仕上	石製		石製										
引手・押板	材質	DP		DP		LH		LH						
ガラス・厚さ	ガラス	-		トド 引分け 5x5.0(引18mm)		-		FL t 8.0					FL t 8.0	
鍵	支持金物等	シリンダー錠、引掛	FR, 戸車, FB	シリンダー錠、引掛	FR, 戸車, FB, DE	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC,FB	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC			
備考		格子52.5角、格子部材w25 見込40		角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様				
名数	称量	(WD 15) 木製 両開き権戸+FIX窓	2	(WD 15) 木製 FIX権戸+FIX窓	4	(WD 16) 木製 両開き権戸+FIX窓	2	(WD 16) 木製 FIX権戸+FIX窓	4	(WD 17) 木製 両開き権戸+FIX窓	2	(WD 17) 木製 FIX権戸+FIX窓	4	
姿	図	会議室-2		会議室-2		会議室-3		会議室-3		外国語教室		外国語教室		
枠形状	枠仕上	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP	
建具見込	建具仕上	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	
番指形状	番指仕上	石製		石製										
引手・押板	材質	DP		トド 引分け 5x5.0(引18mm)		LH		LH						
ガラス・厚さ	ガラス	FL t 8.0		FL t 8.0		FL t 8.0		FL t 8.0		FL t 8.0		FL t 8.0		
鍵	支持金物等	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC	シリンダー錠、引掛	H,DS,DC			
備考				角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様		角面鏡板貼77x77x仕様				
名数	称量	(WD 19) 木製 引分け権戸(オトド)	1	(WD 21) 鋼製FIX両袖付 木製 引分け権戸(オトド)	(特)	1	(WD 23) 木製 片開き権戸	1						
姿	図	※SD-1に組込		※SD-2に組込		※SD-3に組込								
枠形状	枠仕上	60	ニYI-OS+PUP	60	ニYI-OS+PUP	45	ニYI-OS+PUP							
建具見込	建具仕上	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP	-	ニYI-OS+PUP							
番指形状	番指仕上	石製		石製										
引手・押板	材質	-		-		DP								
ガラス・厚さ	ガラス	-		TG t 12.0 (FIX部)		-								
鍵	支持金物等	シリンダー錠、引掛		シリンダー錠、引掛	FB(WD部)、オトド7仕様一式	シリンダー錠、引掛								
備考		スラッシュ部化粧カバー・市木:SP-MPL t 1.67mm素樹脂塗装		スラッシュ部化粧カバー・市木:SP-MPL t 1.67mm素樹脂塗装										

・建具記号

AD : アルミ製扉 F : ふすま
AW : アルミ製窓 WF : 戸ふすま
SD : 鋼製扉 S : 障子
SW : 鋼製窓 WD : 木製扉
LSD : 軽鋼製扉 AG : アルミ製ガラス
SSD : ステンレス製扉 SP : スチールパーテーション
SSW : ステンレス製窓 TB : トイレブース
SS : 鋼製シャッター SF : 鋼製三方枠
OHD : オーバーヘッドドア

・仕上記号

HL : ヘアライン仕上
PF : 鏡面仕上
B-1 : アルマイト処理
B-2 : 電解着色
PUP : キリカクシ

1. 枠形状

A

B

C

2. 番指形状

A

B

C

D

E

3. 引手・押板

LH : レバーハンドル PP : 押板
KN : 握り玉 PH : 取手
OH : ケースハンドル DP : 引手

4. ガラス

FL : 透明フロート硝子 HAG : 熱線吸収硝子
PG : 型板硝子 HRG : 熱線反射硝子
ONG : 網入透明硝子 HAW : 網入熱線吸収硝子
PWG : 網入透明硝子 LG : 合わせ硝子
CLG : 網入透明硝子 IG : 複層硝子
PLG : 網入型板硝子 GB : 硝子ロック
TG : 強化硝子 SFL : Low-Eガラス

5. グレージング

A : 塩化ビニル製ビード
B : ポリサルファイド系シーリング
C : シリコン系シーリング
D : ガスケット

6. 鍵

A : レバーハンドル錠 F : 本錠錠
B : インチゲラルロック G : 電気錠
C : モノロック H : 点検口錠
D : 引戸錠 I : 分電錠錠
E : グレモン錠

7. 支持金物等

H : 丁番 DE : ドアエンジン
PH : ビボットヒンジ FR : 床レール
FH : フロアヒンジ HR : ハンガーレール
AH : オートヒンジ DS : 戸当り・おとり止め
FB : フランス差し DG : ドアチェーン
DC : ドアクローザー CD : ドアコード
(ストッパーなし) SC : ドアスコップ
DCS : ドアクローザー AP : アンクルピース
(ストッパーあり) FP : 皿板

8. 備考

(特) : 特定防火設備
(燃) : 燃焼性能
(特) : 煙感知器連動特定防火設備
(防) : 防火設備

AT : エアタイト
SAT : セミアタイト

※特記なきWDは空錠
※木部は全てニYI-材
※鏡板:ニYI-鏡付合板 t 5.5
木部:ニYI- t 10

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

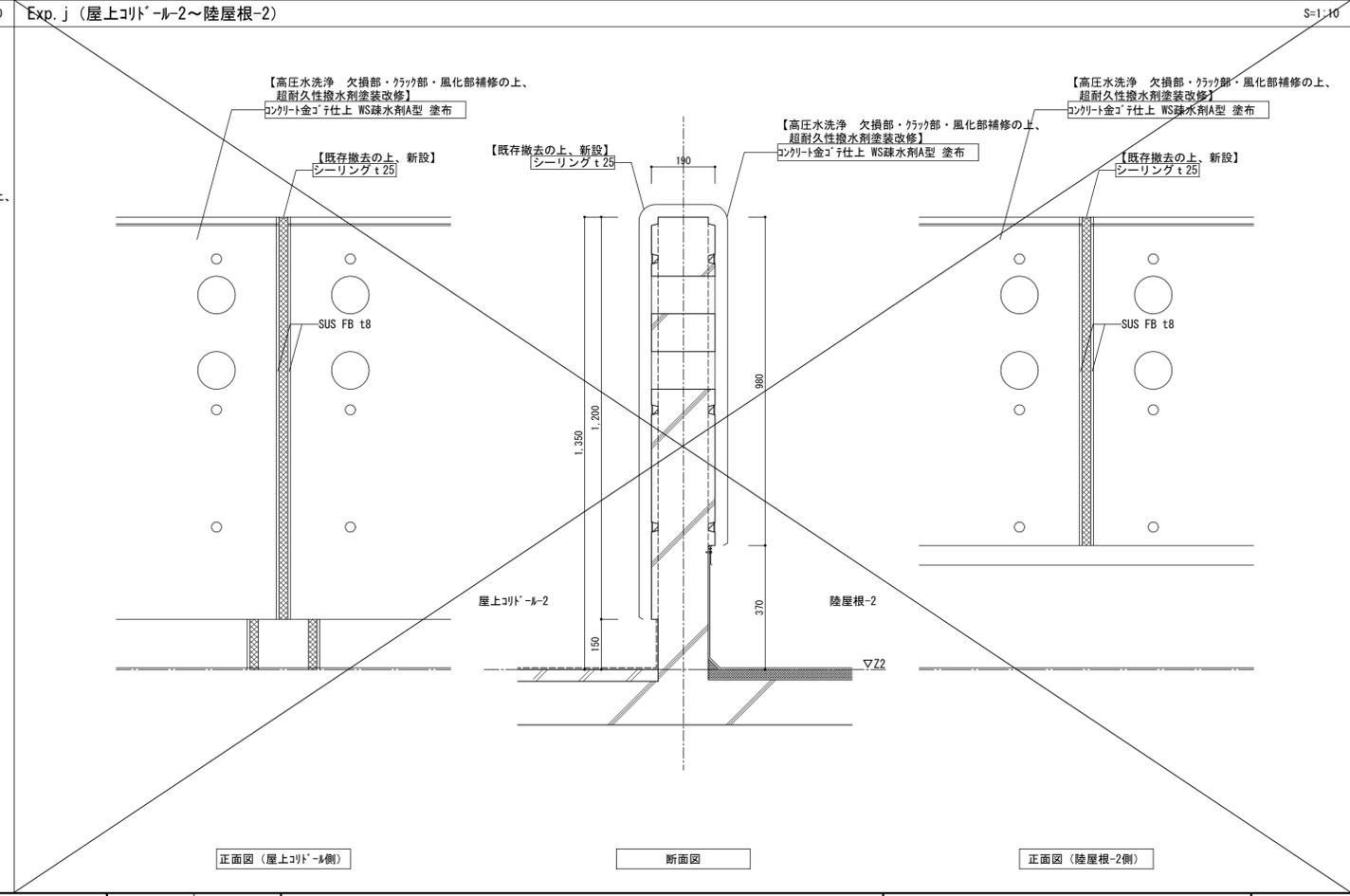
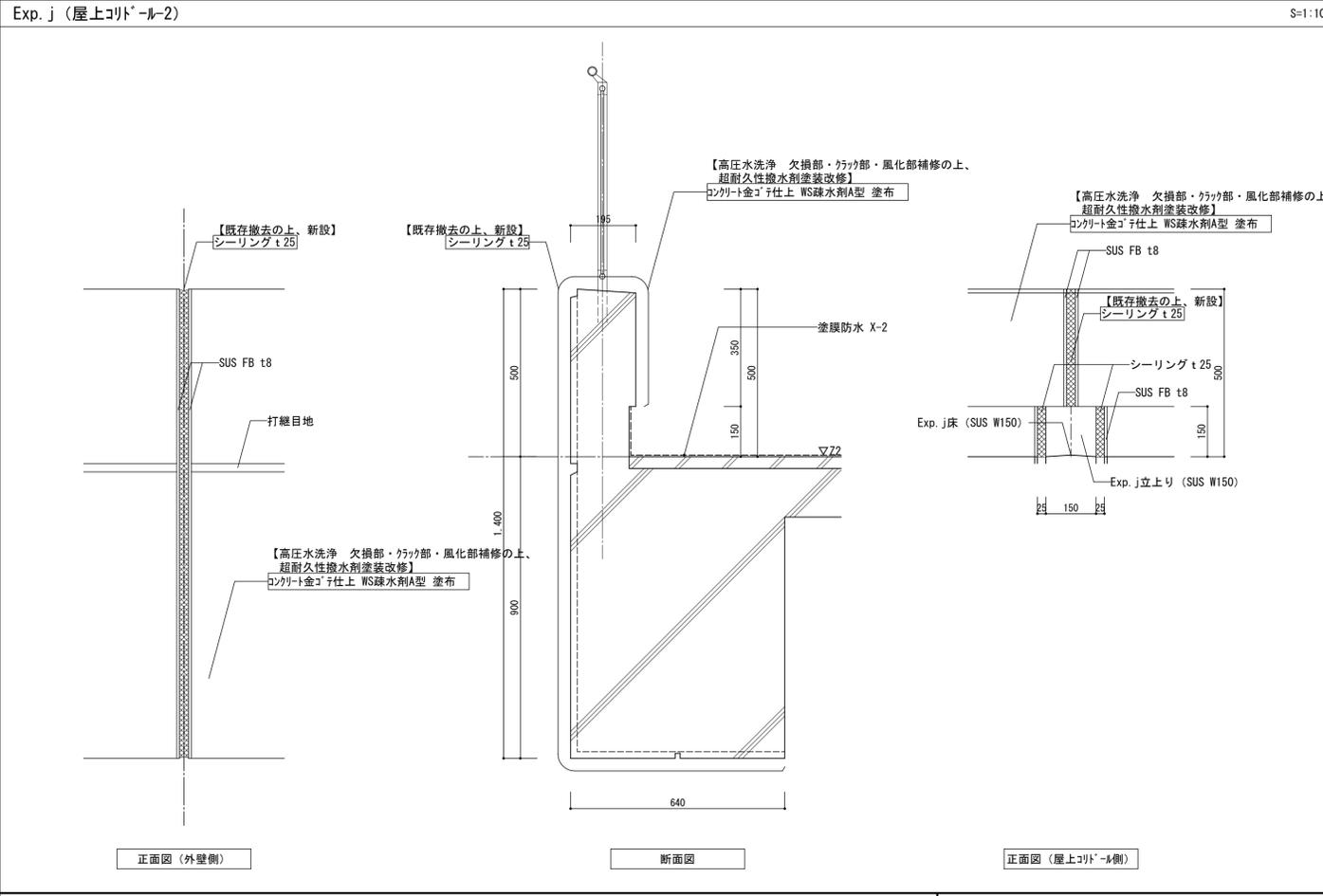
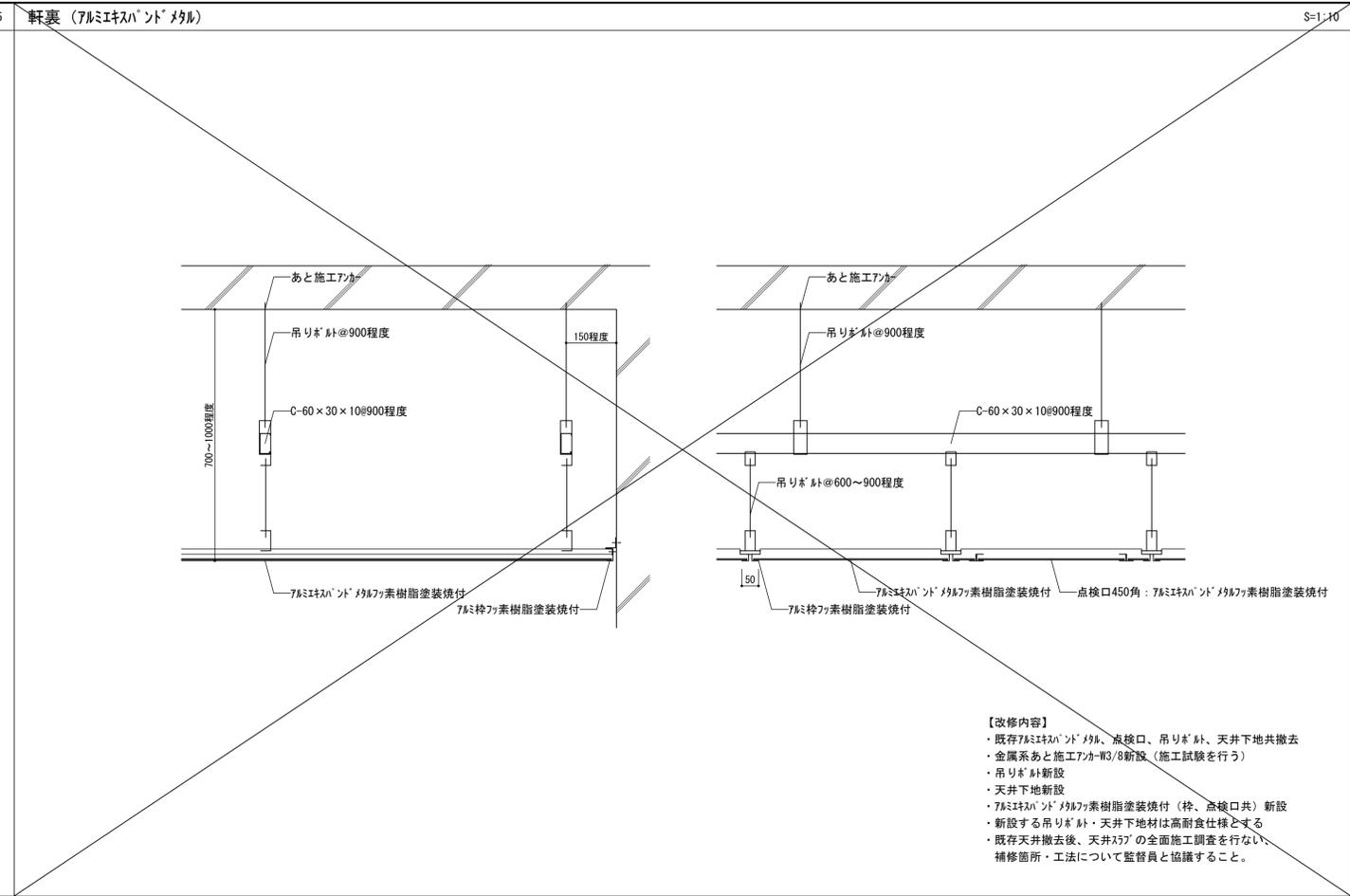
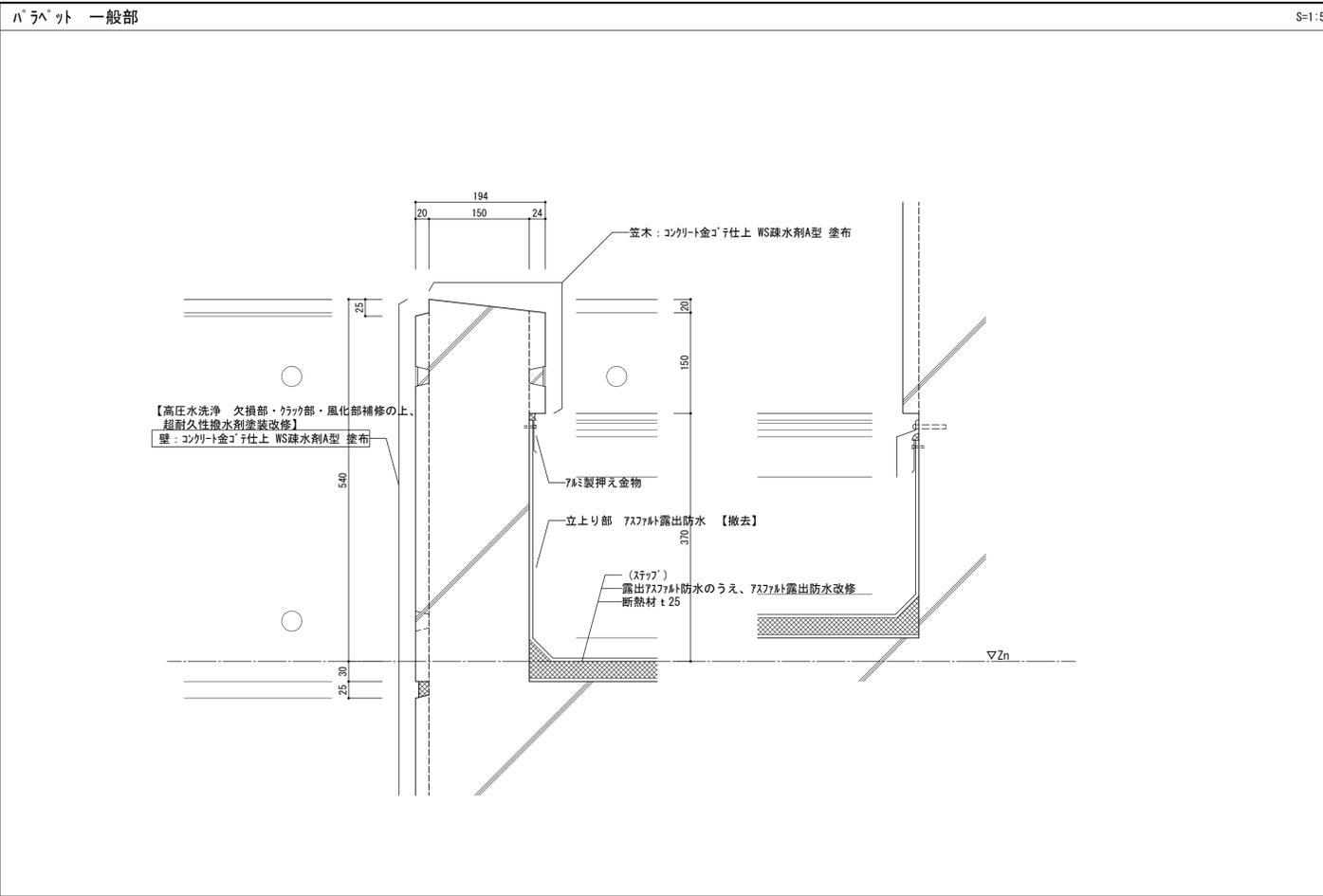
名数	称量	AN1	7mm製 縦出し窓	2	AN2	7mm製 縦出し窓	8	AN4	7mm製 縦出し窓	7	AN5-1	7mm製 両袖片引き窓+FIX窓	1	AN5-2	7mm製 両袖片引き窓+FIX窓	1	AN6-1	7mm製 FIX窓	1	
姿	図																			
枠形状	枠仕上		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】	
建具見込	建具仕上		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】		DP 1級【塗替】	
窓指形状	窓指仕上		-		-		-		-		-		-		-		-		-	
引手・押板	材質		-		-		-		-		-		-		-		-		-	
ガラス・厚さ	ガラス種	PG t 4.0		PG t 4.0		FL t 5.0		FL t 5.0		FL t 5.0		FL t 5.0		FW t 6.6		FL t 5.0		FL t 5.0		FL t 5.0
鍵	支持金物等		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備考																				

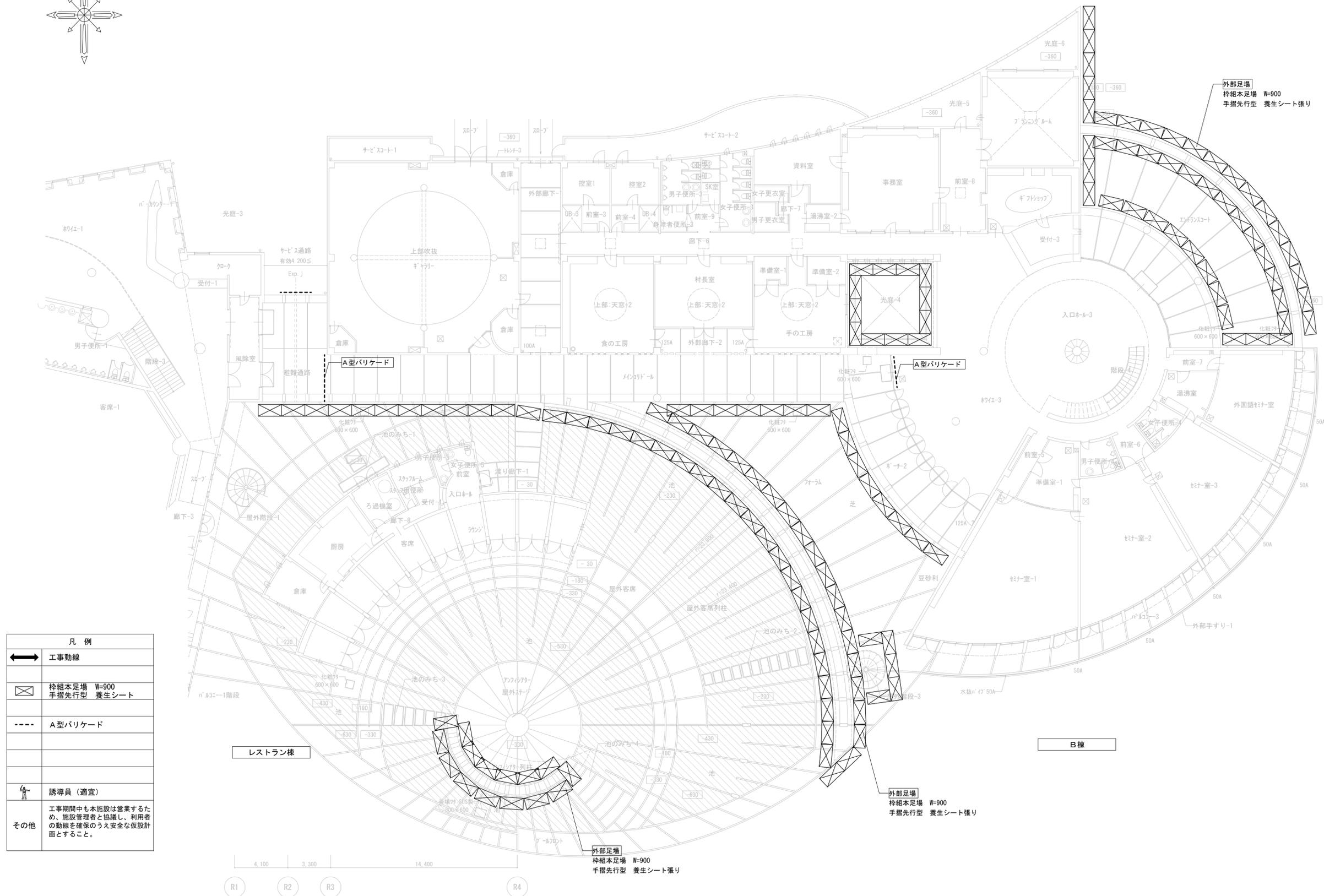
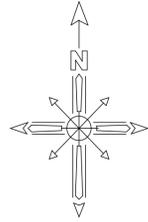
- ・建具記号
- AD : アルミ製扉
 - AW : アルミ製窓
 - SD : 鋼製扉
 - LSD : 軽鋼製扉
 - SSD : ステンレス製扉
 - SSW : ステンレス窓
 - SS : 鋼製シャッター
 - OH : オーバーヘッドドア
 - F : ふすま
 - WF : 戸ふすま
 - S : 障子
 - WD : 木製扉
 - AG : アルミ製ガラス
 - SP : スチールパーティション
 - TB : トイレブース
 - SF : 鋼製三方枠
- ・仕上記号
- HL : ヘアーライン仕上
 - PF : 鏡面仕上
 - B-1 : アルマイト処理
 - B-2 : 電解着色
 - PUP : 珪矽塗
1. 枠形状
- A
 - B
 - C
2. 窓指形状
- A
 - B
 - C
 - D
 - E
3. 引手・押板
- LH : レバーハンドル
 - KN : 握り玉
 - OH : ケースハンドル
 - PP : 押板
 - PH : 取手
 - DP : 引手
4. ガラス
- FL : 透明フロート硝子
 - PG : 平板硝子
 - FWG : 網入透明硝子
 - PLG : 網入型板硝子
 - TLG : 強化硝子
 - HAG : 熱線吸収硝子
 - HFG : 熱線反射硝子
 - HAW : 網入熱線吸収硝子
 - LG : 合わせ硝子
 - IG : 複層硝子
 - GB : 硝子ブロック
 - SFL : Low-Eガラス
5. グレージング
- A : 塩化ビニル製ビード
 - B : ポリサルファイド系シーリング
 - C : シリコン系シーリング
 - D : ガスケット
6. 鍵
- A : レバーハンドル錠
 - B : インテグラロック
 - C : モノロック
 - D : 引戸錠
 - E : グレモン錠
 - F : 本錠錠
 - G : 電気錠
 - H : 点検口錠
 - I : 分電錠錠
7. 支持金物等
- H : 丁番
 - PH : ビボットヒンジ
 - FH : フロアヒンジ
 - AH : オートヒンジ
 - FB : フランス差し
 - DC : ドアクローザー(ストッパーなし)
 - DCS : ドアクローザー(ストッパーあり)
 - DE : ドアエンジン
 - FR : 床レール
 - HR : ハンガーレール
 - DS : 戸当り・おとり止め
 - CD : ドアチェーン
 - DG : ドアガイド
 - SC : ドアスコープ
 - AP : アンクルピース
 - FP : 皿板
8. 備考
- (特) : 特定防火設備
 - (遮) : 遮熱性能
 - (特) : 煙感知器連動特定防火設備
 - (防) : 防火設備
 - AT : エアタイト
 - SAT : セミエアタイト

【注記】
※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。

名数	称量	(SD 5) 鋼製 両開き戸	1	(SD 6) 鋼製 片開き戸(常閉)	(特) 1	(SD 81) 鋼製 片開き戸(点検口)	1	(GB 1) ガラス ロック壁	22	(GB 2) ガラス ロック壁	2	(GB 3) 天窓	6
姿	図	【建具・枠共新設】 		【建具周囲シリング再充填】 【下地調整の上塗装改修】 【レール・ノド】下地調整の上塗装改修		【建具・枠共新設】 		ガラス ロック壁 		ガラス ロック壁 		天窓-1 	
枠形状	枠仕上	120	DP 1級	120	DP 1級【塗替】		DP 1級						
建具見込	建具仕上	-	DP 1級	-	DP 1級【塗替】								
番指形状	番指仕上	SUS製		SUS製									
引手・押板	材質	LH											
ガラス・厚さ	ガラス	-		-				190×190×95 7列		190×190×95 7列		145×145 6列	
鍵	支持金物等	シリンダー錠	H,DS,FB	シリンダー錠	コシールド錠	H							
備考					特定防火設備(常閉)								

・建具記号	AD : アルミ製扉	F : ふすま
	AW : アルミ製窓	WF : 戸ふすま
	SD : 鋼製窓	S : 障子
	SW : 鋼製扉	WD : 木製扉
	LSD : 軽量鋼製扉	AG : アルミ製ガラス
	SSD : ステンレス製扉	SP : スチールパーテーション
	SSW : ステンレス製窓	TB : トイレブース
	SS : 鋼製シャッター	SF : 鋼製三方枠
	OHD : オーバーヘッドドア	
・仕上記号	HL : ヘアライン仕上	
	PF : 鏡面仕上	
	B-1 : アルマイト処理	
	B-2 : 電解着色	
	PUP : キリカメ塗	
1. 枠形状	A	D
	B	E
	C	
2. 番指形状	A	C
	B	D
	E	
3. 引手・押板	LH : レバーハンドル	PP : 押板
	KN : 握り玉	PH : 取手
	OH : ケースハンドル	DP : 引手
4. ガラス	FL : 透明フロート硝子	HAG : 熱線吸収硝子
	PG : 防振硝子	HGG : 熱線反射硝子
	ONG : 網入透明硝子	HAW : 網入熱線吸収硝子
	PMG : 網入透明硝子	LG : 合わせ硝子
	CLG : 網入透明硝子	IG : 複層硝子
	PLG : 網入複層硝子	GB : 硝子ブロック
	TG : 強化硝子	SFL : Low-Eガラス
5. グレージング	A : 塩化ビニル製ビード	
	B : ポリサルファイド系シーリング	
	C : シリコン系シーリング	
	D : ガスケット	
6. 鍵	A : レバーハンドル錠	F : 本錠錠
	B : インチゲラルロック	G : 電気錠
	C : モノロック	H : 点検口錠
	D : 引戸錠	I : 分電錠錠
	E : グレモン錠	
7. 支持金物等	H : 丁番	DE : ドアエンジン
	PH : ビボットヒンジ	FR : 床レール
	FH : フロアヒンジ	HR : ハンガーレール
	AH : オートヒンジ	DS : 戸当り・おとり止め
	FB : フランス差し	CG : ドアチェーン
	DC : ドアクローザー	OD : ドアコード
	(ストッパーなし)	SC : ドアスコップ
	DCS : ドアクローザー	AP : アングルピース
	(ストッパーあり)	FP : 皿板
8. 備考	(特) : 特定防火設備	
	(燃) : 燃焼性能	
	(特) : 煙感知器連動特定防火設備	
	(防) : 防火設備	
	AT : エアタイト	
	SAT : セミアタイト	
	※特記なきものは空錠	
	※木部は全てC-材	
	※鏡板: C-材・縁付金板 t 5.5	
	木部: C-材 t 10	
【注記】	※建具改修は特記なき限り外部側のみとする。	



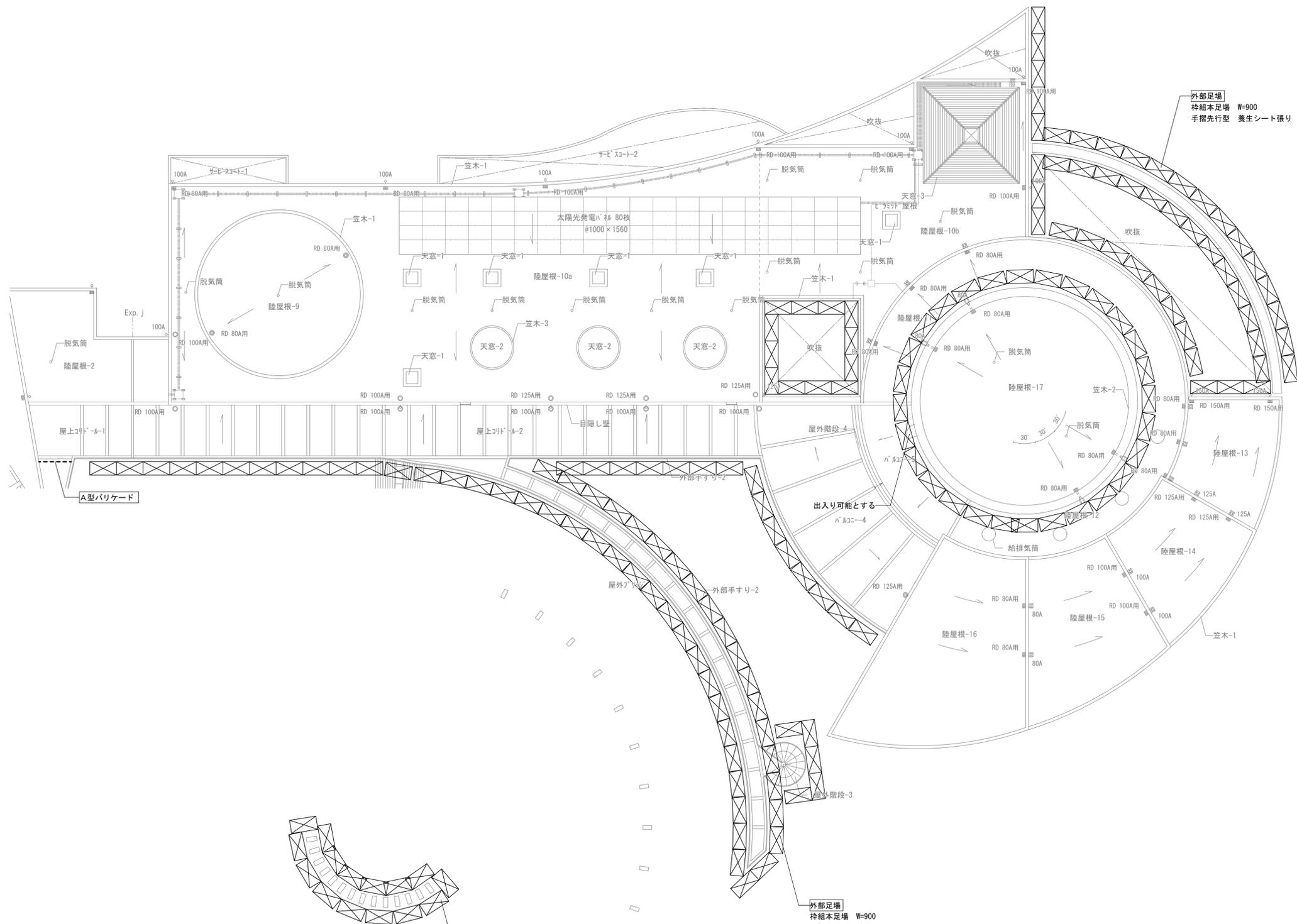
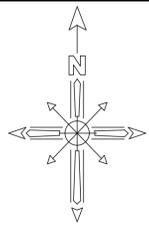


凡例	
	工事動線
	桝組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート張り
	A型バリケード
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。

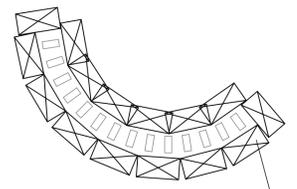


外部足場
桝組本足場 W=900
手摺先行型 養生シート張り

外部足場
桝組本足場 W=900
手摺先行型 養生シート張り

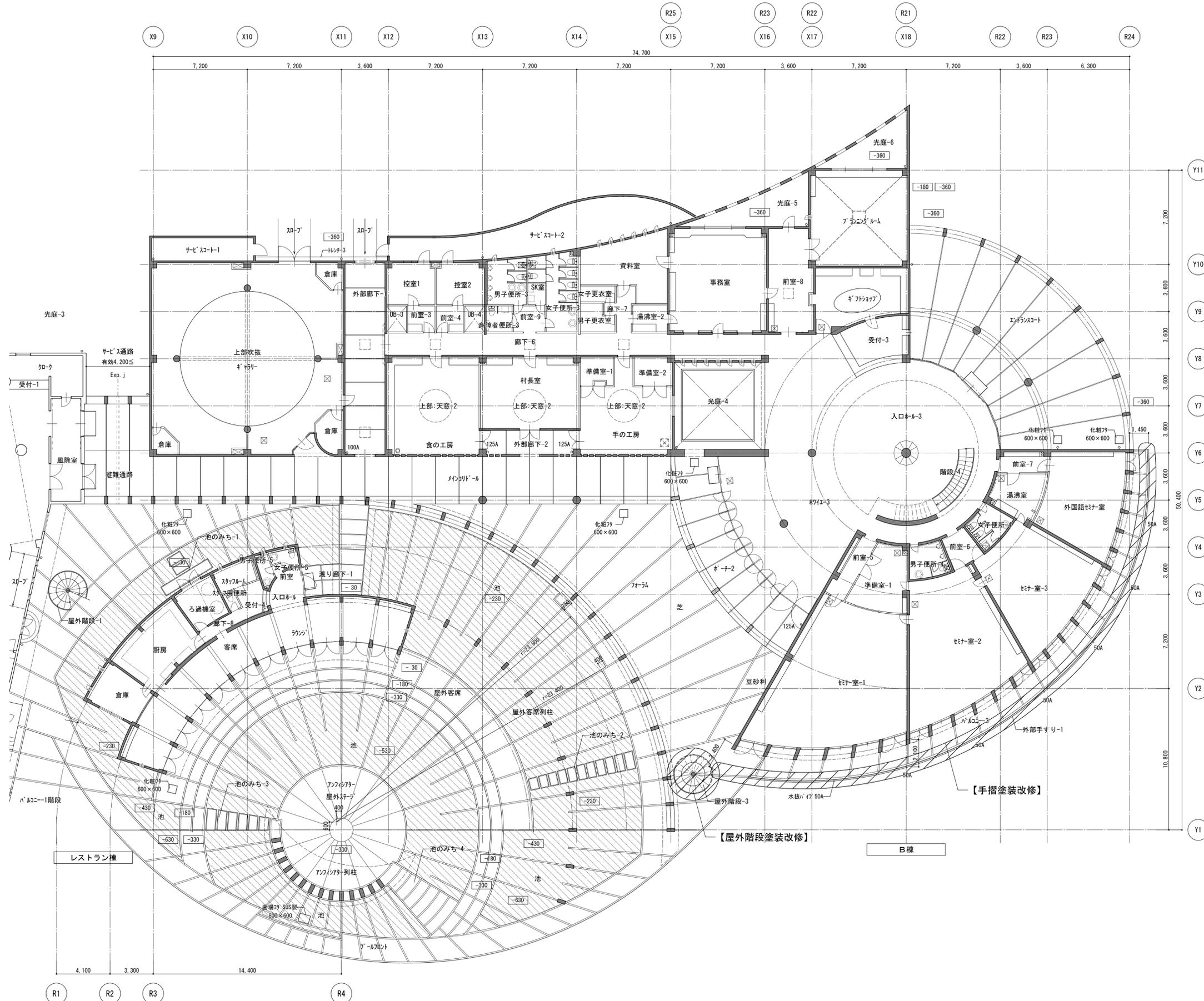
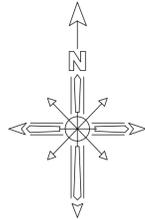


凡例	
	工事動線
	枠組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート
	A型バリケード
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。



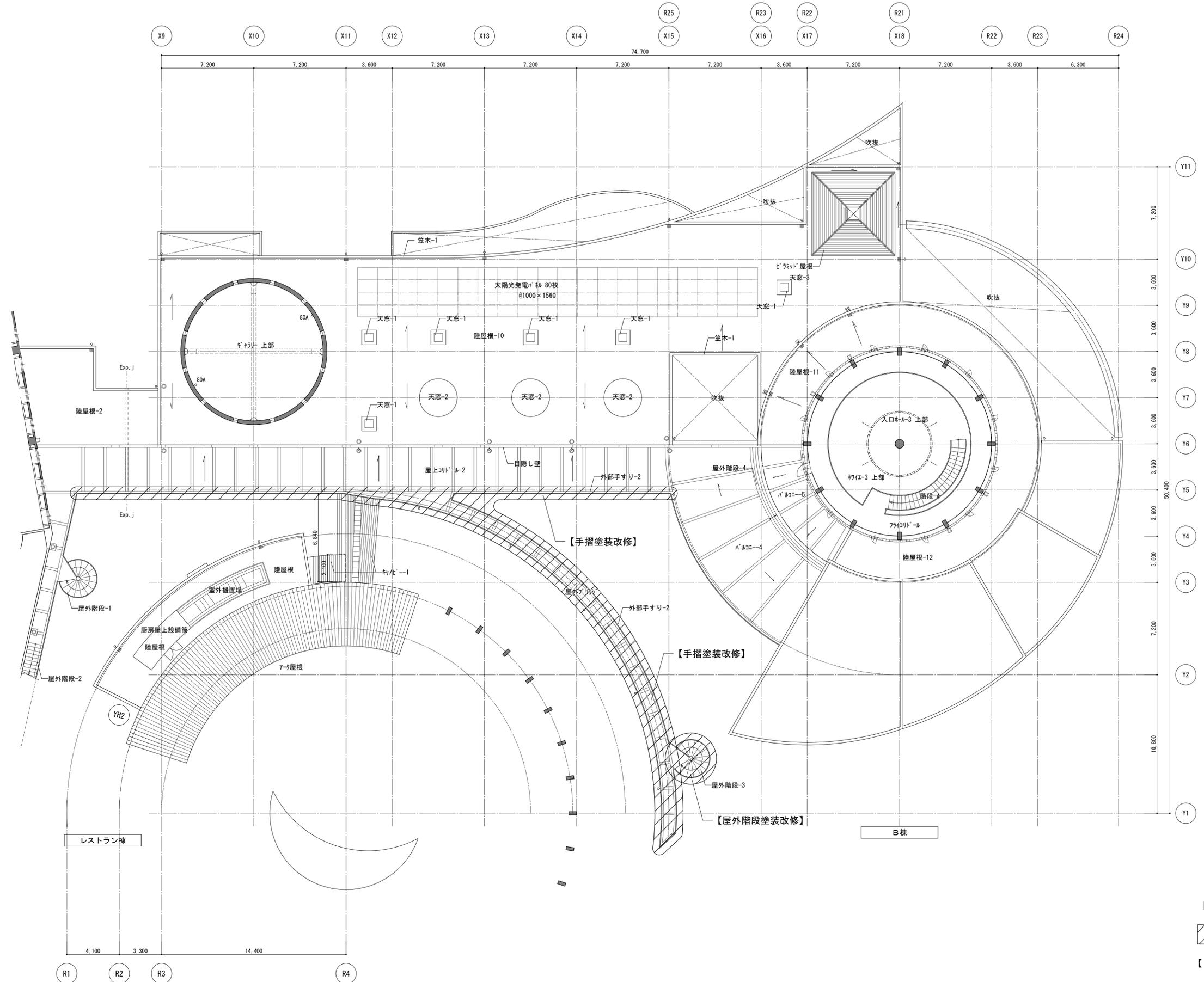
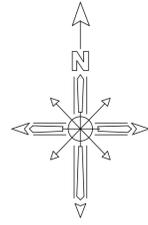
外部足場
枠組本足場 W=900
手摺先行型 養生シート張り

外部足場
枠組本足場 W=900
手摺先行型 養生シート張り



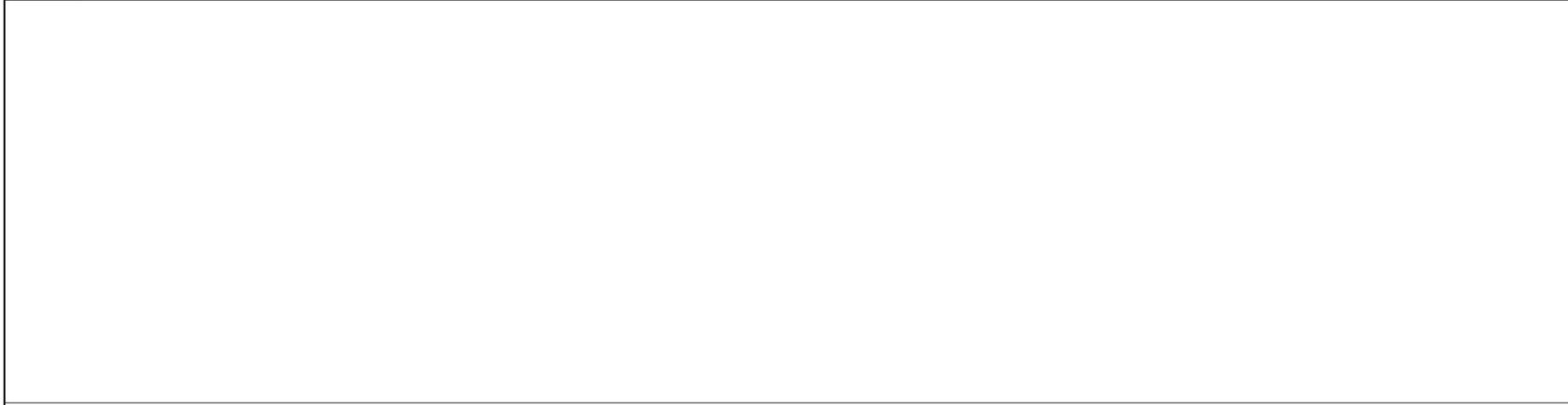
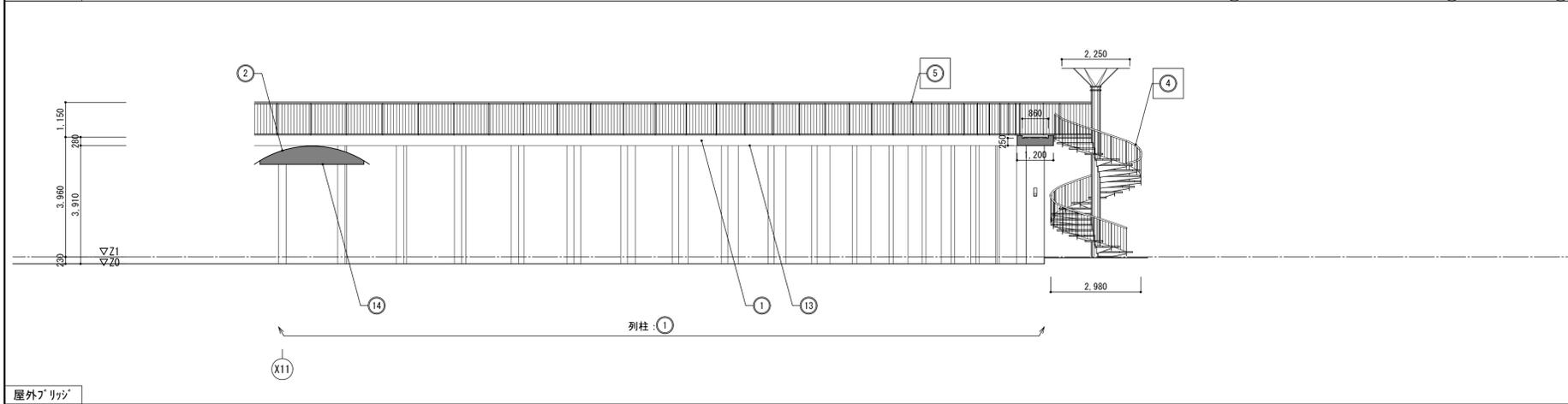
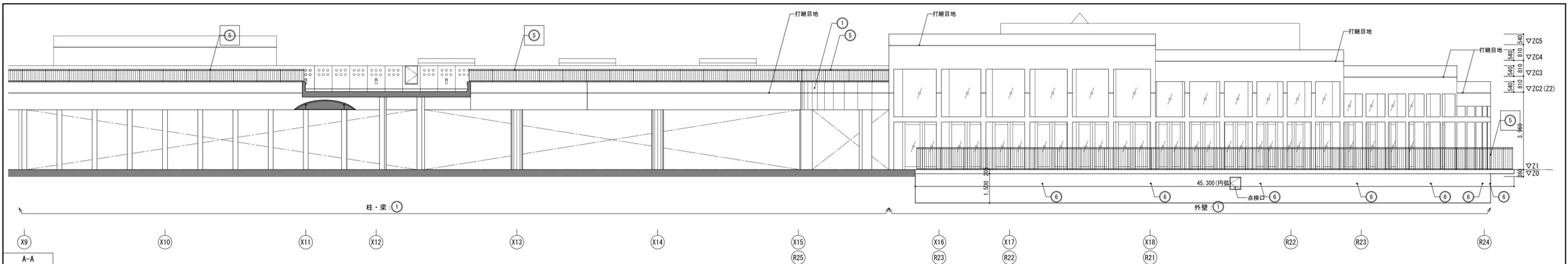
[凡例]
 : 改修箇所
 【 】 : 改修内容

		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【B棟外部等】		図面種類	
						1階平面図		A	
						縮尺 S=1:150 (A3版 50%縮小)		図面番号	
								O 1	



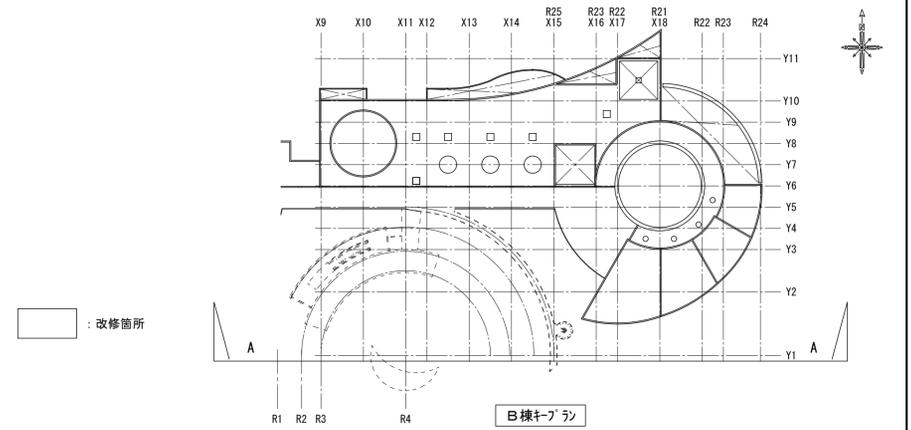
[凡例]
 : 改修箇所
 【 】 : 改修内容

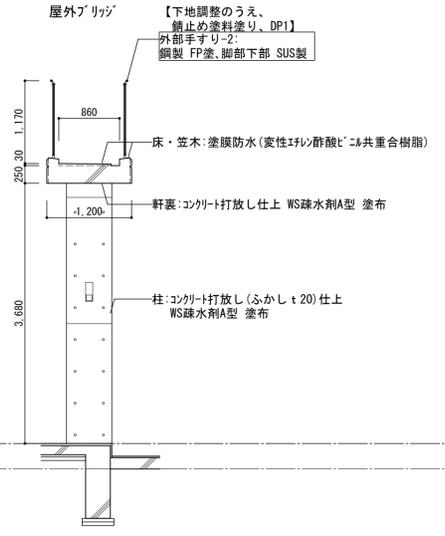
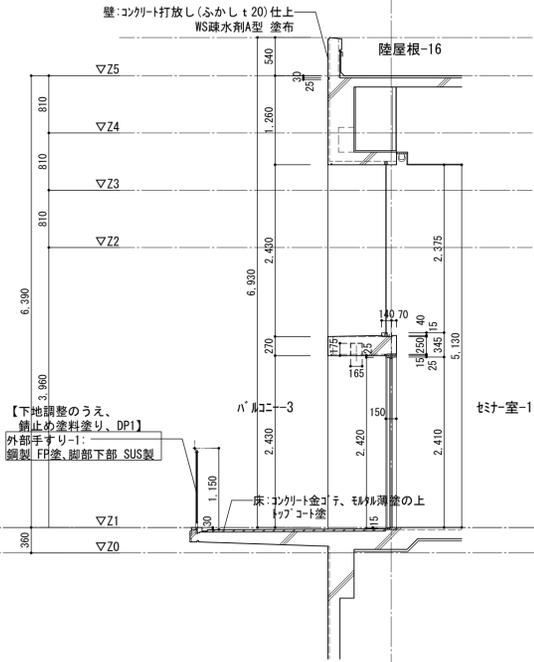
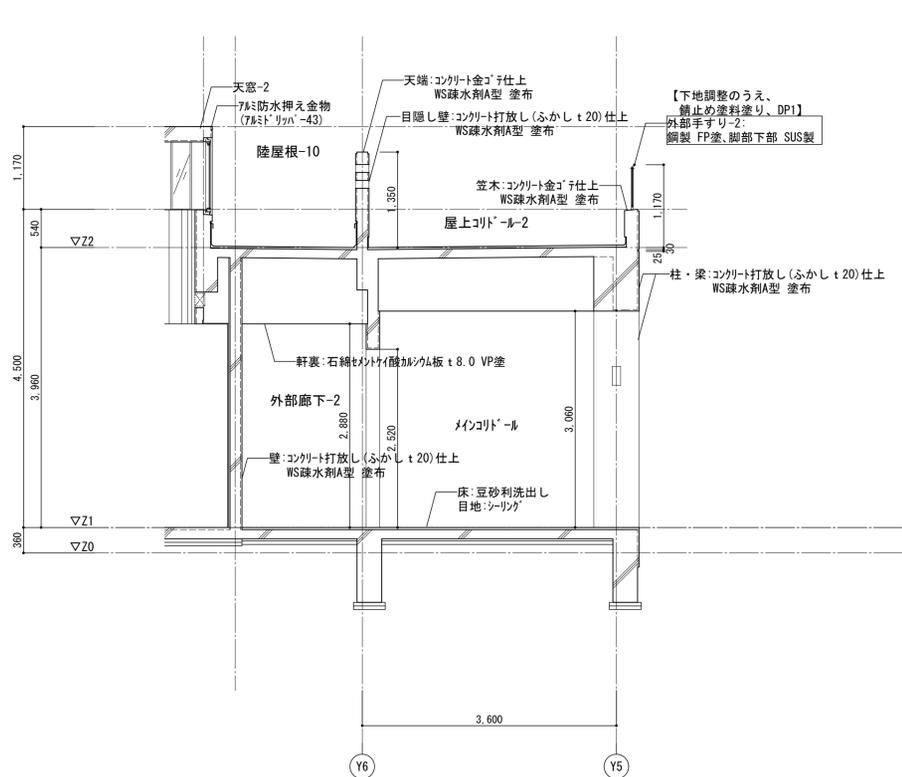
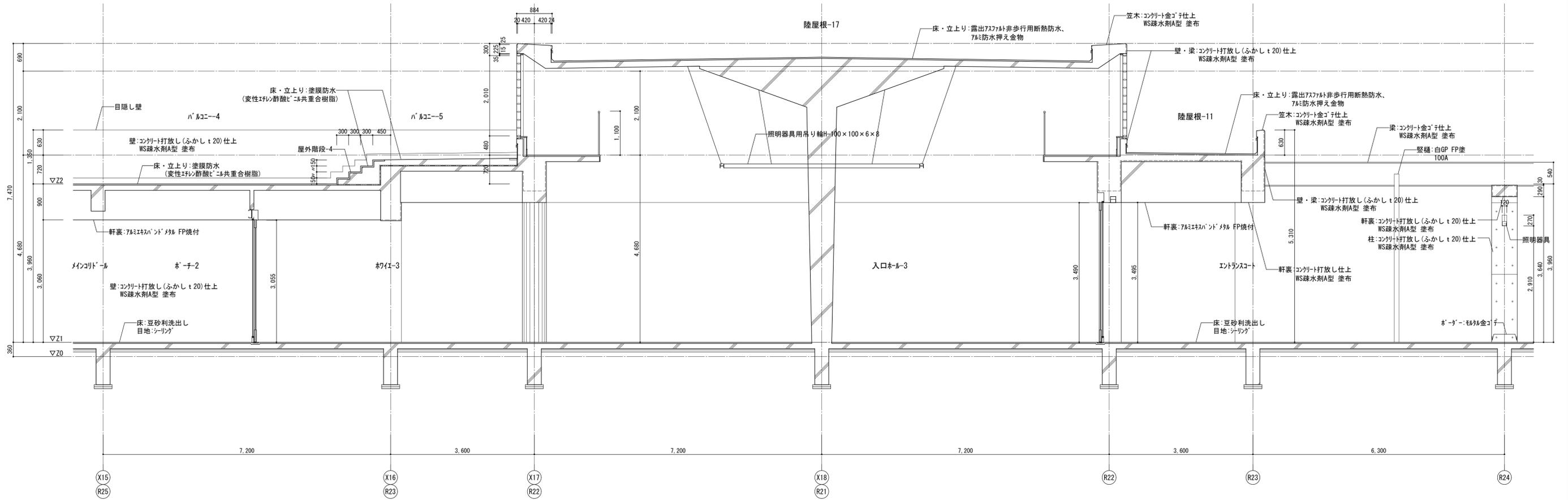
		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【B棟外部等】		図面種別	
						2階平面図		A	
						縮尺 S=1:150 (A3版 50%縮小)		図面番号	
								O 2	



記号	部位	改修前	改修後
①	外壁	コンクリート打放し(ふかし t20) 仕上 WS疎水剤A型 塗布 【高圧水洗浄】	
②	屋根	9t ナルーフ(亜鉛合金板) t0.5 一文字葺	
④	屋外階段	鉄骨製 FP塗	下地調整 (RB種) のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑤	外部手すり	鉄骨製 FP塗、脚部下部 SUS製	下地調整 (RB種) のうえ、錆止め塗料塗りC種、DP1級
⑥	水抜パイプ	SUS304 50A L450	
⑫	Exp. j	SUS製FB t 8 (両面)、シーリング t 25	
⑬	軒裏	コンクリート打放し仕上 WS疎水剤A型 塗布	
⑭	軒裏	7&Mシキボンド マタル FP焼付	
	打継目地	シーリング W25	

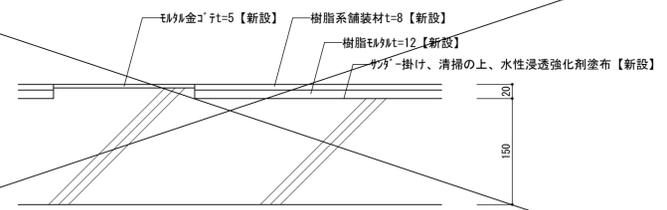
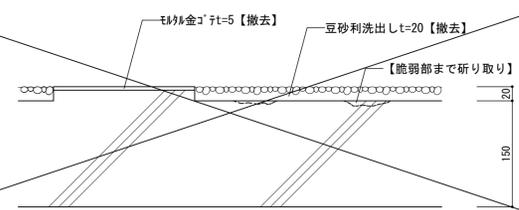
【※※※】：既存に対する工事内容を示す



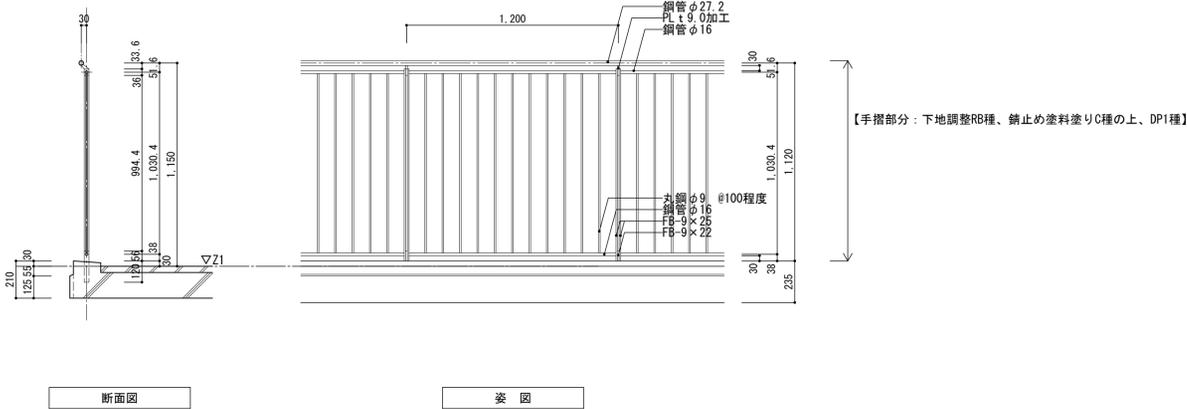
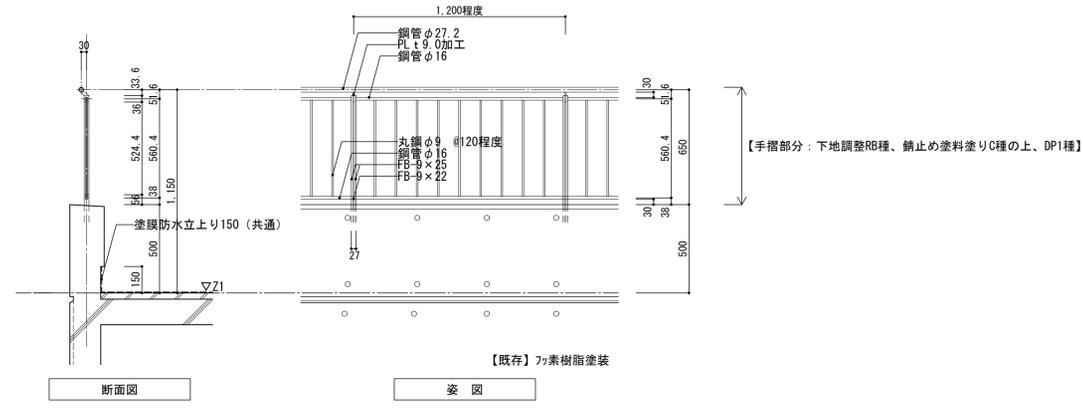


□ : 改修箇所
 [] : 改修内容

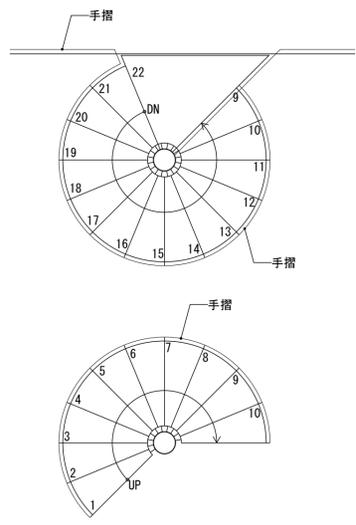
		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図	図面名 【B棟外部等】 矩計図	図面種類 A
					縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号 04



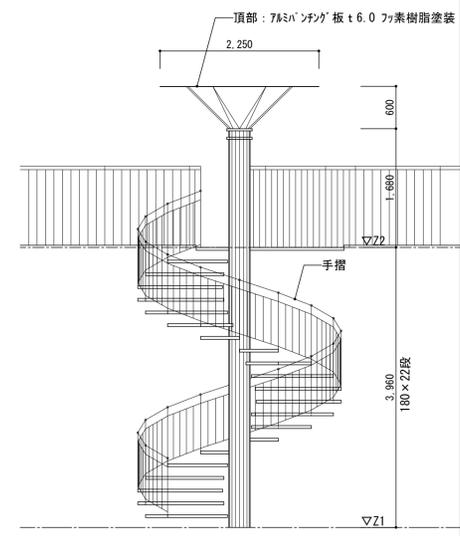
樹脂系舗装材：ポリエチレン+ポリウレタン樹脂系舗装材（ABC/バークコートPE 同等品以上）
水性浸透強化剤塗布：ワ7 原/ガッパリ浸透アクリル樹脂同等品以上



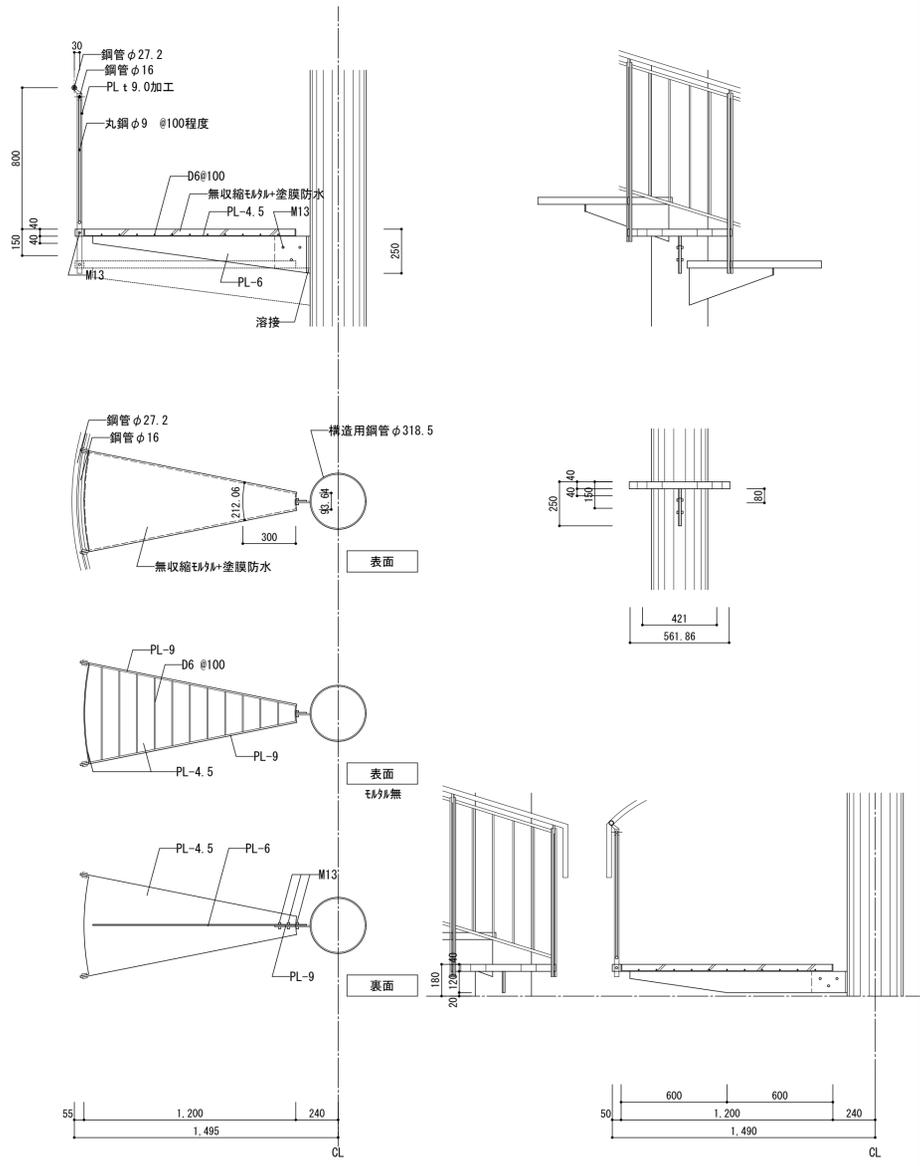
既存鉄部：珪素樹脂塗装 S=1:50



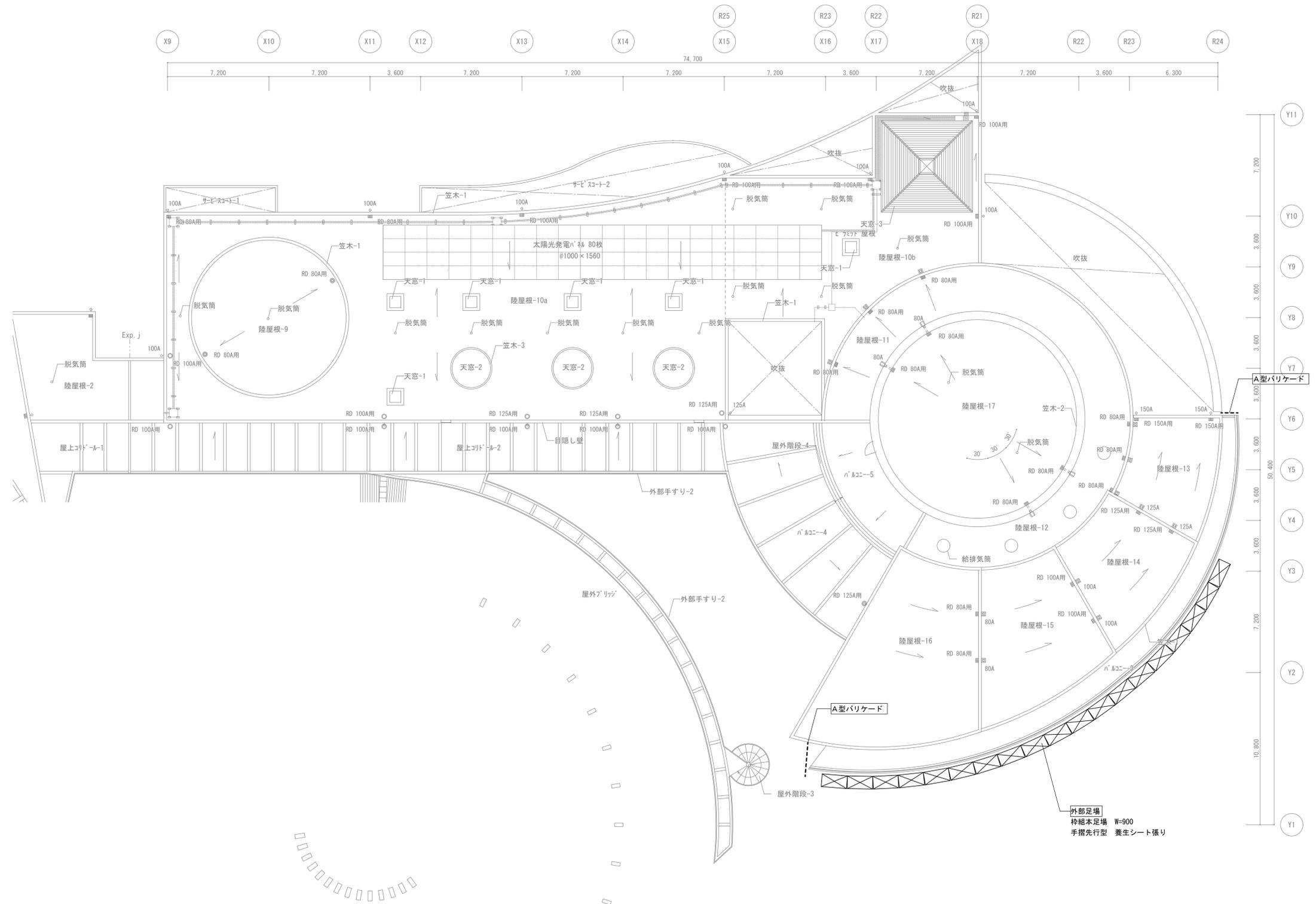
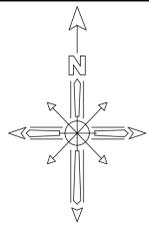
平面図



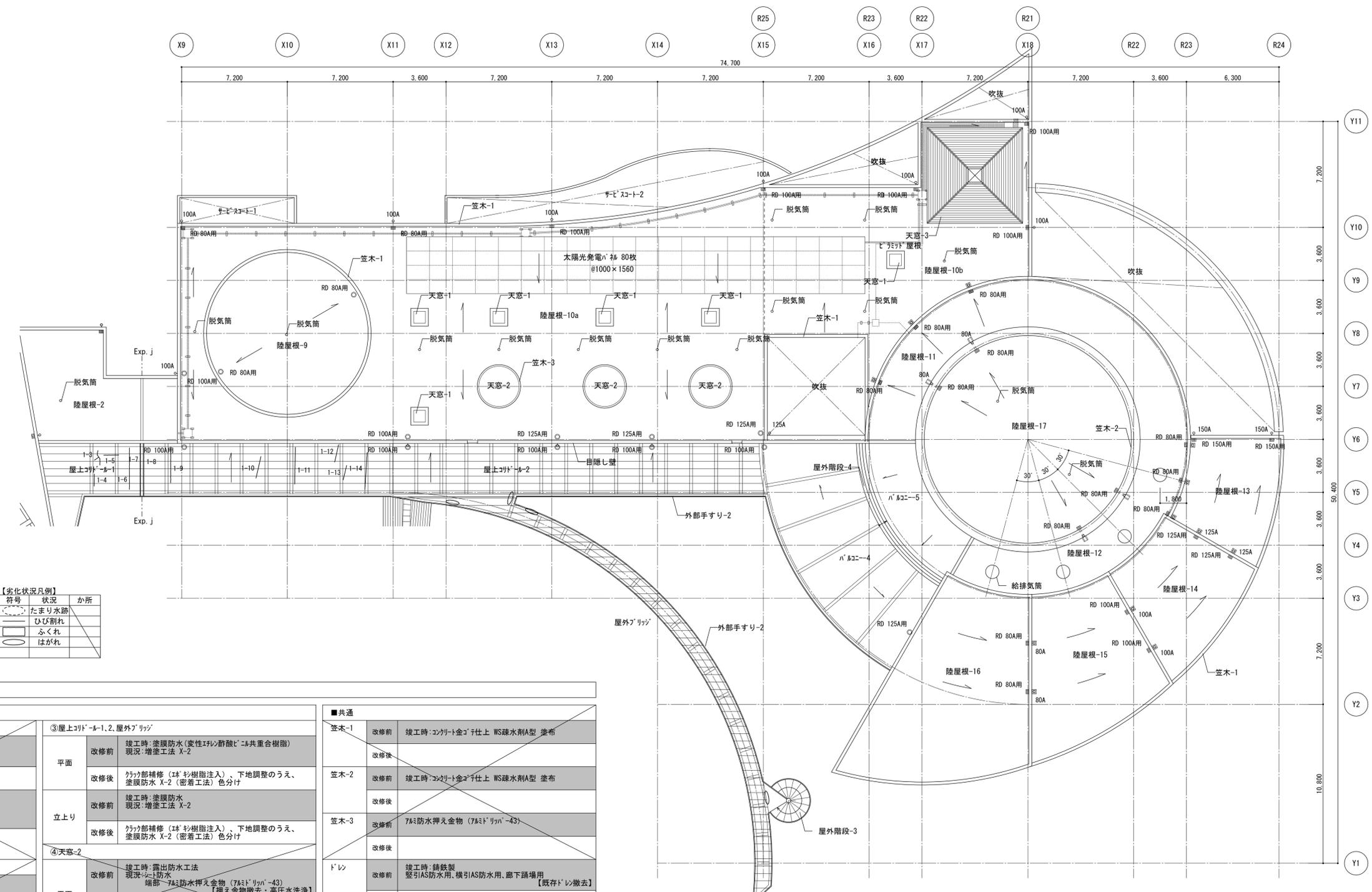
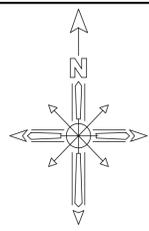
立面図



【手摺部分：下地調整RB種、錆止め塗料塗りC種の上、DP1種】
【鉄部：下地調整RB種、錆止め塗料塗りC種の上、DP1種】
【踏面：高圧水洗浄、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2（密着工法）】
【頂部：下地調整RB種、DP1種】



凡 例	
	工事動線
	枠組本足場 W=900 手摺先行型 養生シート
	A型バリケード
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。



(屋上)

番号	ひび割れ長さ (m)
1-3	1.4
1-4	0.8
1-5	1.0
1-6	2.8
1-7	3.6
1-8	3.6
1-9	2.4
1-10	1.5
1-11	2.5
1-12	1.2
1-13	1.0
1-14	2.5
実測	24.3
合計	31.6

【劣化状況凡例】

符号	状況	か所
○	たまり水跡	
○	ひび割れ	
○	ふくれ	
○	はがれ	

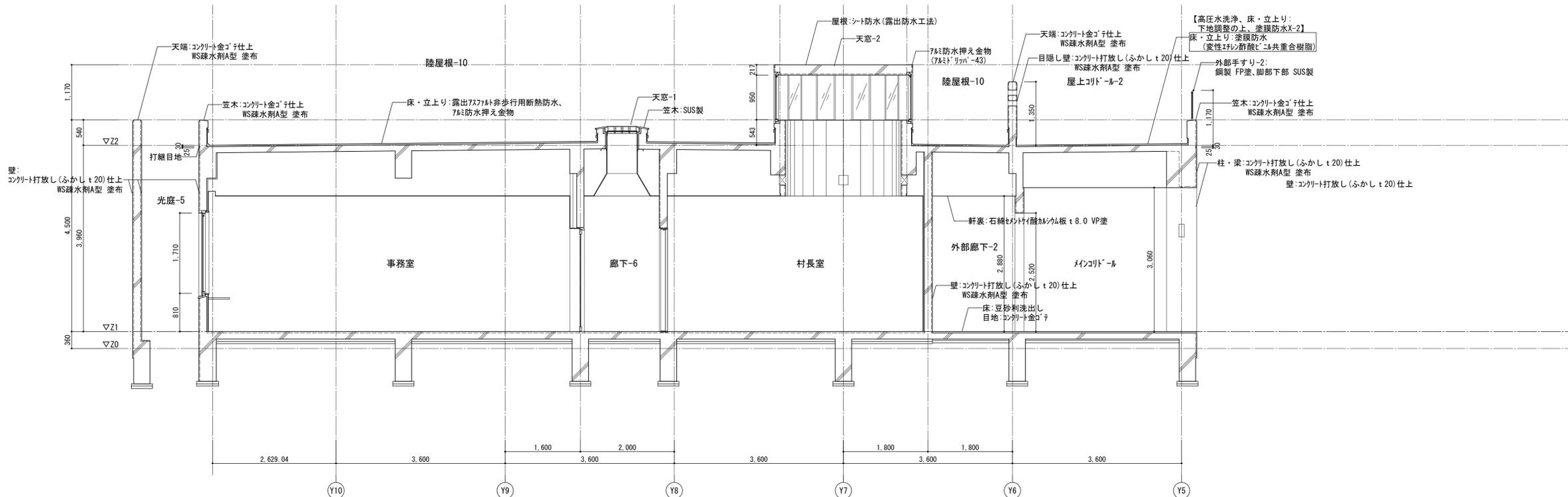
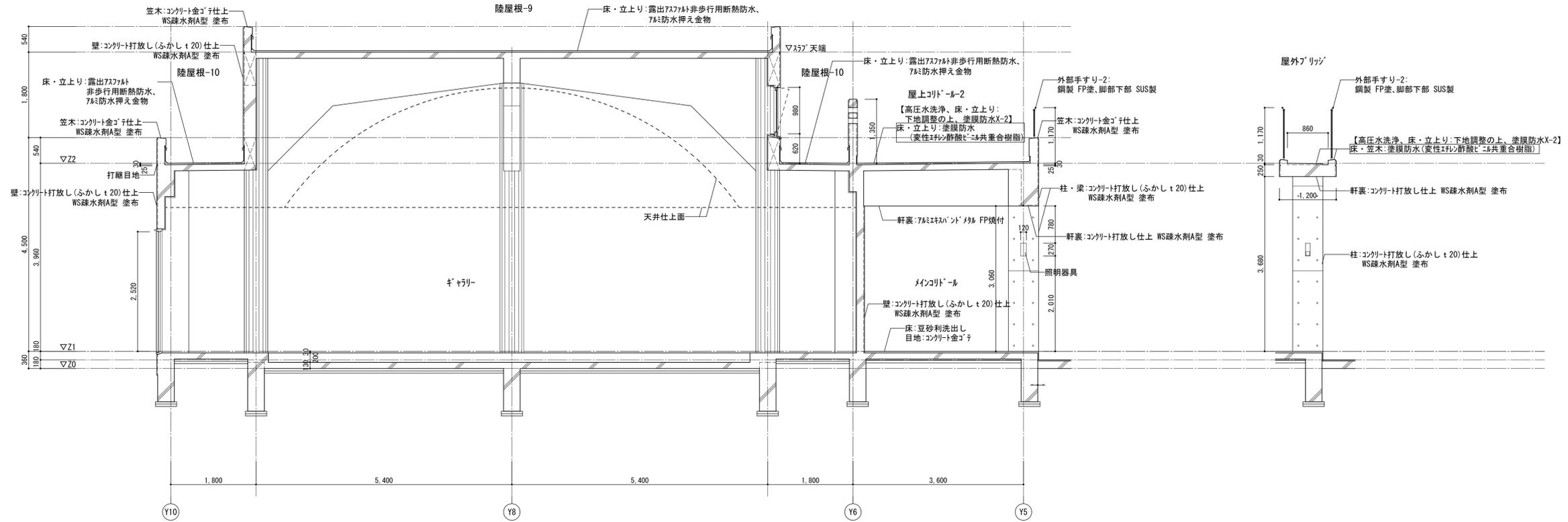
※ひび割れは実測値の30%増し程度あるものとする。
 ※劣化状況は施工時に調査を行ない、補修箇所・工法について監督員と協議すること。
 ◆改修方法 (下地処理方法)
 ・0.2~1.0mm : 樹脂注入工法 硬質系樹脂樹脂注入

■B棟(屋外通路含む)		■共通																									
①陸屋根-9, 10a, 13, 14, 15, 16	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-1</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-1 757mm防水押え金物</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> </table>	改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-1	改修後		改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-1 757mm防水押え金物	改修後		③屋上コリド-1, 2, 屋外ブリッジ	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 塗膜防水(水性EPL酢酸ビニル共重合樹脂) 現況: 増塗工法 X-2</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 塗膜防水 現況: 増塗工法 X-2</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> </table>	改修前	竣工時: 塗膜防水(水性EPL酢酸ビニル共重合樹脂) 現況: 増塗工法 X-2	改修後		改修前	クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け	改修後		改修前	竣工時: 塗膜防水 現況: 増塗工法 X-2	改修後		改修前	クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け	改修後	
改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-1																										
改修後																											
改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-1 757mm防水押え金物																										
改修後																											
改修前	竣工時: 塗膜防水(水性EPL酢酸ビニル共重合樹脂) 現況: 増塗工法 X-2																										
改修後																											
改修前	クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け																										
改修後																											
改修前	竣工時: 塗膜防水 現況: 増塗工法 X-2																										
改修後																											
改修前	クワック部補修(樹脂樹脂注入)、下地調整のうえ、塗膜防水 X-2(密着工法) 色分け																										
改修後																											
②陸屋根-10b	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-2</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-2 757mm防水押え金物</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> </table>	改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-2	改修後		改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-2 757mm防水押え金物	改修後		④天窗-2	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 露出防水工法 現況: 757mm防水 端部: 757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43) 【押え金物撤去・高圧水洗浄】</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> </table>	改修前	竣工時: 露出防水工法 現況: 757mm防水 端部: 757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43) 【押え金物撤去・高圧水洗浄】	改修後													
改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 757mm露出防水 D-2																										
改修後																											
改修前	竣工時: 露出757mm非歩行用断熱防水 現況: 既存撤去の上 757mm露出防水 D-2 757mm防水押え金物																										
改修後																											
改修前	竣工時: 露出防水工法 現況: 757mm防水 端部: 757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43) 【押え金物撤去・高圧水洗浄】																										
改修後																											
Exp. J廻り	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>SUS製 W150 両端 シーリング t25</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td>シーリング t25新設</td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>SUS製 W150 両端 シーリング t25</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td>シーリング t25新設</td> </tr> </table>	改修前	SUS製 W150 両端 シーリング t25	改修後	シーリング t25新設	改修前	SUS製 W150 両端 シーリング t25	改修後	シーリング t25新設	笠木-1	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修前</td> <td>757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43)</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td></td> </tr> </table>	改修前	竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布	改修後		改修前	竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布	改修後		改修前	757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43)	改修後					
改修前	SUS製 W150 両端 シーリング t25																										
改修後	シーリング t25新設																										
改修前	SUS製 W150 両端 シーリング t25																										
改修後	シーリング t25新設																										
改修前	竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布																										
改修後																											
改修前	竣工時: コンクリート金コリ仕上げ WS疎水剤A型 塗布																										
改修後																											
改修前	757mm防水押え金物 (757mmリッパ-43)																										
改修後																											
		ドレン	<table border="1"> <tr> <td>改修前</td> <td>竣工時: 鋳鉄製 壁引AS防水用、横引AS防水用、廊下踊場用 【既存ドレン撤去】</td> </tr> <tr> <td>改修後</td> <td>改修工事用ドレン新設 (鋳鉄製) ・壁引塗膜防水用 100A×4か所</td> </tr> </table>	改修前	竣工時: 鋳鉄製 壁引AS防水用、横引AS防水用、廊下踊場用 【既存ドレン撤去】	改修後	改修工事用ドレン新設 (鋳鉄製) ・壁引塗膜防水用 100A×4か所																				
改修前	竣工時: 鋳鉄製 壁引AS防水用、横引AS防水用、廊下踊場用 【既存ドレン撤去】																										
改修後	改修工事用ドレン新設 (鋳鉄製) ・壁引塗膜防水用 100A×4か所																										

【※※※】: 既存に対する工事内容を示す

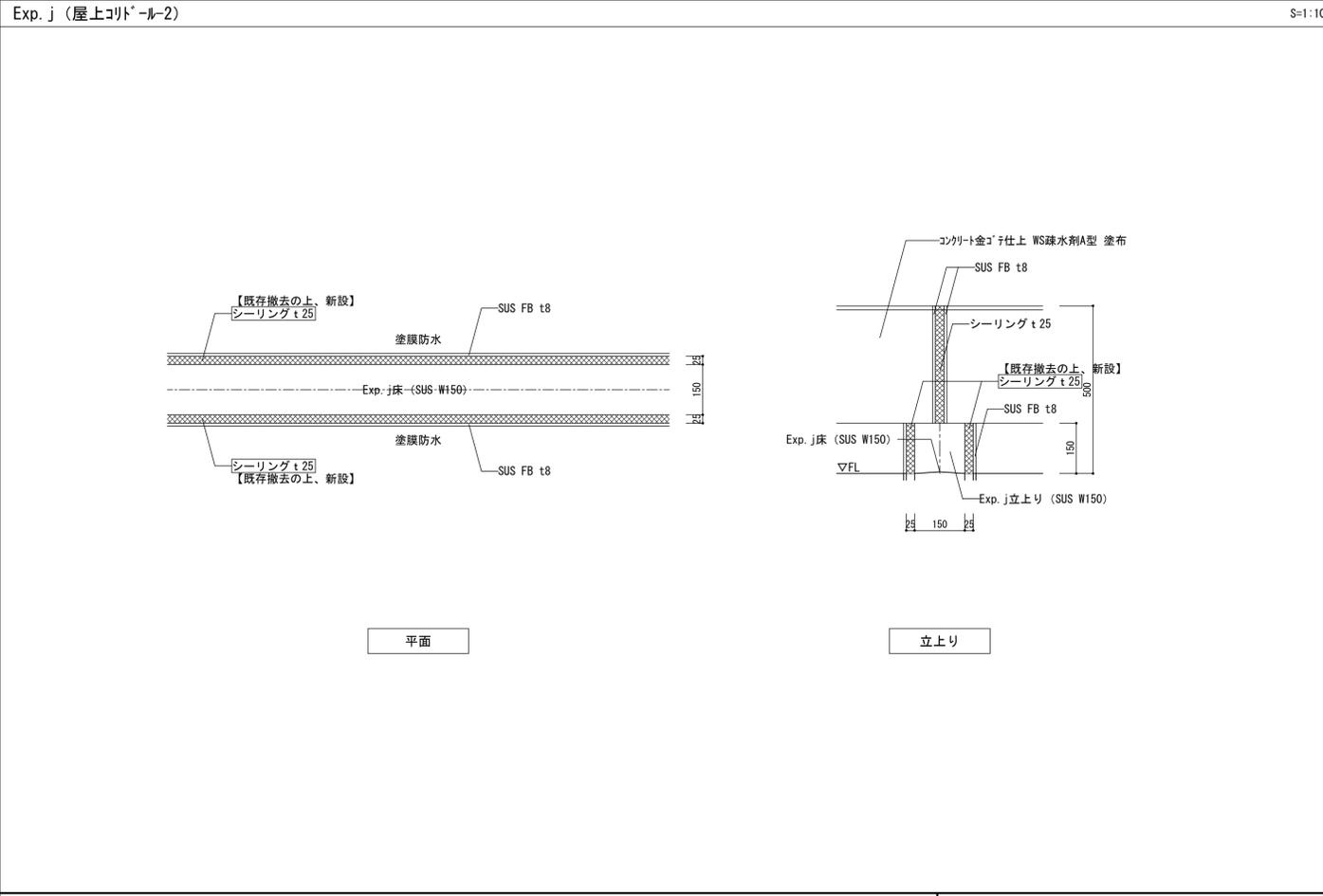
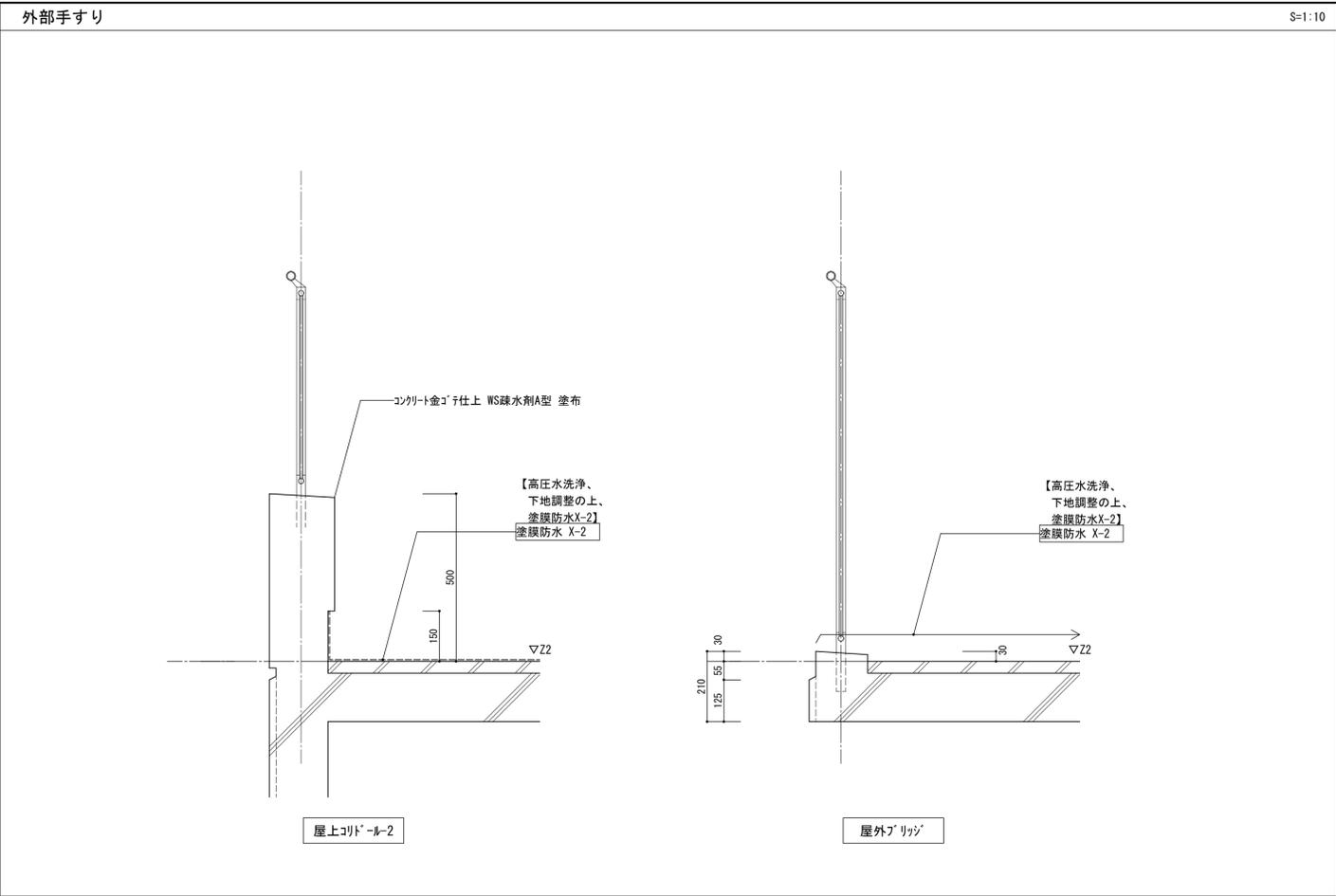
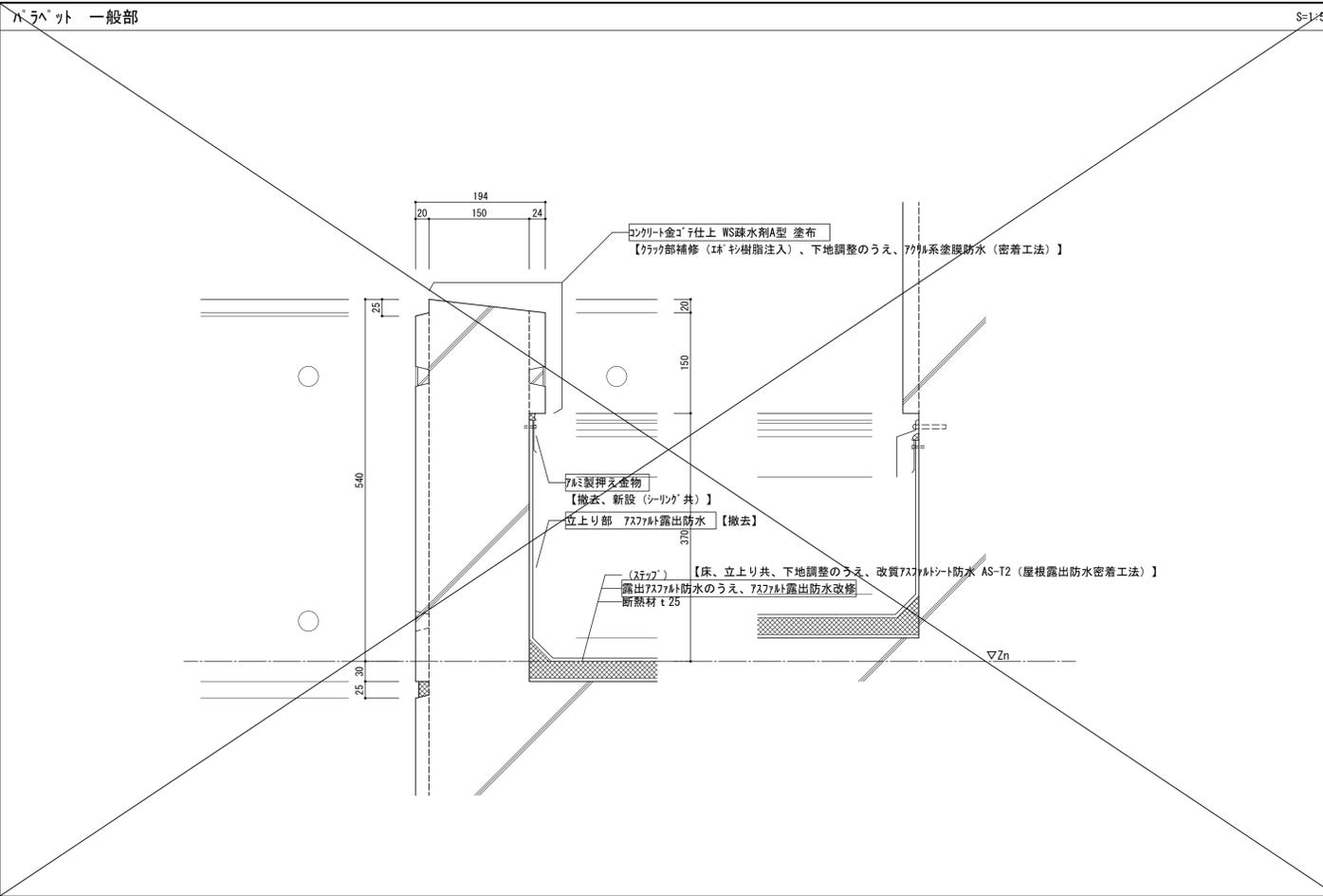
【※※※】: 既存に対する工事内容を示す

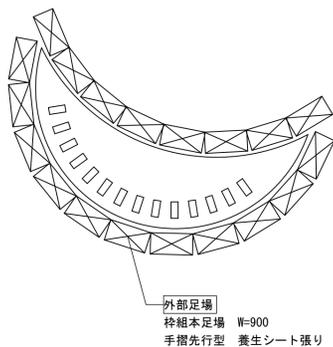
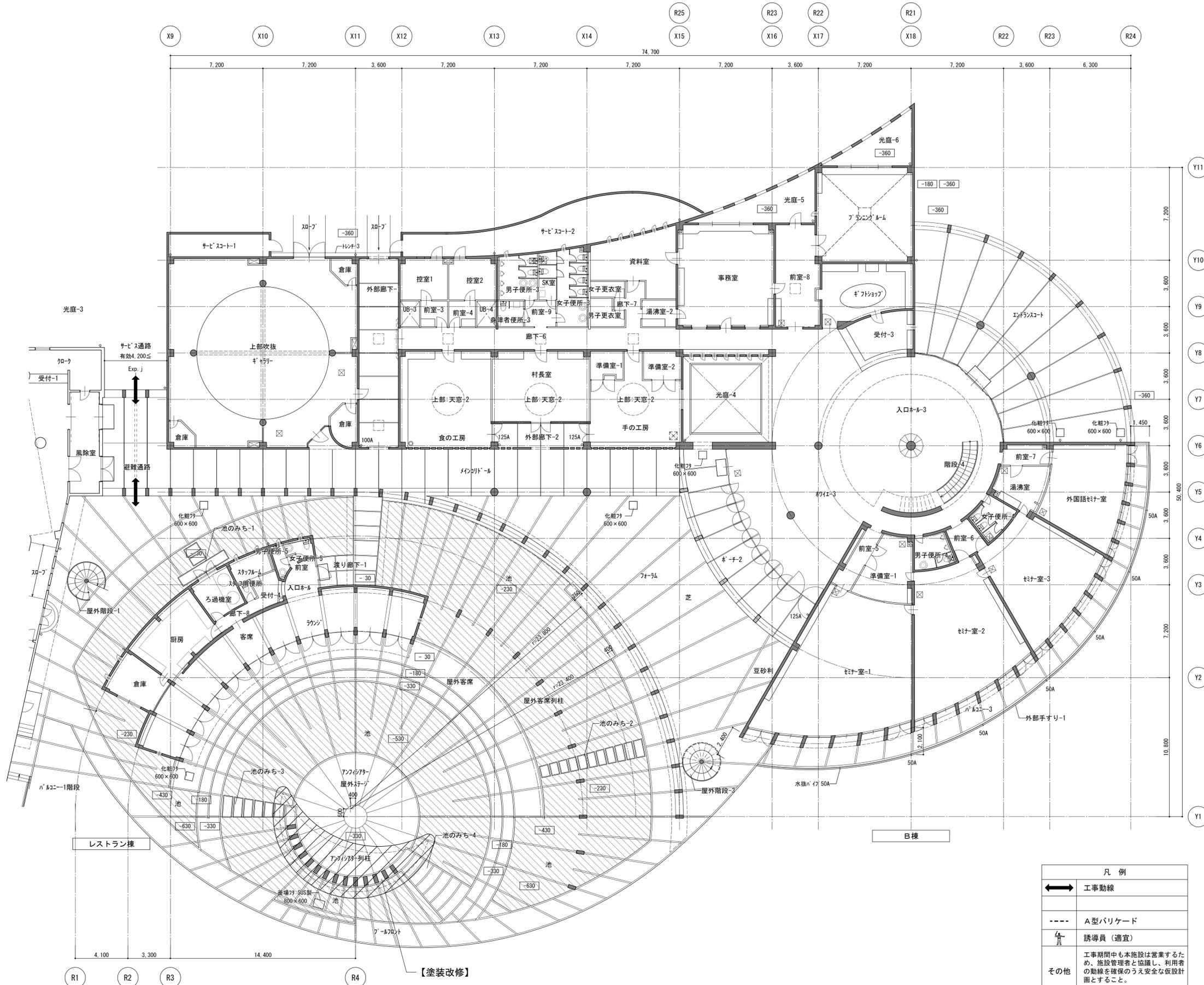
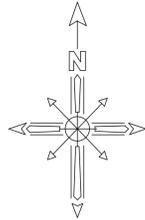
防水改修範囲③



□ : 改修箇所
 [] : 改修内容

		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【B棟防水等】		図面種別	
						矩計図		A	
						縮尺 S=1:50 (A3版 50%縮小)		図面番号	
								02	

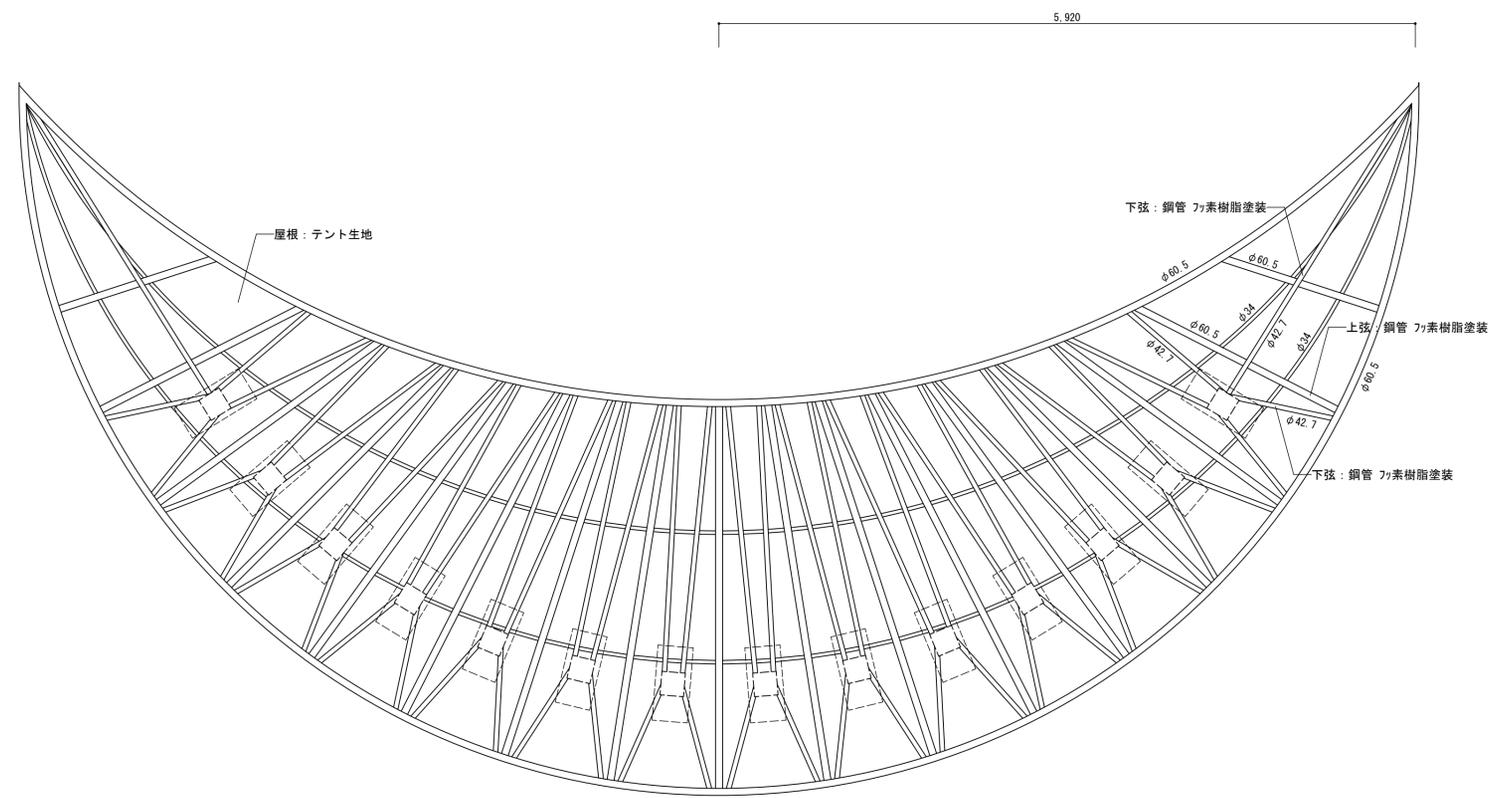




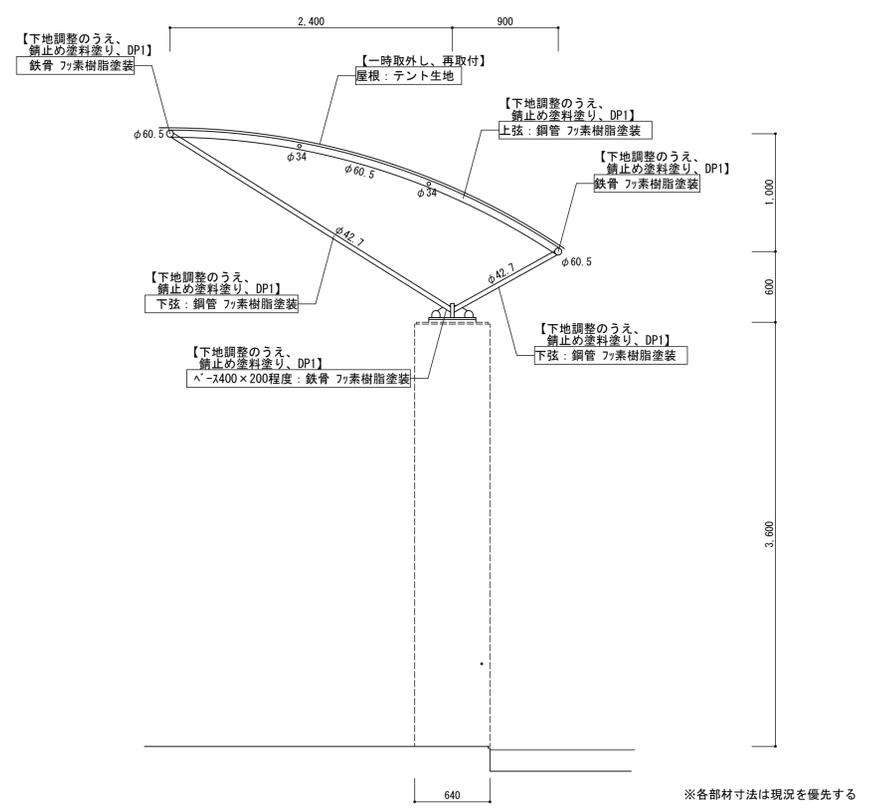
仮設計画図 (参考図)

凡例	
	工事動線
	A型バリケード
	誘導員 (適宜)
その他	工事期間中も本施設は営業するため、施設管理者と協議し、利用者の動線を確保のうえ安全な仮設計画とすること。

[凡例]	
	: 改修箇所
	: 改修内容

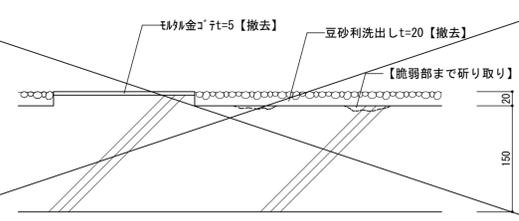


見上図

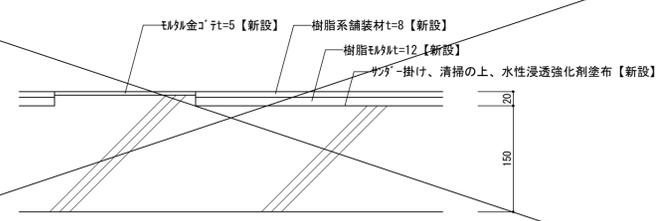


断面図

洗い出し部【改修前】



洗い出し部【改修後】



樹脂系舗装材：*エポキシ+ウレタン樹脂系舗装材（ABC/ハ-コートPE 同等品以上）
水性浸透強化剤塗布：ヤブ/原/カ/リ/浸透/ライ/等品以上

		平成31年度 七ヶ浜国際村外壁等改修工事		設計図		図面名 【アンフィシアター】		図面種別	
						雑詳細図		A	
						縮尺 S=図示 (A3版 50%縮小)		図面番号	
								02	